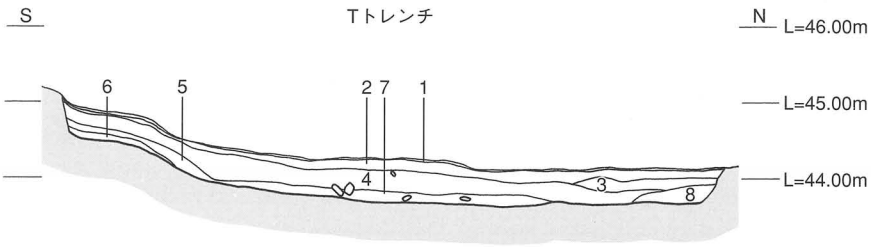
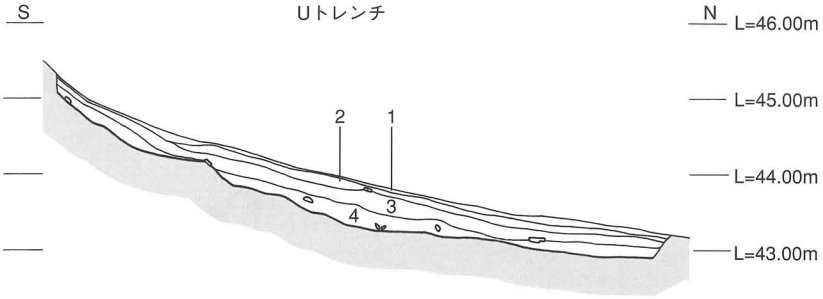
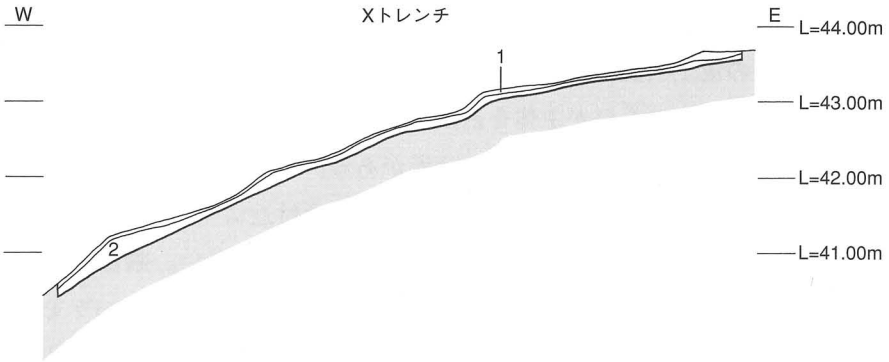


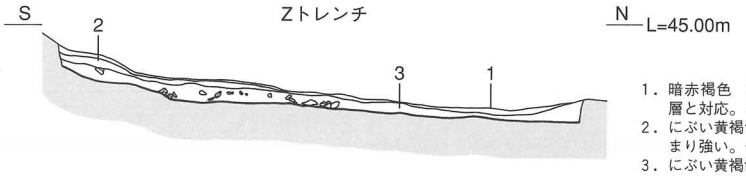
1．暗赤褐色　5YR3/2　表土（各トレンチ第１層と対応。しまり弱い。）
2．にぶい黄橙色　10YR6/3　砂質土（流土。粘性弱い。）
3．黄褐色　10YR5/6　砂質土（流土。粘性弱い。）
4．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土（流土。粘性弱い。）
5．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（流土。粘性極めて弱い。）
6．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（流土。粘性弱い。）
7．にぶい黄褐色　10YR4/3　砂質土（流土。粘性やや強い。埴輪片が出土。）
8．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土（流土。粘性弱い。）



1．暗赤褐色　5YR3/2　表土（各トレンチ第１層と対応。しまり弱い。）
2．にぶい黄橙色　10YR6/3　砂質土（流土。粘性ややあり。しまり弱い。埴輪片が出土。）
3．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土（流土。埴輪片が１号墳裾付近を中心に出土。）
4．にぶい黄褐色　10YR4/3　砂質土（流土。埴輪片が１号墳裾付近を中心に出土。）



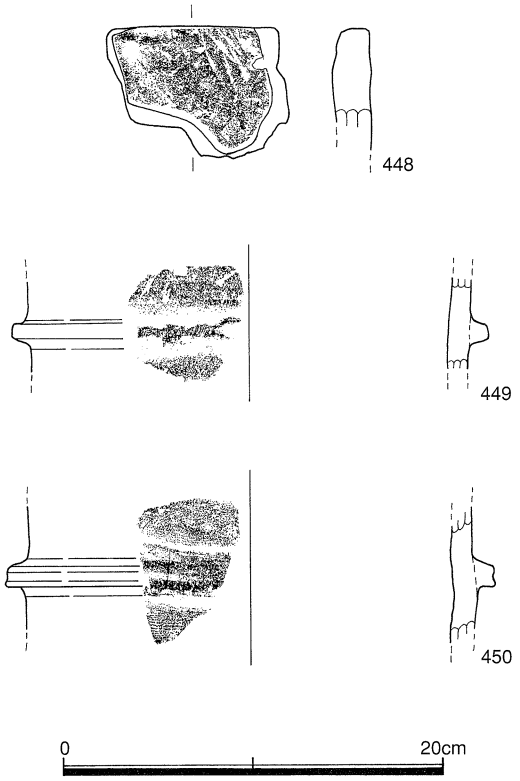
1．明赤褐色　5YR3/2　表土（各トレンチ第１層と対応。）
2．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（流土。しまり弱い。Oトレンチ２層と対応。礫を５％含む。φ＝1～3㎜の白色系砂岩を２％未満およびφ＝１～３㎜の灰色の砂岩を１％未満含む。）



1．暗赤褐色　5YR3/2　表土（各トレンチ第１層と対応。しまり弱い。）
2．にぶい黄褐色　10YR5/3　砂質土（流土。しまり強い。ややグライ化が見られる。）
3．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土（しまり強い。１号墳からの葺石材の流入が顕著、埴輪片を少量出土。）

0　5m

第56図　T・U・X・Zトレンチ土層断面図



第57図　Ｚトレンチ出土埴輪

包含層出土埴輪（第58図）

墳丘外表面および墳丘調査区の流土（表土）から埴輪片を採集している。出土した円筒埴輪片はいずれも小片であるが、口径25～30cm前後のものが主体を占めるものと推定される。口縁端部は面取り調整を施すタイプと、端部内面側を若干摘み上げるタイプの２者がある。胴部には断面台形状を呈するタガが巡るが、その条数については不明である。器面調整は、口縁部外面付近については１次調整として斜位のハケメ調整を施したのち、Ａ種ヨコハケによる２次調整を加える例が多い。胴部中位は比較的ストロークの長いＡ種ヨコハケを主体とする。胴部下位から底部外面にかけてはタテハケを基本としている。以上より出土した円筒埴輪は川西編年のⅡ期後半に比定できるものと判断される（川西 1978）。

円筒埴輪の他、朝顔形埴輪、家形埴輪、盾形埴輪の破片、靫形埴輪の一部である可能性が考えられる形象埴輪小片等が出土した。このうち形象埴輪片の出土は後円部墳丘斜面と後円部墳頂主体部の盗掘坑埋土中に限定されており、基底部は確認していないものの、その出土状況から判断して本来は後円部墳頂に樹立していたものと推定される。

引用・参考文献

青柳　泰介　1995「家形埴輪の製作技法について」『日本の美術　No.348　家形埴輪』至文堂
滝　　斎　2005「水の祭祀場を表した埴輪と清水施設」『水と祭祀の考古学』学生社
高橋　克壽　1988「器財埴輪の編年と古墳祭祀」『史林』第71巻第２号
宮本長二郎　1995「古墳時代の家形埴輪」『日本原始古代の住居建築』中央公論美術出版社

第58図　包含層出土埴輪

大代古墳（前方後円墳：１号墳）の調査

墳丘構造（第２・３図）

墳丘斜面に直交あるいは平行に合計20ヵ所の試掘トレンチを設定し、墳丘規模および構造に関する調査を実施した。

墳丘形態は前方後円墳である。墳丘規模は全長約54m、後円部南北径約31m、同東西径約45.0m、前方部長約23m、括れ部第１段裾幅約18m、前方部第１段前面幅約21mである。墳丘高は後円部約6.7m、前方部約3.3mを測る。括れ部に張り出し部はない。

前方部、後円部ともに２段築成である。各段の規模は、後円部第１段裾外周径約40m、第１段テラス幅約1.5m、第１段テラス外周径約33m、後円部第２段裾外周径約31m、後円部墳頂（主体部周辺）平坦面直径約12mである。前方部第２段前面幅約12m、前方部平坦面前面幅約７m、括れ部第１段テラス外周幅約15m、括れ部第２段裾約10mを測る。

墳丘構造は前方部前面および後円部北側では、東西側面における第１段テラス裾ラインが墳丘裾となっており、前方部前面および後円部北側では第１段テラス外側に掘割溝を形成するという特異な墳丘構造を成し、東西側面における墳裾ラインは南北それぞれの掘割溝と連結収束している。これは古墳が立地する尾根の地形的条件により規制を大きく受けた結果によるものと思われるが、また東西側面をより壮大にみせるための配慮とも推定される。墳丘は基本的に地山削り出しで整形しており、盛土は補完的に用いられているものと考えられる。またトレンチの断面観察においては明瞭な版築状況は確認できない。

墳裾、および第１段テラスにいたる斜面裾部では一部で葺石を検出した。葺石はその出土状況から墳丘斜面全体にではなく、裾部を列石状に区画する構造をとる。和泉砂岩を主体とする割石と河原石を併用し、基底石の上に葺石を積み上げ、各段墳丘斜面部裾部外周に葺石を貼り付けて巡らせる。東側括れ部では河原石の割合が高いのに対し、前方部前面では逆に割石が多く用いられる傾向が認められた。葺石構築時における作業工程の一端を示唆している可能性がもたれる。また裾部を区画する基底石に人頭大程度のやや大型材を使用する傾向も認められる。

第１段テラス上、および前方部第２段前面墳頂平坦面において円筒埴輪の基底部を確認した。基底部は中心点間の距離がいずれも約90cmを測り、一定の基準にもとづいて埋設されたものとみられる。出土した円筒埴輪片はいずれも小片であるため、詳細のわかるものは少ない。円筒埴輪口縁部については口径を計測しうる例が殆ど出土していないが、25～30cm前後に収まるものが主体を占めるものと推定される。口縁端部は面取り調整を施すタイプと、端部内面側を若干摘み上げるタイプの２者がある。胴部には断面台形状を呈するタガが巡るが、その条数については不明である。透かし孔は円孔に復元されるもの数点を確認している。器面調整は、口縁部外面付近については１次調整として斜位のハケメ調整を施したのち、Ａ種ヨコハケによる２次調整を加える例が多い。胴部中位は比較的ストロークの長いＡ種ヨコハケを主体とする。胴部下位から底部外面にかけてはタテハケを基本としている。以上より大代古墳出土の円筒埴輪は川西編年のⅡ期後半に比定できるものと判断される（川西 1978）。

このほか墳丘調査区の流土内からは朝顔形埴輪、家形埴輪、盾形埴輪の破片、靫形埴輪の一部である可能性が考えられる形象埴輪小片等が出土した。このうち形象埴輪片の出土は後円部墳丘斜面と後円部墳頂主体部の盗掘坑埋土中に限定されており、基底部は確認していないものの、その出土状況から判断して本来は後円部墳頂に樹立していたものと推定される。

竪穴式石室の構造（第59～64図）

後円部墳頂中央部において南北を主軸とする竪穴式石室１基を検出した。石室内には刳抜式舟形石棺を安置する。後世の盗掘時に石室の上半部分が破壊を受けており、上部構造を窺うことはできない。また石棺も蓋は遺存していなかった。

墓壙は南北約7.4m、東西約4.5m、深さ約80cmを測る長方形状の平面形を呈し、地山を約50°の角度で斜位に掘り込んでいる。石室は内法で長さ3.7m、北小口幅1.1m、南小口幅1.0mで、北小口側がやや広くなる。主軸方向はN-10°-Eで、ほぼ南北方向を志向する。壁体は結晶片岩板石による長手積みによって構築されており、北小口部で２段約10cm、南小口部で７段約35cmが遺存する。残存部をみる限り、壁体はほぼ垂直に積まれている。

壁体に用いられている結晶片岩は徳島平野、吉野川南岸の眉山山麓ないし鮎喰川周辺において採取されたものと推定される。詳細に観察すると、これら結晶片岩はさらに緑色片岩、紅簾片岩、雲母片岩、緑泥片岩の４種に細分することが可能である。上記４種の比率は、緑色片岩70.5%、紅簾片岩27.9%、雲母片岩0.8%、緑泥片岩0.8%であり、大代古墳では緑色片岩が主体を占めていることが判る。

主体部の構築順序は以下のように復元される。まず墓壙中央底面に小型の河原円礫（和泉砂岩）を多く含む肌理の粗い粘質土を厚さ約15～20cm程度敷き、礫床とする。礫床上に石棺を安置し、その外周囲に棺身中位まで拳大の河原円礫（和泉砂岩）を置き石棺を固定する。最後に石棺の四方を囲うように円礫上に結晶片岩板石を積み上げて石室を構築する。なお壁体の控え積みには持ち送りが認められる。控え積みの結晶片岩板石間には肌理の粗い粘質土の充填も確認された。石室上部の構造は不明であるが、石室上半部は控え積みの板石が中央に向けて求心状に上方に一定の傾斜角を有することから、ドーム状となる可能性がもたれる。

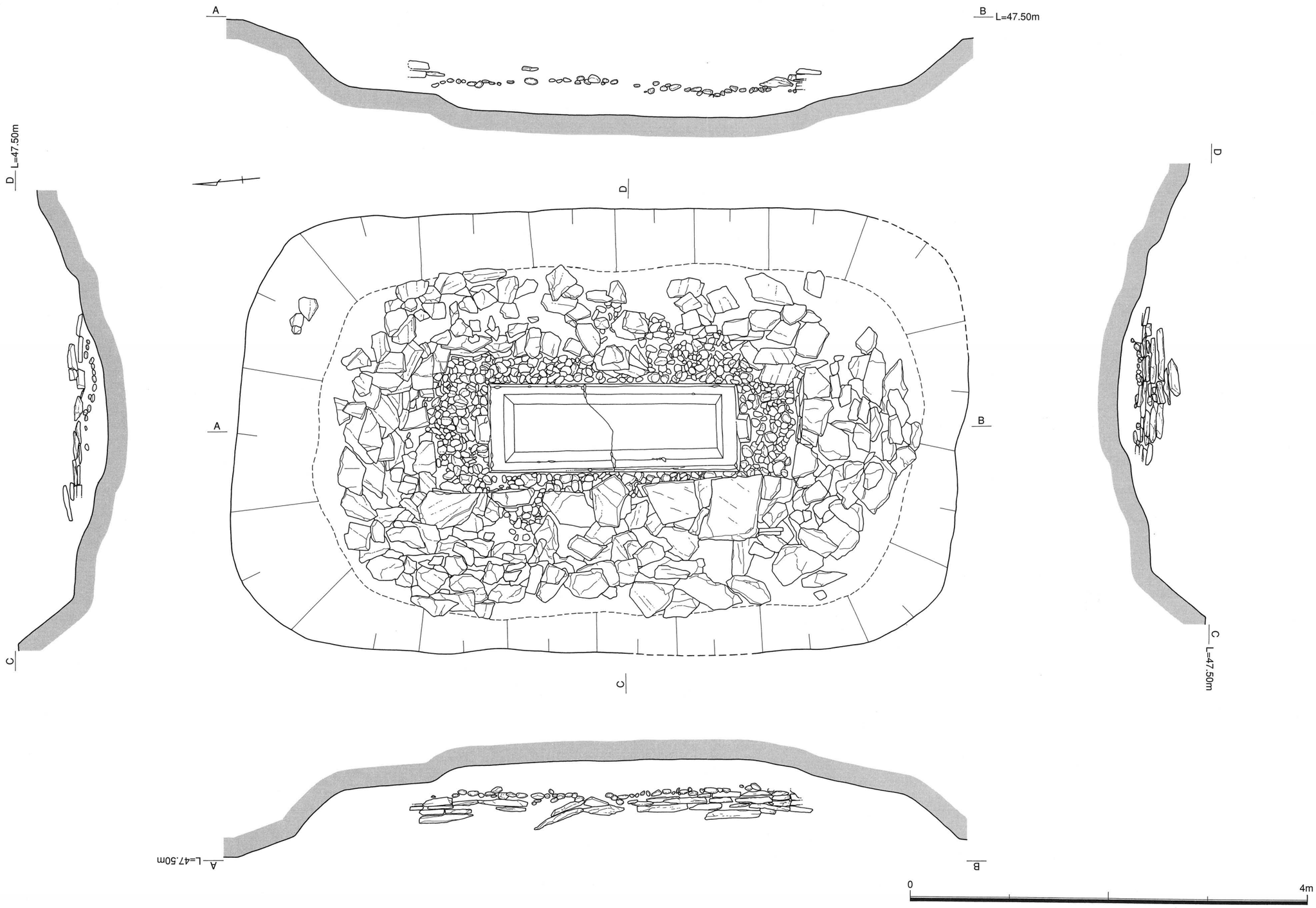
石棺の形態（第66図）

石棺は竪穴式石室のほぼ中央に安置されている。石室の長軸側壁と棺身外側面間が20cm未満と狭いのに対し、南北両小口部では壁体との間に約60cmの空間が存在している。石棺規模は縄掛突起を含む全長が2.84m、内法長2.23m、全幅87cm、内法上端幅66cm、深さは約42cm、同内法24cmを測る。

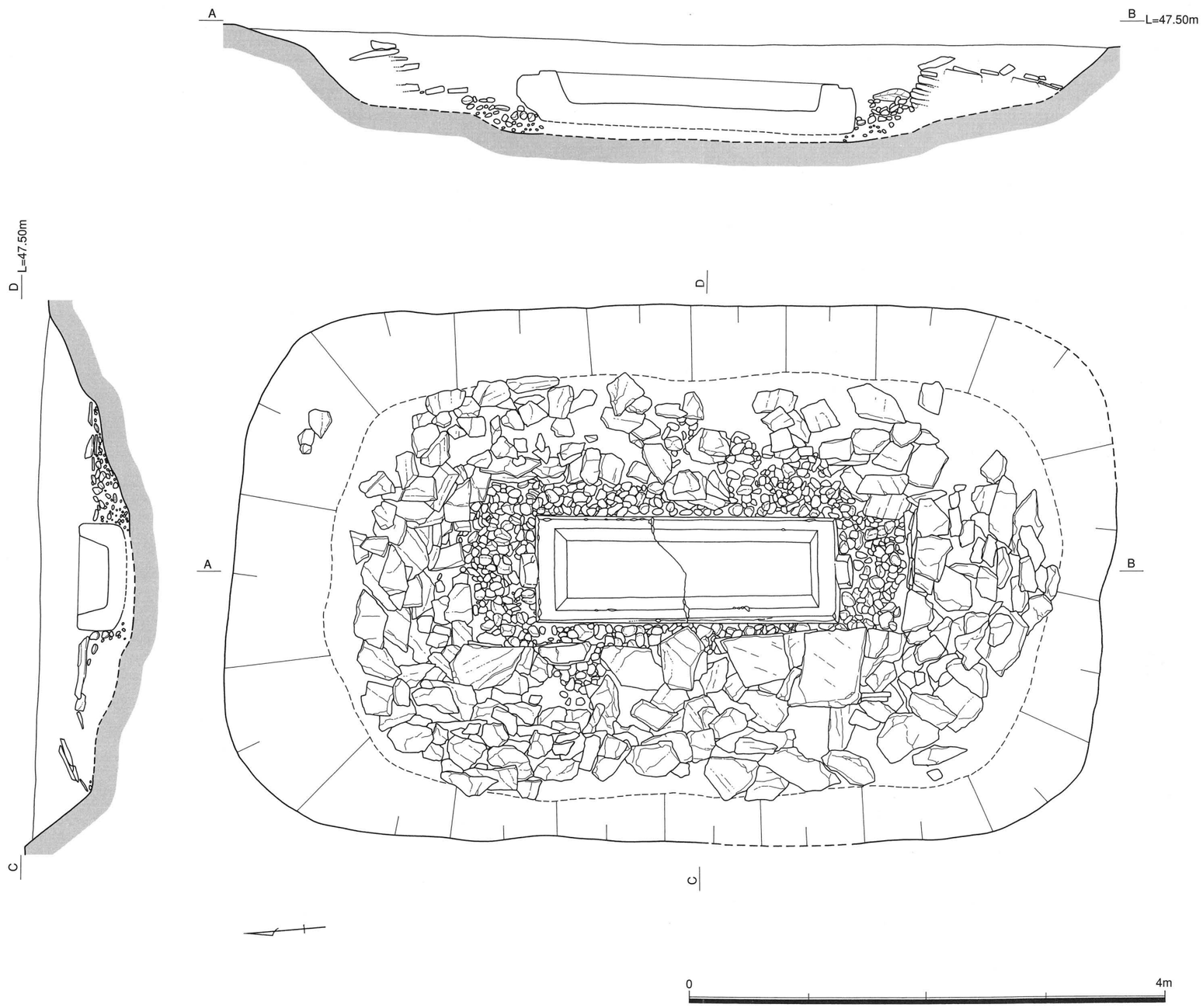
両小口部外側面にそれぞれ縄掛突起を有し、四壁は直線的な面加工を基調としている。外側面はほぼ垂直に立ち上がり、底面短軸の外縁部にのみ緩い曲面加工を施して底部を舟底状に仕上げている。内側面は両長軸側面および北小口側面が床面に向けて直線的に若干傾斜をもたせているのに対し、南小口側面のみほぼ垂直に立ち上げる。床面はフラットに整形されており、特徴的な形態を示す。石枕状のレリーフは認められない。なお内側面の傾斜角は南半部分が比較的緩くなっている。上記諸属性は刳抜式舟形石棺の特徴を備えているといえよう。

棺石材は肉眼観察によれば、香川県さぬき市（旧・大川郡）津田町火山に産する白色凝灰岩である可能性が強い。香川県さぬき市（旧・大川郡）の大川町と津田町の町境（JR讃岐津田駅南）にある標高約228mの火山（ひやま）山腹から相地峠北麓にかけては「白粉石」とよばれる石英粗面岩質の凝灰岩が産出することで知られる。この凝灰岩は白～薄赤茶色を呈し、ザクロ石を特徴的に含む。

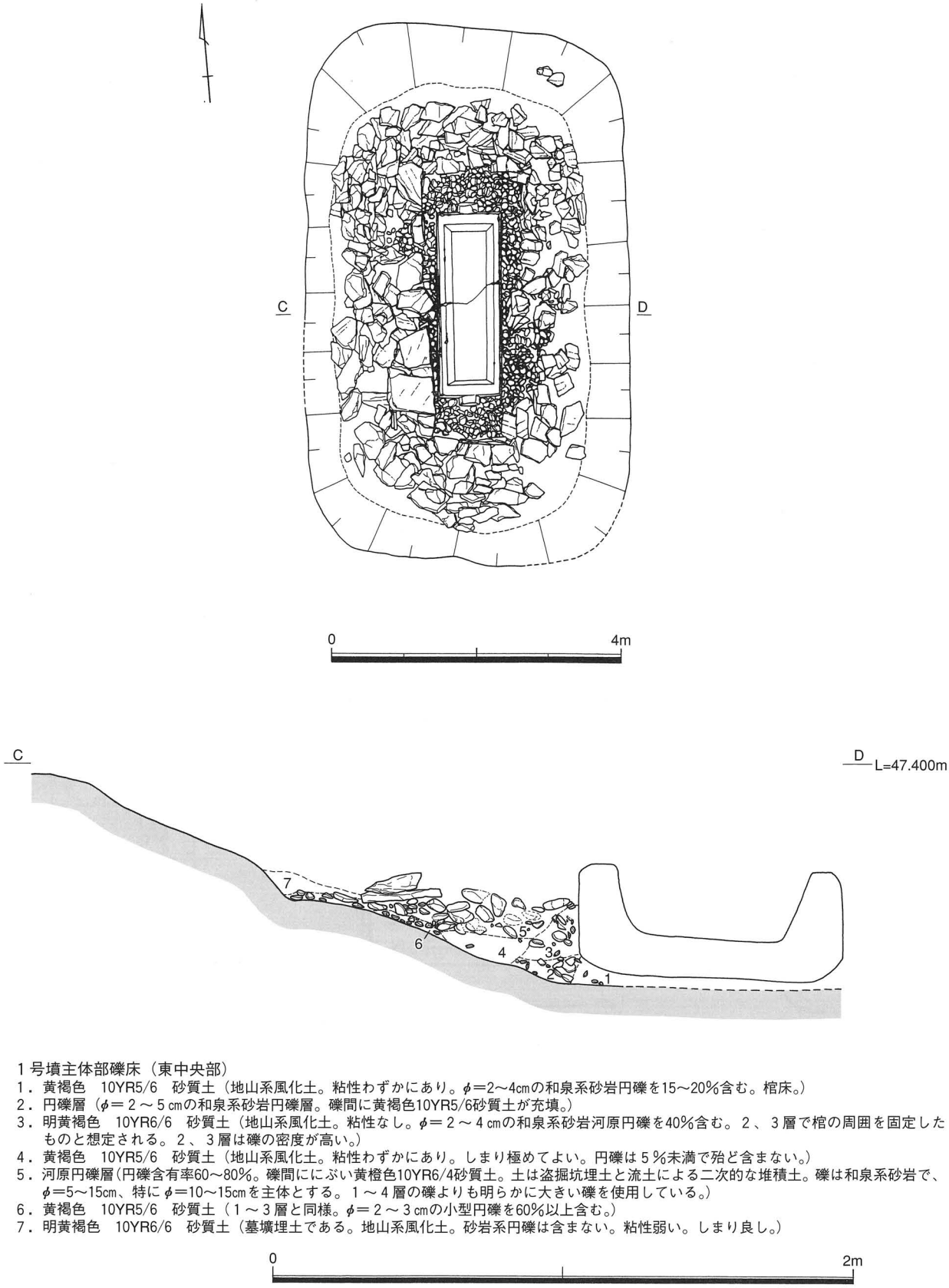
大代古墳出土の石棺は、主に石英・長石からなる白色粗粒の砂～小礫、および薄赤～薄茶色の細粒シルトで構成されている。石棺長軸に沿って平行ラミナや級化構造などの堆積構造が観察される。凝灰物質を含む礫層、砂層、シルト～泥層から成り、各層とも特徴的にザクロ石を含んでいる（横断道調査概



第59図　大代古墳石室平・立面図



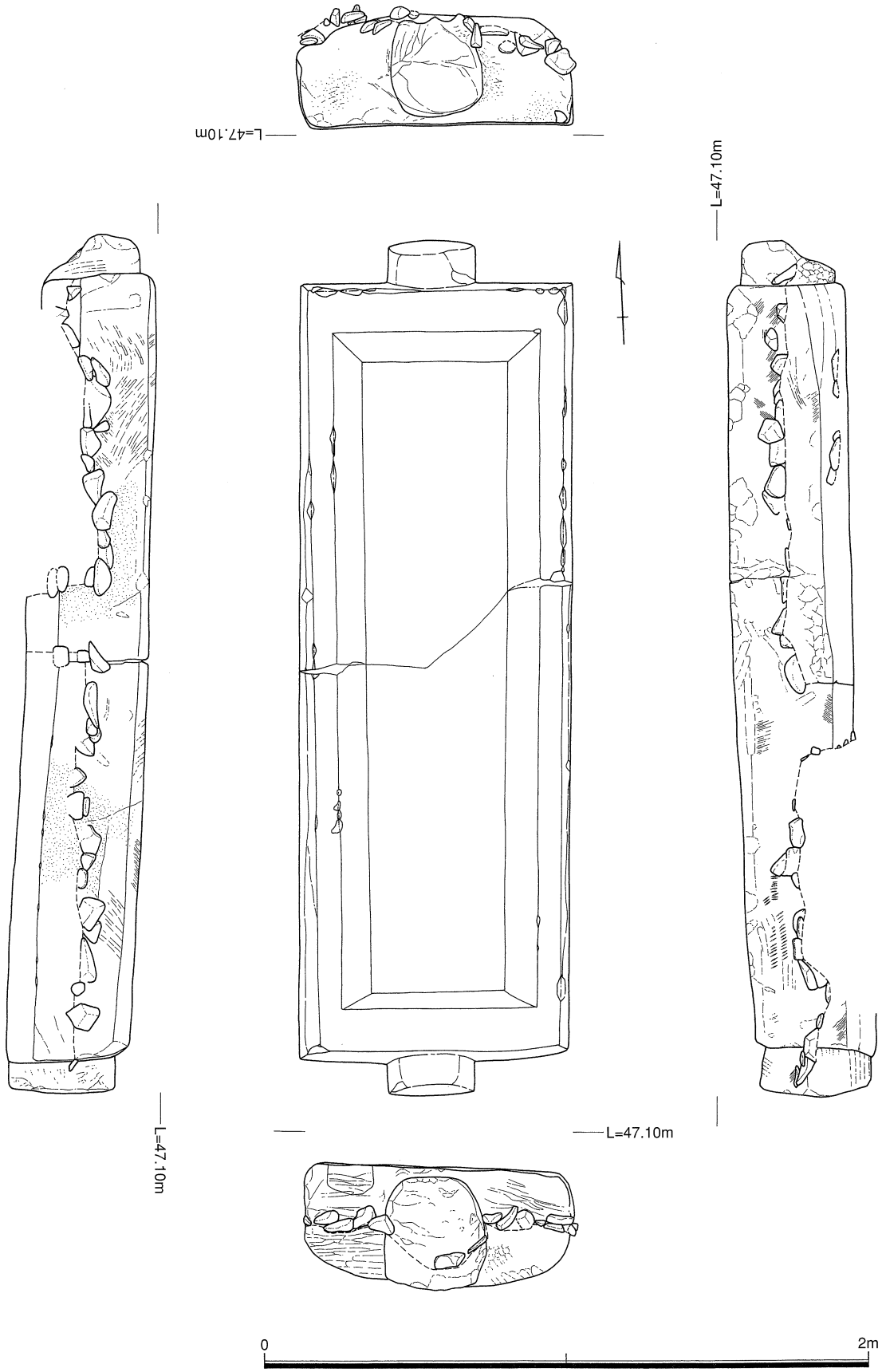
第60図　大代古墳主体部平・断面図



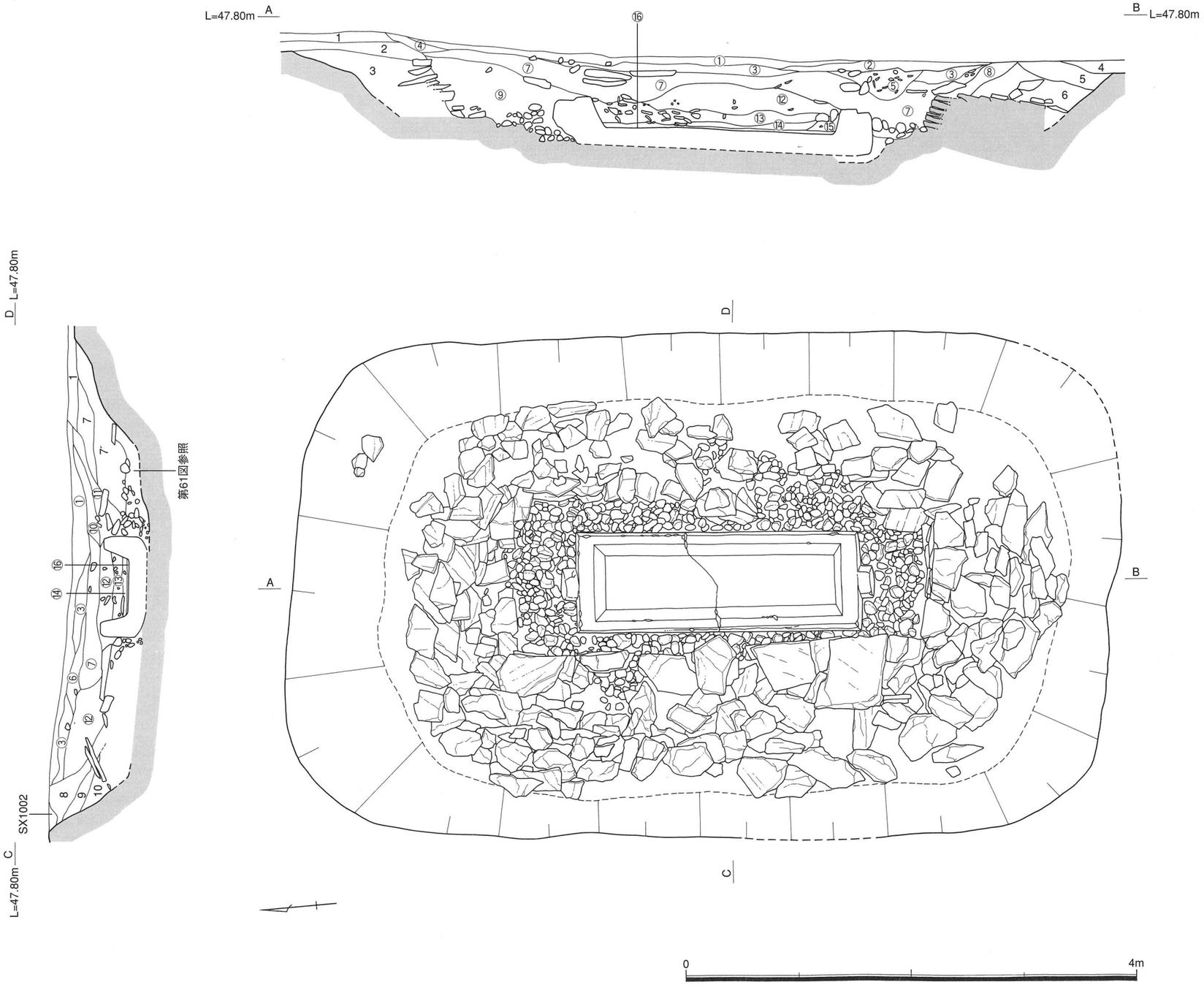
1号墳主体部礫床（東中央部）

1．黄褐色　10YR5/6　砂質土（地山系風化土。粘性わずかにあり。φ＝2～4cmの和泉系砂岩円礫を15～20％含む。棺床。）
2．円礫層（φ＝２～５cmの和泉系砂岩円礫層。礫間に黄褐色10YR5/6砂質土が充填。）
3．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（地山系風化土。粘性なし。φ＝２～４cmの和泉系砂岩河原円礫を40％含む。２、３層で棺の周囲を固定したものと想定される。２、３層は礫の密度が高い。）
4．黄褐色　10YR5/6　砂質土（地山系風化土。粘性わずかにあり。しまり極めてよい。円礫は５％未満で殆ど含まない。）
5．河原円礫層（円礫含有率60～80％。礫間ににぶい黄橙色10YR6/4砂質土。土は盗掘坑埋土と流土による二次的な堆積土。礫は和泉系砂岩で、φ＝5～15cm、特にφ＝10～15cmを主体とする。１～４層の礫よりも明らかに大きい礫を使用している。）
6．黄褐色　10YR5/6　砂質土（１～３層と同様。φ＝２～３cmの小型円礫を60％以上含む。）
7．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（墓壙埋土である。地山系風化土。砂岩系円礫は含まない。粘性弱い。しまり良し。）

第61図　大代古墳石室礫床断面図



第62図　大代古墳刳抜式舟形石棺平・立面図



第63図　大代古墳主体部墓壙平・土層断面図

1号墳主体部（南北軸）土層（墓壙埋土）

1．にぶい黄橙色　10YR6/3　砂質土（自然堆積層の可能性が強い。しまり弱い。埴輪片が少量出土。）
2．明黄褐色　10YR7/6　砂質土（墓壙埋土層。しまり非常に強い。地山系の灰白色泥岩粒（φ=0.2～2cm程度）を10～20%含む。）
3．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土（墓壙埋土層。しまり非常に強い。地山系の灰白色泥岩粒（φ=0.2～1.8cm程度）を2%未満含む。）
4．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土（墓壙埋土層。しまり非常に強い。地山系の砂岩粒（φ=1～3cm程度）を5%未満および灰白色泥岩粒（φ=0.2～1cm程度）を3%未満含む。）
5．明黄褐色　10YR7/6　砂質土（墓壙埋土層。しまり非常に強い。地山系砂岩粒（φ=1～2.5cm程度）および灰白色泥岩粒（φ=0.2～0.8cm程度）を3%未満含む。橙色7.5YR6/8の土をブロック状（0.5～4cm程度）に含む。）
6．明黄褐色　10YR7/6　砂質土（しまり非常に強い。地山系砂岩粒（φ=1～2cm程度）および灰白色泥岩粒（φ=0.2～1cm程度）を3%未満含む。5層に比べ橙色のブロックが5%未満と少ない。）

1号墳主体部（東西軸）土層（墓壙埋土）

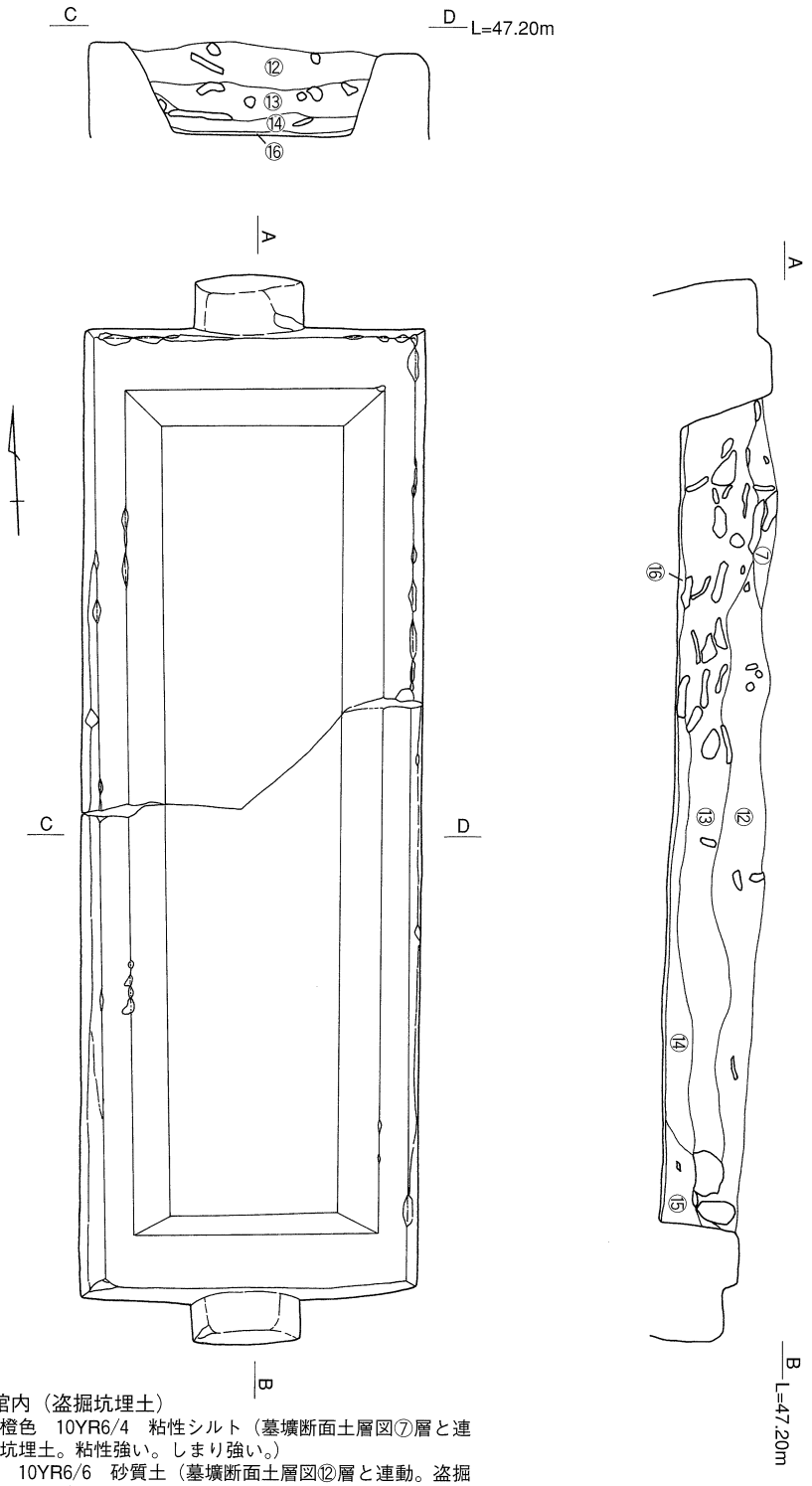
7．明黄褐色　10YR7/6　砂質土（墓壙埋土層。しまり非常に強い。地山系灰白色泥岩粒（φ=0.5～2cm程度）を5%程度および地山系砂岩粒（φ=0.5cm以下）を1%未満含む。）
7'．明黄褐色　10YR7/6　砂質土（7層とほぼ同質で地山系砂岩粒（φ=0.2～1cm程度）を5%前後含む。）
8．明黄褐色　10YR7/6（墓壙埋土層。しまり非常に強い。灰白色泥岩粒（φ=0.2～0.7cm程度）を8%未満および地山系砂岩粒（φ=0.3～1.5cm程度）を1%未満含む。）
9．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（墓壙埋土層。しまり非常に強い。灰白色泥岩粒（φ=0.5～1cm程度）を10%および地山系砂岩粒（φ=0.2～1cm程度）を3%未満含む。）
10．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（墓壙埋土。しまり非常に強い。バラスの含有量が少ない灰白色泥岩粒（φ=0.5～0.7cm程度）を3%未満および地山系砂岩粒（φ=0.2～1.5cm程度）を1%程度含む。）

1号墳主体部（南北軸）土層（盗掘坑埋土）

①暗褐色　10YR3/3　砂質土（しまり弱い。地山系砂岩粒（φ=0.2～0.5cm程度）および結晶片岩（長さ2～10cm程度）を含む。）
②にぶい黄褐色　10YR5/3　砂質土（粘性ややあり。しまり弱い。結晶片岩粒（φ=0.2～0.5cm程度）を1%未満含む。）
③にぶい黄褐色　10YR5/4　粘性シルト（盗掘坑埋土に相当。しまり弱い。副葬品と見られる青銅鏡（第70図）および少量の鉄器片を出土。砂岩系円礫（φ=1～2cm程度）および結晶片岩小片（φ=0.5～3cm程度）を1%程度含む。）
④にぶい黄橙色　10YR6/3　砂質土（盗掘坑埋土。しまり弱い。河原円礫（φ=10cm程度）を含む。）
⑤にぶい黄褐色　10YR5/3　粘性シルト（盗掘坑埋土に相当。しまり弱い。擂鉢状に窪む層中に板状に崩れた結晶片岩（φ=1～8cm程度）および砂岩系河原円礫（φ=4～10cm程度）を集中して含む。）
⑥にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（盗掘坑埋土。しまり強い。結晶片岩粒（φ=3cm以下）および砂岩系河原円礫（φ=15～20cm程度）を含む。）
⑦にぶい黄橙色　10YR6/4　粘性シルト（盗掘坑埋土。粘性強い。副葬品と見られる鉄器片が数点出土。結晶片岩（φ=2～15cm程度）および砂岩系円礫（φ=1～6cm程度）を3%未満含む。）
⑧明黄褐色　10YR6/6　砂質土（盗掘坑埋土。しまり強い。結晶片岩（φ=0.2～3cm程度）および砂岩系河原円礫（φ=3～5cm程度）を3%未満含む。）
⑨にぶい黄橙色　10YR6/3（盗掘坑埋土。しまり弱い。結晶片岩（φ=1.5～3cm）を多く含む。裏込め礫群の破壊行為に起因する砂岩系小円礫（φ=1～3cm程度）を含む。鉄器を数点出土。）
⑩にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土（盗掘坑埋土。しまり弱い。副葬品と見られる鉄器片が数点出土。結晶片岩（φ=0.5～10cm程度）および砂岩系河原円礫（φ=3～5cm程度）を10%未満で不均一に含む。）
⑪にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（盗掘坑埋土。しまり強い。裏込めと壁体に帰属。結晶片岩（φ=0.5～20cm程度）を20%および砂岩系河原円礫（φ=0.6～9cm程度）を3%未満含む。土師皿片が出土。）
⑫明黄褐色　10YR6/6　砂質土（盗掘坑埋土。しまり強い。副葬品と見られる鉄器片が出土。結晶片岩（φ=0.3～3cm程度）を3%未満含む。）

1号墳石棺内（盗掘坑埋土）

⑦にぶい黄橙色　10YR6/4　粘質シルト（墓壙断面土層図⑦層と連動。盗掘坑埋土。粘性強い。しまり強い。）
⑫明黄褐色　10YR6/6　砂質土（墓壙断面土層図⑫層と連動。盗掘坑埋土。しまり強い。結晶片岩粒（φ=0.3～3cm程度）を3%未満含む。鉄器および管玉等が出土。）
⑬明黄褐色　2.5Y6/6　砂質土（盗掘坑埋土。しまり若干弱い。鉄器等が出土。結晶片岩（φ=0.2～12cm程度）および礫（φ=3～10cm程度）を10%程度含む。）
⑭灰黄色　2.5Y6/2　粘性シルト（盗掘坑埋土。粘性強い。しまり強い。弱いグライ化が見られる。⑬層と同様量の各種礫を含む。）
⑮暗灰黄色　2.5Y5/2　粘性シルト（盗掘坑埋土⑭層よりグライ化が強く見られる。結晶片岩（φ=0.5～2cm程度）を多く含む。⑬⑭層とは別質の土層。盗掘前覆土。）
⑯黒褐色　10YR3/1　腐葉土層（厚さ1～3mm程度の堆積が見られ、原位置を保つと見なされる小玉・管玉等の副葬品が遺存。）



1号墳　石棺内（盗掘坑埋土）

⑦　にぶい黄橙色　10YR6/4　粘性シルト（墓壙断面土層図⑦層と連動。盗掘坑埋土。粘性強い。しまり強い。）

⑫　明黄褐色　10YR6/6　砂質土（墓壙断面土層図⑫層と連動。盗掘坑埋土。しまり強い。結晶片岩粒（φ=0.3～3cm程度）を3％未満含む。鉄器および管玉等が出土。）

⑬　明黄褐色　2.5Y6/6　砂質土（盗掘坑埋土。しまり若干弱い。鉄器等が出土。結晶片岩（φ=0.2～12cm程度）および礫（φ=3～10cm程度）を10％程度含む。）

⑭　灰黄色　2.5Y6/2　粘性シルト（盗掘坑埋土。粘性強い。しまり強い。弱いグライ化が見られる。⑬層と同様量の各種礫を含む。）

⑮　暗灰黄色　2.5Y5/2　粘性シルト（盗掘坑埋土。⑭層よりグライ化が強く見られる。結晶片岩（φ=0.5～2cm程度）を多く含む。⑬⑭層とは別質の土層。盗掘前覆土。）

⑯　黒褐色　10YR3/1　腐葉土層（厚さ1～3mm程度の堆積が見られ、原位置を保つと見なされる小玉・管玉等の副葬品が遺存。）

0　2m

第64図　大代古墳石棺内埋土土層断面図

報2000)。

上記の観察結果から、大代古墳出土石棺は、この火山付近の白色凝灰岩と酷似することから、該地において原材を切り出したものと考えられる。

石棺の表面には、棺の製作加工痕（削痕　長さ５～10cm、幅0.9～1.2cm程度）が全面に残る。また内底面には刳り抜く際の敲打痕も見られる。

石棺外底面を除く棺の内外全面において水銀朱の塗布が確認された。特に床面北小口部付近において水銀朱が明瞭に遺存している。形態上の諸特徴からも矛盾はないことから、被葬者は北頭位に埋葬されたものと判断される。

引用・参考文献

斉藤実・中山一義　1954「香川県の地質について（その１）東讃地方の新生代層－讃岐層群を中心に－」『香川大学農学部学術報告』第５巻　香川大学農学部

斉藤実・坂東祐司・馬場幸秋　1962『香川県地質図および同説明書』内場地下工業(株)高松

副葬品の出土状況（第65図）

主体部内には多くの副葬品が遺存していたが、そのほとんどは盗掘坑埋土中より出土しており、原位置を遊離した状態であった。

原位置に近い状態で出土した遺物は、石棺内床面北小口部の水銀朱集中地点周辺で確認された滑石製臼玉28点、緑色凝灰岩製管玉１点、棺外東側面北半部沿いの棺身周囲を固定する円礫上で確認された鉄剣１振のみである。

盗掘坑埋土中より出土した遺物には銅鏡片（獣形鏡）４点、緑色凝灰岩製管玉４点、滑石製臼玉581点、銅鏃６点、鉄鏃20点、鉄剣片30点、鉄刀片10点、鉄鉾片10点、短甲片（長方板革綴短甲）69点、鋤先２点、鉄斧６点、刀子９点、鉇７点、鉄鎌２点、手鎌１点、鉄鑿４点などがある。これら原位置を遊離した遺物の多くは石室北小口部の棺外から出土する傾向が認められたことから、本来副葬品の多くは石室北半部を中心として棺外周囲に安置されていた可能性が考えられる。

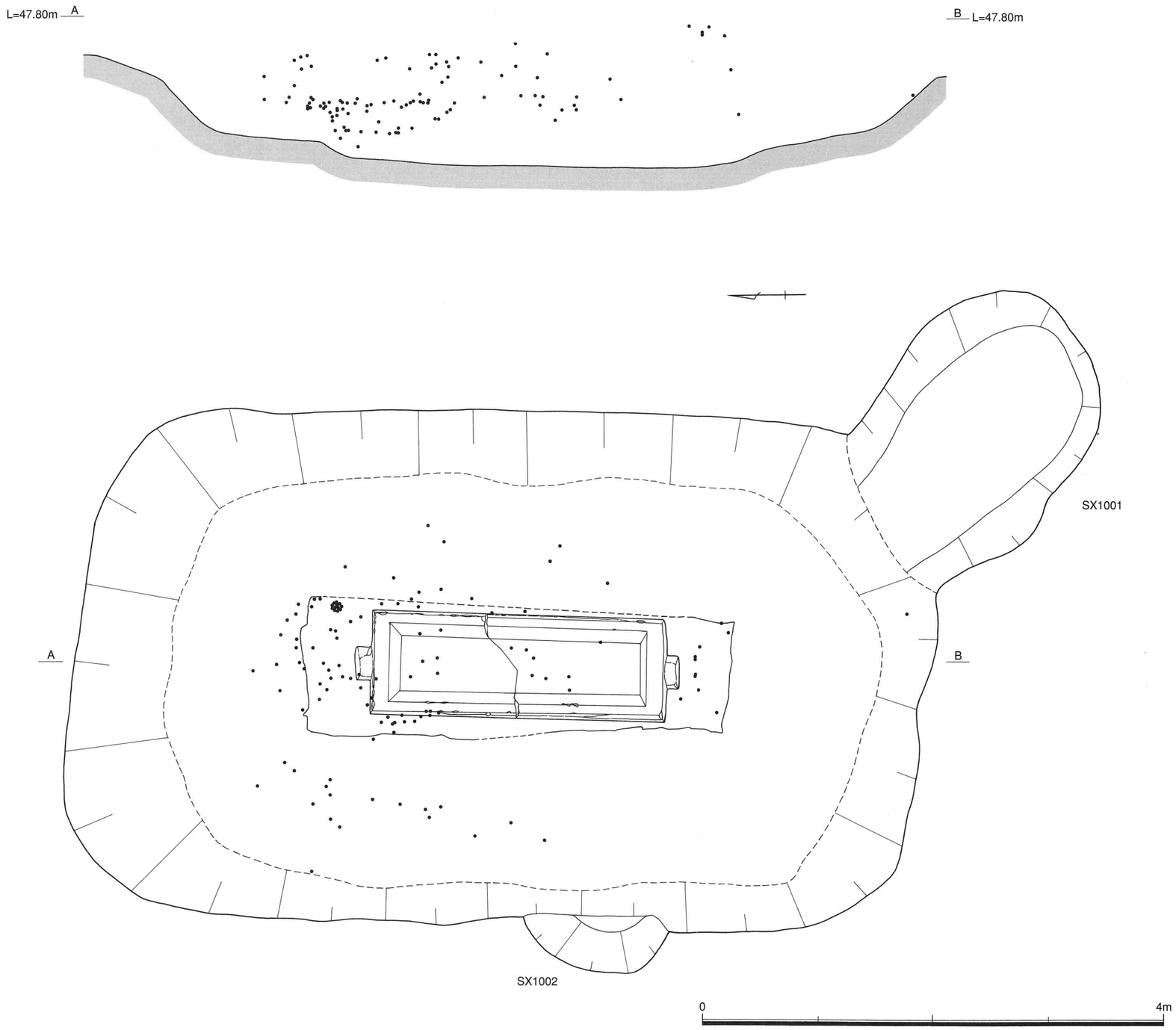
出土遺物

青銅器

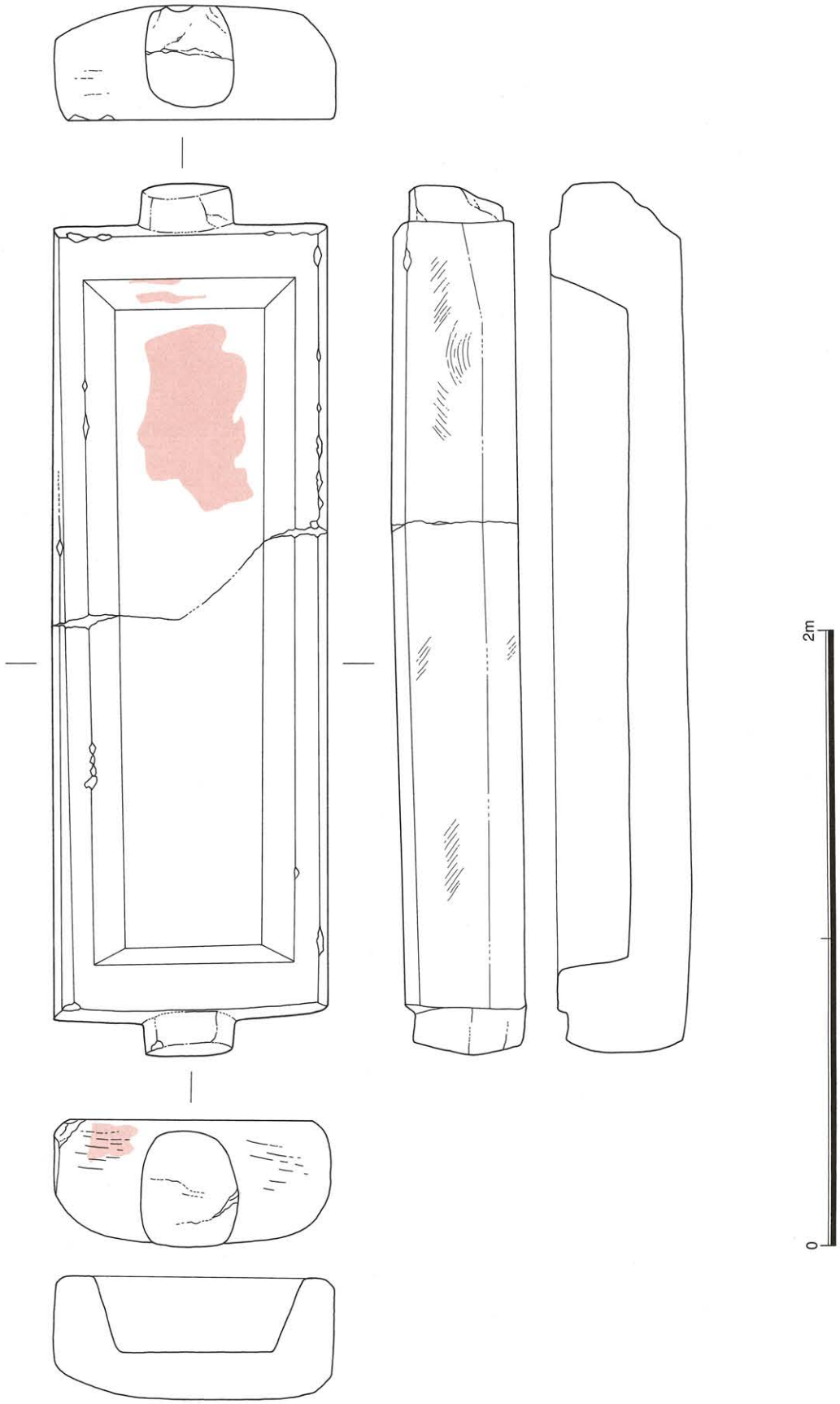
１号墳主体部盗掘坑埋土等から数点の出土がみられた。いずれも原位置は遊離した状態であり、かつ小片であるため詳細の判明するものは少ない。

青銅鏡（第70図-475～480）

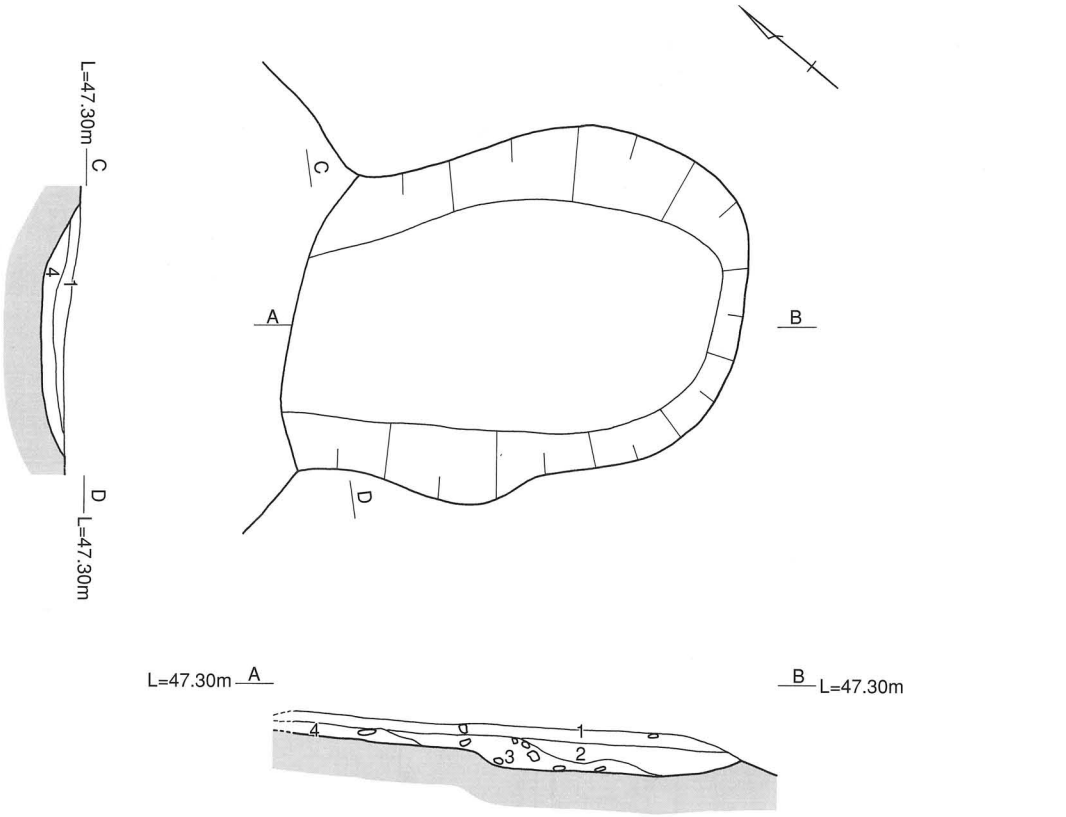
青銅鏡片を６点確認している。477・480はSX1001の埋土中からの出土である。その他は１号墳主体部の盗掘坑埋土中からの出土である。いずれも原位置は遊離しており、また小片のため詳細は不明である。475は蒲鉾縁の鏡縁を呈するが、文様構成等詳細は不明である。推定面径は8.5cm前後と思われる。形式が判明するものとしては獣形鏡（476・477）が確認できる。鏡縁は平縁であるが、僅かに斜縁を呈する。外区に二重の鋸歯文帯、その内面に一重の櫛歯文帯が巡る。内区との境は圏線を介して細かな乳文が配される。内区主文部の文様構成は不明であるが、獣が抽象的に表現される。推定面径は13.0cm前



第65図　大代古墳主体部遺物出土状況分布平・断面図



第66図　大代古墳刳抜式舟形石棺実測図



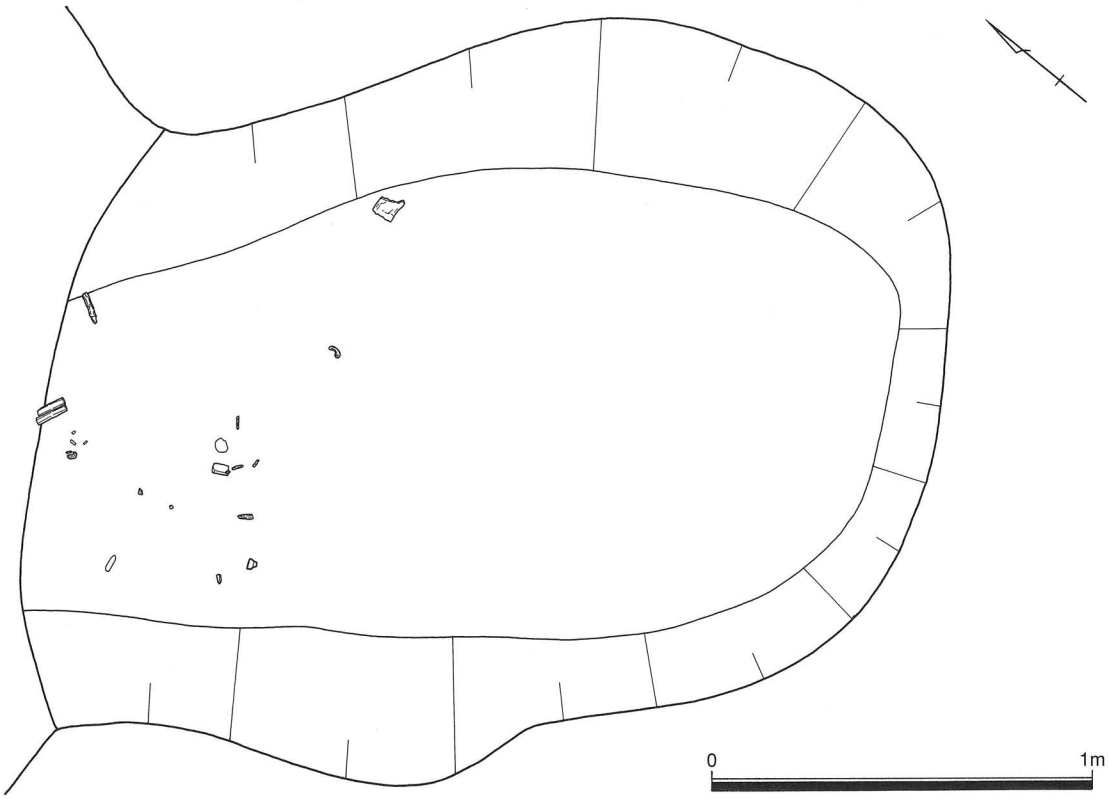
1．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土（粘性なし。しまり強い。φ=3～5cm大の河原円礫岩およびφ=0.3～4cm大の結晶片岩を少量含む。若干の土器小片が出土。）
2．明黄褐色　10YR7/6　砂質土（遺構の東端部において確認するベース土に近いがφ=3～5cm大の河原円礫砂岩およびφ=0.3～2cmの結晶片岩をそれぞれ３％未満含む。粘性なし。しまり弱い。）
3．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（粘性なし。しまり強い。φ=3～5cm 大の河原円礫砂岩を比較的多く（５～10%）含む。）
4．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（粘性なし。しまり強い。遺構北半分に堆積する。φ=3～5cm大の河原円礫岩を３％未満含む。勾玉、管玉、鉄器片が出土。）

第67図　SX1001平・断面図

後と思われる。

銅　鏃（第70図-481～486）

盗掘抗埋土中より６点が出土している。原位置は遊離しているため不明である。いずれも柳葉式であり、有稜系として定型化された銅鏃である。規格性が強く畿内中央政権による一元的な管理、配布されたとされる（松木 1996）。出土した銅鏃は、大形で細身のタイプ（481～483）とやや小形で円錐形の関をもつ箆被付のタイプ（484～486）とに分けられる。前者は鏃身の外形ラインがＳ字状を成し、その中軸に一文字の鎬を有する。全長10cm前後、鏃身長6.5cm前後、茎長3.5cm前後を測る。関が緩やかな斜め関で、鏃身と茎部の境が明確でない。後者は鏃身の外形ラインが直線状を成し、その中軸に一文字の鎬を有する。全長8.0cm前後、鏃身長5.0cm前後、茎長3.0cm前後を測る。関は斜め関で、鏃茎部が円錐形を呈している。



第68図　SX1001遺物出土状況平面図

玉　類（第70・71図）

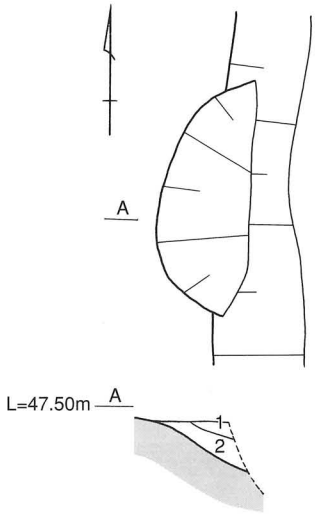
勾玉・管玉類はほとんどがSX1001からの出土である。1号墳主体部出土は497・501～503であるが、盗掘坑埋土中からの出土であり、原位置は遊離している。1号墳主体部からは、臼玉が581点出土しているが、そのほとんどが原位置を遊離しており、副葬位置を特定できない。

勾　玉（第70図-489・490）

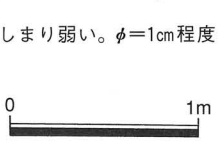
勾玉は2点出土している。石材は碧玉で片面からの穿孔である。盗掘坑埋土中からの出土であり、原位置は遊離しており、副葬状態の復元は困難である。

管　玉（第70図-491～504）

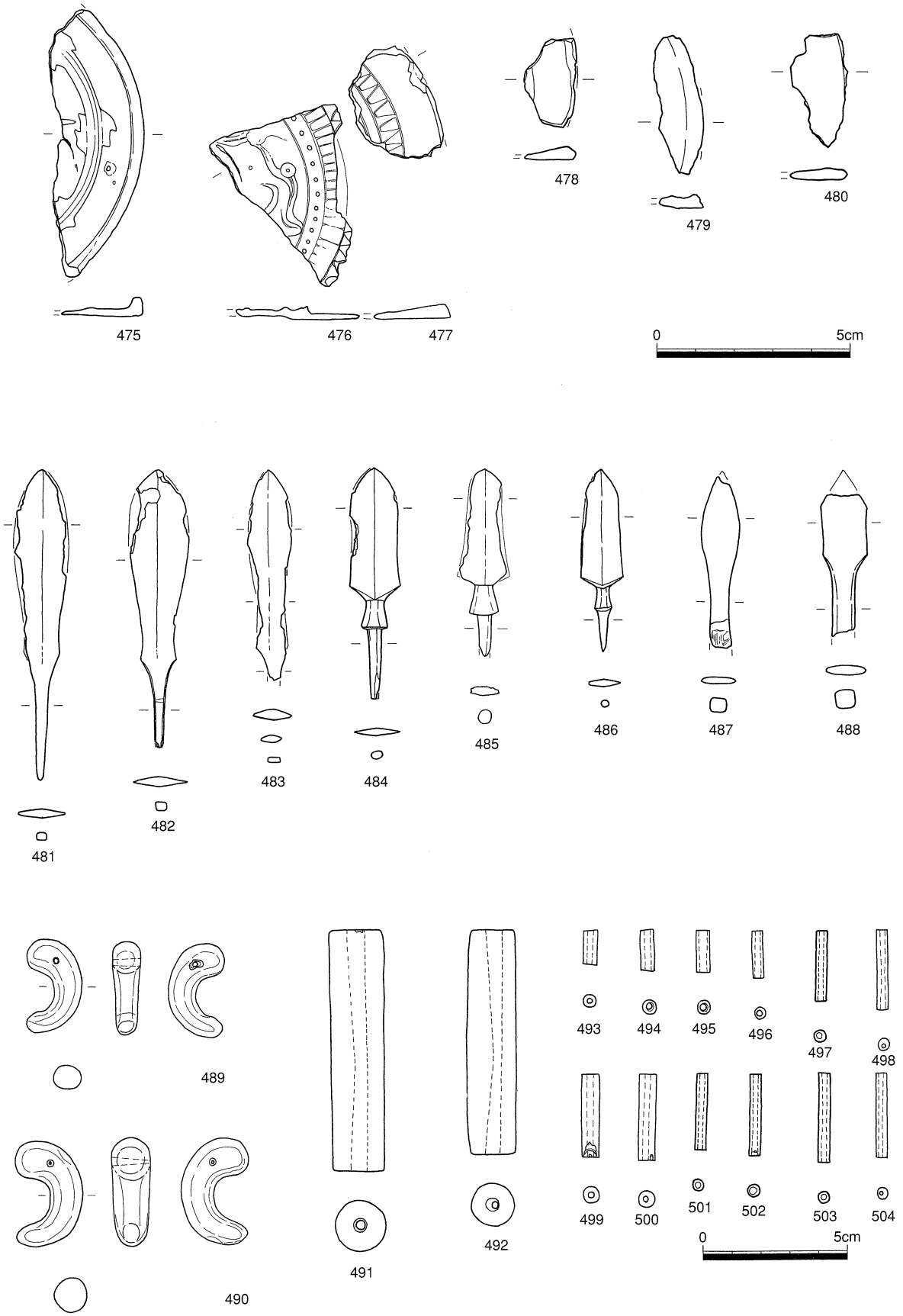
管玉は緑色凝灰岩製大型の管玉が2点の他、緑色凝灰岩製管玉が10点、滑石製管玉1点、碧玉製管玉1点が出土している。大型管玉は長さがそれ



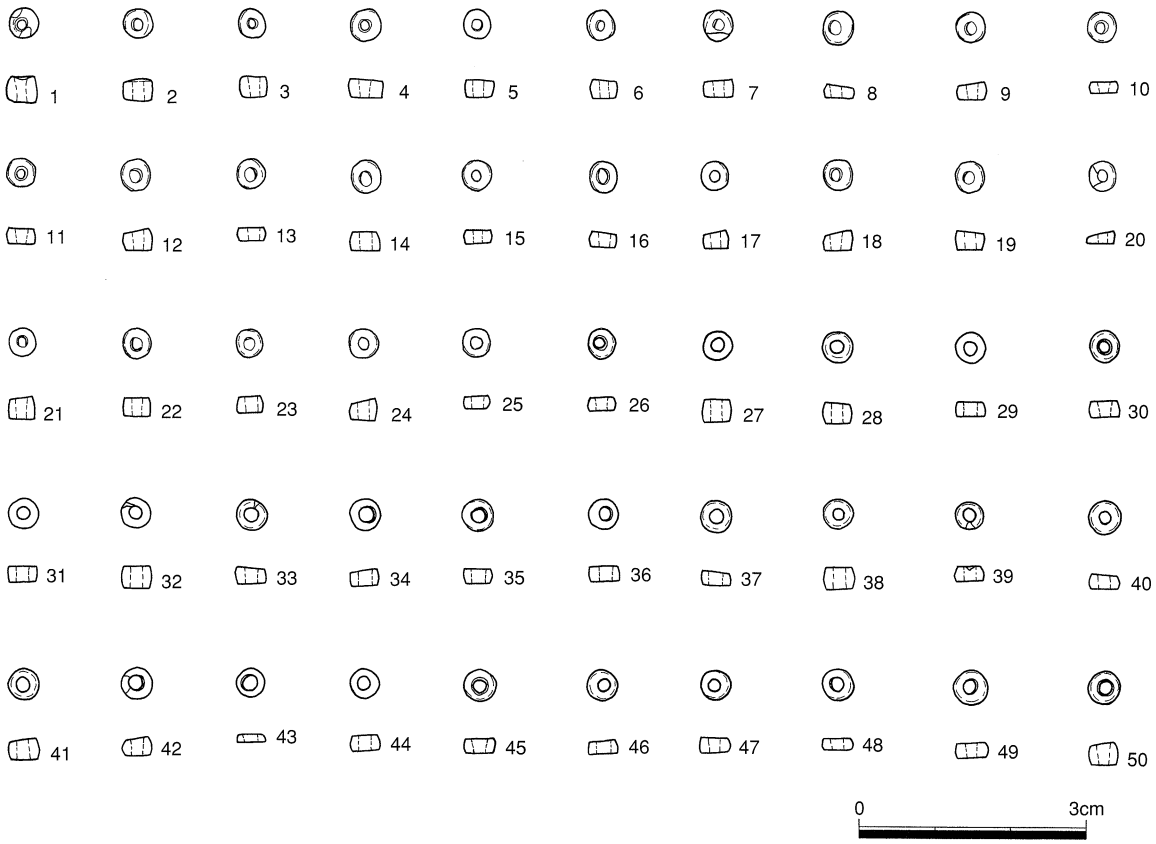
1．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（しまり弱い。φ=3cm程度の角礫を5％含む。）
2．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（しまり弱い。φ=1cm程度の角礫を5％含む。）



第69図　SX1002平・断面図



第70図　大代古墳出土遺物（青銅鏡・銅鏃・鉄鏃・玉類）



第71図　大代古墳出土遺物（臼玉）

ぞれ7.7cm、8.3cmを測り、両面から穿孔されている。その他の管玉は長さが1.5cm前後のものと3.0cm前後のものとに大別される。管玉についても原位置は遊離しており、副葬状態は不明である。

臼　玉（第71図）

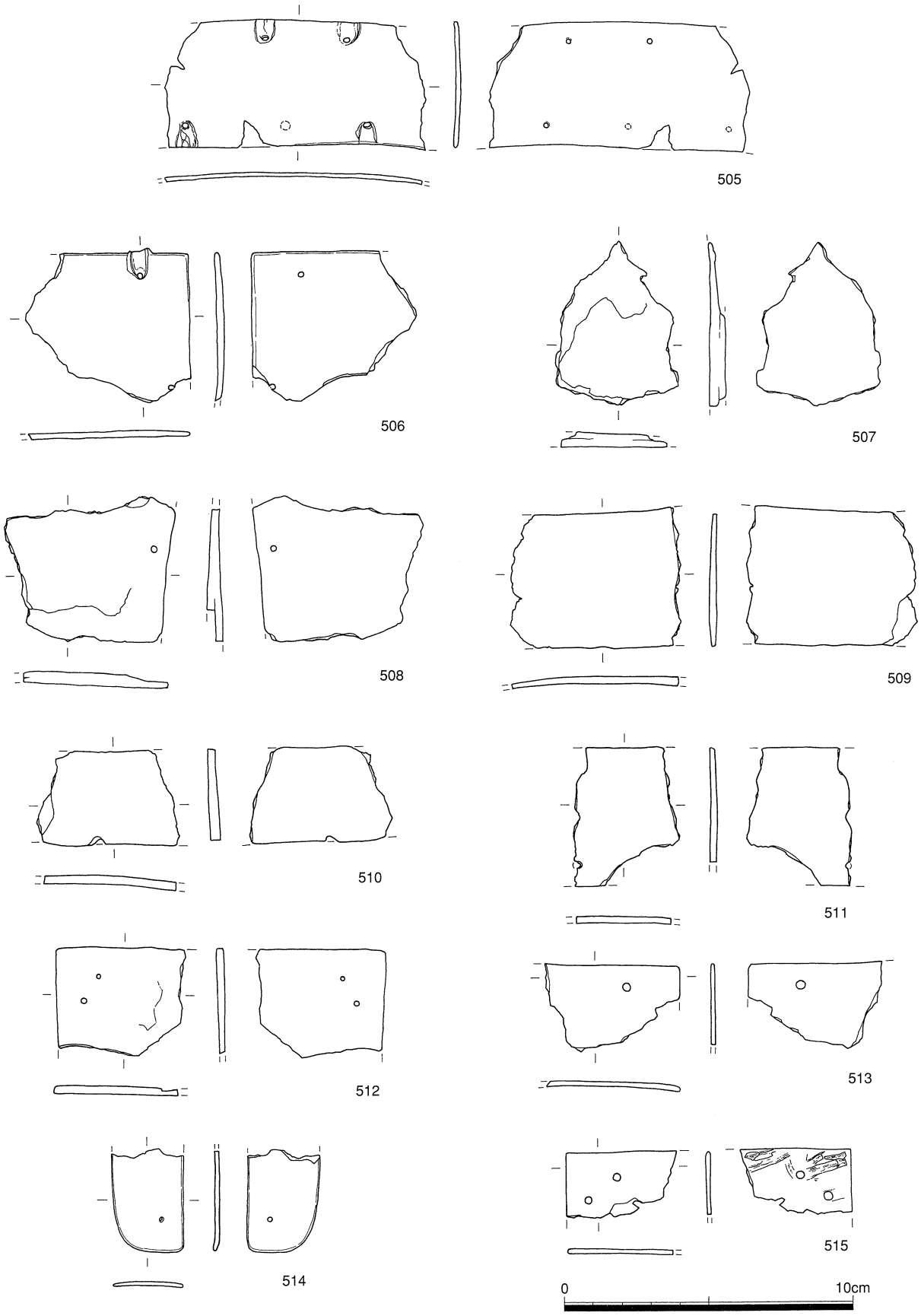
一部は原位置に近い状態で出土していると思われ、28点が石棺内床面北小口部の水銀朱集中地点周辺で確認されている。出土総点数は581点を数え、石材は滑石である。大きさは幅4.0mm・厚み2.5mm前後でほぼ揃っている。

鉄器・鉄製品

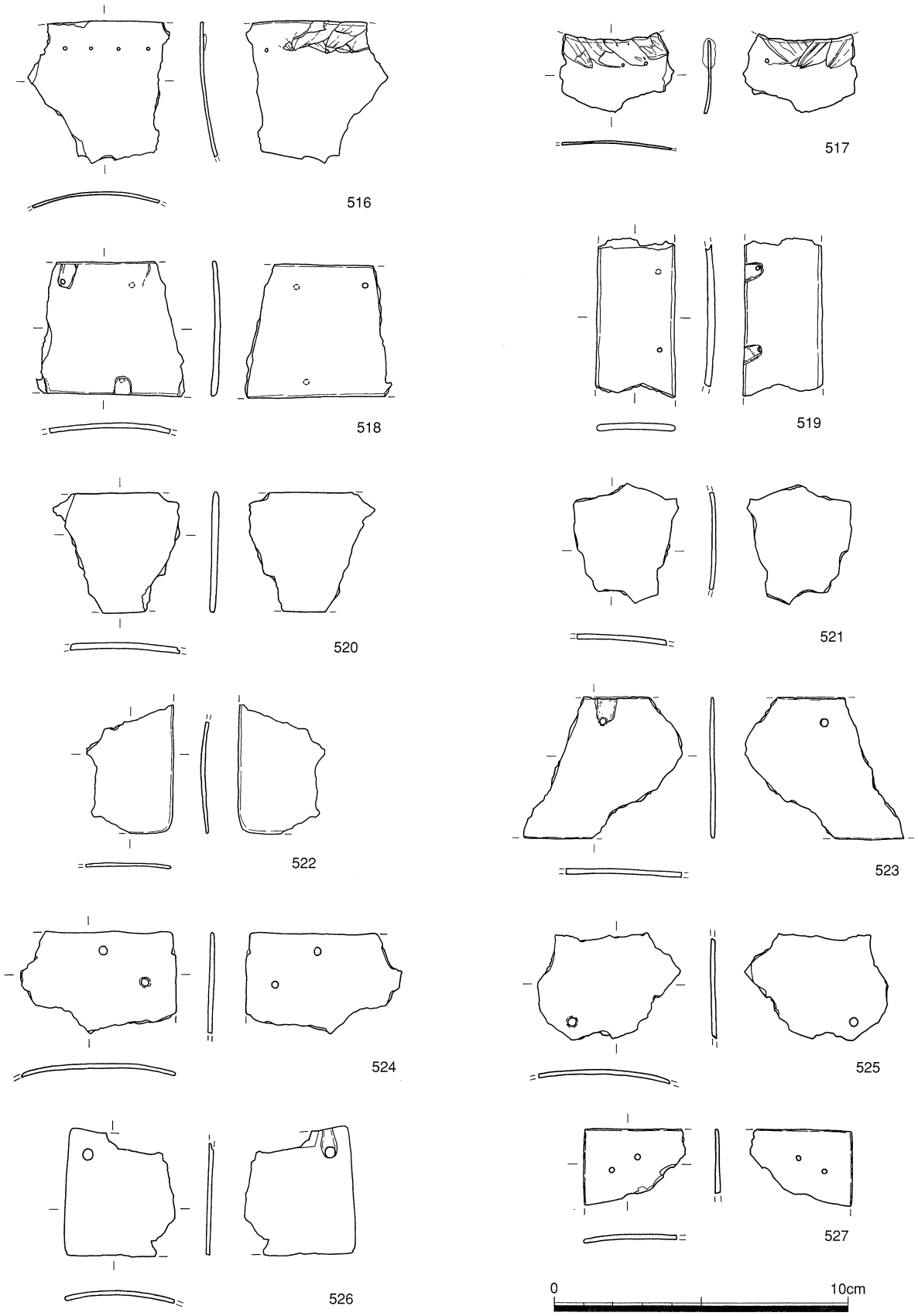
主体部内には多くの鉄器が遺存していたが、そのほとんどは盗掘坑埋土中より出土しており、原位置を遊離した状態であり、正確な副葬位置の特定は困難である。また小片であるため、実数についても詳細は不明である。

長方板革綴短甲（第72～77図）

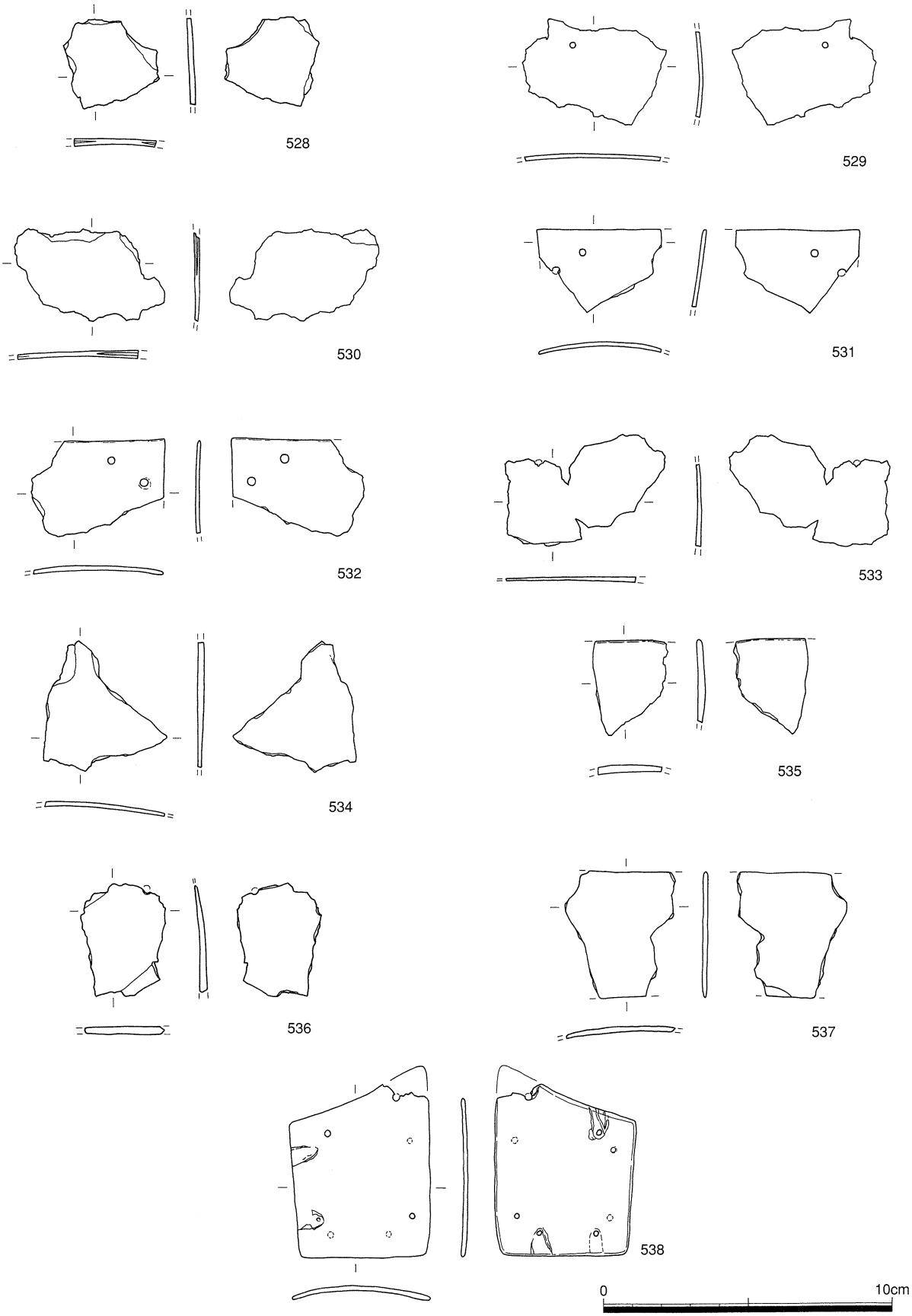
棺外北小口部の盗掘坑埋土中より原位置を遊離した状態で出土した。細片となって遺存していた例が大半を占めるが、比較的多くの破片が出土している。1領分に相当するとみられるが、全形を復元することは困難である。



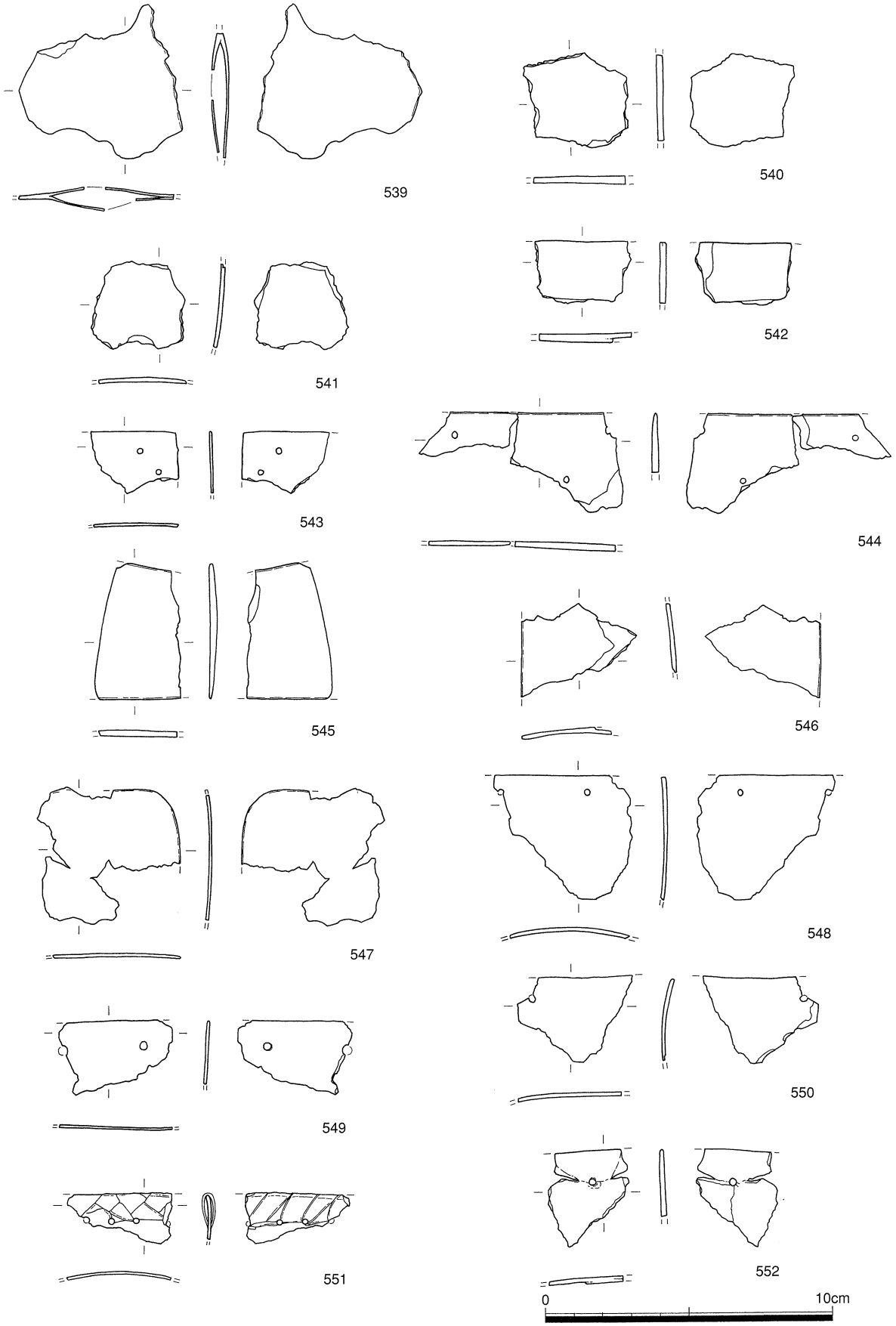
第72図　大代古墳出土短甲１



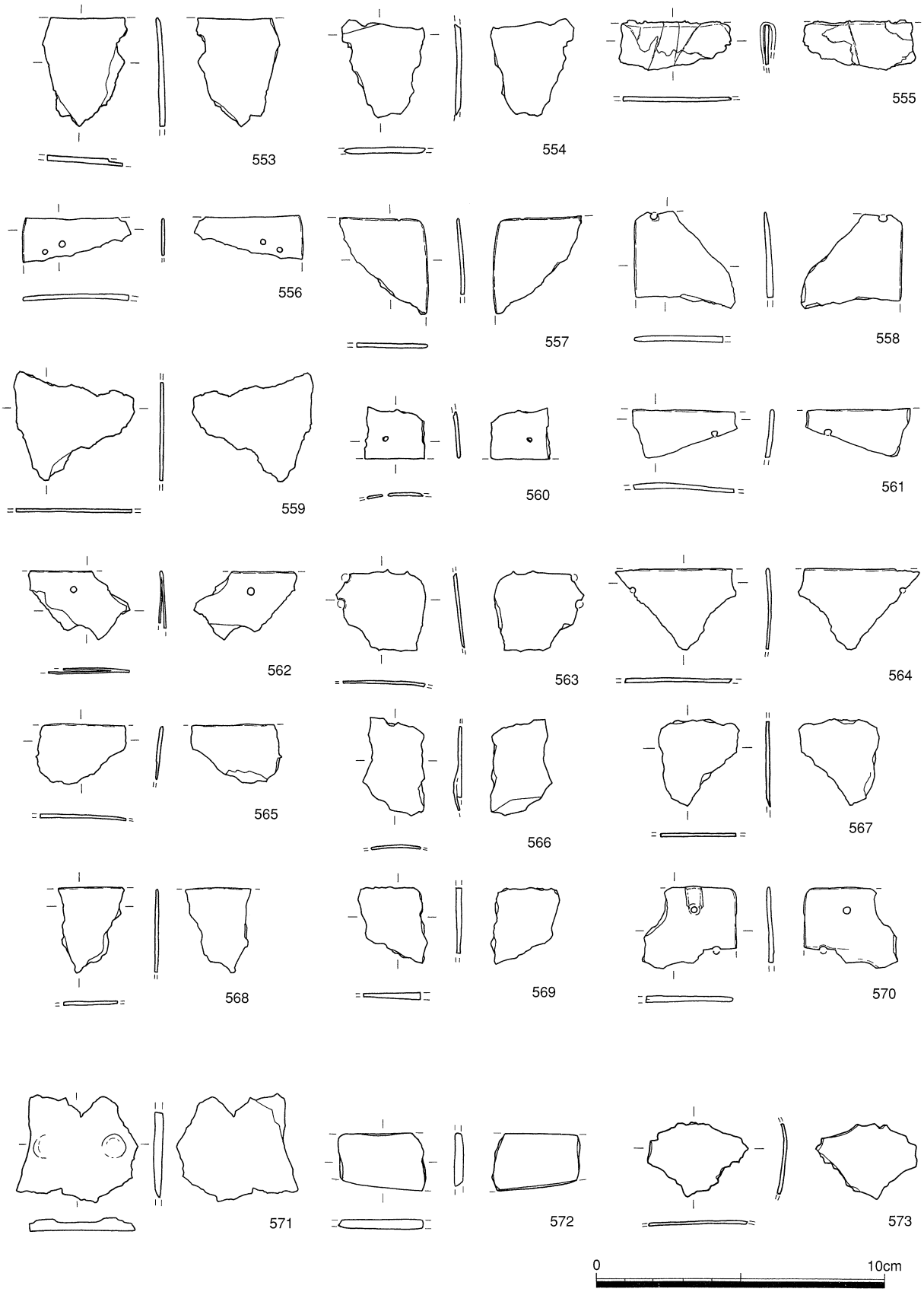
第73図　大代古墳出土短甲 2



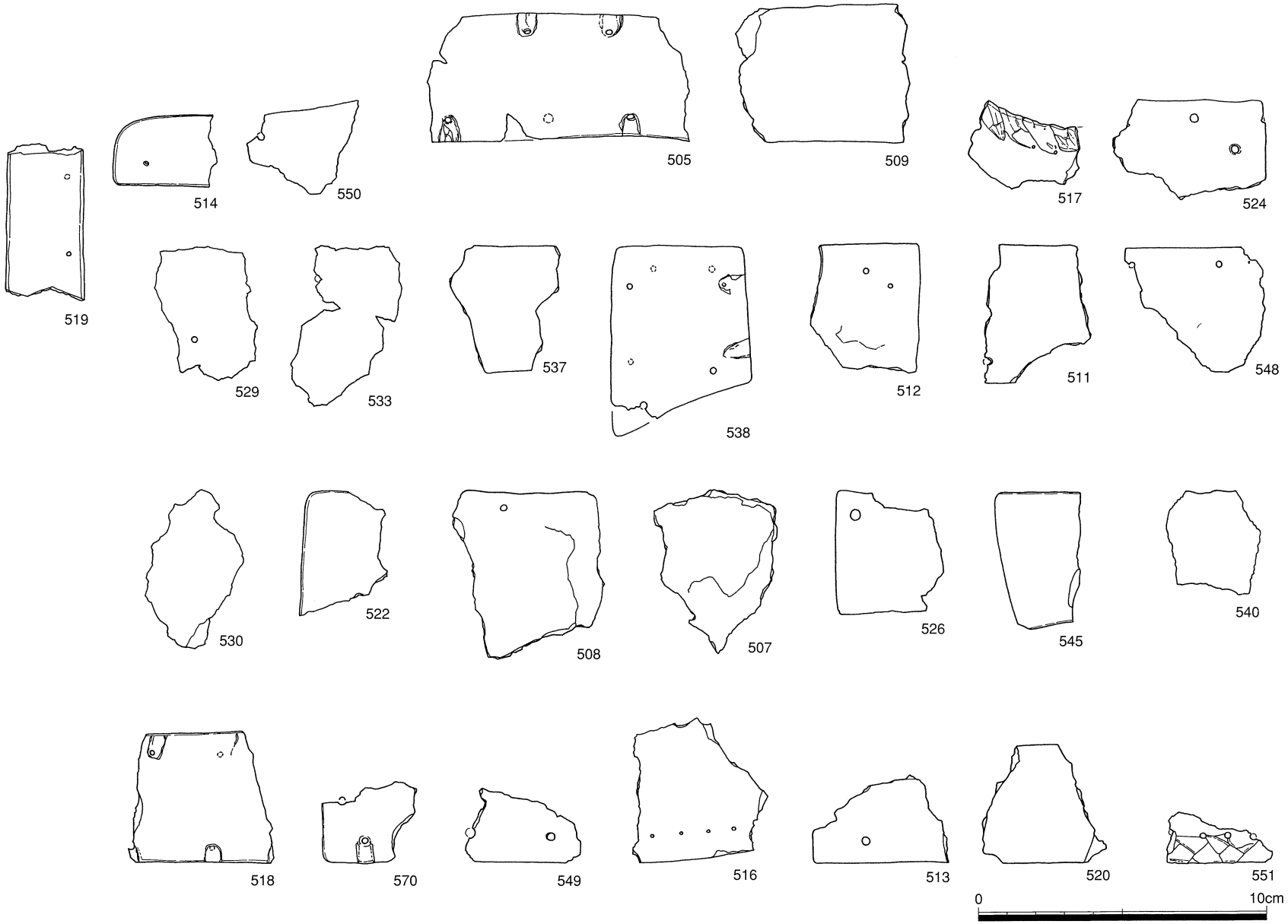
第74図　大代古墳出土短甲 3



第75図　大代古墳出土短甲 4



第76図　大代古墳出土短甲 5



第77図　大代古墳出土長方板革綴短甲復元案

出土資料からは一部革紐の遺存する覆輪、帯金、引合板、および地板の一部が確認できる。帯金は幅4.3cm、長さ8.9cm以上、綴孔の直径は0.2～0.3cmを測る。地板は綴孔直径0.2cmを測り、一部革紐の遺存する例も確認できるが、側縁が２辺以上遺存する例がほとんどなく、形状および法量については不明な点が多い。脇部中段に相当する地板１例が唯一完形に近い資料として挙げられる。長さ4.7cm、短側縁幅4.5cm、長側縁幅は推定6.5cm前後とみられる。この地板の形状から１段の地板数を推定すると胴一周９枚構成である可能性がもたれる。坂口・橋本分類の長方板革綴短甲Ⅰ式に相当する（坂口 1998・橋本 1999）。型式学的にみるならば、長方板革綴短甲の中でも最古段階に位置付けられ、古墳時代中期鉄製甲冑の初現例である。

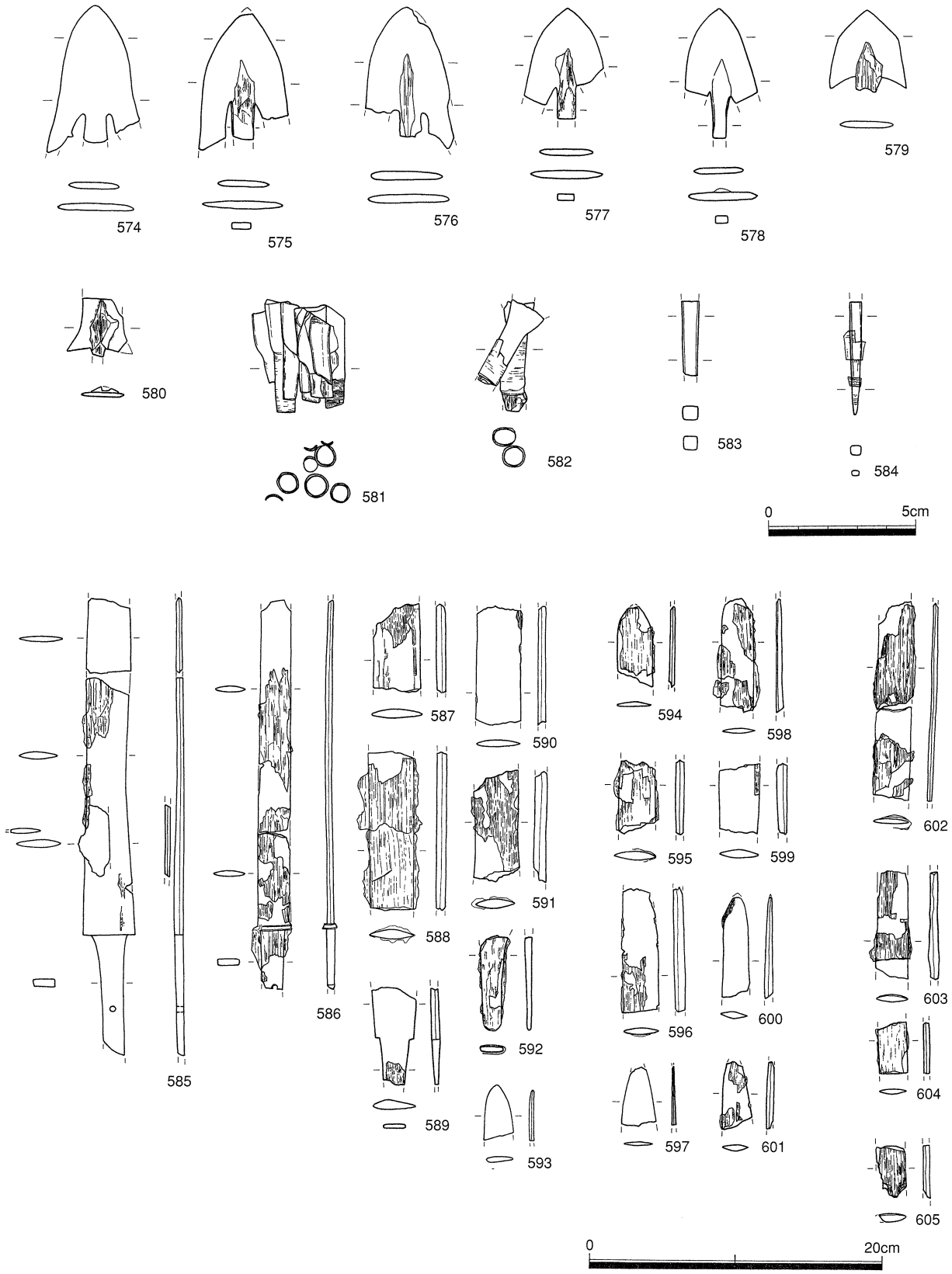
鉄　鏃（第70図-487・488　第78図-574～584）

鉄鏃は20点を確認している。柳葉式のもの、逆刺を有するものと有しない扁平鉄鏃に分けられる。いずれも小片のため全長は不明である。扁平鏃は鏃身中央に木質が遺存しており、鏃身を挟み込むように矢柄が装着されていたものと見られる。また鏃茎部が数本銹着して出土しているものがみられることから、一定の単位でまとめる、あるいは束ねて副葬されていたものと思われるが、原位置は遊離しており副葬位置は不明である。

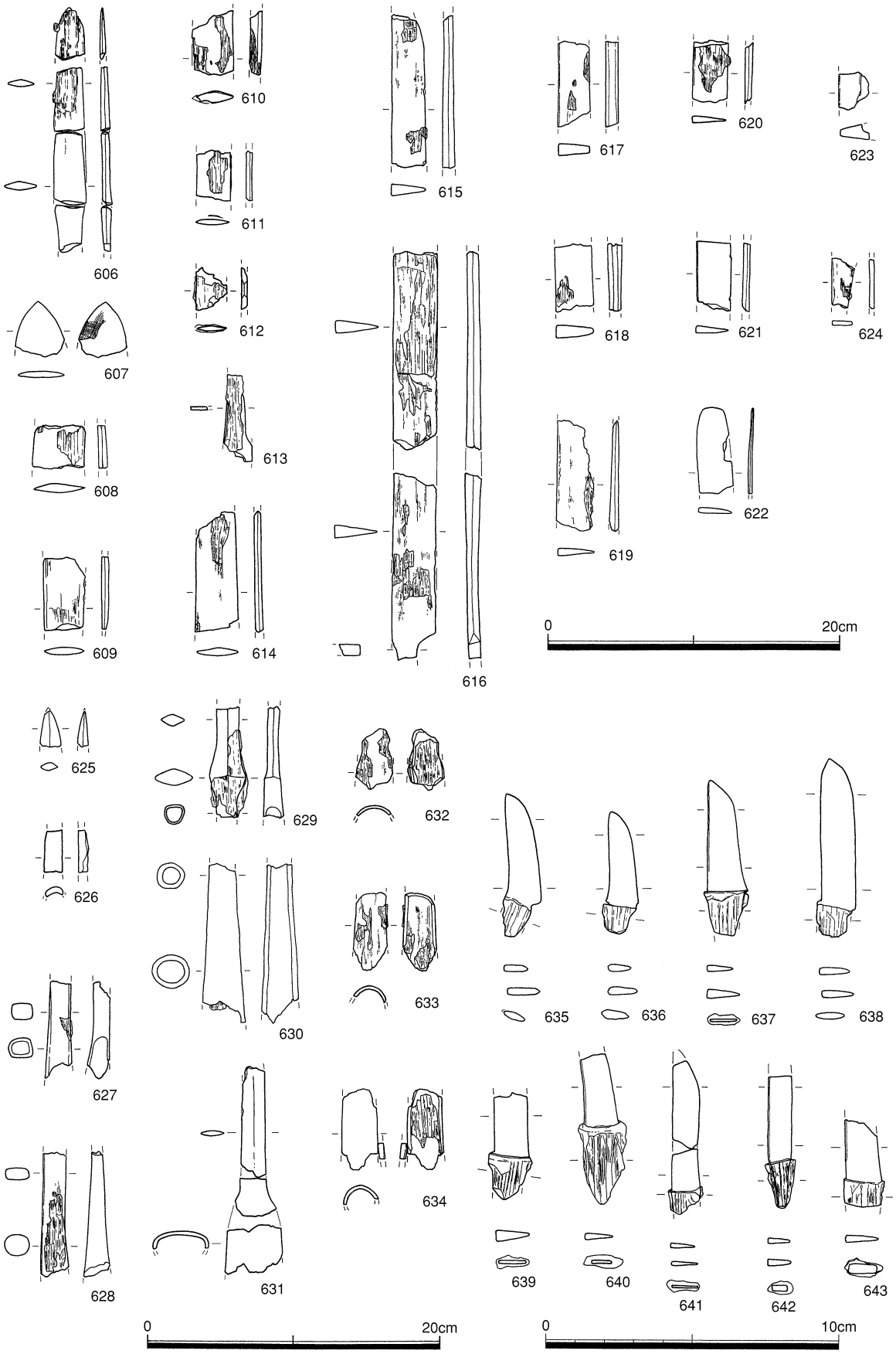
574・576は長三角形短茎鏃である。鏃身部外形は鋒よりふくらを有して、内行した後に逆刺先端へ向かって外湾する。逆刺は重抉りとなる。頸部は欠損するが、比較的長いと推定される。杉山分類無茎・短茎鏃群Ａ－Ⅰ－２－Ｂ－１類に該当し、杉山編年Ⅳ期の年代を与えることができる。575・577・578は長三角形短茎鏃である。鏃身部外形は鋒よりふくらを有して、逆刺先端へ向かって直線状に延びる。逆刺は単抉りである。杉山分類無茎・短茎鏃群Ａ－Ⅱ－Ａ－１類に該当し、杉山編年Ⅳ期の年代を与えることができる。579は無茎鏃である。鏃身部外形は五角形状を呈し、逆刺は浅い。無茎である。杉山分類無茎・短茎鏃Ｂ－Ⅰ形式に該当するが、細分基準がない。杉山編年Ⅳ期の年代を与えることができよう。580は長三角形短茎鏃である。鏃身部外形は先端部を欠損するが、鋒よりふくらを有して先端まで大きく広がると推定される。逆刺は浅いのが特徴である。杉山分類無茎・短茎鏃群Ａ－Ⅱ－Ｃ－１類に該当するが、類例の新開古墳出土例や五条猫塚古墳出土例に比べて細身で逆刺が浅いのが特徴である。杉山編年Ⅳ期に該当する。581・582は柳葉鏃と推定される。鏃身部形状は約半分を欠損するために詳細は不明であるが、鏃身関部に向かって緩やかに延び、明瞭な鏃身関部・頸部は持たないことや、鏃身断面は両丸造であることから、杉山分類柳葉鏃群Ｖ－２－Ａ－２類に該当すると推定される。杉山編年Ⅳ期の年代を与えることができる。

鉄　剣（第78図-585～605　第79図-606～614）

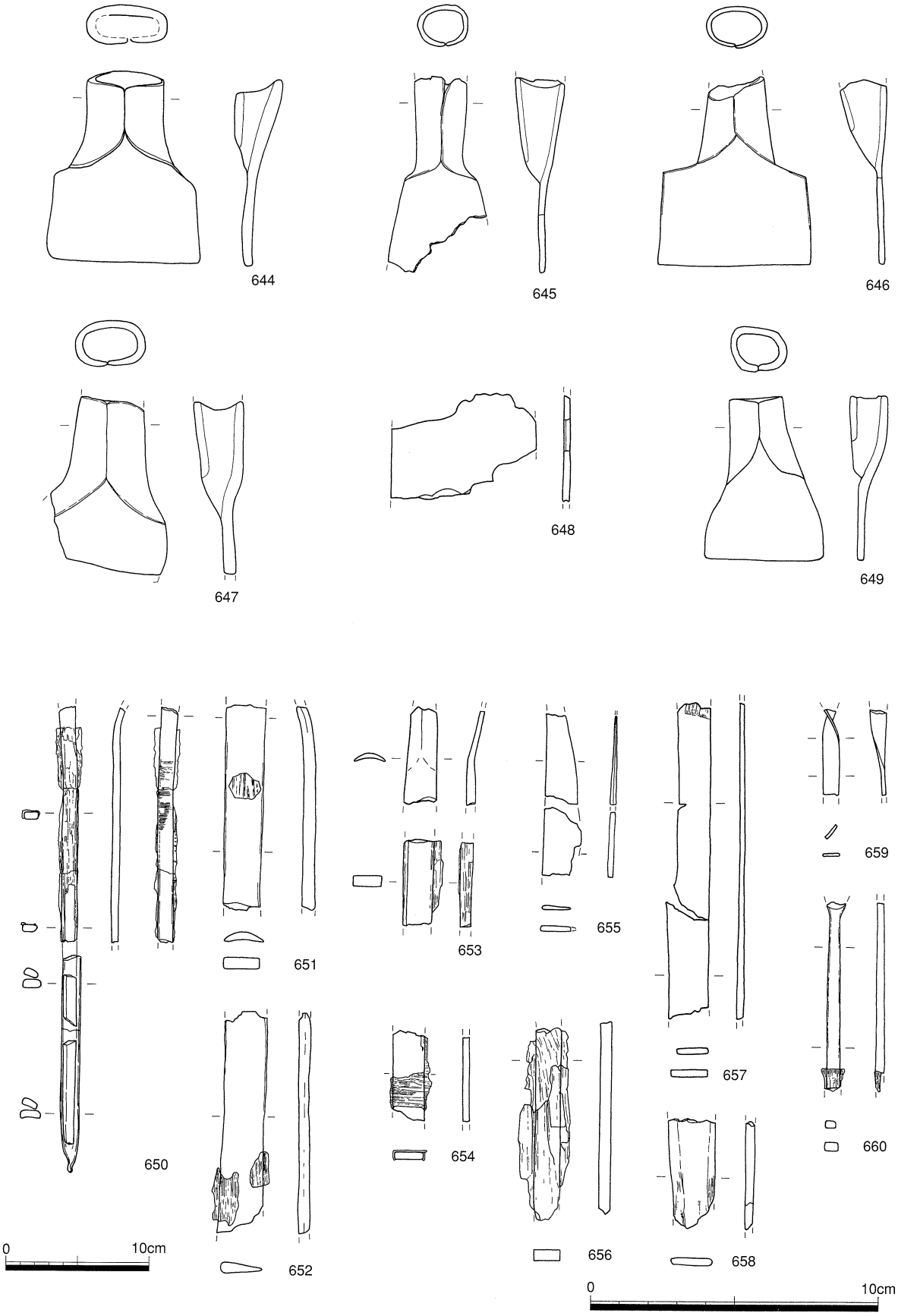
鉄剣片は30点の出土がみられた。盗掘坑埋土中からの出土であり、原位置は遊離した状態であった。出土点数および切先片の出土点数から複数の副葬が推定されるが、詳細な個体数および副葬位置は不明である。また鉄剣とした中には、鉄槍の可能性があるものも含まれるが、小片のため詳細な全体の形態の判明するものは少なく、分類は困難である。鉄剣の身には明瞭な鎬はなく、横断面は凸レンズ状を呈する。関は角関である。出土した鉄剣片の表面には木質の遺存がみられ、身・茎に木質が遺存しており、鞘・把などの装具を有していたものと思われる。



第78図　大代古墳出土鉄器 1



第79図　大代古墳出土鉄器 2



第80図　大代古墳出土鉄器 3

鉄　刀（第79図-615～624）

鉄刀片は10点確認しているが、小片のため詳細は不明である。盗掘坑埋土中からの出土であり、原位置は遊離した状態である。出土点数から複数の副葬が推定されるが、詳細な個体数および副葬位置は不明である。関は斜め関のものがみられる。出土した鉄刀片の表面には木質の遺存がみられ、身・茎に木質が遺存しており、鞘・把などの装具を有していたものと思われる。

鉄　鉾（第79図-625～634）

鉄鉾片としたものは10点を数える。小片のため全体の形態が判明するものはなく、また原位置を遊離して出土しているため、副葬位置は特定できない。刃部の断面形は菱形を呈し、剣身系とよばれるものと思われる。袋部は丸型あるいは隅丸方形状の断面形を呈する。鉾は朝鮮半島からの舶載品とする見方がある（村上 1999）。

刀　子（第79図-635～643）

刀子は９点の出土を確認している。原位置は遊離していたため、副葬状態は不明である。柄部に木質が遺存しており、把などの装具を有していたものと思われる。

鉄　斧（第80図-644～649）

鉄斧は６点出土している。いずれも袋状鉄斧である。全体の平面形は肩を有したタイプとなる。袋部の合わせ目は閉じており、断面形は楕円または長楕円形状を呈する。身の厚みは薄い。

鉇（第80図-650～656）

鉇は７点確認している。いずれも小片であるため、全容について詳細は不明である。原位置は遊離していた。刃部は楕円形状の裏すきをもち、茎断面は長方形で薄い板状を呈する。茎部が表面には木質が遺存しており、握り部が作られていたものと思われる。

鉄　鑿（第80図-657～660）

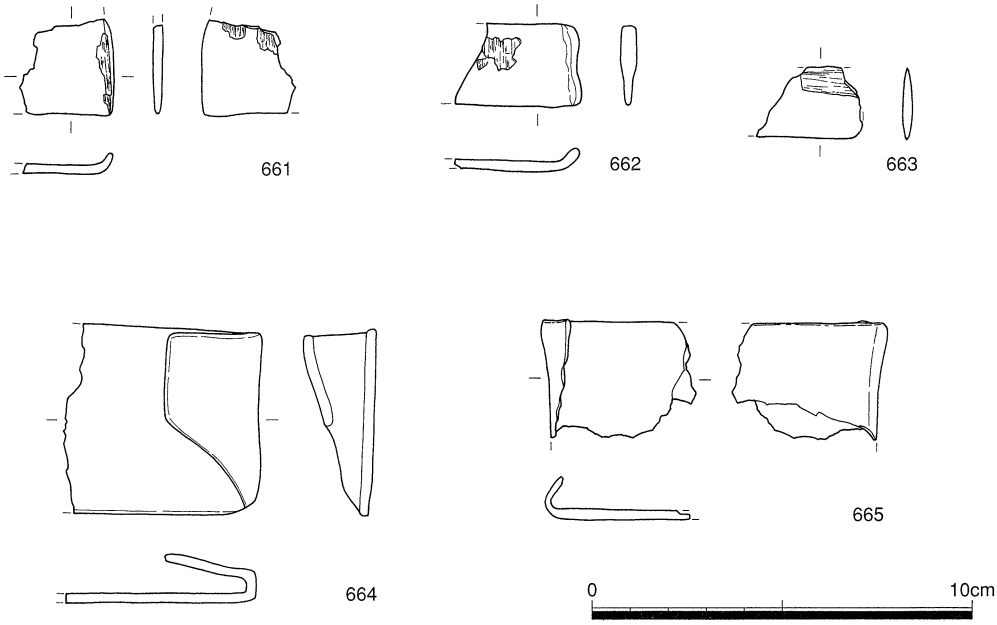
鉄鑿としたものは４点である。小片のため詳細は不明である。盗掘坑埋土中からの出土であり、原位置は遊離した状態であった。

鉄鎌・手鎌（第81図-661～663）

鉄鎌２点、手鎌１点が出土しているが、小片のため詳細は不明である。鉄鎌は両端を上方に折り返している。折り返しの形状からほぼ直角に柄がつくタイプのものと考えられる。鉄鎌・手鎌ともに一部表面に木質が遺存している。盗掘坑埋土中からの出土であり、原位置は遊離した状態であった。

鋤　先（第81図-664・665）

鋤先としたものは２点である。両端を折り返している。盗掘坑埋土中からの出土であり、原位置は遊離した状態であった。



第81図　大代古墳出土鉄器４

土坑１（SX1001）（第67・68図）

主体部墓壙の南東隅コーナーを切る状態で土坑１基が検出されている。長軸の北西部分は盗掘坑によって切られており、遺存していない。長軸残存長2.4m、短軸長1.8m、深さ約40cmを測り、平面形は楕円形状を呈する土坑である。土坑内床面北半部分において碧玉製勾玉２、緑色凝灰岩製大型管玉２、緑色凝灰岩製管玉３、銅鏡片２が出土している。このうち大型管玉は長さがそれぞれ7.6cm、8.3cmを測る大型資料であり、それぞれの長側縁を揃えた状態で出土している。同床面北半部では極少量の赤色顔料小粒が不規則に散在していたが、明確な集中地点等は確認されなかった。床面に粘土等を敷き詰めた痕跡も確認されていない。また土坑中央部の断割調査を実施した結果、床面直下に地山層を捉えたため、地下に遺構の存在する可能性も否定された。以上のことから、土壙墓あるいは主体部に関連する祭祀遺構の可能性が考えられるが、土坑の形状や遺物の出土状況などからは盗掘時の攪乱坑である可能性が高い。

土坑２（SX1002）（第69図）

主体部墓壙の西側ほぼ中央で土坑１基が検出されている。長軸の東側は盗掘坑によって切られており、遺存していない。規模は長軸残存長1.12m、短軸残存長0.48m、深さ約21cmを測り、平面形は楕円形状を呈する土坑であると思われる。土壙墓あるいは主体部に関連する祭祀遺構の可能性が考えられるが、土坑の形状や検出状況などからは盗掘時の攪乱坑である可能性が高い。遺物は出土していない。

（4） 2号墳（第3図）

大代古墳の北側に位置する墳丘径約22mの円墳である。東西中心軸にⅠ・Ⅱトレンチを設定し、掘削作業を実施した。また墳頂部には放射状に5ヵ所の調査区を設定して調査を行ったが、主体部および葺石・埴輪等の外表施設は検出されなかった。2号墳の立地する尾根は調査区外北に延びており、2号墳が尾根地形に沿って前方後円墳を成す可能性もある。

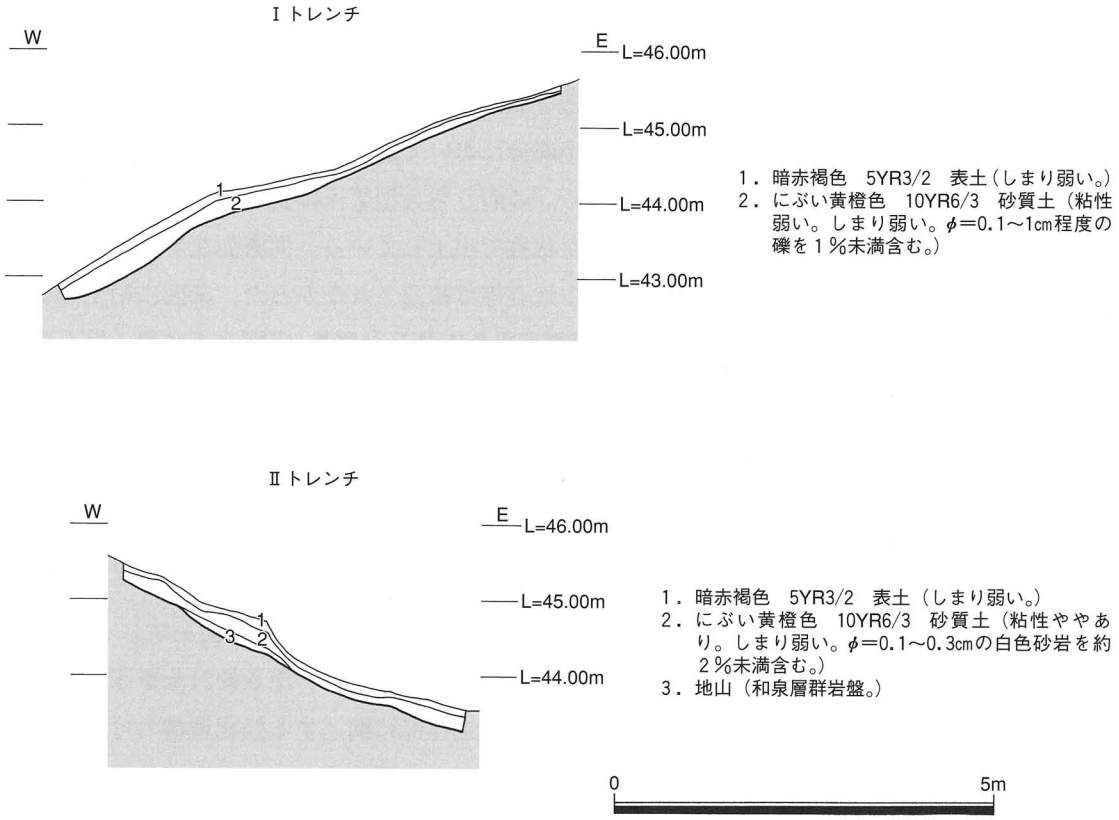
各トレンチの所見

Ⅰトレンチ（第82図）

西側斜面に直交するように設定したトレンチである。基本層序は表土(腐葉土)・岩盤風化土(地山)・和泉層群岩盤となる。遺構・遺物の出土はなかった。

Ⅱトレンチ（第82図）

東側斜面に直交するように設定したトレンチである。基本層序は表土(腐葉土)・岩盤風化土(地山)・和泉層群岩盤となる。遺構・遺物の出土はなかった。



第82図　Ⅰ・Ⅱトレンチ土層断面図

墳　丘

直径約22m程度の円墳と思われる。墳丘高は裾部から約２ｍである。地山を削出して墳丘を整形しており、盛土は確認できない。葺石・埴輪列等の外表施設は検出されていない。また主体部も未確認である。２号墳の立地する尾根は調査区外北に延びており、２号墳が尾根地形に沿って前方後円墳を成す可能性もある。

主体部

墳頂部ほぼ全域を精査したが主体部の存在は確認できなかった。

出土遺物

遺物は出土していない。

（5） 3号墳（第3図）

3号墳は大代古墳の南側に位置する。墳丘径15mの円墳である。尾根筋および墳丘斜面に直交するようにa～iの9ヵ所のトレンチを設定し、必要最小限度の調査を実施した。埋葬施設は箱式石棺である。

各トレンチの所見

aトレンチ（第84図）

墳丘南側斜面に直交するように設定したトレンチである。基本層序は表土（腐葉土）・岩盤風化土（地山）・和泉層群岩盤となる。埴輪等の出土はなかったが、葺石を一部検出した。

出土遺物

出土遺物はなかった。

cトレンチ（第84図）

南側斜面、墳丘裾部に設定したトレンチである。墳丘裾を確認した。基本層序は表土（腐葉土）・岩盤風化土（地山）・和泉層群岩盤となる。原位置は遊離しているが、葺石を一部検出した。埴輪等、遺物の出土はなかった。

出土遺物

出土遺物はなかった。

dトレンチ（第84図）

墳丘西側斜面に設定したトレンチである。基本層序は表土（腐葉土）・岩盤風化土（地山）・和泉層群岩盤となる。流出のためか、葺石等の外表施設は検出されなかった。

出土遺物

出土遺物はなかった。

eトレンチ（第84・86図）

墳丘南側斜面に設定したトレンチである。基本層序は表土（腐葉土）・岩盤風化土（地山）・和泉層群岩盤となる。墳丘裾部を区画する列石状に並ぶ基底石と葺石が検出された。葺石は流出しているが、構造的には墳丘全体ではなく、裾部を帯状に巡るものと思われる。

出土遺物

出土遺物はなかった。

fトレンチ（第84図）

墳丘南東側斜面に設定したトレンチである。部分的に地形コンタラインに沿ってトレンチを拡張した。基本層序は表土（腐葉土）・岩盤風化土（地山）・和泉層群岩盤となる。墳丘裾部を区画する列石状

に並ぶ基底石と葺石が検出された。葺石は流出しているが、構造的には墳丘全体ではなく、裾部を帯状に巡るものと思われる。

出土遺物

出土遺物はなかった。

gトレンチ（第84図）

墳丘東側斜面に設定したトレンチである。部分的に地形コンタラインに沿ってトレンチを拡張した。基本層序は表土（腐葉土）・岩盤風化土（地山）・和泉層群岩盤となる。墳丘裾部を区画する列石状に並ぶ基底石と葺石が検出された。葺石は流出しているが、構造的には墳丘全体ではなく、裾部を帯状に巡るものと思われる。

出土遺物

出土遺物はなかった。

hトレンチ（第84図）

墳丘南側斜面に設定したトレンチである。基本層序は表土（腐葉土）・岩盤風化土（地山）・和泉層群岩盤となる。葺石等の外表施設は検出されなかった。

出土遺物

出土遺物はなかった。

iトレンチ（第84図）

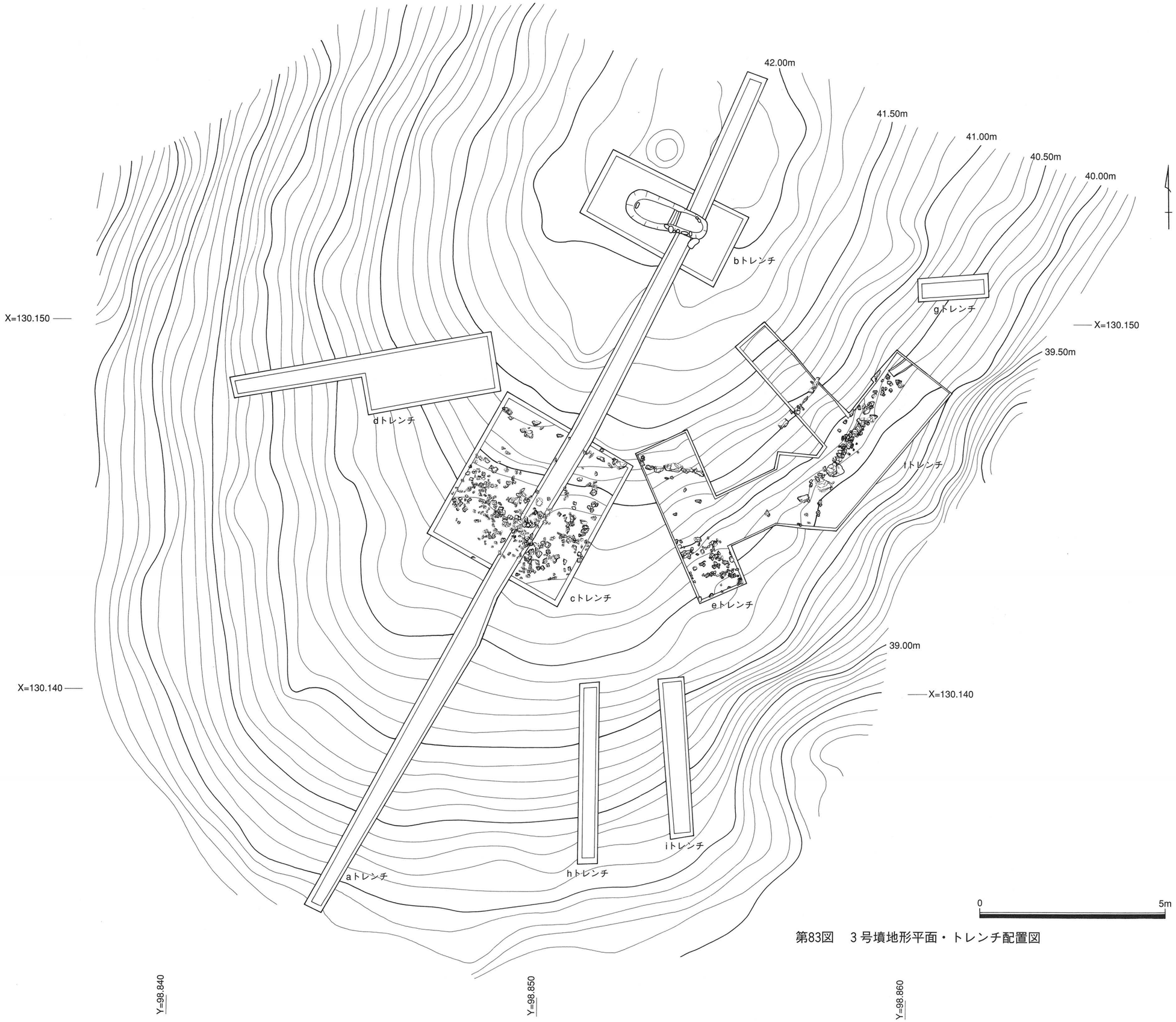
墳丘南側斜面に設定したトレンチである。基本層序は表土（腐葉土）・岩盤風化土（地山）・和泉層群岩盤となる。葺石等の外表施設は検出されなかった。

出土遺物

出土遺物はなかった。

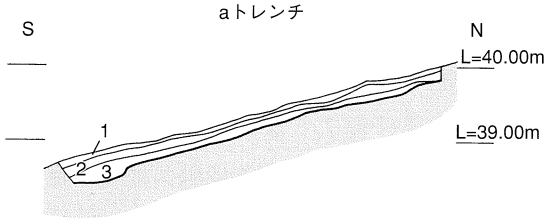
墳　丘（第83・86図）

直径15mの円墳である。墳丘高は裾部から約１mである。地山を削り出して整形する。盛土構築はみられない。墳丘南から西裾部において列石状にめぐる葺石が検出された。トレンチ調査のため部分的な検出であるが、列石状に組まれた基底石は、南側で１段、約3.5m、西側で部分的に２段に積まれ、約７m検出された。葺石の出土状況から、構造的には墳丘裾部を区画するものと思われ、大代古墳との類縁性が認められる。墳頂部では円筒埴輪基底部を１基確認した。



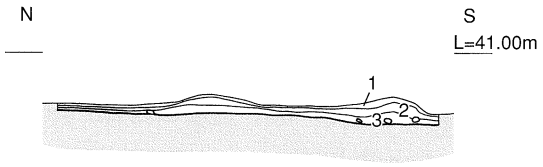
第83図　3号墳地形平面・トレンチ配置図

aトレンチ



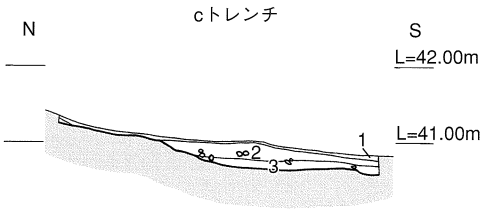
1．表土（腐葉土。）
2．褐色　10YR4/4　砂質土（粘性ややあり。しまりあり。）
3．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土（粘性ややあり。しまりあり。）

fトレンチ（東壁）



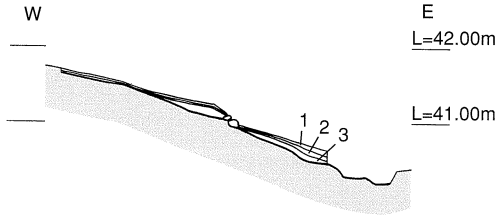
1．表土（腐葉土。）
2．褐色　10YR4/4　砂質土（粘性ややあり。しまりあり。）
3．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土(粘性ややあり。しまりあり。)

cトレンチ



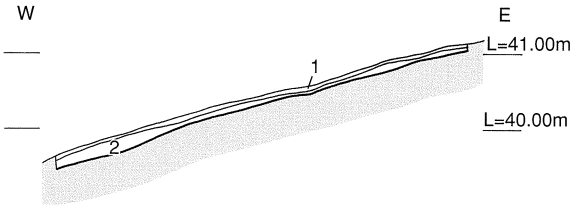
1．表土（腐葉土。）
2．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土（粘性ややあり。しまりあり。）
3．黄褐色　10YR5/6　砂質土（粘性ややあり。しまりあり。）

fトレンチ（北壁拡張部）



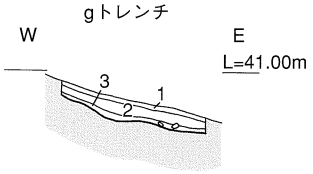
1．表土（腐葉土。）
2．褐色　10YR4/4　砂質土（粘性ややあり。しまりあり。）
3．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土(粘性ややあり。しまりあり。)

dトレンチ



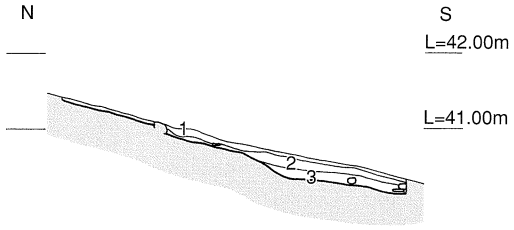
1．表土（腐葉土。）
2．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土(粘性ややあり。しまりあり。)

gトレンチ



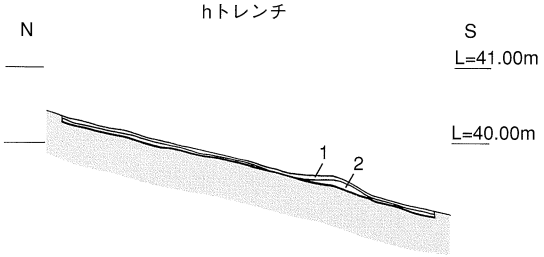
1．表土（腐葉土。）
2．褐色　10YR4/4　砂質土（粘性ややあり。しまりあり。）
3．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土（粘性ややあり。しまりあり。）

eトレンチ



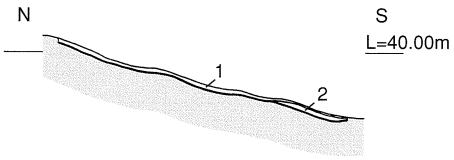
1．表土（腐葉土。）
2．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土（粘性あり。しまりあり。）
3．黄褐色　10YR5/6　砂質土（粘性あり。しまりあり。）

hトレンチ



1．表土（腐葉土。）
2．褐色　10YR4/4　砂質土（粘性ややあり。しまりあり。）

iトレンチ



1．表土（腐葉土。）
2．褐色　10YR4/4　砂質土（粘性ややあり。しまりあり。）

第84図　トレンチ土層断面図

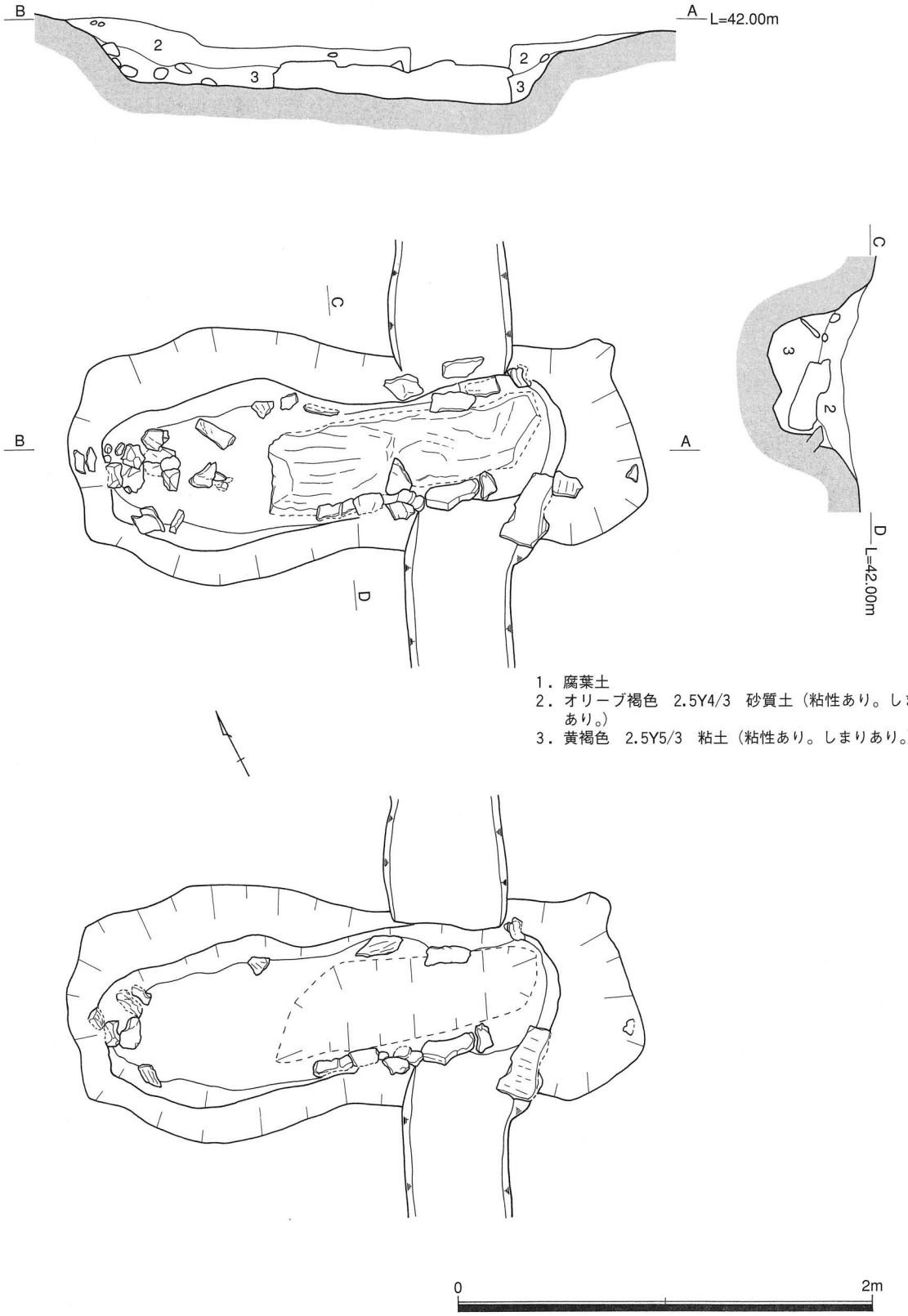
主体部（第85図）

墳頂部で箱式石棺１基を検出した。遺存状態は悪く、蓋石、壁体の一部が残存する程度であり、石棺の規模・構造など詳細は不明である。主軸方向はN-70°-Wで東西を向く。墓壙は地山を掘り込んで作られ、規模は長軸2.7m、短軸は西側0.9m、東側1.2mで、東側が若干幅広くなっており、埋葬頭位は東であったと考えられる。石材には結晶片岩と砂岩の板石を併用していた。墓壙基底面は肌理の粗い粘質土で粘土床が構築され、粘土床直下、墓壙基底部には若干の水銀朱の塗布が確認された。

本主体部は構築位置が墳丘の中心よりやや北に位置していることから、さらに別の埋葬施設が存在していた可能性もある。

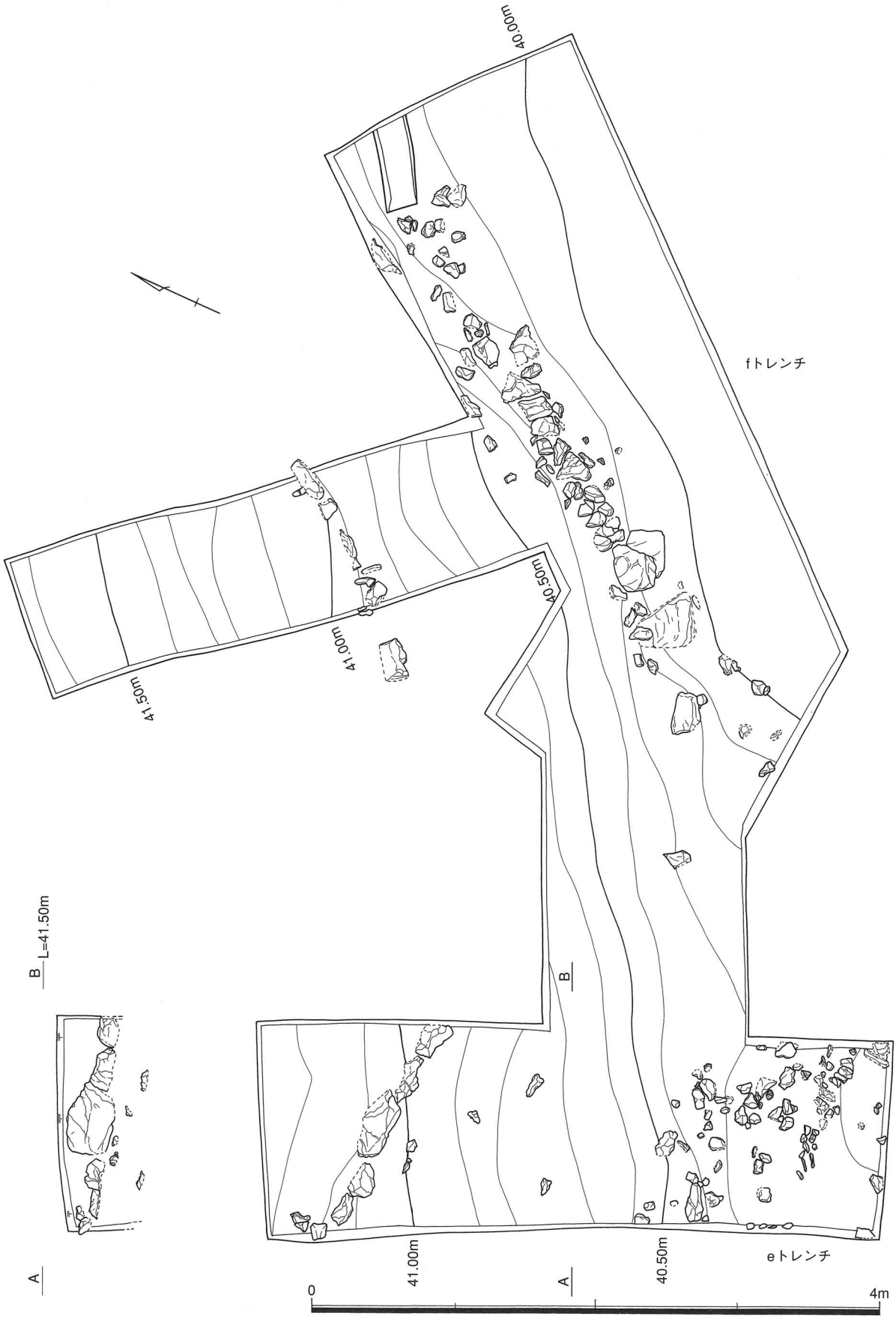
出土遺物

副葬品等の遺物は出土していない。



1．腐葉土
2．オリーブ褐色　2.5Y4/3　砂質土（粘性あり。しまりあり。）
3．黄褐色　2.5Y5/3　粘土（粘性あり。しまりあり。）

第85図　3号墳主体部平・断面図



第86図　e トレンチ平・立面および f トレンチ平面図（葺石）

（6）東尾根部箱式石棺の調査

調査途中に東尾根部東端斜面において箱式石棺が検出され、1号箱式石棺（ST1001）として本調査を実施した。

1号箱式石棺（ST1001）（第3図）

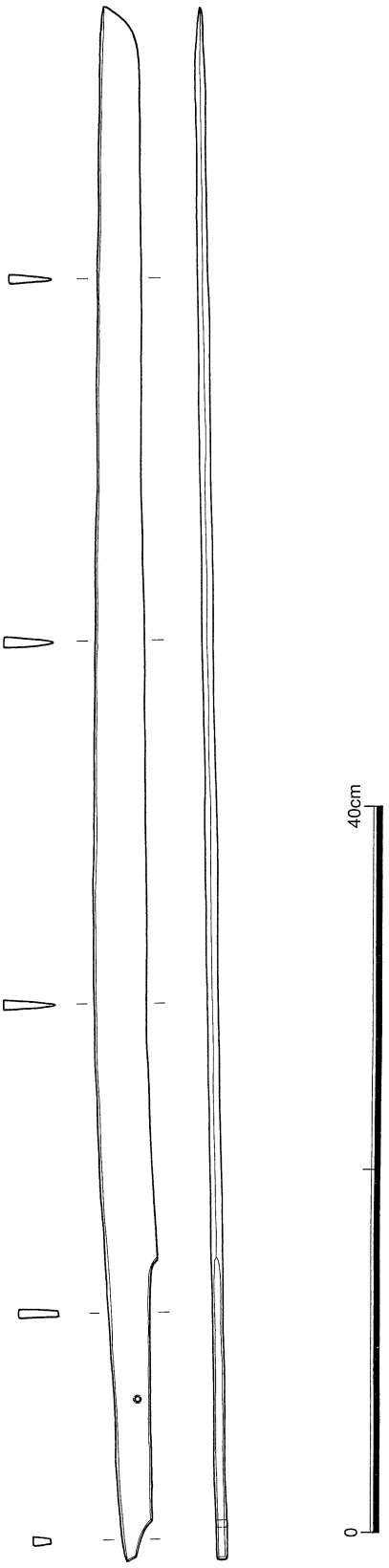
大代古墳から東にのびる尾根斜面において未盗掘の箱式石棺1基を検出した。大代古墳主体部からの直線距離で東に約70mの地点に位置する。主体部は尾根の地形コンタラインに沿って構築されている。

主体部の構造（第87・88図）

墓壙規模は長軸2.5m、短軸75cm、深さ60cmを測る。平面形は長方形プランを呈する。箱式石棺は貼石を伴う床部、壁体部、蓋石で構成される。石材はすべて和泉系砂岩を使用している。箱式石棺の規模は、内法で長軸1.62m、短軸は東小口で42cm、西小口で32cm、床面からの壁体の高さは中央部で24cmである。東小口部がやや幅が広く、被葬者の頭位に相当する可能性がもたれる。北西－南東方向を主軸とし、主軸方向はN-40°-Eである。墳丘施設は存在しない。

主体部の構築順序については、墓壙掘削後、墓壙基底部に扁平な板石9枚を敷き、板石間に小礫と肌理の粗い地山系粘質土を充填して床面を構築する。床面の貼石上面はほぼ水平であるが、東小口部の板石1枚のみがやや1段低く設置されている。その上に肌理の粗い地山系粘質土を貼り、他の貼石と上面を揃える。床面構築後、四方に壁体を組む。壁体石材には厚みのある長方形の河原板石礫を主体とし、礫長軸を墓壙壁に沿わせて構築する。長軸壁体を先行して構築した後、両小口部壁体を設置する。裏込めには礫混じりの粘土を充填し、壁体を固定する。蓋石は扁平な河原礫を主体とする9枚の板石を架構して天井部を構成する。蓋石間には粘質土と小礫の充填がみられたが、蓋石上部の被覆粘土等の施設の有無は不明である。

箱式石棺使用石材は、砂岩（SS類）の塊石形に分類される面取り加工等の痕跡がない自然転石である。長側壁構造は左右とも4枚の砂岩塊石を使用していることから側複型となる。小口石構造は砂岩塊石を立てた小単型となる。蓋石構造は6～7枚の砂岩から構成される蓋複型である。床面構造は砂岩板石を敷き詰めた敷石型となる。平面形態は両長側壁に



第89図　箱式石棺出土直刀

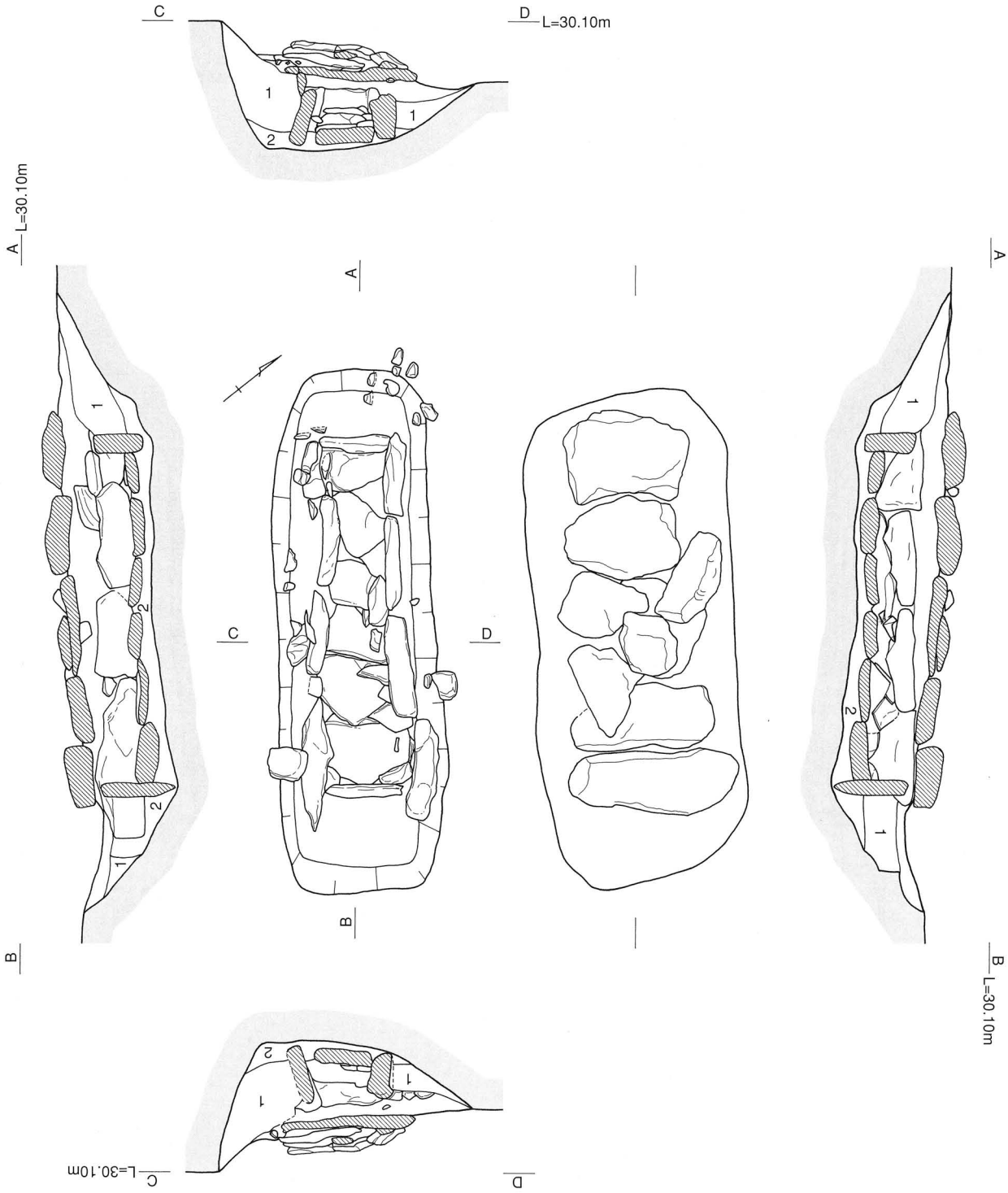
小口石が挟まれた状態の梯子型となる。棺外施設は墓壙系の方形型となる。墓壙掘削時期は地山型に該当する。基本形成は桧北山 ST1001に類似するが、床面構造が敷石型となり、同古墳に比べて後出するものと推定される。

副葬品の出土状況（第88図）

副葬品は直刀と刀子を検出した。床部上面西壁体沿い、南小口から40cmの地点で直刀１振を検出した。全長86cmを測り、鋒を北小口に向け副葬する。また南小口から北に15cmの地点で刀子と思われる破片を検出したが、小片のため詳細は不明である。

直　刀（第89図）

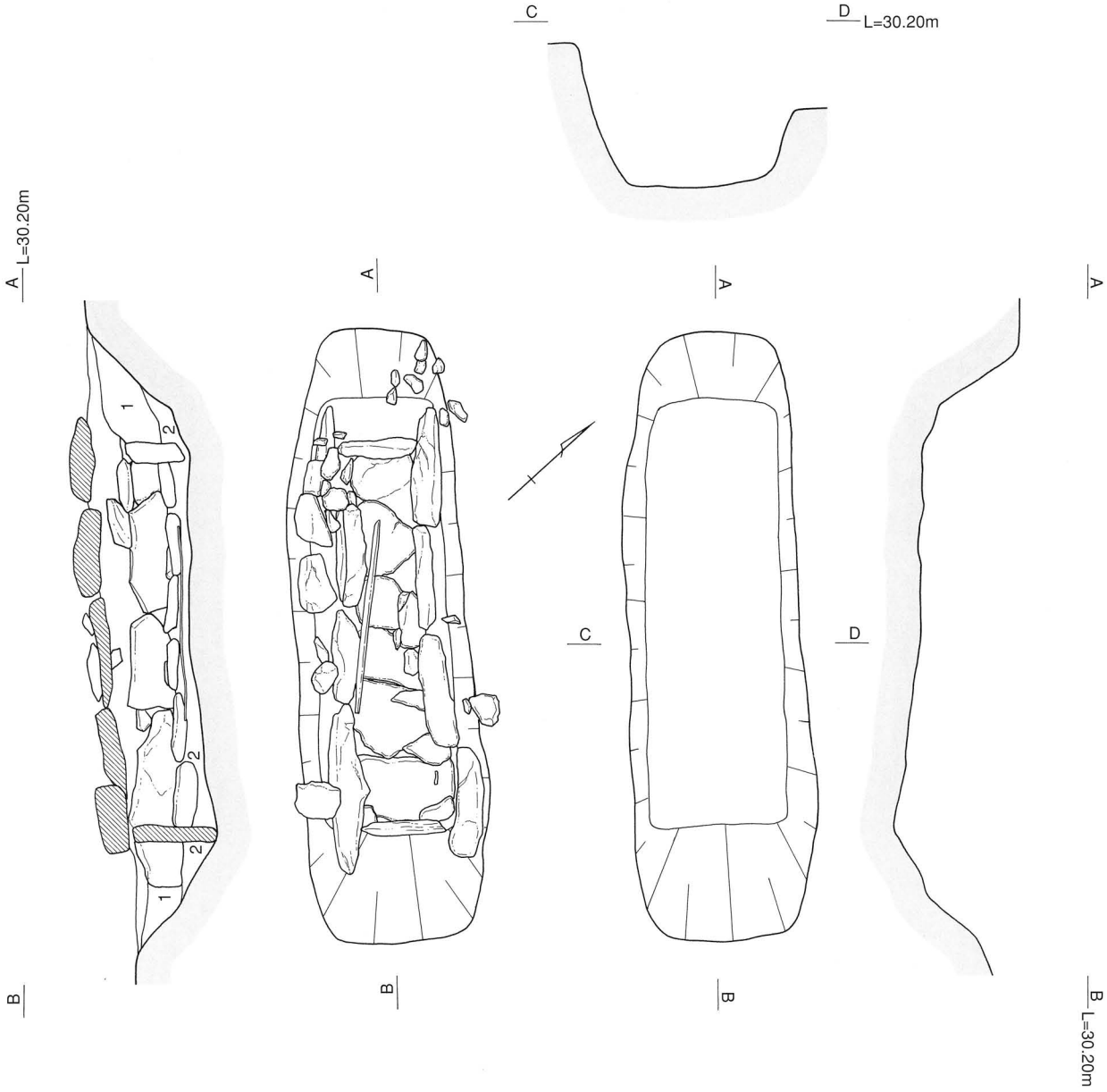
666は完形の状態で出土した。全長85.7cm、身部長69.0cm、柄長16.7cmである。身部幅は、中央部で2.8cm、厚さは0.7cm、関近くでは身部幅2.9cm、厚さ0.6cmである。関は片関で斜めに茎基部へと続く。柄部の幅は中央部で2.2cm、厚さは0.5cm、柄尻断面は長方形状を呈する。刃は僅かに内反りで、目釘穴は１孔確認でき、直径は約６㎜である。全体の形状は、「撫角関隅抉尻中細」（臼杵 1984）に類似する。刀身・茎部ともに木質や布等の痕跡・錆着はみられず、柄・鞘とも存在しなかった可能性が高い。



1．にぶい黄橙色　10YR6/4　（φ＝3㎝程度の礫および極少量の炭化物を含む。粘性やや強い。しまり強い。上面に地滑りと思われる。φ＝10㎝程度の角礫（岩盤風化礫）が見られる。）
2．にぶい黄色　2.5Y6/4　（極少量の炭化物を含む。粘性やや弱い。しまり弱い。流れ込み。砂粒が1層に比べ大きい。）

0　2m

第87図　箱式石棺平・断面図



1．にぶい黄橙色　10YR6/4　（φ＝3㎝程度の礫および極少量の炭化物を含む。粘性やや強い。しまり強い。上面に地滑りと思われるφ＝10㎝程度の角礫（岩盤風化礫）が見られる。）
2．にぶい黄色　2.5Y6/4　（極少量の炭化物を含む。粘性やや弱い。しまり弱い。流れ込み。砂粒が1層に比べ大きい。）

0　2m

第88図　箱式石棺副葬品出土平・断面図および墓壙（石棺除去）平・断面図

（7）まとめ

古墳築造年代について

徳島県において前方後円墳が継続的に認められる地域は、眉山北麓・気延山と鳴門・板野の古墳群のみである（菅原 2001）。4世紀後葉から末に出現する首長墓は、眉山北麓・気延山古墳群では奥谷1号墳（50m）、山ノ神古墳（60m）、鳴門・板野古墳群では愛宕山古墳と大代古墳がある。首長系譜の空白地において、新たに出現する大代古墳、愛宕山古墳、山ノ神古墳は、それぞれ前方部前面もしくは後円部に接して小形の円墳を伴い、前方後円墳が主墳となる単発的様相を表している。眉山北麓・気延山古墳群では、『前方後円墳集成』共通編年4期の山ノ神古墳を最後に前方後円墳系列は途絶える。これは下川津B類土器創出地である高松平野を基盤とする石清尾山古墳群の消長と連動した現象であり、首長系譜の変動パターン（都出 1988・1999）に当てはまるものである。一方、東阿波型土器製作圏の外縁部にあたる本地域のⅡ群（菅原 2000）では同一規模の宝幢寺1号墳と天河別神社3・4号墳が連続して出現しており、眉山北麓・気延山古墳群とは対照的な展開を示している。

大代古墳（1号墳）は副葬遺物等から4世紀末の築造と考えられる。徳島県内のみならず、中・四国地方においても貴重な4世紀代の前方後円墳であり、墳丘の遺存状態も良好で、円筒埴輪列も原位置で確認された。円筒埴輪の器面調整は、口縁部外面付近は1次調整として斜位のハケメ調整を施した後、A種ヨコハケによる2次調整を加える例が多い。胴部中位は比較的ストロークの長いA種ヨコハケを主体とする。胴部下位から底部外面にかけてはタテハケを基本としている。以上のことから大代古墳出土の円筒埴輪は川西編年のⅡ期後半に比定できるものと判断される（川西 1978）。

竪穴式石室は天井部が削平されていたが、側壁・床面は遺存していた。石室内には、徳島県においては初出となる刳抜式舟形石棺が確認された。刳抜式石棺は蓋石が欠けていたが、棺身の保存状況は良好であった。主体部は盗掘を受け、副葬品は原位置を保つものは少ないが、量的には豊富であり、4世紀後半段階の副葬品の組み合わせが良く解るものであるといえる。

副葬品について

大代古墳主体部からの副葬遺物は、青銅鏡（獣帯鏡）＋武具（長方板革綴短甲）＋武器（銅鏃・鉄剣・鉄刀・鉄鉾・鉄鏃）＋農具・工具（袋状鉄斧・刀子・鉋・鑿・鎌・鋤）＋玉類（碧玉製勾玉・碧玉製管玉・凝灰岩製管玉・滑石製管玉・滑石製臼玉）の組み合わせとなっている。仿製三角縁神獣鏡や各種腕輪型石製品は確認されていない。

副葬品の中には、長方板革綴短甲という日本列島内でも数少ない短甲がみられた。細片となって遺存していた例が大半を占め、1領分に相当するものとみられるが、全体を復元することは困難である。一部革紐の遺存する例も確認できるが、側縁が2辺以上遺存する例がほとんどなく、形状および法量については不明な点が多い。出土した短甲は、阪口・橋本分類の長方板革綴短甲Ⅰ式に相当するものとみられる（阪口 1998・橋本 1999）。型式学的にみるならば、長方板革綴短甲の中でも最古段階に位置付けられ、古墳時代中期鉄製甲冑の初現例である。革綴甲冑は中期前半から出現するが、当該期における鉄製甲冑は畿内中央政権からの一元的配布とみられ、政治的要地へ配布されたものと考えられる。長方板革綴短甲は農工具の大量副葬が加わるとされ、大代古墳においても、遺存状態は良好ではないが、一定量の農工具が確認される。

武器類は、鉄剣（短剣形武器）が主体を占めるが、小片のため詳細な全体の形態が判明するものは少

なく、詳細な個体数および副葬位置は不明である。切先片の出土点数から複数の副葬が推定される。鉄剣とした中には、鉄槍の可能性があるものも含まれるが、分類は困難である。

また、徳島の前期古墳においては鉄鉾が比較的高い頻度で副葬されるが、大代古墳においても副葬が確認された。鉄鉾は朝鮮半島からの舶載とみなされ、大代古墳の被葬者が、鉄器を入手する機会をもっていたことが考えられる（橋本 2002）。

勾玉・管玉類はほとんどが主体部に隣接するSX1001からの出土であり、石棺内からは臼玉のみの出土にとどまる。玉類などの石製品の石材には、碧玉・緑色凝灰岩・滑石が使用される。使用石材に多様化の傾向がみられ、品目ごとに使い分けがなされているものと思われる。ガラス製品の出土は見られなかった。

鉄鏃は柳葉式のもの、および逆刺を有する扁平鉄鏃と有しない扁平鉄鏃に分けられる。銅鏃は6点が出土している。銅鏃は、大形で細身のタイプとやや小形で円錐形の関をもつ箆被付のタイプとに分けられる。いずれも柳葉式であり、有稜系として定型化された銅鏃であるとみられ、規格性が強く畿内中央政権による一元的な管理、配布されたとされるものと思われる（松木 1996）。

大代古墳における副葬品については量的には豊富であるといえる。古墳時代前期において、津田湾岸・紀淡海峡に隣接する地域、東四国地域の首長は、畿内の古墳造営に東四国の古墳構成要素を提供するとともに、畿内の情報や物資を対価として独自に得ていたのであろう。このことは、地域の連合あるいは同盟という関係の他、畿内の事情に基づく政治的圧力を背景とした要請・影響、いいかえれば東四国地域に対する畿内政権の主導性の存在が窺われるものであろう。ただ一方で、当該地域の古墳には強い独自性がみられ、畿内政権による一元的支配が確立していたとは考えにくく、影響力の強まりはあっても、まだ地域間における交流が主体となっていたであろう。当該地域における畿内政権の一元的影響力が及ぶのは古墳時代中期段階になってからであると考えられる。

石室構造について

後円部墳頂中央部において南北を主軸とする竪穴式石室1基を検出した。石室内には刳抜式舟形石棺を安置する。後世の盗掘時に石室の上半部分が破壊を受けており、上部構造を窺うことはできない。また石棺の蓋も遺存していない。

墓壙は南北約7.4m、東西約4.5m、深さ約80cmを測る長方形状の平面形を呈し、地山を約50°の角度で斜位に掘り込んでいる。石室は内法で長さ3.7m、北小口幅1.1m、南小口幅1.0mで、北小口側がやや広くなる。主軸方向はN-10°-Eで、ほぼ南北方向を志向する。壁体は結晶片岩板石による長手積みによって構築されており、壁体はほぼ垂直に積まれている。

壁体に用いられている結晶片岩は徳島平野、吉野川南岸の眉山山麓ないし鮎喰川周辺において採取されたものと推定され、大代古墳では緑色片岩が主体を占めている。

主体部の構築順序は以下のように復元される。まず墓壙中央底面に小型の河原円礫（和泉砂岩）を多く含む肌理の粗い粘質土を厚さ約15～20cm程度敷き、礫床とする。礫床上に石棺を安置し、その外周囲に棺身中位まで拳大の河原円礫（和泉砂岩）を置き石棺を固定する。最後に石棺の四方を囲うように円礫上に結晶片岩板石を積み上げて石室を構築する。なお壁体の控え積みには持ち送りが認められる。控え積みの結晶片岩板石間には肌理の粗い粘質土の充填も確認された。石室上部の構造は不明であるが、石室上半部は控え積みの板石が中央に向けて求心状に上方に一定の傾斜角を有することから、ドーム状

となる可能性がもたれる。

石棺について

大代古墳では、竪穴式石室内に刳抜式舟形石棺が採用され、安置されていた。この石棺の石材としては香川県さぬき市津田町火山産白色凝灰岩が推定される。この石材を用いた刳抜式舟形石棺出土例は、これまでに香川県津田湾岸の伝大日山古墳１基、けぼ山古墳（57m）１基、赤山古墳（50m）３基、岩崎山４号墳（49m）１基の香川県津田湾岸を中心とする６例の他、岡山県鶴山丸山古墳１基、大阪府久米田貝吹山古墳（139m）１基、が知られている（渡部 1990・1994）。大代古墳の石棺は石枕をもたず、箱形の平面、舟底形断面を呈す、既出例にない形状である。身の刳り込みは矩形であり、岡山県鶴山丸山古墳石棺の断面形に近い。出土遺物からは香川県岩崎山４号墳よりは新しく鶴山丸山古墳とほぼ同時期とみてよい。形態的には香川県船岡山石棺（鷲ノ山石）にも共通する棺身の立ち上がりが垂直で、底部平底を指向し側縁部との間に広い傾斜面をもつ断面形を示している。讃岐産石棺の編年および火山石石棺群が、鷲ノ山石棺群の形態変化と類似するとの指摘に基づけば（渡部 1994）、可逆的に鷲ノ山石の船岡山石棺や三谷石舟石棺の年代を絞り込むことも可能となるであろう。

大代古墳の主体部は、「火山産石棺＋結晶片岩板石石室石材」という構成である。この組み合わせは先行する大阪府久米田貝吹山古墳と同様の構成であり、極めて近い関係にある造営集団の関わりが想定される。畿内の古墳で石室石材として利用される結晶片岩は、徳島産である可能性が指摘され（宇垣 1987）、大代古墳の被葬者は、讃岐の津田湾岸・大阪湾岸の勢力と密接な関係を持つに至ったと考えられ、主体部の築造要素として刳抜式舟形石棺を共通とする地域集団が形成されていたと思われる。刳抜式石棺は特定の被葬者を念頭において製作されたものであろう。このような遠隔地石材を用いた大形品を運搬するという背景には、被葬者の出自あるいは石棺製作集団を掌握する首長との政治的・同族的関係が示唆される。

大代古墳の石棺は、当該期の社会における環大阪湾岸地域の集団間の結び付きが強まったとことを物語る。大代古墳は副葬遺物や墳丘形態・埋葬施設などから、畿内的要素を含む大型古墳であり、畿内に核をもつ古墳文化の傘下にあったと想定される。大代古墳の被葬者は、畿内中央政権の政治的浸透力の拡充に関連し、吉野川の水上交通や鳴門海峡の海上交通体系の再編に伴って承認された首長とみられるが、古墳祭祀の構成については極めて自立性に富んでいることから、まだ一元的影響力は大きくなかったと思われる。

墳丘について

大代古墳については、主体部に加え墳丘部の調査を実施した。前項で先述したように、墳丘では墳丘形態の特異性に加え、葺石構造、円筒埴輪の樹立工法等について一定の成果を得ることができた。主体部の調査では刳抜式舟形石棺を検出し、石棺を安置する竪穴式石室の構造、構築順序等を知るうえで貴重な成果を得た。主体部構造には大阪府久米田貝吹山古墳（吉井 1998）や香川県長崎鼻古墳（山元 2000）などとの類似性が認められる。

大代古墳の墳丘構造については、古墳が立地する尾根の地形的条件により規制を大きく受けた結果、特異な墳丘構造を成し、東西側面をより壮大に見せるための配慮とも推定される。墳丘は基本的に地山削り出しで整形している。

大代古墳では盛土や葺石が確認されたが、盛土は補完的に用いられているものと考えられる。トレンチの断面観察においては明瞭な版築状況は確認できない。墳丘裾部では一部で葺石を検出した。葺石はその出土状況から墳丘斜面全体にではなく、裾部を列石状に区画する構造をとる。和泉砂岩を主体とする割石と河原石を併用し、基底石の上に葺石を積み上げ、各段墳丘斜面部裾部外周に葺石を貼り付けて巡らせる。また裾部を区画する基底石に人頭大程度のやや大型材を使用する傾向も認められる。

外表施設としては、第1段テラス上、および前方部第2段前面墳頂平坦面において円筒埴輪の基底部を確認した。円筒埴輪は、ほぼ等間隔で並んでおり、墳丘周囲に一定の基準に基づいて埋設されている。出土した円筒埴輪片はいずれも小片であるため、詳細のわかるものは少ないが、器面調整は、口縁部外面付近については1次調整として斜位のハケメ調整を施したのち、A種ヨコハケによる2次調整を加える例が多くみられる。胴部中位は比較的ストロークの長いA種ヨコハケを主体とし、胴部下位から底部外面にかけてはタテハケを基本としていることから、円筒埴輪は時期的に川西編年のⅡ期後半に比定できるものと判断される（川西 1978）。

このほか朝顔形埴輪、家形埴輪、盾形埴輪の破片、靫形埴輪の一部である可能性が考えられる形象埴輪小片等が出土した。形象埴輪片は後円部墳丘斜面と後円部墳頂主体部の盗掘坑埋土中に限定されて出土しており、基底部は確認していないものの、その出土状況から判断して本来は後円部墳頂に樹立していたものと推定される。

4世紀末築造とされる前方後方墳の徳島市奥谷1号墳の墳丘築成と類似点もみられるが、奥谷1号墳において確認された墳丘（埋葬施設）上面への白色円礫（石英）の被覆は確認されていない。奥谷1号墳における墳丘（埋葬施設）上面への白色円礫（石英）の被覆は、埋葬行為における地域的特性を残すものと考えられ（三宅 2002）、後続する大代古墳は、より畿内的様相が強まっているものといえる。

4世紀後葉には、河内に津堂城山古墳という盾形周壕を備えた巨大古墳の出現がみられる。讃岐や阿波においても、富田茶臼山古墳（139m）や渋野丸山古墳（90m）のような各地域では最大級の盾形周壕をもつ大形古墳が出現し、古墳の立地条件も、尾根・丘陵上から平野部に変化してくる。大代古墳は古墳立地の観点からも、その前段階のものとして位置付けられよう。

吉野川下流域における古墳前半期の変遷は、萩原1号墓→西山谷2号墳→宮谷古墳（全長45m）→八人塚（60m）→宝幢寺1号墳（42m）→奥谷1号墳（50m）、とたどることができる。大代古墳はその次の段階のものであると考えられる。「阿讃積石塚分布圏」においては、丹田古墳などの積石塚を形成する古墳は、4世紀後半には封土墳に交替してくる。積石部は葺石として継承され、古墳築造の構成要素となる。

埴輪について

円筒埴輪（または朝顔形埴輪）の樹立は第1段において約90㎝の間隔で全周していたとすると、ここに175本が樹立されていたことになる。また、前方部前面第2段テラスにも約90㎝の間隔で円筒埴輪（または朝顔形埴輪）が樹立されており、ここにも全周したと仮定すると、前方部前面も含めて133本の樹立数が復元できる。さらに、墳頂部に方形区画を設けていたことを推定すると、ここにも30本程度の円筒埴輪（または朝顔形埴輪）により区画があった可能性がある。総計にして約350本の埴輪により大代古墳は囲繞されていた。

円筒と朝顔の内訳を算出するには、その区別は口縁部の遺存数から8：1と試算した。これを前述の

樹立数に機械的に置き換えると円筒：朝顔≒315本：35本となった。実際には、配置は部位ごとに異なる規則をもっているとみられる。

円筒埴輪の破片から復元される形態は、３条突帯４段構成となり、器高40～45cm、口径25～29cm、底径19～25cmのものとなる。底径と器高に大きな違いがみられないことから、筒形の直線的な器形が想定される。透かしは円形で中間の２段にあり、段ごとに千鳥式に穿たれていたのであろう。朝顔形埴輪についても同様に復元すると、円筒部分が３条４段、肩部の丸みはかなり失われ、口縁は中位で屈曲してほぼ水平にまで大きく開く。頸部に１条、口縁部中位にも１条突帯が付く。器高55cm程度、口径28～30cmとなる。

器表面は、外面一次調整がタテハケ、二次調整がヨコハケ、内面はナデ調整が基本であるが、口縁部内面には断続的なハケ調整がある。外面のヨコハケは周回しながら何度も器表面から離れる「A種」であるが、工具の静止痕跡が散見される。１段目はやや幅広の粘土帯により成形される。

１．タイプ分け（口縁部の外反、胎土、突帯の形状と貼り付け・ナデ方）

出土した形象埴輪には家形・囲形・蓋形・靫形・盾形の５種があり、各トレンチごとの構成でみると表のようになる。

	家　形	囲　形	蓋　形	靫　形	盾　形
Aトレンチ	×	×	×	×	×
Gトレンチ	○	×	○	×	○
Hトレンチ	○	×	△	×	×
Kトレンチ	○	×	○	○	△
Lトレンチ	×	×	△	△	×
Mトレンチ	×	○	×	×	×
Nトレンチ	×	×	△	×	△
Pトレンチ	×	×	×	△	×
Qトレンチ	○	×	×	△	○
Wトレンチ	△	×	×	○	△

（○：確実に認められる、△：不確定なものを含む、×：該当なし）

もっとも個体数の多いのは、家形埴輪があり、最低４個体分があるとみられる。基本構造の判明するものは寄棟造りのもので、２個体ないし３個体ある。中でも屋根に線刻で網代文様を表現する個体(54～58・67など）は、桁行56cm・梁行43cm・棟高80cmにも復元される大形のものである。寄棟造りをもつものでやや小形の個体（59～61・63など）は、網代文様がないなどの違いがあり、規模の面でも前出のものを約1/2に縮小している。その他の個体については、軒先の押縁の表現や壁面にハケ調整があるなどの違いがあるが、全体形状については不明である。囲形は347の１個体で、県内初の出土である。規模は不明ながら内包する小形の家形はみられない。

盾形埴輪で確実なものは396の１点であるが、複数個体の存在が想定される。靫形埴輪は箱形の本体に鰭飾が上部と左右につくものとみられ、鰭につく同心円の線刻表現をもつものが４点あることから、２個体以上ある。蓋形埴輪は、笠の基部の破片を含めて複数であろう。

これらの形象埴輪の出土位置をみると、後円部を取り囲むトレンチからの出土が最も多い。前方部周辺の東西のトレンチからの出土もあるものの小片が多く、本来は後円部主体部を囲む位置に方形区画を設けて立て並べていたものと推定される。

以上の埴輪からみた年代は、円筒埴輪の外面調整がA種ヨコハケであることから、川西宏幸の編年によるⅡ期に位置づけられる。徳島県内での埴輪の出土事例のうち、前期に遡るものはいずれも前期後半に収まっており、この段階において埴輪が導入されてきた各期といえる。

形象埴輪に家形・囲形に加えて、器財として蓋形・靫形・盾形の組合せがみられる。器財埴輪は主体部において方形区画を形成し、これらの家形をはじめ器財が複数個体用いられている点が大いに注目される。高橋克壽によると、器財埴輪の組成は4世紀末～5世紀前半に確立する（高橋克壽 1992）。大代古墳は埴輪そのものを徳島県下で体系的に受容した先駆的な位置を占めるといえよう。

大代古墳の被葬者について

棺石材産出地である火山の所在する津田湾沿岸から約40km東に位置する大代古墳の被葬者は、当時津田湾岸の首長と親密な関係を有し、かつ鳴門海峡と一帯の港湾と海上交通権を掌握した首長であったとみられる。さらに今回の成果から当時の石棺搬出航路として、大阪府の久米田貝吹山に至る鳴門・紀淡海峡ルートが新たに想定可能となった。大代古墳の発掘調査により、墳丘の築造法、石棺・葺石および石室石材など石材の供給・運搬関係などが明らかにされた。石棺・竪穴式石室構築技術にみられるように、これらは津田湾岸・紀淡海峡に隣接する地域、東四国地域からの搬出であると考えられ、畿内の古墳造営に関与したことが窺える。鳴門・紀淡海峡ルートに沿う広域的な同盟関係、および政治的支配体制を考察するうえで、新たな課題が浮上したことにもなる。

今後さらに墳丘の築造企画の検討、各種副葬品の研究などを進めることによって、古墳時代前・中期の歴史の一端が解明されると思われる。

また、2号墳と3号墳については時期を想定する根拠が不足するものの、ほぼ同時期の築造と考えられ、墳丘規模と構造から大代古墳に付随する古墳と推定される。また東尾根部先端で検出された箱式石棺については出土した直刀の型式学的特徴から大代古墳よりも若干時期が下る可能性も考えられる。

引用・参考文献

宇垣　匡雅　1987「竪穴式石室の研究」考古学研究34-1・34-2

臼杵　　勲　1984「古墳時代の鉄刀について」『日本文化研究』創刊号　古墳文化研究会

川西　宏幸　1978「円筒埴輪総論」『考古学雑誌』第64巻第2号

菊井　佳弥　2005「いわゆる模倣漢式銅鏃について」『大阪文化財研究』27　㈶大阪府文化財センター

栗林　誠治　2002「阿波における前方後円墳の廃絶」『徳島の考古学』徳島考古学論集刊行会

阪口　英毅　1998「長方板革綴短甲と三角板革綴短甲－変遷とその特質－」『史林』第81巻5号

阪口　英毅　2005「第4章　副葬品の研究　6鉄製品　（1）武器　②鏃」『紫金山古墳の研究－古墳時代前期における対外交渉の考古学的研究－』京都大学大学院文学研究科

阪口　英毅　2005「紫金山古墳出土鉄鏃の構成と副葬状況」『紫金山古墳の研究－古墳時代前期における対外交渉の考古学的研究－』京都大学大学院文学研究科

杉山　秀宏　1988「古墳時代の鉄鏃について」『橿原考古学研究所論集』8　奈良県立橿原考古学研究所

菅原　康夫・幸泉　満夫　2000「日本の遺跡　徳島県大代古墳」『考古学研究』第47巻第３号
菅原　康夫　2001「阿讃山脈東南縁の古墳群－四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財調査概報－」『徳島県埋蔵文化財センター調査概報』第３集　徳島県埋蔵文化財センター
都出比呂志　1988「古墳時代首長系譜の継続と断絶」『待兼山論叢』22号　史学篇
都出比呂志　1999「首長系譜変動パターン論序説」『古墳時代首長系譜変動パターンの比較研究』　大阪大学文学部
高橋　克壽　1992「器財埴輪」『古墳時代の研究９　古墳Ⅲ　埴輪』雄山閣
橋本　達也　1999「野毛大塚古墳出土甲冑の意義」『野毛大塚古墳』世田谷区教育委員会・野毛大塚古墳調査会
橋本　達也　2000「四国における古墳築造地域の動態」『前方後円墳を考える－研究発表要旨集－』古代学協会四国支部第14回大会
橋本　達也　2002「四国における古墳時代前・中期の鉄製品」『徳島の考古学』徳島考古学論集刊行会
北條　芳隆　1999「讃岐型前方後円墳の提唱」『国家形成期の考古学』大阪大学文学部考古学研究室
松木　武彦　1996「前期副葬鏃群の成立過程と構成」『雪野山古墳の研究』考察篇　八日市市教育委員会
三宅　良明　2002「宮谷古墳・奥谷１号墳の墳丘構造について」『徳島の考古学』徳島考古学論集刊行会
村上　恭通　1999「鉄製武器形副葬品の成立とその背景」『先史学・考古学論究』Ⅲ　龍田考古会
山元敏裕編　2000『高松市内遺跡発掘調査概報』高松市教育委員会
吉井　秀夫　1998『久米田貝吹山古墳第１～４次調査概報』立命館大学文学部
渡部　明夫　1990「讃岐の刳抜式石棺について」『香川史学』19
渡部　明夫　1994「四国の刳抜式石棺」『古代文化』46-6

3．大代古墳の現地保存と整備

（1）前方後円墳の発見と現地保存の要請

鳴門市域は明治以降、地元在住の研究者により、遺跡や古墳の所在情報は比較的豊富な地域であった。しかし当該地点は空白地域に属しており、結晶片岩片の散布が認められた平成７年度の詳細分布調査において、古墳が所在する可能性が初めて指摘された。JH四国支社が平成８年10月に行った文化庁協議では45遺跡のひとつ「日開谷西古墳群」として調査対象となった。四国横断自動車道に係る埋蔵文化財の取扱いについては徳島県教育委員会文化財課とJH徳島工事事務所との協議で、当初から調査結果・内容により保存を要請する可能性を指摘していたが、当該地点を想定したものではなかった。

日開谷西古墳群の調査対象面積は1,730㎡。対象範囲は調査終了後、切土して開削される予定の尾根である。用地取得に目途がついた平成12年２月にJHは立木伐採に着手、３月に調査を開始した埋蔵文化財センターは、調査区中央に略測60m級の前方後円墳及び２基の円墳を発見した。

前方後円墳としては県内14番目の確設であり、報告を受けた文化財課は、時を置かずJH徳島工事事務所との協議に臨んだ。古墳の現地保存のため、工法をトンネルに変更するよう要請し、JH徳島工事事務所は検討を約束した。文化財課は文化庁及び地元鳴門市教育委員会に状況を説明し、鳴門市とは保存措置に係る役割分担等の諸問題を中心に協議していった。

埋蔵文化財センターの現地調査は、まず古墳群の測量調査を行い、工法変更検討の範囲を示した。JH徳島工事事務所では、以後工法変更の可否を検討、埋蔵文化財センターの調査は対象範囲の古墳の墳形と主体部の確認に主眼を移した。前方後円墳の全長は54mに確定した。墳丘は前方部２段、後円部３段築成、一部葺き石をもち、円筒埴輪等が樹立されている。県内の前方後円墳14基のうち、90m級の渋野丸山古墳を除けば、６基が50～60m級で、発掘調査により確定されたなかでは最大級と位置づけられた。主体部の竪穴式石室には、白色凝灰岩製の刳抜式舟形石棺が収められ、副葬品も豊富に出土した。４世紀後半の築造とされた。

（2）現地保存協議と公開

７月上旬、JH四国支社、JH徳島工事事務所、県高速道路推進局、文化財課、埋蔵文化財センターは、現地保存に係る諸問題や、発表に向けての日程調整などについて協議を行った。８月８日には、教育長名でJH四国支社長宛に現地保存を正式に依頼した。発表にあたっては、小字を採って名付けていた「日開谷西古墳群」を、より親しまれるよう大字に因んで「大代古墳」と改称することとした。

現状保存・維持管理・土地の公有地化について、JH四国支社長・県教育委員会教育長・県土木部長によって９月６日付で確認書が締結された。文化庁の意見と確認書をもとに大代古墳の現地保存措置が確定した。

県は調査成果を、JHはトンネル工法に変更して現地保存することを発表し、大きく報道された。９月16・17日の両日実施された現地説明会では、合わせて約1,500人の県内外の参加者があった。

（3）石棺の複製品製作

主体部は埋め戻され、整備は将来的課題となるため、当面の活用方策として石棺を複製展示するため、県は補正予算を組んだ。複製品製作は㈱京都科学が受注した。シリコンで型取りし、FRPによる成型、仕上げと彩色により製作した。複製品は平成13年２月10日から県立埋蔵文化財総合センターで展示を開始し、平成13年度には文化庁主催の「発掘された日本列島」展にも出品された。

（4）古墳の養生と工事着手

埋蔵文化財センターの現地調査は、９月に補足調査を行い、10月から主体部に真砂土を充填して養生、11月末に完了した。

JH徳島工事事務所では、トンネル掘削にあたって、地すべり計（地表面伸縮計）を、地表沈下測点46箇所、地中沈下測点（ボーリング、６～20m）６箇所設置して、古墳の保全に万全を期すとともに、設計・施工方法について文化財課長と高速道路推進局長の確認をとった。

大代古墳トンネルの概要は、延長77m、片側３車線、幅員14.75mで、トンネル形状は大断面双設（メガネ）トンネルである。工事の方法は導坑先進による上半先進ナトム工法（機械掘削）を採用、掘削量は約26,000㎥、コンクリート量約5,500㎥で、工期は平成11年12月26日から平成14年３月14日である。総工費は約12億円といわれる。

（5）大代古墳の県指定

平成12年10月の工事着手と同時に、大代古墳の県指定申請の準備を開始した。県指定史跡指定申請書は、財団法人徳島県埋蔵文化財センター理事長から、JHの同意書、鳴門市教育委員会の意見書を付して提出された。徳島県文化財保護審議会への諮問、答申を得て、平成13年８月30日の定例教育委員会で指定、９月11日県報に告示された。

（6）トンネルの完成と環境整備

平成13年度は、工事の進展とそれに伴う諸問題の解決に重点が置かれた。雨水による土砂の流出をいかに防止するかが課題となり、６月12日にブルーシートで養生、一部には植栽して対応した。

９月21日には大代トンネル（現名称：大代古墳トンネル）が貫通した。

かねてより文化財課と鳴門市教育委員会は古墳の整備事例の調査などを行ってきたが、平成14年３月の工事完了に合わせて、鳴門市教育委員会は大代古墳環境整備事業を計画した。平成14年度は墳頂部付近の芝処理と、全体の除草を中心に実施した。環境整備は墳丘自体の保護を主たる目的とし、古墳の現状変更は行わない方針で、JH植栽の草本を最大限利用する他、低木類は活用、急斜面については土止め柵を設置するなどした。文化財課はJHと協議、フェンス位置や、鳴門市の環境整備事業を実施するにあたっての諸問題解決を支援し、今後の管理などについて協議した。

平成16年２月、県が史跡指定範囲のうち道路用地としてJHが確保する以外の2025.13㎡を買い上げた。

大代古墳石棺レプリカ作製作業

棺材産出地（火山：香川県津田町）遠景

大代古墳主体部埋戻状況

大代古墳現地保存状況（トンネル工）

大代古墳トンネル工事風景（東坑口）

大代古墳墳頂よりみた東坑口周辺

大代古墳出土刳抜式舟形石棺レプリカ

現在の大代古墳

第90図　大代古墳の現地保存と史跡整備

第91図　大代古墳トンネル空中写真と現在の様子（下：鳴門市教育委員会提供）

大代古墳
第１表　出土遺構一覧表

SM1001

遺構名	グリッド	墳丘平面形態	墳丘規模(m)	石室(主体部)断面形態	墓壙長軸(m)	墓壙短軸(m)	墓壙深さ(m)	石室長軸(m)	石室短軸(m)	石室高(m)	主軸方向	備考
SM1001	R-7	前方後円墳	全長 54 後円部 南北径 31 東西径 45 前方部長23 墳丘高 後円部6.7 前方部3.3	D字形状	7.4	4.5	0.8	3.7	北小口 1.1 南小口 1.0	0.42	N-4°-W	大代古墳。

SM1001刳抜式舟形石棺

遺構名	グリッド	長さ(m)	幅(m)	高さ(m)	長軸(内法)(m)	短軸(内法)(m)	深さ(内法)(m)
刳抜式舟形石棺	R-7	2.84	0.87	0.42	2.23	0.66	0.24

SM1002

遺構名	グリッド	墳丘平面形態	墳丘径(m)	石室(主体部)断面形態	墓壙長軸(m)	墓壙短軸(m)	墓壙深さ(m)	石室長軸(m)	石室短軸(m)	石室高(m)	主軸方向	備考
SM1002	C-5･6	円墳	直径 22.0									2号墳。

SM1003

遺構名	グリッド	墳丘平面形態	墳丘径(m)	石室(主体部)断面形態	墓壙長軸(m)	墓壙短軸(m)	墓壙深さ(m)	石室長軸(m)	石室短軸(m)	石室高(m)	主軸方向	備考
SM1003	I-5	円墳	直径 15	四角形状	2.7	西小口 0.9 東小口 1.2					N-70°-W	3号墳。 主体部は箱式石棺。

ST1001

遺構名	グリッド	墳丘	石室(主体部)断面形態	墓壙長軸(m)	墓壙短軸(m)	墓壙深さ(m)	石室長軸(m)	石室短軸(m)	石室高(m)	主軸方向	備　考
ST1001	α-2区 S-1･2	無墳丘	四角形	2.5	0.75	0.6	1.62	0.28	0.16	N-40°-E	1号箱式石棺。 大代古墳主体部からの直線距離70m。

SX1001

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸(m)	短軸(m)	深度(m)	備考
SX1001	Q･R-7	楕円形状	浅いD字状	2.4	1.8	0.4	

SX1002

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸(m)	短軸(m)	深度(m)	備考
SX1002	R-7	楕円形状	三角形	1.12	0.48	0.21	

第２表　出土遺物観察表

Ａトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
1	Ａトレンチ	西端から東へ６～７ｍ地点	第２層	円筒埴輪	縦　6.0 横　6.4 厚さ　1.1		外面：タテハケ（７条／cm）。 内面：ナナメハケ（７条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。

Ｇトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
2	１号墳 Ｇトレンチ	墳裾部周辺	第２層 下部	形象埴輪 家形	縦　3.5 横　3.3 厚さ　1.1		外面：網代文様。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	外：明褐 内：明赤褐	焼成やや硬質。
3	１号墳 Ｇトレンチ		下層	形象埴輪 蓋形	縦　4.9 横　6.1 厚さ　1.8		外面：沈線。 内面：沈線。	精、石英・赤色斑粒７㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
4	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	形象埴輪 盾形	縦　6.3 横　7.2 厚さ　1.6		外面：タテハケ（６条／cm）のち沈線。 内面：ナナメハケ（６条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩0.1～3.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
5	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	形象埴輪 盾形	縦　1.7 横　3.8 厚さ　1.3		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、長石・赤色班粒0.1～1㎜を含む。	赤褐	焼成やや軟質。
6	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	形象埴輪 家形	縦　3.3 横　3.8 厚さ　1.2		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、長石・赤色班粒0.1～1㎜を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。
7	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	下層	形象埴輪 家形	縦　6.7 横　7.1 厚さ　1.6		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
8	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	形象埴輪 家形	縦　5.3 横　3.3 厚さ　1.7		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
9	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	形象埴輪 家形	縦　9.5 横　11.6 厚さ　3.2		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒５㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
10	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	形象埴輪 家形	縦　5.6 横　3.0 厚さ　1.8	屋根の庇？	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒0.1～7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
11	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	形象埴輪 家形	縦　5.6 横　5.3 厚さ　1.2		外面：網代文様。 内面：ナデのち沈線。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
12	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	形象埴輪 家形	縦　4.7 横　5.9 厚さ　1.4		外面：網代文様。 内面：摩滅のため調整不明。	粗、石英・雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	橙	焼成やや硬質。
13	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	形象埴輪 家形	縦　8.4 横　4.3 厚さ　1.6	屋根の庇？	外面：タテハケ（８条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～5.5㎜を含む。	明赤褐	焼成焼成軟質。
14	１号墳 Ｇトレンチ	南側拡張部	第２層	形象埴輪 家形	縦　2.9 横　5.1 厚さ　2.2		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒３㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
15	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	形象埴輪 蓋形	器高（6.2） 頸径(17.7) 厚さ　1.6	肩部から頸部へ屈曲して上方に延びる。	外面：沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒６㎜を含む。	外：明黄褐 内：明赤褐	焼成軟質。
16	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	下層	朝顔形埴輪	器高（3.5） 胴径(29.9) 厚さ　1.4	肩部。頸部に向かって内彎しながら立ち上がる。	外面：タテハケのちヨコハケ（７条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
17	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	下層	朝顔形埴輪	器高（3.2） 胴径(29.7) 厚さ　0.9	胴部と肩部の境に突帯が巡り、断面はＭ形状を呈する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～2.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
18	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	下層	朝顔形埴輪	器高（5.0） 胴径(30.5) 厚さ　1.1	胴部と肩部の境に突帯が巡り、断面は台形状を呈する。	外面：ヨコハケ（８条／cm）。 内面：ナナメハケ（６条／cm）。剥離激しい。	精、石英・雲母・黒色斑粒0.1～2.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
19	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	下層	朝顔形埴輪	器高（4.2） 胴径(31.3) 厚さ　1.2	肩部内彎しながら立ち上がる。胴部と肩部の境に突帯が巡り、断面はＭ形状を呈する。	外面：ヨコハケ(単位不明)。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～2.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
20	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	下層	朝顔形埴輪	器高（5.9） 胴径(32.3) 厚さ　1.4	肩部内彎しながら立ち上がる。胴部と肩部の境に突帯が巡り、断面はＭ形状を呈する。	外面：ヨコハケのちナナメハケ（７条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・黒色斑粒0.1～2㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
21	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	円筒埴輪	器高（3.1） 口径(25.8) 厚さ　0.9	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。上端面は面取り気味。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、長石・雲母を含む。	赤褐	焼成軟質。
22	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部		円筒埴輪	器高（6.2） 口径(29.0) 厚さ　1.4	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。ナデにより端部は上下に拡張する。	外面：口縁部端部凹線１条、ナナメハケ（６条／cm）のちナデ。 内面：ナデ、円形の窪み有り。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～7㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
23	１号墳 Ｇトレンチ			円筒埴輪	器高(13.2) 口径(27.0) 厚さ　1.5	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。タガは台形状。	外面：タテハケ（８条／cm）。 内面：ヨコハケ（８条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒を含む。	明赤褐	焼成軟質。
24	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	円筒埴輪	縦　4.0 横　6.0 厚さ　1.2		外面：ヨコハケ（８条／cm）。 内面：タテハケ（７条／cm）。	精、石英・黒色斑粒0.1～1.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
25	１号墳 Ｇトレンチ		下層	円筒埴輪	器高（8.8） 胴径(30.4) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（７条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～9㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
26	１号墳 Ｇトレンチ	S-11	第１層 (表土)	円筒埴輪	縦　4.7 横　6.2 厚さ　1.8		外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	精、石英・雲母・結晶片岩0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。
27	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	円筒埴輪	器高（3.0） 胴径(17.6) 厚さ　1.4	胴部、直線的。	外面：沈線、ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒４㎜を含む。	外：オリーブ褐 内：明赤褐	焼成軟質。
28	１号墳 Ｇトレンチ	拡張部	第２層	円筒埴輪	器高（6.8） 胴径(28.4) 厚さ　1.1	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
29	1号墳 Gトレンチ	拡張部	下層	円筒埴輪	器高(4.6) 胴径(23.6) 厚さ　1.1	胴部、直線的。タガはM形状。	外面：タガ上部ヨコハケ（10条／cm）のちナデ。タガ凹線1条、ナデ。タガ下部ヨコハケ(10条／cm)。 内面：ナナメハケ(10条／cm)。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4mmを含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
30	1号墳 Gトレンチ	墳丘裾部	第2層	円筒埴輪	器高(8.2) 胴径(23.1) 厚さ　1.0	胴部、直線的に外上方に開く。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（摩滅のため単位不明）、タテハケ。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒を含む。	赤褐	焼成軟質。
31	1号墳 Gトレンチ	拡張部	下層	円筒埴輪	器高(4.9) 胴径(24.4) 厚さ　1.0	胴部、直線的に外上方に開く。タガは長方形状。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2.5mmを含む。	明赤褐	焼成やや軟質。
32	1号墳 Gトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(6.8) 底径(19.4) 厚さ　1.7	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：ヨコハケのちタテハケ(7条／cm)。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒を含む。	赤褐	焼成軟質。
33	1号墳 Gトレンチ			円筒埴輪	器高(10.8) 底径(20.8) 厚さ　1.3	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。タガは台形状。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ハケ（単位不明）。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。 内面接合痕有り。
34	1号墳 Gトレンチ		下層	円筒埴輪	器高(12.3) 底径(19.8) 厚さ　1.0	底面方形状。底部から直線的に開く。	外面：タテハケ（9条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～7mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
35	1号墳 Gトレンチ	第1テラス上埴輪基底部3（北端）		円筒埴輪	器高(9.7) 底径(22.0) 厚さ　1.6	底部やや内傾し、体部直線的に外上方に開く。	外面：タテハケ(7～8条／cm)。 内面：タテハケ（7～8条／cm）のちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4mmを含む。	赤褐	焼成やや軟質。 外面に黒斑有り。

Hトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
36	1号墳 Hトレンチ	中央部	第2層	形象埴輪 家形	縦　7.6 横　8.8 厚さ　1.8	屋根の庇。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～0.3mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
37	1号墳 Hトレンチ	中央部	第2層	形象埴輪 家形	縦　5.5 横　9.2 厚さ　2.0		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～1mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
38	1号墳 Hトレンチ		第2層 下部	朝顔形埴輪	器高(5.0) 胴径(25.5) 厚さ　1.2	肩部内彎しながら立ち上がる。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ、ユビオサエ。	精、石英・雲母・赤色斑粒を含む。	赤褐	焼成軟質。
39	1号墳 Hトレンチ		第2層 下部	朝顔形埴輪	器高(6.5) 胴径(27.8) 厚さ　0.9	肩部内彎しながら立ち上がる。	外面：ヨコハケ（8条／cm）、剥離している。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～6.5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
40	1号墳 Hトレンチ	中央部	第2層	形象埴輪 不明	縦　5.5 横　3.5 厚さ　1.5		外面：ナデのち沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6mmを含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
41	1号墳 Hトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高(7.7) 胴径(22.6) 厚さ　0.9	胴部、直線的に外上方に開く。タガは台形状。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）。	精、石英・赤色斑粒を含む。	赤褐	焼成軟質。

Jトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
42	1号墳 Jトレンチ	前方部掘割溝	第2層	円筒埴輪	器高(7.4) 胴径(22.2) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。タガの上に透かし孔（円孔）有り。	外面：ナデ。 内面：ヨコハケ（6～7条／cm）、ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6mmを含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
43	1号墳 Jトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(7.0) 胴径(25.0) 厚さ　1.1	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（8条／cm）、ナデ。 内面：ナナメハケ（8条／cm）のちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2mmを含む。	明赤褐	焼成やや軟質。
44	1号墳 Jトレンチ	前方部掘割溝	溝最下層	円筒埴輪	器高(6.8) 胴径(24.6) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（7条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～7mmを含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
45	1号墳 Jトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(5.1) 胴径(21.6) 厚さ　1.4	胴部、直線的に上方に開く。タガは小さく、台形状。タガに刻目文有り。	外面：ナデ、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英0.1～4.5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
46	1号墳 Jトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(5.2) 胴径(21.2) 厚さ　1.0	胴部、直線的。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英0.1～3mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
47	1号墳 Jトレンチ	前方部掘割溝	溝下層	円筒埴輪	器高(7.4) 胴径(20.0) 厚さ　1.1	胴部、直線的。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～3.5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
48	1号墳 Jトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(7.2) 胴径(27.0) 厚さ　1.0	胴部、直線的。	外面：ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）、タテハケ（8条／cm）。	精、石英・赤色斑粒0.1～2.5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
49	1号墳 Jトレンチ	前方部掘割溝	第2層	円筒埴輪	器高(7.2) 胴径(26.0) 厚さ　1.2	胴部、直線的。	外面：タテハケ（8条／cm）、ヨコハケ（6条／cm）。 内面：ヨコハケ（8条／cm）のちナナメハケ（8条／cm）。	精、石英・結晶片岩0.1～6.5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
50	1号墳 Jトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(5.4) 底径(15.9) 厚さ　1.5	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英0.1～0.5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
51	1号墳 Jトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(6.4) 底径(23.0) 厚さ　1.5	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒0.1～5mmを含む。	明赤褐	焼成やや軟質。
52	1号墳 Jトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(7.1) 底径(21.0) 厚さ　1.3	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（6条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）のちナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～4.5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
53	1号墳 Jトレンチ	前方部掘割溝	溝最下層	円筒埴輪	器高(9.7) 底径(22.9) 厚さ　1.5	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（4条／8mm）。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒を含む。	赤褐	焼成軟質。

Kトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎土	色調	備考
54	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 20.1 横 28.5 厚さ1.4～2.4	屋根上部。	外面：網代文様。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～9㎜を含む。	橙	焼成硬質。 外面に黒斑有り。54、56と接合。
55	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦13.5 横11.8 厚さ1.4～2.0	屋根上部。	外面：網代文様。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～9㎜を含む。	橙	焼成硬質。 外面に黒斑有り。54、56と接合。
56	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 12.8 横 13.9 厚さ1.4～1.8	屋根上部。	外面：網代文様。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～9㎜を含む。	橙	焼成硬質。 外面に黒斑有り。54、55と接合。
57	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 5.3 横 16.0 厚さ 6.9	屋根の庇。外下方に直線的に開き、端部を方形状に収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒12㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
58	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 17.3 横 14.3 厚さ 2.2	屋根下部。端部を方形状に収める。	外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩0.1～3.5㎜を含む。	橙	焼成硬質。
59	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 4.1 横 8.5 厚さ 1.9	屋根の庇。	外面：沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成硬質。 外面に黒斑有り。
60	1号墳 Kトレンチ	東拡張部	第1層	形象埴輪 家形	縦 4.6 横 7.4 厚さ 2.5	屋根の庇。外下方に直線的に開き、端部を方形状に収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～13㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
61	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	形象埴輪 家形	縦 5.7 横 5.6 厚さ 2.3	屋根の庇。	外面：ハケ（9条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
62	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 4.2 横 6.1 厚さ 1.5	屋根の庇。外下方に直線的に開き、端部を方形状に収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
63	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 下半部	形象埴輪 家形	縦 5.9 横 9.1 厚さ 1.8		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～10㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
64	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 9.7 横 5.5 厚さ 2.7		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～8㎜を含む。	赤褐	焼成やや軟質。
65	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 5.2 横 17.3 厚さ 1.6	屋根の庇。外下方に直線的に開き、端部を方形状に収める。	外面：庇部分格子状の沈線、ヨコハケ、壁部分ナナメハケ（9条／cm）のち横方向に沈線のち縦方向に沈線。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
66	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 11.0 横 8.7 厚さ 3.1		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒10㎜を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。 接合痕有り。
67	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 7.0 横 13.3 厚さ 2.0	屋根部分。 直線的に屈曲し、下方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ケズリ（幅2.3cm以上）。	精、石英・結晶片岩・赤色斑粒を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。
68	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 靫形	縦 6.9 横 8.9 厚さ 1.7		外面：ナデ、ハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成やや軟質。
69	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 4.7 横 6.6 厚さ 1.5	壁の角。	外面：ナナメハケ（10条／cm）、沈線、ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
70	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 9.2 横 8.4 厚さ 2.8		外面：沈線。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
71	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 12.7 横 10.2 厚さ 1.5		外面：ナデのち沈線。 内面：粗いナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
72	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 7.5 横 13.0 厚さ 1.6		外面：網代文様。 内面：粗いナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩0.1～9.5㎜を含む。	外：橙および明黄橙 内：明赤褐	焼成軟質。
73	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 3.1 横 2.2 厚さ 1.2		外面：ナデのち沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜含む。	赤褐	焼成軟質。
74	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第1層 （表土）	形象埴輪 家形	縦 3.3 横 4.7 厚さ 1.4		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、長石・雲母・赤色斑粒0.1～1㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
75	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦 4.5 横 4.4 厚さ 1.9		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
76	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	形象埴輪 家形	縦 5.3 横 5.7 厚さ 1.3		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～2.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
77	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	形象埴輪 家形	縦 4.7 横 8.3 厚さ 1.8		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
78	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦 5.6 横 6.6 厚さ 2.3		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
79	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第1層 （表土）	形象埴輪 家形	縦 3.2 横 10.5 厚さ 2.4	屋根の庇。	外面：ナデ、格子状の沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～1.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
80	1号墳 主体部	セクションベルト 後円主体部 盗掘坑	盗掘坑埋土	形象埴輪 家形	縦 4.5 横 7.5 厚さ 1.9	屋根部分。	外面：網代文様。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。 内面に炭化した木片が付着している。
81	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 靫形	縦 7.5 横 12.6 厚さ 2.1		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、長石・雲母・赤色斑粒0.1～1㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
82	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦 8.2 横 7.5 厚さ 2.5		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
83	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦 5.0 横 11.1 厚さ 1.3		外面：タテハケ（7～8条／cm）、沈線2条。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～2.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
84	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　4.2 横　4.6 厚さ　1.5		外面：ナデのち沈線。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
85	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　9.1 横　9.0 厚さ　1.6		外面：ナデ、矢羽状の沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～2.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
86	1号墳 Kトレンチ	中央部	第2層	形象埴輪 家形	縦　10.0 横　9.8 厚さ　2.2		外面：格子状の沈線。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
87	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　4.4 横　4.2 厚さ　1.5		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
88	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	形象埴輪 家形	縦　5.5 横　5.5 厚さ　1.8	屋根部分。	外面：ナデのち沈線3条。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
89	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 家形	縦　6.9 横　5.1 厚さ　2.2		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成やや軟質。
90	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	形象埴輪 家形	縦　9.4 横　4.6 厚さ　1.9		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
91	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　7.0 横　9.5 厚さ　2.2		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～1㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
92	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 靫形	縦　8.1 横　5.6 厚さ　2.0		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～8㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
93	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　9.7 横　10.5 厚さ　2.2		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒0.1～1㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
94	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 蓋形	縦　8.8 横　11.1 厚さ　1.7		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、雲母・赤色斑粒を含む。	赤褐	焼成軟質。
95	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　4.1 横　2.8 厚さ　1.6		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～1.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
96	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　6.1 横　3.5 厚さ　1.6		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～1.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
97	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　4.3 横　5.9 厚さ　2.5		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ、タテハケ（7条／cm）。	精、石英・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
98	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 靫形	縦　10.9 横　7.0 厚さ　1.5		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～4.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
99	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　4.7 横　3.9 厚さ　2.3		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～1㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
100	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	形象埴輪 靫形	縦　3.9 横　6.8 厚さ　1.5		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～1.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
101	1号墳 Kトレンチ	中央部	第2層	形象埴輪 家形	縦　5.2 横　7.1 厚さ　2.7		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩を含む。	赤褐	焼成軟質。
102	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第1層 （表土）	形象埴輪 靫形	縦　6.5 横　5.8 厚さ　1.9		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
103	1号墳 Kトレンチ	中央部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　3.6 横　9.0 厚さ　1.5		外面：沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～3.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
104	1号墳 Kトレンチ	北拡張部	第3層 中部	形象埴輪 靫形	縦　4.8 横　7.3 厚さ　2.0		外面：ナデのちヘラ等による窪み。 内面：ユビナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
105	1号墳 Kトレンチ	中央部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　7.2 横　9.6 厚さ　2.8		外面：同心円状の沈線。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩・赤色斑粒8㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
106	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 靫形	縦　8.4 横　13.2 厚さ　2.5		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	精、長石・雲母・赤色斑粒0.1～1㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
107	1号墳 Kトレンチ	北拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　4.7 横　7.0 厚さ　1.6		外面：ナデのち円形の沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
108	1号墳 Kトレンチ	北拡張部	第3層 中部	形象埴輪 靫形	縦　14.3 横　12.0 厚さ　1.7		外面：ナデ、矢羽状の沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～8㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
109	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 靫形	縦　9.7 横　10.3 厚さ　1.9		外面：矢羽状の沈線、ハケ（5条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英を含む。	明赤褐	焼成軟質。
110	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 盾形	縦　2.5 横　4.2 厚さ　2.0		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
111	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 盾形	縦　3.6 横　5.6 厚さ　2.1		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
112	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 盾形	縦　4.9 横　5.5 厚さ　2.1		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒8㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
113	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 盾形	縦　5.6 横　3.7 厚さ　1.6		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～7㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
114	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 下半部	形象埴輪 盾形	縦　7.0 横　7.8 厚さ　1.6		外面：沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒20㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
115	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 盾形	縦　7.5 横　8.8 厚さ　2.2		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒8㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
116	1号墳 Kトレンチ	東拡張部	第1層	形象埴輪 盾形	縦　5.7 横　5.5 厚さ　2.1		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3mmを含む。	明赤褐	焼成やや軟質。外面に黒斑有り。
117	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　9.8 横　10.0 厚さ　1.8		外面：ナデ、同心円状の沈線。 内面：ナデ。	精、長石・雲母・赤色斑粒0.1～1mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
118	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 靫形	縦　11.0 横　10.7 厚さ　2.1		外面：タテハケ（9条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～5.5mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
119	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 下半部	形象埴輪 靫形	縦　4.2 横　9.2 厚さ　2.3		外面：タテハケ（8条／cm）、沈線。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～0.9mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
120	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	形象埴輪 不明	縦　3.4 横　4.7 厚さ　1.4		外面：沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒6mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
121	1号墳 Kトレンチ	東拡張部	第2層 中部	形象埴輪 不明	縦　3.3 横　3.7 厚さ　1.6		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
122	1号墳 Kトレンチ	東拡張部	第2層 中部	形象埴輪 不明	縦　3.3 横　5.3 厚さ　2.2		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
123	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　3.2 横　4.4 厚さ　1.5		外面：ナデ、円形状の沈線。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒7mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
124	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	形象埴輪 不明	縦　5.4 横　5.2 厚さ　1.7		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒3mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
125	1号墳 Kトレンチ	北拡張部	第2層	形象埴輪 不明	縦　4.8 横　6.0 厚さ　1.8		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5mmを含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
126	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 不明	縦　5.1 横　8.4 厚さ　1.7		外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	精、石英・赤色斑粒を含む。	明赤褐	焼成軟質。
127	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　6.2 横　6.8 厚さ　2.5	庇。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒4mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
128	1号墳 Kトレンチ	北拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　4.8 横　7.9 厚さ　1.8		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6mmを含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
129	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　5.5 横　6.6 厚さ　2.2		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒4mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
130	1号墳 Kトレンチ	東拡張部	第2層 中部	形象埴輪 不明	縦　6.0 横　10.2 厚さ　1.9		外面：タテハケ（6条／cm）のちナデ。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～1.5mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
131	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 不明	縦　7.2 横　5.8 厚さ　1.8		外面：沈線。 内面：ユビオサエのちナデ。	精、石英・赤色斑粒6mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
132	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	形象埴輪 不明	縦　7.9 横　7.6 厚さ　2.1		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
133	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　7.4 横　9.5 厚さ　2.4		外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	精、石英・赤色斑粒9mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
134	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 不明	縦　7.3 横　10.8 厚さ　2.0		外面：ナデ。 内面：剥離のため調整不明。	粗、石英・赤色斑粒9mmを含む。	外：橙 内：明赤褐	焼成軟質。
135	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 不明	縦　8.1 横　10.1 厚さ　1.5		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～1mmを含む。	外：にぶい赤褐 内：明赤褐	焼成軟質。
136	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	形象埴輪 不明	縦　4.7 横　14.0 厚さ　1.9		外面：タテハケ（8条／cm）、ナデ、沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒6mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
137	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第1層 （表土）	不明	縦　5.0 横　4.5 厚さ　1.9		外面：タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
138	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 下半部	形象埴輪 蓋形	縦　5.4 横　4.4 厚さ　1.9		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～4mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
139	1号墳 Kトレンチ	東拡張部	第1層	形象埴輪 不明	縦　4.3 横　8.8 厚さ　2.0		外面：タテハケ（8条／cm）、沈線2条有り。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～8mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
140	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	形象埴輪 不明	縦　4.4 横　10.4 厚さ　3.3		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～1mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
141	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 不明	縦　5.5 横　8.4 厚さ　1.8		外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
142	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	形象埴輪 不明	縦　6.5 横　8.6 厚さ　2.0		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～10mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
143	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	形象埴輪 不明	縦　6.6 横　7.0 厚さ　1.2		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩0.1～7mmを含む。	明赤褐	焼成やや軟質。
144	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	形象埴輪 台	器高（4.3） 胴径（16.0） 厚さ　1.6	胴部、ほぼ直線的。 外面に扁平な突帯。	外面：ナデ、タテハケ（5条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒6mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
145	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第1層 中部	形象埴輪 不明	縦　3.8 横　5.2 厚さ　1.5		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、長石・赤色斑粒0.1～1mmを含む。	明赤褐	焼成やや軟質。円孔有り。
146	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	朝顔形埴輪	器高（1.9） 口径（27.6） 厚さ　1.3	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。端部は下にやや拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデのち沈線。	精、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2.5mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
147	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	朝顔形埴輪	器高（2.0） 口径（30.0） 厚さ　1.4	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。	外面：ナデ。 内面：ハケ（6条／cm）のち沈線。	粗、石英・赤色斑粒7mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎土	色調	備考
148	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	朝顔形埴輪	器高（5.9） 口径(28.8) 厚さ 1.2	口縁部外反し、端部で屈曲し上方に立ち上がる。	外面：ナデ、タテハケ(6条／cm)。 内面：ヨコハケ（6条／cm)のちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5.5㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
149	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	朝顔形埴輪	器高（6.6） 頸径(26.4) 厚さ 1.2	口縁部外上方に延びる。頸部と口縁部の境の突帯が剥落している。	外面：タテハケ（7条／cm)、ハケのちナデ。 内面：ナナメハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm)。	粗、石英5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
150	1号 Kトレンチ	拡張部	第2層	朝顔形埴輪	器高（6.0） 頸径(15.3) 厚さ 1.2	頸部上方に延びる。肩部に突帯が巡り、断面は台形状を呈する。	外面：ナデ、タテハケ(7条／cm)。 内面：ナナメハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm)。	精、石英・赤色斑粒を含む。	赤褐	焼成軟質。
151	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	朝顔形埴輪	器高（6.9） 胴径(20.7) 厚さ 1.2	胴部と肩部の境に突帯が巡り、断面はM形状を呈する。	外面：タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ。 内面：ヨコハケ（8条／cm）のちユビオサエ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	外：橙 内：赤褐	焼成やや硬質。
152	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	朝顔形埴輪	器高（5.7） 胴径(21.0) 厚さ 1.4	頸部上方に延びる。肩部に突帯が巡り、断面はM形状を呈する。	外面：ヨコハケ（6条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6.0㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
153	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層	朝顔形埴輪	器高（5.0） 胴径(27.6) 厚さ 1.1	肩部に突帯が巡り、断面はM形状を呈する。	外面：ナデ、ヨコハケ（7条／cm)のちナナメハケ（7条／cm)。 内面：ナデ、剥離部分有り。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～10㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
154	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	朝顔形埴輪	器高（7.3） 胴径(27.7) 厚さ 1.8	肩部と胴部の境に突帯が巡る。	外面：ナデ。 内面：ハケ（単位不明)。	精、石英・雲母0.1～2.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
155	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	朝顔形埴輪	器高（6.8） 胴径(30.0) 厚さ 1.2	胴部と肩部の境に突帯が巡り、断面は台形状を呈する。	外面：タテハケのちヨコハケ(8条／cm)、ヨコナデ、ヨコハケ(8条／cm)。 内面：ハケ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～10㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
156	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	朝顔形埴輪	器高（9.0） 頸径(22.0) 厚さ 1.4	肩部内彎しながら立ち上がり、頸部突帯で屈曲し、外上方に延びる。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm)。 内面：ナデ。	精、雲母・赤色斑粒を含む。	明赤褐	焼成軟質。
157	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	朝顔形埴輪	器高（6.4） 厚さ 1.9	肩部内彎しながら立ち上がる。	外面：ヨコハケ（6条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～8㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
158	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層	朝顔形埴輪	器高(10.0) 頸径(20.7) 厚さ 1.4	肩部内彎しながら立ち上がり、頸部突帯で屈曲し、外上方に延びる。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm)。 内面：ナデ。	精、雲母・赤色斑粒を含む。	赤褐	焼成軟質。
159	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	朝顔形埴輪	器高（2.8） 頸径(22.4) 厚さ 1.2	肩部内彎しながら立ち上がり、頸部で屈曲する。	外面：ナデ、ナナメハケ(6条／cm)。 内面：ナナメハケ(6条／cm)。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
160	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	縦 3.5 横 5.0 厚さ 1.2		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～1.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
161	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高（8.3） 口径(25.8) 厚さ 1.0	口縁部は外反し、端部を丸く収める。	外面：口縁部ナデ、ナナメハケ(8条／cm)、ヨコハケ(8条／cm)。 内面：口縁部ナデ、ヨコハケのちタテハケ（8条／cm)。	粗、石英・赤色斑粒6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
162	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高（8.5） 口径(23.2) 厚さ 1.2	口縁部やや内傾し、端部を尖り気味に収める。	外面：摩滅、剥離激しく調整不明。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	橙	焼成軟質。
163	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高（3.5） 口径(25.2) 厚さ 0.9	口縁部僅かに外反し、端部を方形状に収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヨコハケ（8条／cm)。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
164	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（3.8） 口径(25.0) 厚さ 1.3	口縁部僅かに外反し、端部を方形状に収める。	外面：口縁部ヨコナデ、タテハケ（8条／cm)。 内面：ヨコナデ。	粗、石英・赤色斑粒6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
165	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高（4.0） 口径(27.8) 厚さ 1.0	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。端部上面は強いナデでやや凹む。	外面：ナデ、タテハケ（9条／cm)。 内面：ナデ、刻目文。	精、石英0.1～5.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
166	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（3.4） 口径(28.8) 厚さ 0.9	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。ナデにより端部はやや上下に拡張する。	外面：ナデ。 内面：刻目文。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
167	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 中部	円筒埴輪	器高（3.4） 口径(29.6) 厚さ 1.2	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。強いナデにより端面が凹む。口縁端部貼り付け。	外面：口縁端部ナデ、ナデのちタテハケ（8条／cm)。 内面：沈線、ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	外：明褐 内：明赤褐	焼成やや硬質。外面口縁部に黒斑有り。
168	1号墳 Kトレンチ	東拡張部	第2層 中部	円筒埴輪	縦 6.1 横 6.8 厚さ 1.1		外面：タテハケ（7条／cm)。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒を含む。	赤褐	焼成軟質。
169	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	縦 8.4 横 7.6 厚さ 1.1		外面：ヨコハケ（6条／cm)。 内面：ヨコハケ（6条／cm)、ナナメハケ（8条／cm)。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
170	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	縦 8.8 横 7.0 厚さ 1.8		外面：タテハケ（6条／cm)。 内面：ヨコハケ（6条／cm)、ナナメハケ（6条／cm)。	粗、石英・赤色斑粒10㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
171	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高（4.9） 胴径(20.0) 厚さ 1.2	胴部。外上方に延びる。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・長石・雲母を含む。	明赤褐	焼成軟質。
172	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高（3.7） 胴径(23.4) 厚さ 1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。 B種ヨコハケ。
173	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高（8.8） 胴径(21.0) 厚さ 1.1	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（9条／cm)。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩・赤色斑粒10㎜を含む。	橙	焼成軟質。
174	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	円筒埴輪	器高（5.4） 胴径(23.8) 厚さ 1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ(7～8条／cm)、ナナメハケ（7～8条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
175	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高（9.1） 胴径(21.8) 厚さ 1.2	胴部、外上方に開く。タガは台形状。	外面：ヨコハケ(7～8条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	橙	焼成軟質。
176	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高（7.0） 胴径(23.6) 厚さ 1.1	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：タテハケ（7条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
177	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高(11.5) 胴径(22.2) 厚さ 1.1	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ(7～8条／cm)のちナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	橙	焼成やや硬質。内面に黒斑有り。
178	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高（9.4） 胴径(25.0) 厚さ 1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ、タテハケ（8条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～8.0㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
179	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高(5.8) 胴径(26.0) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ、ナデ、ナナメハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6.0mmを含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
180	1号墳 Kトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(5.5) 胴径(27.2) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガはM形状。	外面：ヨコハケ（6条／cm）のちナデ、タガ凹線1条、ナデ。 内面：ナナメハケ（6条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5mmを含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
181	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第1層	円筒埴輪	器高(6.9) 胴径(28.4) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。タガの先端は欠損。	外面：ナデ、ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩0.1～5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
182	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	円筒埴輪	器高(4.3) 胴径(26.8) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（6条／0.7cm）。 内面：ナデ。	精、石英・結晶片岩0.1～3mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
183	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第1層	円筒埴輪	器高(4.7) 胴径(26.2) 厚さ　1.1	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（8条／cm）。	精、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～8mmを含む。	赤褐	焼成やや硬質。
184	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高(5.5) 胴径(32.1) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ、ナナメハケ（7条／cm）。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2.5mmを含む。	橙	焼成やや硬質。
185	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高(8.0) 胴径(23.4) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは剥落している。	外面：ヨコハケ（8条／cm）、タテハケ（6条／cm）。 内面：タテハケ（6条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
186	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高(5.0) 胴径(32.7) 厚さ　1.1	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（4条／0.6cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～3mmを含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
187	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高(8.0) 胴径(19.0) 厚さ　1.2	胴部、やや外上方に延びる。	外面：ナデ、ナナメハケ（7条／cm）。 内面：タテハケ（7条／cm）。	精、長石・雲母・赤色斑粒を含む。	明赤褐	焼成軟質。
188	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高(10.8) 胴径(32.5) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（8条／cm）、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ、ナナメハケ（7条／cm）。	精、長石・雲母・赤色斑粒を含む。	外：黄灰 内：赤褐	焼成軟質。
189	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(4.1) 胴径(25.0) 厚さ　1.2	胴部、直線的。	外面：ナデ、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（7条／cm）。	粗、石英・結晶片岩0.1～12mmを含む。	赤褐	焼成軟質。 外面に煤付着。
190	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高(10.0) 胴径(21.0) 厚さ　1.2	胴部、直線的。	外面：タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ、タテハケ（6条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒10mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
191	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(6.1) 胴径(29.2) 厚さ　1.1	胴部、外上方に開く。	外面：ナナメハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5.5mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
192	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(4.9) 胴径(29.4) 厚さ　0.8	胴部、直線的。	外面：ナナメハケ（8条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（7条／cm）。	精、石英0.1～2mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
193	1号墳 Kトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高(2.8) 底径(18.0) 厚さ　1.3	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒7mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
194	1号墳 Kトレンチ	中央部	第2層	円筒埴輪	器高(6.1) 底径(15.6) 厚さ　1.3	底部から直線的に開く。	外面：タテハケ（7～8条／cm）。 内面：ナデのちタテハケ（7条／cm。	粗、石英・赤色斑粒7mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
195	1号墳 Kトレンチ	西拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高(7.3) 底径(23.4) 厚さ　1.3	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：ヨコハケ（7条／cm）、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒12mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
196	1号墳 Kトレンチ	後円部北斜面	第2層 上半部	円筒埴輪	器高(5.8) 底径(16.8) 厚さ　1.8	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒を含む。	赤褐	焼成軟質。

Lトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
197	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	縦　7.5 横　7.7 厚さ　1.4		外面：ナナメハケ（7条／cm）のちタテハケ（7条／cm）、沈線。 内面：ナナメハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒6mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
198	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　6.3 横　4.2 厚さ　2.1		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・黒色斑粒0.1～1mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
199	1号墳 Lトレンチ	南拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　7.3 横　10.9 厚さ　1.5		外面：ナデ。 内面：板ナデ（幅2.0cm）。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～11mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
200	1号墳 Lトレンチ	北拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　8.4 横　7.8 厚さ　1.5		外面：ヨコハケ（8条／cm）、タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～7mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
201	1号墳 Lトレンチ	東拡張部		円筒埴輪	縦　4.8 横　3.4 厚さ　1.1	タガは長方形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（4条／0.6cm）。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒・黒色斑粒0.1～3mmを含む。	赤褐	焼成軟質。
202	1号墳 Lトレンチ	東拡張部		形象埴輪 不明	器高(3.5) 胴径(25.2) 厚さ　1.5	胴部、直線的。台形状の突帯。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～2mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
203	1号墳 Lトレンチ	東拡張部		円筒埴輪	器高(4.5) 胴径(29.0) 厚さ　1.5	胴部、直線的。タガは摩滅している。	外面：ナデ、摩滅のため調整不明。 内面：ナデ、ヨコハケ（剥離のため単位不明）。	精、石英・雲母0.1～5mmを含む。	橙	焼成軟質。
204	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2～3層	形象埴輪 基底部	器高(4.0) 底径(17.2) 厚さ　2.4	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3mmを含む。	赤褐	焼成軟質。靫形または盾形の台。
205	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(3.6) 底径(20.4) 厚さ　1.9	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（6条／cm）、ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4mmを含む。	明赤褐	焼成軟質。
206	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層 上部	形象埴輪 基底部	器高(6.2) 底径(19.8) 厚さ　2.7	底面台形状。底部から直線的に開く。	外面：タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3mmを含む。	赤褐	焼成軟質。台。
207	1号墳 Lトレンチ	墳裾以下	第2層 下部	朝顔形埴輪	器高(3.1) 口径(29.8) 厚さ　1.0	口縁部を外反し、端部を上下に拡張する。	外面：口縁部ナデ、タテハケ（8条／cm）。 内面：ヨコハケ（8条／cm）。	精、石英・赤色斑粒0.1～3mmを含む。	赤褐	焼成やや硬質。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
208	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	朝顔形埴輪	器高(5.3) 頸径(16.1) 厚さ　1.1	頸部上方に延びる。肩部に突帯が巡り、断面は台形状を呈する。	外面：ナデ、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、長石・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
209	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	朝顔形埴輪	器高(5.0) 頸径(18.0) 厚さ　1.2	頸部上方に延びる。肩部に突帯が巡り、断面は台形状を呈する。	外面：ナデ、タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
210	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2～3層	朝顔形埴輪	器高(4.0) 胴径(24.2) 厚さ　1.1	胴部と肩部の境に突帯が巡り、断面は台形状を呈する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～1㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
211	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層下部	朝顔形埴輪	器高(5.5) 頸径(16.6) 厚さ　1.0	頸部上方に延びる。肩部に突帯が巡り、断面は台形状を呈する。	外面：ナデ、タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ケズリ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
212	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	朝顔形埴輪	器高(7.0) 頸径(22.8) 厚さ　1.0	頸部上方に延びる。肩部に突帯が巡り、断面は長方形状を呈する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
213	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	朝顔形埴輪	器高(8.2) 頸径(20.3) 厚さ　1.3	頸部上方に延びる。肩部に突帯が巡り、断面は台形状を呈する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩0.1～4.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
214	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層上部	朝顔形埴輪	器高(5.9) 頸径(18.5) 厚さ　0.9	頸部上方に延びる。	外面：タテハケ（7条／cm）のちナナメハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
215	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層下部	朝顔形埴輪	器高(4.6) 頸径(19.4) 厚さ　1.8	頸部上方に延びる。	外面：ユビナデ。 内面：ユビナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
216	1号墳 Lトレンチ	墳裾以下	第2層下部	円筒埴輪	縦　2.9 横　3.6 厚さ　0.8	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。	外面：ナデ、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
217	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	縦　7.3 横　6.8 厚さ　0.9	口縁部直立し、端部を短く外反し、方形状に収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～9㎜を含む。	橙	焼成軟質。
218	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第3層中部	円筒埴輪	縦　4.7 横　5.5 厚さ　1.0	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。端部は若干尖る。	外面：ナナメハケのちヨコハケ（8条／cm）のちナデ。 内面：ヨコハケ（8条／cm）のちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
219	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(3.9) 口径(23.0) 厚さ　0.9	口縁部僅かに外反し、端部を丸く収める。	外面：ナデ、ナナメハケ(10条／cm）のちタテハケ（10条／cm）。 内面：ナデ、ナナメハケ(10条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～7㎜を含む。	明褐	焼成やや硬質。
220	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(4.5) 口径(23.6) 厚さ　1.0	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。端部は若干下方に拡張する。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
221	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層上部	円筒埴輪	器高(4.6) 口径(26.8) 厚さ　1.0	口縁部は外反し、端部を尖り気味に収める。	外面：口縁部ナデ、タテハケ(7条／cm)。 内面：口縁部ナデ、ナナメハケ（摩滅のため単位不明）。	精、石英・雲母・黒色斑粒0.1～3.5㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
222	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層上部	円筒埴輪	器高(4.7) 口径(28.1) 厚さ　1.0	口縁部は外反し、端部を丸く収める。	外面：口縁部ナデ、ナナメハケ（7条／cm）、タテハケ(7条／cm)。 内面：口縁部ナデ、ナナメハケ（7条／cm）。	精、石英・雲母・黒色斑粒0.1～1.5㎜を含む。	外：にぶい黄褐 内：赤褐	焼成硬質。
223	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2～3層	円筒埴輪	器高(4.5) 口径(28.0) 厚さ　0.8	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。	外面：口縁部ナデ、ナナメハケ（7条／cm）、ヨコハケ(7条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
224	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層上部	円筒埴輪	器高(4.8) 口径(28.0) 厚さ　1.1	口縁部は外反し、端部を丸く収める。	外面：口縁部ナナメハケのちナデ、ナナメハケ（7条／cm）、ヨコハケ（7条／cm）。 内面：口縁部ナデ、ヨコハケ（7条／cm）。	精、石英・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	赤褐	焼成やや軟質。
225	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層上部	円筒埴輪	器高(3.8) 口径(28.3) 厚さ　1.1	口縁部は外反し、端部を尖り気味に収める。	外面：口縁部ナデ、ヨコハケ(7条／cm)。 内面：口縁部ナデ、ナナメハケ（7条／cm）。	精、石英・雲母・黒色斑粒0.1～2.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
226	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層下部	円筒埴輪	器高(3.3) 口径(28.4) 厚さ　0.9	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。端部は若干下方に拡張する。	外面：口縁部ナデ、タテハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）のちナデ。	精、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
227	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層下部	円筒埴輪	器高(4.2) 口径(28.8) 厚さ　0.9	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。	外面：口縁部ナデ、ナナメハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英0.1～5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
228	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層上部	円筒埴輪	器高(3.3) 口径(28.9) 厚さ　1.0	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。	外面：口縁部ナデ。 内面：ヨコハケ（7条／cm）摩滅気味。	精、石英・雲母0.1～3.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質
229	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(5.6) 口径(27.0) 厚さ　1.0	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。上端面は面取り気味。	外面：口縁部凹線1条、ナナメハケのちヨコハケ（6条／cm）のちナデ。 内面：ナナメハケ（6条／cm）のちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2.5㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
230	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層下部	円筒埴輪	器高(6.0) 口径(29.0) 厚さ　1.0	口縁部は外反し、端部を方形状に収める。	外面：口縁部ナデ、凹線1条、ナナメハケ（8条／cm）。 内面：口縁部ナデ、ヨコハケ(8条／cm）、ナナメハケ（8条／cmのちナデ）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～17㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。外面口縁部に黒斑有り。
231	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層上部	円筒埴輪	器高(6.2) 口径(27.2) 厚さ　1.3	口縁部ほぼ直立し、端部を尖り気味に収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
232	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層上部	円筒埴輪	器高(9.5) 口径(29.0) 厚さ　1.0	口縁部僅かに外反し、端部を丸く収める。	外面：口縁部ナデ、ヨコハケ(8条／cm)。 内面：口縁部ナデ、ナナメハケ(7条／cm)。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
233	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層下部	円筒埴輪	器高(8.9) 口径(29.0) 厚さ　1.0	口縁部は外反し、端部を方形状に収め、やや下方に拡張する。	外面：口縁部ナデ、タテハケ（7条／cm）。 内面：口縁部ヨコハケ（7条／cm）、ナナメハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	外：褐 内：赤褐	焼成軟質。
234	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層上部	円筒埴輪	器高(5.1) 胴径(22.2) 厚さ　1.2	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。タガの下に透かし孔(円孔)有り。	外面：ナデ、タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（8条／cm）のちナデ。	粗、石英・赤色斑粒6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
235	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第1層 （表土）	円筒埴輪	器高（7.0） 胴径(22.0) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。タガの上に透かし孔（円孔）有り。	外面：ナデ、タテハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）、ナデ。	精、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～8㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
236	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	下部	円筒埴輪	器高（8.9） 口径(21.7) 厚さ　1.0	胴部、直線的。透かし孔(円孔)有り。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（7条／cm）摩滅のため単位不明瞭。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
237	1号墳 Lトレンチ	第1段 テラス付近	第2層 中部	円筒埴輪	器高(12.0) 胴径(25.0) 厚さ　1.2	胴部、直線的に上方に開く。タガは台形状。タガの下に透かし孔（円孔）有り。	外面：タガ上部ヨコハケ（8条／cm）のちヨコナデ、タガ下部タテハケ（8条／cm）。 内面：ヨコハケのちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。 A種ヨコハケ。
238	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（3.8） 胴径(27.2) 厚さ　1.1	胴部、直線的。	外面：ナデ、タテハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（8条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
239	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（6.3） 胴径(24.4) 厚さ　0.9	胴部、直線的。透かし孔(円孔)有り。円孔下のタガは剥落している。	外面：ヨコハケ（8条／cm）。 内面：タテハケ（8条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
240	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（6.9） 胴径(22.4) 厚さ　1.2	胴部、直線的。透かし孔(円孔)有り。タガは剥落している。	外面：ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデのちユビオサエ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
241	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（5.9） 胴径(25.0) 厚さ　1.0	胴部、直線的。透かし孔(円孔)有り。	外面：タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
242	1号墳 Lトレンチ	南東拡張部	第3層 中部	円筒埴輪	器高（6.2） 胴径(26.2) 厚さ　1.1	胴部、直線的。透かし孔(φ＝1.5cmの円孔)有り。	外面：ヨコハケ（7条／cm）、ナナメハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7～8条／cm）。	粗、石英0.1～9㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
243	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（8.2） 胴径(24.4) 厚さ　1.2	胴部、外上方に開く。透かし孔(円孔)有り。	外面：タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（8条／cm）。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
244	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（7.6） 胴径(25.8) 厚さ　1.4	胴部、外上方に延びる。タガは剥落している。透かし孔(円孔)有り。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒0.1～2.5㎜を含む。	外：にぶい黄褐 内：明赤褐	焼成硬質。
245	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（5.5） 胴径(20.4) 厚さ　1.0	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
246	1号墳 Lトレンチ	北拡張部	第2層	円筒埴輪	縦　6.2 横　4.6 厚さ　1.1	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～5㎜を含む。	赤褐	焼成硬質。
247	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（7.1） 胴径(20.5) 厚さ　1.2	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
248	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（7.5） 胴径(21.2) 厚さ　1.0	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
249	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（8.7） 胴径(19.4) 厚さ　1.6	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：タテハケ （摩滅のため単位不明）、ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
250	1号墳 Lトレンチ	南東拡張部	第3層 中部	円筒埴輪	器高（7.6） 胴径(20.7) 厚さ　1.2	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	精、雲母・赤色粒を含む。	外：明赤褐 内：赤褐	焼成軟質。
251	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（6.6） 胴径(22.1) 厚さ　1.1	胴部、外上方に開く。タガは台形状。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）、ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
252	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（7.0） 胴径(22.0) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）、ナデ。 摩滅が顕著。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
253	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（6.4） 胴径(23.6) 厚さ　0.9	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：タテハケ（7条／cm）、ナデ。 内面：ハケのちナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	外：橙 内：赤褐	焼成軟質。
254	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（6.5） 胴径(23.0) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（6条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）ナデ。	精、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
255	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（5.7） 胴径(22.8) 厚さ　1.2	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
256	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（8.1） 胴径(25.2) 厚さ　1.4	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～1㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
257	1号墳 Lトレンチ	墳裾	第2層 下部	円筒埴輪	器高（3.0） 胴径(22.4) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（9条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
258	1号墳 Lトレンチ	南東拡張部	第3層 下部	円筒埴輪	器高（3.5） 胴径(24.0) 厚さ　1.0	胴部、やや外上方に開く。タガは台形状。	外面：ハケ（単位不明）、ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～1.3㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
259	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（6.4） 胴径(24.5) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～2.5㎜を含む。	褐	焼成軟質。
260	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（7.3） 胴径(24.6) 厚さ　1.3	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～8㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
261	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（5.9） 胴径(25.8) 厚さ　1.2	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
262	1号墳 Lトレンチ	墳裾北拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（6.7） 胴径(23.0) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、タガは摩滅気味、ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
263	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（7.1） 胴径(24.4) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（7条／cm）のちナデ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
264	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（6.8） 胴径(24.0) 厚さ　1.3	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～4.5㎜を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。
265	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	下部	円筒埴輪	器高（6.4） 胴径(23.8) 厚さ　1.3	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
266	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（7.2） 胴径(23.8) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガはM形状。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ、一部にナナメハケ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒1～3㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
267	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	下部	円筒埴輪	器高（6.3） 胴径(22.6) 厚さ　1.4	胴部、直線的。タガは長方形状。	外面：ヨコハケ（8条／cm）、ナデ、タガに凹線1条、ヨコハケ（8条／cm）、タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
268	1号墳 Lトレンチ	墳裾北拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（5.5） 胴径(24.6) 厚さ　1.2	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
269	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2～3 層	円筒埴輪	器高（6.0） 胴径(24.6) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩0.1～4.5㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
270	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（6.7） 胴径(24.8) 厚さ　1.5	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～7㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
271	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（7.2） 胴径(24.6) 厚さ　1.2	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（8条／cm）のちナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩0.1～6㎜を含む。	橙	焼成やや軟質。
272	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（6.0） 胴径(25.0) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：タテハケのちヨコハケ、ナデ、ヨコハケ（ハケ部分が少ないため単位不明）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒10㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
273	1号墳 Lトレンチ	北拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（5.3） 胴径(25.5) 厚さ　1.3	胴部、外上方に開く。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
274	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（7.7） 胴径(26.0) 厚さ　1.2	胴部、外上方に開く。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（摩滅のため単位不明）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
275	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（9.6） 胴径(23.1) 厚さ　1.0	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（5条／0.7cm）のちナデ。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
276	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2～3 層	円筒埴輪	器高(10.3) 胴径(23.2) 厚さ　1.5	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（7条／cm）のちタテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒11㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
277	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（9.4） 胴径(24.2) 厚さ　0.9	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケのちヨコハケ（6条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）のちナデ、ナナメハケ（6条／cm）。	精、石英・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
278	1号墳 Lトレンチ	墳裾以下	第2層 下部	円筒埴輪	器高（8.3） 胴径(24.8) 厚さ　1.5	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（7条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
279	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（8.6） 胴径(25.4) 厚さ　1.4	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（8条／cm）。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒9㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
280	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（8.7） 胴径(26.0) 厚さ　1.0	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・黒色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成硬質。
281	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(12.0) 胴径(23.0) 厚さ　1.3	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ユビオサエのちナデ。	粗、石英・赤色斑粒8㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
282	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	墳丘面 直上	円筒埴輪	器高(10.5) 胴径(24.8) 厚さ　1.3	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（7条／cm）のちタテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。 外面に黒斑有り。
283	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（6.9） 胴径(27.4) 厚さ　1.4	胴部、直線的。タガは長方形状。	外面：ナデ、タガに凹線1条、タテハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（8条／cm）のちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～8㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
284	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（6.4） 胴径(27.0) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは長方形状。	外面：ナデ、タテハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（8条／cm）のちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	外：黄褐 内：明赤褐	焼成やや軟質。 外面に黒斑有り。
285	1号墳 Lトレンチ	東拡張部		円筒埴輪	器高（5.6） 胴径(27.5) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～4.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
286	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第2～3 層 上部	円筒埴輪	器高（6.0） 胴径(28.0) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ハケ、摩滅のため単位不明。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒8㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
287	1号墳 Lトレンチ	括れ部 東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（9.4） 胴径(25.4) 厚さ　1.3	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデとヨコハケ（剥離のため単位不明）。	粗、石英・雲母0.1～1.2㎜を含む。	外：にぶい黄褐 内：明赤褐	焼成軟質。
288	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2～3 層	円筒埴輪	器高（7.3） 胴径(28.6) 厚さ　1.3	胴部、外上方に開く。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～1㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
289	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（7.7） 胴径(27.2) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは長方形状。	外面：ヨコハケ（8条／cm）、ナデ、タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ、ヨコハケ（8条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。 外面に黒斑有り。
290	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（9.4） 胴径(26.5) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～2.5㎜を含む。	明褐	焼成軟質。
291	1号墳 Lトレンチ	北拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（6.7） 胴径(26.0) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3.5㎜を含む。	橙	焼成やや軟質。
292	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（7.5） 胴径(30.0) 厚さ　1.2	胴部、外上方に延びる。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（7条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	赤褐	焼成硬質。
293	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（8.9） 胴径(24.2) 厚さ　1.5	胴部、やや外上方に開く。タガは台形状。	外面：ハケ（摩滅のため単位不明）。 内面：ユビナデ。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。 全体的に摩滅している。
294	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高(10.5) 胴径(30.0) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～1.1㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
295	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	縦　4.2 横　5.0 厚さ　1.3		外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母0.1～1㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
296	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	縦　4.2 横　5.4 厚さ　1.4		外面：タテハケ（6条／cm）のちヨコハケ（6条／cm）。 内面：ナナメハケ（8条／cm）。	粗、石英・雲母0.1～1㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
297	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（6.1） 胴径(17.2) 厚さ　1.0	胴部、直線的。	外面：タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
298	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（8.4） 胴径(20.1) 厚さ　1.5	胴部、直線的。	外面：タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
299	1号墳 Lトレンチ	葺石付近	第2層 下部	円筒埴輪	器高（8.7） 胴径(19.5) 厚さ　1.1	胴部、外上方に延びる。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
300	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（5.5） 胴径(21.5) 厚さ　1.2	胴部、やや外上方に延びる。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
301	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（5.8） 胴径(21.5) 厚さ　1.0	胴部、直線的。	外面：タテハケ（6条／cm）のちヨコハケ（6条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
302	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（8.7） 胴径(22.4) 厚さ　1.2	胴部、外上方に延びる。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（4条／0.5cm）のちナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	外：灰褐 内：赤褐	焼成軟質。
303	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（7.9） 胴径(22.3) 厚さ　1.0	胴部、直線的。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ハケのちナデ。	精、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
304	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（5.5） 胴径(20.4) 厚さ　0.9	胴部、ほぼ直線的。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（7条／cm）、ヨコハケ（7条／cm）。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
305	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（5.5） 胴径(23.4) 厚さ　1.0	胴部、ほぼ直線的。	外面：タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
306	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（5.8） 胴径(20.7) 厚さ　1.4	胴部、外上方に延びる。タガは剥落している。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
307	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（5.0） 底径(25.2) 厚さ　1.4	胴部、ほぼ直線的。	外面：ナデ、タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。 接合痕有り。
308	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（4.3） 胴径(22.0) 厚さ　1.3	胴部、外上方に開く。タガは剥落している。	外面：ナナメハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
309	1号墳 Lトレンチ	墳裾北拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（4.2） 胴径(24.2) 厚さ　1.4	胴部、直線的。	外面：ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（剥離が著しいので単位不明）。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
310	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（5.9） 胴径(23.8) 厚さ　1.1	胴部、ほぼ直線的。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
311	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（5.0） 胴径(24.3) 厚さ　1.1	胴部、直線的。	外面：タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
312	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（7.0） 胴径(25.5) 厚さ　1.5	胴部、ほぼ直線的。	外面：タテハケ（7条／cm）、ヨコハケ、ナデ。摩滅気味。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒8㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
313	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（8.1） 胴径(23.5) 厚さ　1.0	胴部、ほぼ直線的。	外面：タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナナメハケ（8条／cm）のちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
314	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（4.5） 胴径(24.0) 厚さ　0.9	胴部、直線的。	外面：タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
315	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（5.1） 胴径(22.0) 厚さ　1.2	胴部、外上方に延びる。透かし孔（円孔）有り。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。 316と同一個体。
316	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（5.3） 胴径(17.5) 厚さ　1.4	胴部、外上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明瞭。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。 315と同一個体。
317	1号墳 Lトレンチ	括れ部 東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（3.9） 胴径(23.2) 厚さ　1.0	胴部、ほぼ直線的。	外面：タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
318	1号墳 Lトレンチ	葺石付近	第2層 下部	円筒埴輪	器高（6.0） 胴径(25.8) 厚さ　0.9	胴部、外上方に延びる。	外面：タテハケ（6条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
319	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（9.5） 胴径(25.0) 厚さ　0.9	胴部、外上方に開く。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
320	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高(10.8) 胴径(25.0) 厚さ　1.2	胴部、外上方に延びる。タガは剥落している。	外面：ナナメハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～5.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
321	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（4.9） 胴径(25.0) 厚さ　1.0	胴部、直線的。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
322	1号墳 Lトレンチ	東葺石部	流土	円筒埴輪	器高(14.2) 胴径(24.0) 厚さ　1.1	底部から直線的に開く。タガは剥落している。	外面：ヨコハケ（7～8条／cm）のちナナメハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	赤褐	焼成やや軟質。
323	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（6.9） 胴径(24.4) 厚さ　1.0	胴部、ほぼ直線的。	外面：タテハケ（8条／cm）。 内面：ヨコハケ（8条／cm）のちナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
324	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（5.8） 胴径(24.4) 厚さ　1.1	胴部、ほぼ直線的。タガは剥落している。	外面：タテハケ（8条／cm）。 内面：ヨコハケ（8条／cm）のちナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
325	1号墳 Lトレンチ	墳頂側拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（6.8） 胴径(25.9) 厚さ　1.3	胴部、外上方に延びる。タガは剥落している。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒0.1～3㎜を含む。	外：にぶい黄褐 内：明赤褐	焼成硬質。
326	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（8.1） 胴径(26.0) 厚さ　1.2	胴部、直線的。	外面：ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。 B種ヨコハケ。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
327	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（7.0） 胴径(26.4) 厚さ　1.1	胴部、直線的。	外面：タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
328	1号墳 Lトレンチ	葺石付近	第2層 下部	円筒埴輪	器高(10.0) 胴径(31.5) 厚さ　1.5	胴部、外上方に延びる。	外面：ヨコハケ（板ナデ幅2.7cm）。 内面：ヨコハケ（8条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
329	1号墳 Lトレンチ	西葺石部	流土	円筒埴輪	器高(10.6) 底径(16.2) 厚さ　2.0	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～1㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
330	1号墳 Lトレンチ	西葺石部	流土	円筒埴輪	器高（9.1） 底径(25.3) 厚さ　1.3	底面方形状。外上方に開く。	外面：ヨコハケ（7条／cm）、タテハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）、のちナナメハケ。	精、石英・雲母0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
331	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2～3層	円筒埴輪	器高（6.9） 底径(19.8) 厚さ　1.5	底面端部、外側に拡張する。底部から外上方に延びる。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
332	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2～3層	円筒埴輪	器高（5.8） 底径(20.8) 厚さ　1.7	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。基底部肥厚。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
333	1号墳 Lトレンチ	墳裾北拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（6.5） 底径(18.2) 厚さ　1.2	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。基底部屈曲。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
334	1号墳 Lトレンチ	北拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（9.0） 底径(20.2) 厚さ　1.7	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。基底部肥厚。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、長石・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
335	1号墳 Lトレンチ	北拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（4.9） 底径(19.0) 厚さ　1.8	底面方形状。底部肥厚し、外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（6条／cm）、ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英0.1～9㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
336	1号墳 Lトレンチ	括れ部 東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（4.5） 底径(21.8) 厚さ　1.2	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（摩滅のため単位不明）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
337	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（3.8） 底径(23.3) 厚さ　1.7	底面方形状、やや丸くなっている。底部から外上方に直線的に開く。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
338	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（6.5） 底径(22.4) 厚さ　1.2	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
339	1号墳 Lトレンチ	西拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（6.1） 底径(21.0) 厚さ　1.3	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	粗、長石・雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
340	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（6.8） 底径(23.6) 厚さ　1.5	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（5条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
341	1号墳 Lトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（6.5） 底径(22.4) 厚さ　1.2	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ・ヨコハケ（摩滅のため単位不明）、ナデ。 内面：タテハケ（摩滅のため単位不明）、ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
342	1号墳 Lトレンチ	第1段 テラス付近	第2層	円筒埴輪	器高（6.5） 底径(22.0) 厚さ　1.1	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
343	1号墳 Lトレンチ	括れ部 東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（8.2） 底径(19.2) 厚さ　0.8	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
344	1号墳 Lトレンチ	北拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（8.2） 底径(19.0) 厚さ　1.1	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：ヨコハケ（7条／cm）、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
345	1号墳 Lトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（5.9） 底径(18.7) 厚さ　1.2	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・赤色斑粒0.1～5.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
346	1号墳 Lトレンチ	墳裾	第2層 下部	円筒埴輪	器高（6.2） 底径(22.2) 厚さ　1.2	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。

Mトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
347	1号墳 Mトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 囲形	縦　9.7 横　11.2 厚さ　2.9		外面：ナデ、突帯2条有り。 内面：ナデ。	精、石英・赤色斑粒を含む。	明赤褐	焼成軟質。
348	1号墳 Mトレンチ	後円部掘割溝	第5層	朝顔形埴輪	器高（4.1） 口径(26.6) 厚さ　1.0	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。端部はやや上下に拡張する。口縁内部に刻目文有り。	外面：口縁部ナデ、タテハケ（6～8条／cm）。 内面：口縁部ハケ（7条／cm）、ヨコハケ（6～8条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4.5㎜を含む。	橙	焼成軟質。
349	1号墳 Mトレンチ	拡張部	第2層	朝顔形埴輪	器高（2.8） 頸径(20.6) 厚さ　1.1	頸部上方に延びる。	外面：ナデ、タテハケ（6条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。外面に黒斑有り。
350	1号墳 Mトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	縦　4.9 横　5.7 厚さ　1.0		外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（6条／cm）。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
351	1号墳 Mトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（9.8） 口径(24.6) 厚さ　1.1	口縁部ほぼ直立し、端部を丸く収める。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、長石・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	外：明褐 内：明赤褐	焼成軟質。
352	1号墳 Mトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高（5.9） 胴径(24.0) 厚さ　1.1	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
353	1号墳 Mトレンチ	後円部掘割溝	第5層	円筒埴輪	器高（8.2） 胴径(25.0) 厚さ　0.9	胴部、外上方に延びる。	外面：タテハケのちヨコハケ（6～7条／cm）。 内面：ヨコハケ（6条／cm）。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	外：黒、褐 内：赤褐	焼成軟質。

Nトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎土	色調	備考
354	1号墳 Nトレンチ		第2～3層	形象埴輪 不明	縦 6.0 横 8.7 厚さ 1.3		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・黒色斑粒0.1～4.5㎜を含む。	外：橙 内：明赤褐	焼成軟質。
355	1号墳 Nトレンチ		第2～3層	形象埴輪 不明	縦 6.5 横 4.6 厚さ 1.5		外面：タテハケ（6条／cm）のちヨコハケ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～4.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
356	1号墳 Nトレンチ		第2～3層	形象埴輪 基底部	器高（5.2） 底径（21.7） 厚さ 1.3	底面方形状。底部から外上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテハケ（5条／cm）のちナデ。	精、石英・雲母・黒色斑粒0.1～4.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。台。
357	1号墳 Nトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高（2.4） 口径（25.8） 厚さ 0.9	口縁部を僅かに外反し、端部を方形状に収める。端部は上下に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナナメハケ（単位不明）のちナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～8㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
358	1号墳 Nトレンチ			円筒埴輪	器高（4.3） 口径（25.5） 厚さ 0.8	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。	外面：ナデ、ナナメハケ（8条／cm）。 内面：ナデ、ナナメハケ（7条／cm）、ヨコハケ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
359	1号墳 Nトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高（7.0） 胴径（22.8） 厚さ 1.3	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～10㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
360	1号墳 Nトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高（5.3） 胴径（22.8） 厚さ 0.9	胴部、外上方に開く。タガはM形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。

Pトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎土	色調	備考
361	1号墳 Pトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 軽形	縦 12.4 横 10.5 厚さ 2.0		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩0.1～1.2㎜を含む。	橙	焼成軟質。
362	1号墳 Pトレンチ	東拡張部	第2層 上部	形象埴輪 不明	縦 6.4 横 7.1 厚さ 2.0		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
363	1号墳 Pトレンチ	東拡張部	第2層 上部	形象埴輪 不明	縦 6.1 横 8.3 厚さ 2.2		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒10㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
364	1号墳 Pトレンチ	拡張部	第2層 上部	形象埴輪 不明	器高（5.5） 底径（24.3） 厚さ 2.0	底面方形状。底部肥厚し、外上方に直線的に開く。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・赤色斑粒0.1～4.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。台。
365	1号墳 Pトレンチ	括れ部	墳丘面	朝顔形埴輪	器高（3.7） 口径（29.0） 厚さ 1.1	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。下方に僅かに拡張する。	外面：口縁部ナデ、ナナメハケ（7条／cm）摩滅気味。 内面：摩滅のため不明。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	外：明褐 内：明赤褐	焼成軟質。 外面黒斑有り。
366	1号墳 Pトレンチ	括れ部	第2層	朝顔形埴輪	器高（4.6） 頸径（15.6） 厚さ 1.1	肩部。頸部に向かって内彎しながら立ち上がる。透かし孔(円孔)有。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
367	1号墳 Pトレンチ	括れ部	墳丘面 （第1段テラス周辺）	円筒埴輪	器高（6.3） 口径（23.4） 厚さ 1.3	口縁部ほぼ直立し、端部を方形状に収める。僅かに外方に拡張する。	外面：口縁部ナデ、タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～9㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
368	1号墳 Pトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（5.5） 口径（24.8） 厚さ 1.1	口縁部僅かに外方に開き、端部を方形状に収める。	外面：タテハケのちヨコハケ（6～7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
369	1号墳 Pトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高（3.7） 胴径（27.2） 厚さ 0.9	口縁部を外反し、端部を丸く収める。	外面：ナデ、ナナメハケ（7条／cm）。 内面：ナデ、ナナメハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
370	1号墳 Pトレンチ		第2～4層	円筒埴輪	器高（3.7） 口径（26.8） 厚さ 1.1	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。	外面：口縁部ナデ、タテハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
371	1号墳 Pトレンチ	括れ部	墳丘面	円筒埴輪	器高（4.1） 口径（26.4） 厚さ 0.9	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ、ナナメハケ（8条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
372	1号墳 Pトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高（4.6） 口径（28.6） 厚さ 1.0	口縁部を外反し、端部を丸く収める。	外面：口縁部ナデ、ナナメハケ（7条／cm）。 内面：ナデ、ナナメハケ（7条／cm。）	精、石英・雲母・黒色斑粒0.1～2㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
373	1号墳 Pトレンチ		第2～4層	円筒埴輪	器高（5.5） 口径（28.8） 厚さ 1.1	口縁部を外反し、端部を丸く収める。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
374	1号墳 Pトレンチ		第4層	円筒埴輪	縦 5.4 横 5.6 厚さ 0.8	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。端部は僅かにつまみ出す。	外面：ヨコハケのちナナメハケ（7条／cm）のちナデ。 内面：ナナメハケのちヨコハケ（7条／cm）のちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩0.1～7㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
375	1号墳 Pトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高（8.2） 胴径（22.0） 厚さ 1.0	胴部、直線的。透かし孔(円孔)有り。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ナナメハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
376	1号墳 Pトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（6.1） 胴径（21.4） 厚さ 1.1	胴部、外上方に延びる。タガは先端が欠損している。	外面：タテハケ（7条／cm）、ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	外：明褐 内：赤褐	焼成やや硬質。 外面に黒斑有り。
377	1号墳 Pトレンチ	東拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（6.1） 胴径（23.3） 厚さ 1.3	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケのちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
378	1号墳 Pトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高（7.0） 胴径（24.0） 厚さ 1.1	胴部、外上方に開く。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
379	1号墳 Pトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高（6.9） 胴径（24.5） 厚さ 1.1	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、タテハケ（摩滅のため単位不明）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母0.1～2㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
380	1号墳 Pトレンチ		第2～4層	円筒埴輪	器高（6.1） 胴径（23.9） 厚さ 1.3	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、摩滅のため調整不明瞭。 内面：タテハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
381	1号墳 Pトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高（6.1） 胴径（25.0） 厚さ 1.1	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	外：明褐 内：赤褐	焼成硬質。
382	1号墳 Pトレンチ	括れ部	第2層 下部	円筒埴輪	器高（6.4） 胴径（22.7） 厚さ 1.4	胴部、直線的。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ケズリ（幅7㎜）。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4.5㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
383	1号墳 Pトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(7.8) 胴径(24.2) 厚さ　1.6	胴部、外上方に延びる。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケのちナナメハケ（単位不明）。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
384	1号墳 Pトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高(6.1) 胴径(23.0) 厚さ　1.1	胴部、外上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ、タテハケ（摩滅のため単位不明）。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
385	1号墳 Pトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(5.2) 底径(19.6) 厚さ　1.2	底面方形状。やや丸みをもつ。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（6条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
386	1号墳 Pトレンチ	東拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高(4.0) 底径(19.4) 厚さ　1.5	底面方形状。底部から外上方に延びる。	外面：ナデ、摩滅気味。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
387	1号墳 Pトレンチ	東拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高(7.0) 底径(19.2) 厚さ　1.5	底面方形状。底部から外上方に延びる。	外面：ナデ（摩滅のため調整不明瞭）。 内面：ナデ（摩滅のため調整不明瞭）。	粗、石英・赤色斑粒9㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
388	1号墳 Pトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(4.4) 底径(21.4) 厚さ　1.7	底面方形状。底部から外上方に延びる。基底部内面に段をもつ。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。 接合痕有り。
389	1号墳 Pトレンチ	拡張部	第2層 下部	円筒埴輪	器高(5.7) 底径(21.3) 厚さ　1.4	底面方形状。底部から外上方に延びる。	外面：ヨコハケ（7条／cm）、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・黒色斑粒0.1～9.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
390	1号墳 Pトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(8.9) 底径(23.0) 厚さ　1.3	底面方形状。やや丸みをもつ。底部から外上方に直線的に開く。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～13㎜を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。
391	1号墳 Pトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高(9.0) 底径(20.6) 厚さ　1.2	底面方形状。底部から外上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
392	1号墳 Pトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(8.0) 底径(21.6) 厚さ　1.8	底面方形状。底部から外上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明瞭。タテハケのちヨコハケ(8条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～7㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。

Rトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
393	1号墳 Rトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(7.0) 底径(20.0) 厚さ　1.0	底面方形状。底部やや内傾し、体部直線的に外上方に開く。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～0.2㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
394	1号墳 Rトレンチ		第2層 下部	円筒埴輪	器高(11.9) 底径(21.4) 厚さ　1.4	底面方形状。底部から外上方に開く。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。 内面に炭化物付着。

Qトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
396	1号墳 Qトレンチ	墳裾外段築部	第2層 下部	形象埴輪 盾形	縦21.9 横11.4 厚さ　2.0 （突出部含む5.7）		外面：ヘラ状工具による沈線。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩0.1～6㎜を含む。	明赤褐および にぶい赤褐	焼成硬質。
397	1号墳 Qトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　7.4 横　3.7 厚さ　1.8		外面：沈線、ナデ。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
398	1号墳 Qトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　5.7 横　7.2 厚さ　2.1		外面：沈線、ナデ。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～0.3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
399	1号墳 Qトレンチ		第2層 上部	形象埴輪 不明	縦　7.2 横　8.8 厚さ　3.3		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
400	1号墳 Qトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　6.1 横　8.1 厚さ　2.4		外面：沈線、ナデ。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
401	1号墳 Qトレンチ	拡張部	第2層	朝顔形埴輪	器高(4.7) 胴径(25.4) 厚さ　1.2	肩部と胴部の境に突帯が巡り、断面は台形状を呈する。	外面：肩部タテハケのちヨコハケ（8条／cm）摩滅気味。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
402	1号墳 Qトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(10.6) 胴径(25.4) 厚さ　1.7	胴部、直線的。透かし孔(円孔)あり。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒8㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
403	1号墳 Qトレンチ		第2層	円筒埴輪	縦　4.9 横　3.9 厚さ　1.1	タガは剥落している。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：タテハケ（8条／cm）。	精、石英・雲母・黒色斑粒0.1～1.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
404	1号墳 Qトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(4.1) 胴径(19.8) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは欠損している。	外面：ナデ、ヨコハケ(8条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒9㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
405	1号墳 Qトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(4.8) 胴径(22.4) 厚さ　1.5	胴部、直線的。タガは台形状。タガは摩滅気味。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒9㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
406	1号墳 Qトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(4.5) 胴径(25.9) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。タガは剥落している。	外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナナメハケ（摩滅のため単位不明）。	精、石英・雲母・黒色斑粒0.1～3.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
407	1号墳 Qトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(8.5) 胴径(24.6) 厚さ　1.5	胴部、直線的。タガは長方形状。	外面：ナデ、タガに凹線1条。 内面：ナデ、一部剥離している。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～7㎜を含む。	赤褐	焼成硬質。
408	1号墳 Qトレンチ			円筒埴輪	器高(9.0) 胴径(23.4) 厚さ　1.1	胴部、直線的。タガは台形状。タガは摩滅している。	外面：ナデ、タテハケのちヨコハケ（8条／cm）。 内面：タテハケ（7条／cm）のちユビナデ。	粗、石英・赤色斑粒10㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
409	1号墳 Qトレンチ		第2層 上部	円筒埴輪	器高(9.0) 底径(20.4) 厚さ　1.4	底面方形状。底部から外上方に開く。	外面：ナナメハケのちタテハケ（8条／cm）、底部板ナデ。 内面：ナナメハケ（8条／cm）。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成やや硬質。
410	1号墳 Qトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(8.0) 底径(20.2) 厚さ　2.0	底面方形状。底部から直線的に開く。	外面：タテハケのちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
411	1号墳 Qトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(10.5) 底径(21.2) 厚さ　1.6	底面方形状。底部から直線的に開く。	外面：タテハケ（摩滅のため単位不明）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。

Sトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
412	1号墳 Sトレンチ	西南拡張部 後円部	第2層	円筒埴輪	器高(4.6) 胴径(24.3) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩0.1～3.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
413	1号墳 Sトレンチ	西南拡張部 後円部	第2層	円筒埴輪	器高(4.2) 胴径(26.8) 厚さ　1.2	胴部、直線的。タガは欠損している。。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
414	1号墳 Sトレンチ			円筒埴輪	器高(9.9) 底径(23.2) 厚さ　1.3	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（7条／cm）のちヨコハケ（単位不明）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。

Wトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層位	器　種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎　土	色　調	備　考
415	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　4.8 横　5.3 厚さ　1.5		外面：沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
416	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　5.6 横　5.6 厚さ　2.0		外面：ナデのち沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
417	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 靫形	縦　5.6 横　5.4 厚さ　2.0		外面：ナデのち沈線。 内面：ナデ。	粗、石英0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
418	1号墳 Wトレンチ	東拡張部		形象埴輪 靫形	縦　6.8 横　5.8 厚さ　1.3		外面：ナデのち沈線。 内面：ナデ。	粗、石英0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
419	1号墳 Wトレンチ	東拡張部		形象埴輪 靫形	縦　12.9 横　5.2 厚さ　2.0		外面：沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
420	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 蓋形	縦　4.9 横　4.0 厚さ　1.8		外面：ナデのち沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
421	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	形象埴輪 家形	縦　7.1 横　2.7 厚さ　2.3		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～14㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
422	1号墳 Wトレンチ		第2～3層 中部	円筒埴輪	器高(4.1) 口径(27.2) 厚さ　0.9	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。端部は若干つまみ上げる。	外面：口縁端部凹線2条、ナナメハケ（7条／cm）のちヨコハケ（12条／cm）のちナデ。 内面：ナナメハケ（7条／cm）のちナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2.5㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
423	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層 上部	円筒埴輪	器高(4.3) 口径(27.4) 厚さ　1.0	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。端面はナデで凹む。	外面：口縁部ナデ、ナナメハケ（7条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：口縁部ナデ、ナナメハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
424	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(6.3) 口径(28.0) 厚さ　1.2	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。	外面：口縁部ヨコハケ（7条／cm）、タテハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
425	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(6.5) 胴径(20.4) 厚さ　1.1	胴部、外上方に開く。タガは台形状。タガは摩滅気味である。	外面：ナデ、ヨコハケ（6条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）のちナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
426	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(6.5) 胴径(22.4) 厚さ　0.9	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ（摩滅のため調整不明瞭）、ヨコハケ（6条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
427	1号墳 Wトレンチ	東拡張部		円筒埴輪	器高(7.5) 胴径(24.2) 厚さ　1.0	胴部、ほぼ直線的。タガは台形状。タガは摩滅、剥落部分有り。	外面：タテハケ（8条／cm）、ナデ。 内面：ナナメハケ（8条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒9㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
428	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(5.8) 胴径(23.6) 厚さ　1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ（8条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒・チャート0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。外面に黒斑有り。
429	1号墳 Wトレンチ	東拡張部		円筒埴輪	器高(6.3) 胴径(26.4) 厚さ　1.0	胴部、外上方に延びる。	外面：タテハケ（8条／cm）。 内面：ヨコハケ（8条／cm）のちナナメハケ（8条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～5㎜を含む。	明赤褐	焼成やや軟質。外面に黒斑有り。
430	1号墳 Wトレンチ	東拡張部		円筒埴輪	器高(6.1) 底径(16.6) 厚さ　1.2	底面方形状。底部から外上方に開く。	外面：タテハケのちヨコハケ（摩滅のため単位不明）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
431	1号墳 Wトレンチ	埴輪基底部 周辺	第2層	円筒埴輪	器高(5.8) 底径(25.0) 厚さ　1.5	底面方形状。底部から外上方に開く。	外面：タテハケ（摩滅のため単位不明）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
432	1号墳 Wトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(5.7) 底径(20.0) 厚さ　1.1	底面方形状。底部から外上方に開く。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
433	1号墳 Wトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(7.0) 底径(20.8) 厚さ　1.8	底面方形状、左右に拡張している。底部から外上方に開く。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
434	1号墳 Wトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(5.1) 底径(21.0) 厚さ　1.4	底面方形状。底部から直線的に開く。	外面：ナナメハケ（6条／cm）、ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
435	1号墳 Wトレンチ	東拡張部		円筒埴輪	器高(5.4) 底径(20.8) 厚さ　1.7	底面方形状。底部から外上方に開く。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	赤褐色	焼成軟質。
436	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(8.9) 底径(20.2) 厚さ　1.3	底面方形状。底部から外上方に直線的に開く。	外面：タテハケ（7条／cm）、ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐色	焼成軟質。
437	1号墳 Wトレンチ	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(5.2) 底径(20.6) 厚さ　2.2	底面方形状、内側に拡張している。底部から外上方に開く。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒6㎜を含む。	明赤褐色	焼成軟質。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎土	色調	備考
438	1号墳 Wトレンチ	東拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(9.0) 底径(18.8) 厚さ 1.7	底面方形状。底部から外上方に開く。	外面：タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐色	焼成軟質。

J-Wトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎土	色調	備考
439	1号墳 J-W トレンチ間	拡張部 前方部前面	第2・3層	円筒埴輪	縦 6.2 横 6.0 厚さ 1.4	口縁部外反し、端部は丸く収める。	外面：口縁部ナデ、ヨコハケ(8条／cm)のちナナメハケ(7条／cm)。 内面：ナナメハケ（摩滅激しく調整不明）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
440	1号墳 J-W トレンチ間			円筒埴輪	器高(6.5) 胴径(22.2) 厚さ 1.5	胴部、外上方に開く。	外面：タテハケ（5条／cm）のちヨコハケ（7条／cm）。 内面：タテハケ（6条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成硬質。
441	1号墳 J-W トレンチ間	拡張部 前方部前面	第2・3層	円筒埴輪	器高(5.0) 胴径(23.5) 厚さ 1.0	胴部、直線的。タガは台形状。タガ端部一部剥落。	外面：ナデ、ヨコハケ(8条／cm)。 内面：ナデ、ナナメハケ(8条／cm)。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。
442	1号墳 J-W トレンチ間			円筒埴輪	器高(7.2) 胴径(25.2) 厚さ 1.2	胴部、やや外上方に延びる。	外面：ヨコハケ（7条／cm）、タテハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	外：明赤褐 内：赤褐	焼成軟質。
443	1号墳 J-W トレンチ間	拡張部 前方部前面	第2・3層	円筒埴輪	器高(5.8) 胴径(23.6) 厚さ 1.1	胴部、直線的。タガは台形状。タガは摩滅気味。	外面：ナデ、ヨコハケ(9条／cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	粗、石英・赤色斑粒7㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
444	1号墳 J-W トレンチ間			円筒埴輪	器高(6.3) 胴径(24.6) 厚さ 1.0	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ、ヨコハケ(8条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
445	1号墳 J-W トレンチ間			円筒埴輪	器高(11.1) 胴径(26.4) 厚さ 1.2	胴部、直線的。	外面：ヨコハケ（摩滅のため単位不明）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
446	1号墳 J-W トレンチ間	拡張部	第2層	円筒埴輪	器高(6.4) 底径(21.4) 厚さ 1.4	底面方形状。底部から外上方に開く。	外面：タテハケのちヨコハケ（8条／cm）、底部ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
447	1号墳 J-W トレンチ間	拡張部 前方部前面	第2・3層	円筒埴輪	器高(5.7) 底径(20.3) 厚さ 1.4	底面方形状。底部から外上方に開く。	外面：タテハケ（8条／cm）のちヨコハケ（8条／cm）。摩滅のため調整不明瞭。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～8㎜を含む。	橙	焼成やや軟質。

Zトレンチ（埴輪）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎土	色調	備考
448	1号墳 Zトレンチ		第2層	形象埴輪 不明	縦 9.7 横 7.0 厚さ 2.2		外面：ナデ、摩滅気味 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒10㎜を含む。	橙色	焼成軟質。 外面黒斑有り。
449	1号墳 Zトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(4.7) 胴径(23.2) 厚さ 1.1	胴部、直線的。タガは台形状。	外面：ナデ。 内面：ハケ（7条／cm）のちナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
450	1号墳 Zトレンチ		第2層	円筒埴輪	器高(6.5) 胴径(23.8) 厚さ 1.2	胴部、直線的。タガはM形状。	外面：ナデ、ヨコハケ(8条／cm)。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。

包含層（埴輪）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎土	色調	備考
451	1号墳 東尾根部	R-13	第2層	形象埴輪 盾形	縦 6.2 横 7.4 厚さ 1.4		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
452	1号墳 後円主体部 盗掘坑	石室内	盗掘坑埋土	形象埴輪 盾形	縦 6.8 横 9.6 厚さ 1.5		外面：ナナメハケ（6条／cm）のちナデのち沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
453	1号墳	S-14	第2層	形象埴輪 盾形	縦 12.9 横 9.7 厚さ 2.2		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～0.4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
454	1号墳主体部 セクションベルト 盗掘坑		盗掘坑埋土	形象埴輪 家形	縦 3.9 横 3.5 厚さ 1.9		外面：沈線、ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	外：明褐 内：赤褐	焼成軟質。
455	1号墳 東尾根部	R-13	第2層	形象埴輪 家形	縦 4.9 横 6.6 厚さ 1.8		外面：線刻。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
456	1号墳 後円墳頂	調査区拡張部		形象埴輪 家形	縦 4.2 横 4.4 厚さ 1.1		外面：ナデのち沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・結晶片岩・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
457	1号墳 東尾根部	R-13	第2層	形象埴輪 家形	縦 8.5 横 3.9 厚さ 2.1		外面：沈線、ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	外：明褐 内：明赤褐	焼成軟質。
458	1号墳 後円主体部 盗掘坑	石室内	盗掘坑埋土	形象埴輪 家形	縦 7.6 横 3.3 厚さ 2.3		外面：ナデ。 内面：ナデ。	精、石英・雲母・結晶片岩0.1～5㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
459	1号墳	Q-15	第2層	形象埴輪 家形	縦 6.4 横 5.0 厚さ 1.4		外面：沈線。 内面：剥離が著しいため調整不明。	粗、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～2㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。 内面に黒斑有り。
460	1号墳 後円部東斜面	R-9	表土 （包含層）	形象埴輪 家形	縦 9.7 横 6.1 厚さ 1.8		外面：ナデ、ヨコハケ（9条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英0.1～7㎜を含む。	明褐	焼成軟質。 外面に煤付着。
461	1号墳	Q-12	第2層	形象埴輪 家形	縦 9.5 横 6.0 厚さ 1.9		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英0.1～6㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。 外面に煤付着。
462	1号墳 後円主体部 盗掘坑	石室内	盗掘坑 埋土 中部	形象埴輪 家形	縦 7.0 横 9.3 厚さ 1.6		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	法量（cm）	形態の特徴	成形・調整	胎土	色調	備考
463	1号墳	Q-15	第2層	形象埴輪家形	縦 6.2 横 6.0 厚さ 1.7		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・赤色斑粒0.1～3㎜を含む。	明赤褐	焼成やや硬質。
464	1号墳 後円主体部 盗掘坑	石室内		形象埴輪家形	縦 9.9 横 8.1 厚さ 2.3		外面：網代文様、ハケ。 内面：ナデ。	精、石英・長石・雲母0.1～1㎜を含む。	外：にぶい褐 内：明赤褐	焼成軟質。
465	1号墳主体部 セクションベルト 盗掘坑		盗掘坑埋土	形象埴輪不明	縦 6.3 横 4.6 厚さ 1.6		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
466	1号墳 東尾根部	S-13	第2層	形象埴輪不明	縦 4.7 横 6.0 厚さ 1.7		外面：ナデ、沈線。 内面：ナデ。	粗、石英・雲母・黒色斑粒0.1～4.5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
467	1号墳主体部 セクションベルト 盗掘坑			形象埴輪不明	縦 6.8 横 6.1 厚さ 1.9		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒6㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
468	1号墳東尾根部	R-17	第2層	形象埴輪台	器高（4.5） 胴径(22.9) 厚さ 1.8	胴部、外上方に開く。	外面：ナデ、タテハケ（6条／cm）。 内面：ナナメハケ（6条／cm）。	粗、石英・雲母・黒色斑粒0.1～1.3㎜を含む。	赤褐	焼成硬質。
469	1号墳 東尾根部	S-13	第2層	形象埴輪不明	縦 7.5 横 5.0 厚さ 1.7		外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～1.1㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
470	1号墳 東尾根部	S-13	第2層	形象埴輪不明	縦 4.3 横 5.8 厚さ 1.0		外面：ヨコハケ（7条／cm）。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒0.1～10㎜を含む。	赤褐	焼成軟質。
471	1号墳 東尾根部	P-18	第2層	円筒埴輪	器高（7.0） 口径(25.0) 厚さ 1.0	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。端部はやや上下に拡張する。	外面：口縁部ナデ、タテハケのちヨコハケ（7～8条／cm）。 内面：口縁部ナデ、ナナメハケ（7～8条／cm）。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	外：暗赤褐 内：にぶい赤褐	焼成軟質。
472		トレンチ拡張部	第2層	朝顔形埴輪	器高（4.3） 頸径(17.8) 厚さ 1.2	肩部内弯しながら立ち上がる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒10㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。
473	1号墳	Q-12	第2層	円筒埴輪	器高（8.3） 口径(26.2) 厚さ 1.1		外面：口縁部ナデ、タテハケのちヨコハケ（7条／cm）。 内面：ヨコハケ（7条／cm）。	精、石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒0.1～4㎜を含む。	明赤褐	焼成硬質。 外面に黒斑有り。
474	1号墳 東尾根部	P-18	第2層	円筒埴輪	器高（7.3） 口径(25.5) 厚さ 0.8	口縁部を外反し、端部を方形状に収める。端部はやや上下に拡張する。	外面：口縁部ナデ、タテハケのちヨコハケ（6～7条／cm）。 内面：口縁部ナデ、ハケ剥離のため調整不明。	粗、石英・赤色斑粒5㎜を含む。	明赤褐	焼成軟質。

Qトレンチ（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径（cm）	体部最大径（cm）	底径（cm）	頸部（脚柱）径（cm）	器高・残存高（cm）	その他の法量（cm）	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
395	1号墳 Qトレンチ	墳裾	第2層	土師器甕	体部～底部 1/6		15.6			8.0		体部～底部	体部内彎しながら立ち上がる。	外面：板ナデ。 内面：ナデ。	粗、石英・赤色斑粒 0.1～4㎜	にぶい橙	焼成軟質。

SM1001（青銅器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	器種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量（g）	その他の法量（cm）	残存率	部位	備考
475	SM1001	R-7	3区	覆土上層	青銅鏡片		直径推定 8.5		16.3		1/3	鏡縁部（外区）	
476	SM1001	R-7	3-4ベルト	盗掘坑埋土下部	青銅鏡片		直径推定13.0		9.9		1/6	鏡身（内区）	477と同一個体。
478	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	青銅鏡片	2.3	1.4	0.4	2.0		1/10	鏡縁部	
479	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	青銅鏡片		直径推定11.0		4.0		1/8	鏡縁部	
481	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	銅鏃	10.7	1.7	0.4	18.1		1/1		
482	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	銅鏃	9.6	2.0	0.4	16.8		1/1		
483	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	銅鏃	7.3	1.5	0.5	11.0		1/1		
484	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	銅鏃	8.0	10.6	0.3	17.6		1/1		
485	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	銅鏃	6.5	1.6	鏃身0.3 茎0.5	12.0		1/1		
486	SM1001	R-7	2-3ベルト	盗掘坑埋土	銅鏃	6.3	1.3	0.3	10.1		1/1		

SX1001（青銅器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	器種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量（g）	その他の法量（cm）	残存率	部位	備考
477	SX1001	Q-7・8		床面直上	青銅鏡片		直径推定13.0		3.7		1/10	鏡縁部（外区）	476と同一個体。
480	SX1001	Q-7・8		床面直上	青銅鏡片	3.0	1.5	0.3	2.2		1/10	鏡縁部	

SX1001（勾玉・管玉）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（㎜）	短径（㎜）	厚さ（㎜）	重量（g）	孔径（㎜）	穿孔方向	色調	残存率	備考
489	SX1001	Q-7・8		床面直上	碧玉	勾玉	頭部13.0	尾部 7.5	32.0	8.0	2.0	片面	くらい緑	1/1	
490	SX1001	Q-7・8		床面直上	碧玉	勾玉	頭部13.0	尾部11.0	37.0	14.2	2.0	片面	くらい緑	1/1	
491	SX1001	Q-7・8		床面直上	緑色凝灰岩	大管玉	18.0	17.0	83.5	47.8	4.5	両面	グレイみの黄緑	1/1	
492	SX1001	Q-7・8		床面直上	緑色凝灰岩	大管玉	15.0	15.0	77.5	37.6	4.5	両面	グレイみの黄緑	1/1	
493	SX1001	Q-7・8		埋土	緑色凝灰岩	管玉	5.0	4.6	13.0	0.6	2.0	片面	グレイみの緑	1/1	
494	SX1001	Q-7・8		埋土	緑色凝灰岩	管玉	5.0	4.8	15.0	0.6	2.5	片面	グレイみの緑	1/1	
495	SX1001	Q-7・8		埋土	緑色凝灰岩	管玉	5.0	4.8	15.0	0.6	2.5	片面	グレイみの緑	1/1	
496	SX1001	Q-7・8		埋土	滑石	管玉	4.0	3.8	17.0	0.4	2.0	片面	オリーブグリーン	1/1	
498	SX1001	Q-7・8		埋土	碧玉	管玉	4.0	4.0	28.0	1.1	2.0	片面	くらい緑	1/1	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（mm）	短径（mm）	厚さ（mm）	重量（g）	孔径（mm）	穿孔方向	色調	残存率	備考
499	SX1001	Q-7･8		埋土	緑色凝灰岩	管玉	6.0	5.8	29.0	2.1	2.0	片面	グレイみの黄緑	1/1	
500	SX1001	Q-7･8		埋土	緑色凝灰岩	管玉	6.0	5.6	30.0	2.2	2.0	片面	あかるいグレイみの緑	1/1	
501	SX1001	Q-7･8		埋土	緑色凝灰岩	管玉	4.0	4.0	29.0	1.1	2.0	片面	グレイみの黄緑	1/1	

SM1001（管玉）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（mm）	短径（mm）	厚さ（mm）	重量（g）	孔径（mm）	穿孔方向	色調	残存率	備考
497	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	緑色凝灰岩	管玉	4.2	4.0	24.0	0.8	2.0	片面	オリーブグレイ	1/1	
501	SM1001	R-7	主体部セクションベルト	盗掘坑埋土	緑色凝灰岩	管玉	4.2	4.0	26.0	0.6	2.0	片面	グレイみの黄緑	1/1	
502	SM1001	R-7	石棺内２区	盗掘坑埋土（棺内）	緑色凝灰岩	管玉	4.6	4.4	28.0	1.0	3.0	片面	あかるいオリーブみのグレイ	1/1	
503	SM1001	R-7	石棺内３区	盗掘坑埋土7～15層	緑色凝灰岩	管玉	4.2	4.0	31.0	0.9	2.0	片面	あかるいオリーブみのグレイ	1/1	

SM1001（臼玉）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（mm）	短径（mm）	厚さ（mm）	重量（g）	孔径（mm）	穿孔方向	色調	残存率	備考
第71図-1	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土最下層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.7	0.05	1.5	片面	灰	1/1	
第71図-2	SM1001	R-7	後円主体部	礫床部上面直上	滑石	臼玉	4.2	4.0	3.1	0.07	1.5	片面	灰	1/1	
第71図-3	SM1001	R-7	石棺周囲	礫床部上面直上	滑石	臼玉	4.0	3.6	2.8	0.06	1.2	片面	オリーブ灰	1/1	
第71図-4	SM1001	R-7	石棺周囲	礫床部上面直上	滑石	臼玉	4.2	4.0	3.0	0.07	1.3	片面	オリーブ灰	1/1	
第71図-5	SM1001	R-7	石棺周囲	礫床部上面直上	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.6	0.06	1.5	片面	暗緑灰	1/1	
第71図-6	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.9	0.06	1.3	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-7	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.2	4.0	2.7	0.06	1.5	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-8	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.2	0.05	1.4	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-9	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.2	4.0	2.7	0.04	2.0	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-10	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.1	0.04	1.7	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-11	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.5	0.04	1.5	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-12	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.2	4.0	2.9	0.07	1.5	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-13	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.2	0.05	1.7	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-14	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.2	3.9	2.6	0.06	1.9	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-15	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.1	4.0	2.0	0.05	1.5	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-16	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.2	4.0	2.2	0.04	1.5	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-17	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.6	2.3	0.05	1.5	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-18	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.2	3.8	2.6	0.07	1.5	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-19	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.7	0.06	1.5	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-20	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.8	3.4	1.8	0.04	1.2	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-21	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.8	3.4	3.0	0.06	1.2	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-22	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.5	0.06	1.7	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-23	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.6	3.4	2.3	0.05	1.4	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-24	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.6	3.3	0.08	1.4	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-25	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.8	3.6	2.0	0.03	1.3	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-26	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.7	3.6	2.2	0.05	2.0	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-27	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.8	3.0	0.06	2.0	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-28	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.6	0.06	1.8	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-29	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.1	0.05	1.6	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-30	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.1	4.0	2.4	0.06	2.0	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-31	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.1	0.05	1.8	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-32	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.2	3.9	3.1	0.07	1.8	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-33	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.2	3.9	2.5	0.05	2.0	片面	暗オリーブ灰	1/1	
第71図-34	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.2	4.0	2.1	0.03	2.2	片面	暗緑灰	1/1	朱付着。
第71図-35	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.4	4.1	1.8	0.03	2.0	片面	暗緑灰	1/1	朱付着。
第71図-36	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.2	4.0	1.9	0.04	1.8	片面	暗緑灰	1/1	朱付着。
第71図-37	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.1	1.6	0.03	2.0	片面	暗緑灰	1/1	朱付着。
第71図-38	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.7	0.06	1.6	片面	緑灰	1/1	朱付着。
第71図-39	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.6	1.7	0.02	1.8	片面	緑灰	1/1	朱付着。
第71図-40	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.5	4.4	1.9	0.06	1.8	片面	暗緑灰	1/1	朱付着。
第71図-41	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.4	3.8	1.0	0.01	1.8	片面	暗青灰	1/1	朱付着。
第71図-42	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.4	0.04	2.0	片面	青灰	1/1	
第71図-43	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.7	0.05	2.2	片面	青灰	1/1	朱付着。
第71図-44	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.4	0.04	1.8	片面	暗青灰	1/1	朱付着。
第71図-45	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.4	4.2	2.1	0.04	2.2	片面	暗青灰	1/1	朱付着。
第71図-46	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.2	3.8	2.0	0.04	2.0	片面	暗緑灰	1/1	朱付着。
第71図-47	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	1.8	0.04	1.8	片面	暗青灰	1/1	朱付着。
第71図-48	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.2	4.0	1.6	0.03	2.0	片面	暗青灰	1/1	朱付着。
第71図-49	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.5	4.5	1.7	0.05	2.0	片面	青灰	1/1	朱付着。
第71図-50	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.4	4.4	2.4	0.07	2.2	片面	暗青灰	1/1	朱付着。
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.9	3.3	0.08	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.1	4.1	2.7	0.05	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.1	4.1	3.3	0.08	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.3	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.8	3.1	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.8	0.06	1.5	片面		1/1	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（mm）	短径（mm）	厚さ（mm）	重量（g）	孔径（mm）	穿孔方向	色調	残存率	備考
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.3	4.3	2.0	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.2	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.8	3.2	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	4.0	3.9	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	4.0	1.5	0.02	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.5	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.3	4.2	2.5	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.3	4.3	1.3	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土14層	滑石	臼玉	4.2	4.2	1.8	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.7	3.6	1.9	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.2	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.4	4.4	2.1	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.2	4.2	2.1	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.9	1.4	0.03	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.1	4.1	3.3	0.08	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	3.3	0.08	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.4	4.2	2.5	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.6	2.8	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.4	4.4	2.4	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.2	4.1	2.8	0.07	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.5	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.2	0.05	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	1.4	0.02	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	1.9	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.2	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	1.2	0.02	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.5	4.3	2.1	0.05	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.2	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.6	1.5	0.03	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	1.6	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.0	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.0	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.7	1.7	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉				0.02		片面		(破片)	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.3	4.3	3.1	0.09	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.1	4.0	2.1	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.8	1.5	0.02	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.0	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.3	4.3	1.9	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	3.2	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.0	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.8	3.8	1.4	0.02	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.8	1.8	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.8	3.8	1.8	0.03	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.9	1.9	0.03	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.1	4.0	1.5	0.03	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.9	0.8	0.01	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.7	0.05	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.9	1.4	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.7	3.6	2.2	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.9	3.1	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.8	3.8	3.4	0.08	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.3	3.3	2.4	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.9	0.06	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.3	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.9	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.3	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.4	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.1	4.0	2.3	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.2	0.05	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.1	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.3	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.2	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.6	3.6	1.8	0.03	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.2	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.5	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.0	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	1.7	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	3.7	3.7	1.2	0.02	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土16層	滑石	臼玉	4.0	3.9	1.9	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.3	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	1.6	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.2	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.6	2.2	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.2	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	1.6	0.04	1.2	片面		1/1	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（mm）	短径（mm）	厚さ（mm）	重量（g）	孔径（mm）	穿孔方向	色調	残存率	備考
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.4	0.03	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	1.8	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.6	4.3	2.0	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.6	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉				0.01		片面		（破片）	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	3.1	0.02	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.0	0.04	1.0	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.3	0.05	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.5	0.02	1.1	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.2	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	4.1	2.0	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.2	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.5	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.7	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.0	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.3	0.05	1.1	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	1.6	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.7	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.8	0.03	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.6	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	1.4	0.02	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.5	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	2.7	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.8	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	3.0	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	4.0	2.4	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.5	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.6	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.5	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.9	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.8	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.3	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	1.8	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.6	2.4	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	3.8	2.4	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.6	2.8	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.1	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.3	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	2.1	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	1.6	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	3.0	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.4	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.8	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	3.7	0.09	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.3	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.7	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.7	1.8	0.04	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.6	4.4	3.6	0.11	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.0	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	3.1	0.08	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.4	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.3	4.2	1.8	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.8	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.3	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.9	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.6	2.3	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	1.8	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.4	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.0	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	1.2	0.02	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.1	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.1	2.4	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	3.3	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.9	0.07	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.8	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.6	2.9	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.4	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.4	4.4	2.2	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.4	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.6	2.5	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.2	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.1	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	2.0	0.03	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	3.2	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.3	4.3	1.2	0.03	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.7	0.05	1.1	片面		1/1	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（㎜）	短径（㎜）	厚さ（㎜）	重量（g）	孔径（㎜）	穿孔方向	色調	残存率	備考
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.0	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.8	3.4	0.08	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	1.2	0.02	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.5	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.7	3.6	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	3.8	2.7	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.7	2.1	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.0	0.04	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.6	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.6	1.3	0.02	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	1.7	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉				0.01		片面		（破片）	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.0	2.1	0.07	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.5	0.06	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.9	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.6	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	1.5	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.6	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.1	3.8	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.8	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.7	2.3	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.7	2.1	0.06	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.2	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.2	4.1	2.2	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.4	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.4	4.3	3.7	0.11	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.2	4.2	1.9	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.6	3.5	3.1	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	1.5	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	1.7	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.0	0.07	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.5	4.4	2.2	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.5	2.2	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.0	2.8	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.0	2.5	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.2	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.2	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.2	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	3.9	2.7	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.2	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.6	2.0	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.1	1.5	0.03	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.6	1.8	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.4	4.4	2.2	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	3.0	0.06	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.1	1.7	0.04	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.5	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.0	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.5	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	1.8	0.03	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	1.8	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.7	1.3	0.02	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.0	1.5	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.4	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.5	2.8	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	1.3	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	1.8	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.4	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.7	2.1	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.4	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.0	0.03	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.7	2.0	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	3.0	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.0	0.04	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.2	4.0	3.6	0.08	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	1.9	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.0	2.2	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.7	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.7	2.4	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.2	4.2	2.4	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.6	3.5	2.6	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.2	4.0	3.0	0.07	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.0	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.7	1.6	0.03	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.1	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.6	3.6	1.1	0.02	1.5	片面		1/1	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（mm）	短径（mm）	厚さ（mm）	重量（g）	孔径（mm）	穿孔方向	色調	残存率	備考
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.1	2.5	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.0	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.0	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.0	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.2	4.1	2.0	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.7	1.9	0.03	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.2	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.1	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	1.6	0.03	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	3.9	2.1	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.0	2.2	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.5	4.3	3.2	0.08	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.8	2.0	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.0	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	1.1	0.02	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.3	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.2	0.04	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.1	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	1.9	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	1.6	0.02	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.7	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.9	1.1	0.02	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.1	2.3	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.1	2.2	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.7	2.2	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.9	1.8	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.0	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.5	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.1	1.6	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	1.8	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	1.3	0.02	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.0	1.9	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.7	2.2	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.7	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.7	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.0	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.8	2.5	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.5	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.3	4.3	1.7	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.7	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	1.9	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	1.9	0.03	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.4	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.6	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.1	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.0	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	1.9	0.06	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.2	4.1	2.0	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.6	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	4.0	2.1	0.04	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	4.0	2.1	0.04	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.1	0.04	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.3	4.0	2.6	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.2	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.0	2.4	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.5	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.5	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.2	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.8	1.7	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.6	3.6	2.2	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	2.5	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.8	3.7	3.8	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.3	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.6	0.05	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.9	2.2	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.4	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	1.9	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.3	4.1	2.7	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	3.6	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.7	3.7	2.4	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.1	4.1	2.0	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.7	2.9	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.6	3.6	2.0	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	2.1	0.04	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	3.9	3.8	2.1	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	臼玉	4.0	3.9	3.0	0.07	1.6	片面		1/1	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（mm）	短径（mm）	厚さ（mm）	重量（g）	孔径（mm）	穿孔方向	色調	残存率	備考
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.6	3.6	3.7	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.3	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.5	0.03	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.4	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.8	2.3	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.4	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.7	2.4	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	3.0	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.6	3.7	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.8	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.4	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.3	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	1.8	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.2	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	4.0	2.3	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.4	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.7	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	3.0	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	4.2	2.4	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.7	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	1.6	0.03	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	3.9	2.5	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.3	4.3	2.7	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	3.8	2.7	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.7	3.0	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	1.9	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.6	0.06	1.8	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.6	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.3	4.3	2.3	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.6	3.6	2.3	0.05	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	3.1	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	1.8	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.8	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.6	3.4	3.1	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	1.5	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.4	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	3.3	0.07	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.6	2.7	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	3.1	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.6	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.4	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	4.0	3.3	0.08	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.6	1.1	0.02	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.5	0.06	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.8	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.6	2.9	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉				0.01		片面		（破片）	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.8	3.4	0.08	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.7	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.6	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	1.6	0.03	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.1	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.8	3.3	0.07	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.2	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.0	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.3	4.2	1.8	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	4.1	2.2	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	3.8	2.4	0.05	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	1.8	0.04	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	3.0	0.06	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	2.4	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.1	3.8	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.4	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.0	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.4	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.0	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.4	4.2	2.6	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.3	4.1	1.4	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.7	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.6	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.9	0.07	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	4.1	1.7	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.8	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	2.7	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.7	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.5	1.6	0.04	1.5	片面		1/1	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（mm）	短径（mm）	厚さ（mm）	重量（g）	孔径（mm）	穿孔方向	色調	残存率	備考
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.6	3.5	2.0	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.1	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.5	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.6	3.6	2.4	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.5	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.1	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	2.4	0.05	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.1	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.0	0.04	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.1	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.4	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.4	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.4	0.07	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.4	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.1	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.0	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.6	3.5	2.1	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.6	3.6	1.9	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	1.8	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	1.6	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.2	4.2	2.1	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.1	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.0	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.8	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.1	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	3.7	0.07	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.2	4.1	1.7	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.1	4.1	2.0	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.4	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.2	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.5	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	1.5	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.7	2.8	0.07	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.1	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	1.7	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.6	4.6	2.9	0.09	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.0	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.0	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	1.7	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.2	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	1.5	0.02	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.4	4.1	2.4	0.06	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	3.2	0.07	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	3.5	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.9	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.4	0.05	1.8	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.1	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.2	4.1	2.0	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.5	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.6	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	1.6	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.1	0.04	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.8	0.06	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.6	2.6	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.4	4.2	2.5	0.07	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.3	4.2	1.8	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.7	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	2.1	0.03	1.8	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	1.7	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.6	3.6	2.0	0.03	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.4	4.4	1.5	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.2	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.2	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.2	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.3	0.05	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.2	4.0	1.8	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	3.8	3.1	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.4	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	3.0	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.3	4.2	2.0	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.4	4.2	1.5	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.1	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.6	3.5	2.0	0.03	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	3.8	2.9	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.4	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	1.8	0.03	1.6	片面		1/1	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層位	材質	器種	長径（mm）	短径（mm）	厚さ（mm）	重量（g）	孔径（mm）	穿孔方向	色調	残存率	備考
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.4	0.06	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.3	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.3	4.2	1.5	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.5	0.05	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.2	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	3.0	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.5	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.2	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	1.8	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.4	4.2	1.9	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.1	2.7	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.0	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.6	2.4	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.8	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.8	2.5	0.05	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.0	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.5	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.1	1.2	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.6	3.5	2.0	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.1	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	4.1	1.3	0.03	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	3.9	3.1	0.09	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	2.1	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.0	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	3.1	0.07	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	3.1	0.07	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.8	2.5	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	1.8	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	1.5	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.0	0.04	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.2	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.2	4.2	2.0	0.07	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.0	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.8	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.6	3.6	2.5	0.06	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.7	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.1	4.0	2.4	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.7	0.07	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	1.5	0.03	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.9	0.04	1.2	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	2.0	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.2	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.5	4.3	2.8	0.07	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.7	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.5	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	3.1	0.06	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.0	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.9	0.07	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	3.1	0.07	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.5	2.0	0.03	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	3.9	2.0	0.04	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.3	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.8	0.03	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	3.0	0.06	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.1	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	2.4	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.6	2.0	0.04	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.8	2.5	0.05	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.1	0.04	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	1.6	0.03	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	1.2	0.02	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.7	2.5	0.05	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.9	3.9	1.6	0.03	1.6	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.4	0.05	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.7	3.6	2.5	0.04	1.7	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	4.0	4.0	2.2	0.05	1.5	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.7	1.8	0.04	1.3	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉	3.8	3.8	2.3	0.05	1.4	片面		1/1	
	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	滑石	白玉				0.01		片面		（破片）	

SM1001（鉄器・鉄製品）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層　位	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	その他の法量（cm）	残存率	部位	備考
487	SM1001	R-7	3区	盗掘坑埋土	鉄鏃	5.9	1.3	0.3	8.8		4/5		木質遺存。
488	SM1001	R-7		礫床上面	鉄鏃	4.9	1.6	0.7	9.4		3/5		

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層　位	器種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量（g）	その他の法量(cm)	残存率	部位	備考
505	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	短甲	4.4	9.1	0.2	37.9				帯金。
506	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	5.4	5.7	0.3	2.5				地板。
507	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	4.2	5.7	0.6	22.5				押付板地板。
508	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	5.9	5.1	0.5	31.8				覆輪。地板。
509	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	5.9	5.1	0.4	32.0				帯金。
510	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	短甲	5.1	3.7	0.4	20.6				地板。
511	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	3.7	5.0	0.3	11.8				
512	SM1001	R-7	盗掘坑	盗掘坑埋土	短甲	4.6	3.8	0.3	16.2				帯金。
513	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	4.7	3.0	0.2	8.2				引合板。
514	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	3.6	2.5	0.2	6.1				帯金。
515	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	3.9	2.3	0.2	4.9				上部覆輪。
516	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	4.7	4.8	0.2	14.3				被部覆輪。
517	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	2.7	3.9	0.1	5.7				被部覆輪。
518	SM1001	R-7	盗掘坑	盗掘坑埋土	短甲	4.6	4.8	0.2	16.4				帯金。
519	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	5.4	2.7	0.3	16.2				引合板。
520	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	4.3	4.1	0.2	13.6				地板。
521	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	3.6	4.1	0.2	8.3				地板。
522	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	4.5	3.0	0.1	7.8				帯金。
523	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	5.4	4.8	0.2	13.6				帯金。
524	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	5.2	3.5	0.2	11.8				裾。
525	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	4.9	3.6	0.2	10.7				
526	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	4.3	3.7	0.2	14.6				竪上板。
527	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	短甲	2.6	3.5	0.2	5.0				
528	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	短甲	3.1	3.3	0.2	6.1				地板。
529	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	3.7	5.0	0.2	11.0				地板。
530	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	3.2	5.2	0.2	11.0				地板。
531	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	4.3	2.9	0.2	7.2				地板。
532	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	4.6	3.3	0.2	10.5				
533	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	3.9	5.6	0.2	12.0				地板。
534	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	4.3	4.5	0.2	10.2				地板。
535	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.3	2.6	0.3	7.2				地板。
536	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.9	2.9	0.3	11.8				地板。
537	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	4.5	3.7	0.2	10.1				地板。
538	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	6.1	4.9	0.2	25.2				地板。
539	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	5.4	5.7	0.2	24.4				
540	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.3	3.6	0.3	10.8				地板。
541	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.2	3.1	0.2	5.7				地板。
542	SM1001	R-7	盗掘坑	盗掘坑埋土	短甲	3.3	2.1	0.3	7.4				
543	SM1001	R-7	盗掘坑	盗掘坑埋土	短甲	3.0	2.2	0.1	2.9				
544	SM1001	R-7	盗掘坑	盗掘坑埋土	短甲	3.5	7.1	0.3	11.0				
545	SM1001	R-7	3区	盗掘坑埋土	短甲	4.7	3.0	0.3	14.8				地板。
546	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土上層	短甲	4.0	3.3	0.2	6.2				地板。
547	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	4.8	5.0	0.2	13.5				地板。
548	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	4.4	4.8	0.2	11.9				地板。
549	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	4.0	2.6	0.2	3.9				裾部。
550	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	3.9	3.0	0.2	6.8				スリ。
551	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	1.8	3.7	0.1	4.5				覆輪。
552	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	短甲	2.9	2.4	0.2	4.6				
553	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	2.9	3.8	0.2	7.4				帯金(押付板)。
554	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.4	2.9	0.2	4.9				地板。
555	SM1001	R-7	4区	盗掘坑埋土	短甲	1.8	3.9	0.2	3.6				上部覆輪。
556	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	1.5	3.7	0.2	1.8				地板。
557	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.1	3.4	0.2	5.2				
558	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	3.6	3.3	0.2	7.7				
559	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.8	4.2	0.1	8.6				
560	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	1.9	2.1	0.2	1.6				地板。
561	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.6	1.7	0.2	3.6				
562	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	2.4	3.5	0.3	2.5				
563	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	2.8	3.1	0.2	6.6				地板。
564	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	2.8	4.2	0.2	4.9				地板。
565	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.1	2.0	0.2	3.5				

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層　位	器種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量 (g)	その他の法量(cm)	残存率	部位	備考
566	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.3	2.0	0.1	3.9				地板。
567	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	短甲	3.0	2.8	0.2	4.0				地板。
568	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	2.2	3.0	0.2	2.8				
569	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	2.6	2.4	0.2	3.8				
570	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	短甲	3.2	2.8	0.2	5.2				地板。
571	SM1001	R-7	石棺内1区	盗掘坑埋土7～15層	短甲	3.7	4.2	0.4	13.5				
572	SM1001	R-7	石棺内	盗掘坑埋土16層	短甲	2.0	3.0	0.4	6.0				
573	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	短甲	3.4	2.6	0.1	2.9				地板。
574	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄鏃	5.1	3.0	0.3	10.5		4/5	鏃身	
575	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄鏃	4.7	3.0	0.4	11.1		4/5	鏃身	木質遺存。
576	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄鏃	4.8	2.8	0.3	7.4		3/5	鏃身	木質遺存。
577	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄鏃	3.8	2.7	0.4	6.4		3/5	鏃身	木質遺存。
578	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄鏃	4.5	2.5	0.5	8.0		3/5	鏃身	
579	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄鏃	2.7	2.6	0.3	3.9		2/5	鏃身	木質遺存。
580	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄鏃	1.9	2.0	0.2	2.2		2/5	鏃身	木質遺存。
581	SM1001	R-7	4区	盗掘坑埋土	鉄鏃				33.4				7個体。木質遺存。
582	SM1001	R-7		礫床上面	鉄鏃				10.5				2個体。木質遺存。
583	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄鏃	2.5	0.6	0.6	2.0				
584	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄鏃	3.9	0.3	0.3	2.8				木質遺存。
585	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土礫床上面(棺外副葬)	大剣	上5.1 下25.8	3.6	0.6	上19.0 下158.0		4/5		木質遺存。
586	SM1001	R-7	3区	盗掘坑埋土	大剣	上16.0 下10.6	2.7	刃0.5 柄1.0	上47.2 下33.8		1/3		木質遺存。
587	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄剣	6.0	3.5	0.7	35.2				木質遺存。
588	SM1001	R-7	1-4ベルト	盗掘坑埋土	鉄剣	10.7	4.4	0.7	93.1				木質遺存。
589	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄剣	6.6	2.9	0.7	32.8				木質遺存。
590	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄剣	8.0	3.9	0.5	51.0				木質遺存。
591	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄剣	7.5	3.3	0.8	40.4				木質遺存。
592	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄剣	6.4	1.6	0.5	13.6				木質遺存。
593	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄剣	2.0	3.8	0.4	7.4				
594	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄剣	5.5	2.3	0.3	15.2		1/2	刃部	木質遺存。
595	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄剣	5.0	2.9	0.6	21.2				木質遺存。
596	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄剣	8.3	2.5	0.7	34.0				木質遺存。
597	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土14層	鉄剣	4.0	2.3	0.3	6.8				
598	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄剣	7.8	2.2	0.4	25.3				木質遺存。
599	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄剣	4.7	2.9	0.7	6.0				木質遺存。
600	SM1001	R-7	4区	盗掘坑埋土	鉄剣	6.8	1.8	0.6	21.4				木質遺存。
601	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄剣	4.6	2.0	0.5	14.4				木質遺存。
602	SM1001	R-7	1区 2区	盗掘坑埋土	鉄剣	13.5	2.8	0.4	40.1				木質遺存。
603	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄剣	7.3	2.9	0.7	17.0				木質遺存。
604	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄剣	3.5	1.9	0.4	8.7				木質遺存。
605	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄剣	3.5	2.0	0.5	7.5				木質遺存。
606	SM1001	R-7	盗掘坑1区	盗掘坑埋土	鉄剣	3.7 2.5 5.0 3.3	2.1 2.1 2.3 2.2	0.4 0.6 0.8 0.6	6.3 16.6 19.6 10.8		1/1		木質遺存。
607	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄剣	3.7	3.5	0.4	16.7				木質遺存。
608	SM1001	R-7	石棺内2区	盗掘坑埋土7～15層	鉄剣	3.0	3.6	0.7	17.0				木質遺存。
609	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄剣	5.0	3.1	0.5	20.0				木質遺存。
610	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄剣	4.4	2.9	0.7	15.5				木質遺存。
611	SM1001	R-7	盗掘坑1区	盗掘坑埋土	鉄剣	3.5	2.4	0.5	11.9				木質遺存。
612	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄剣	2.9	2.1	0.4	5.8				木質遺存。
613	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄剣	6.0	2.0	0.2	10.3				木質遺存。
614	SM1001	R-7		盗掘坑埋土	鉄剣	8.3	3.0	0.6	36.8				木質遺存。
615	SM1001	R-7	3区	盗掘坑埋土	鉄刀	10.4	2.4	0.9	52.2				木質遺存。
616	SM1001	R-7	3区 1-2ベルト	盗掘坑埋土礫床上面(棺外副葬)	鉄刀	上13.6 下12.9	上3.0 下3.0	上1.0 下1.1	上112.5 下117.9		1/2	刃部	木質遺存。
617	SM1001	R-7		埋土	鉄刀	5.9	2.2	0.9	32.7				木質遺存。
618	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄刀	4.7	2.6	1.0	31.1				木質遺存。
619	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄刀	7.6	2.6	0.7	33.0				木質遺存。
620	SM1001	R-7	石棺内4区	盗掘坑埋土	鉄刀	4.3	2.4	0.5	18.6				木質遺存。
621	SM1001	R-7	盗掘坑1区	盗掘坑埋土	鉄刀	4.8	2.3	0.5	17.0				
622	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄刀	5.8	2.5	0.4	16.4				
623	SM1001	R-7	2-3ベルト	盗掘坑埋土	鉄刀	2.6	2.1	1.1	13.0				木質遺存。
624	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄刀	3.4	1.5	0.3	6.1				

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層　位	器種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量（g）	その他の法量(cm)	残存率	部位	備考
625	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄鉾	2.5	1.4	0.8	3.9				
626	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄鉾	2.9	1.3	0.4	5.7				裏面に木質遺存。
627	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄鉾	6.7	1.8	1.2 直径1.55	27.7				一部木質遺存。
628	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄鉾	8.6	1.9	直径1.8	63.1				一部木質遺存。
629	SM1001	R-7	1-4ベルト	盗掘坑埋土	鉄鉾	7.6	2.6	1.2 直径1.4	35.1				基部一部遺存。 表面木質遺存。
630	SM1001	R-7	1-4ベルト	盗掘坑埋土	鉄鉾	10.9	2.8	0.3	123.9				木質遺存。
631	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	鉄鉾	7.6 2.6 3.3	3.8	3.8	54.9		1/2		内面木質遺存。
632	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄鉾	4.2	2.5	直径2.7	15.5				木質遺存。
633	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄鉾	5.4	2.3	直径2.3	22.1				内外面木質遺存。
634	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄鉾	5.5	2.5	直径2.5	21.8				内面木質遺存。
635	SM1001	R-7	盗掘坑	盗掘坑埋土	刀子	4.9	1.3	刃0.3 柄0.3	3.6		1/1	刃部	木質遺存。
636	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	刀子	4.1	1.2	刃0.3 柄0.3	3.3		1/1	刃部	木質遺存。
637	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	刀子	5.3	1.5	刃0.4 柄0.4	4.1		1/1	刃部	木質遺存。
638	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	刀子	6.1	1.4	刃0.3 柄0.3	4.9		1/1	刃部	木質遺存。
639	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	刀子	3.7	1.6	0.4	4.4		1/2	刃部	木質遺存。
640	SM1001	R-7	盗掘坑	盗掘坑埋土	刀子	5.2	1.6	刃0.3 柄0.5	5.7		2/3		木質遺存。
641	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	刀子	5.3	1.2	刃0.2 柄0.4	2.4		1/5	刃部	木質遺存。
642	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	刀子	4.5	1.1	刃0.4 柄0.5	4.6		4/5	刃部	木質遺存。
643	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	刀子	3.0	1.4	刃0.3 柄0.6	2.8		1/2	刃部	木質遺存。
644	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄斧	6.7	5.4	1.7	45.4		1/1		
645	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄斧	6.8	3.4	0.2	27.7		1/1		
646	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄斧	6.0	5.3	0.2	31.4		1/1		
647	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄斧	6.2	4.0	0.2	46.0				
648	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄斧	3.7	5.1	0.3	15.4		1/2	刃部	
649	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄斧	5.7	4.2	0.8	30.4		1/1		
650	SM1001	R-7	2区 1-2ベルト	盗掘坑埋土 礫床上面	鉈	上16.4 下15.1 31.5	1.3	0.6	上34.3 下57.9		9/10		木質遺存。
651	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉈	7.1	1.4	0.4	18.7				木質遺存。
652	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉈	7.6	1.6	0.4	18.0				木質遺存。
653	SM1001	R-7	石棺内3区	盗掘坑埋土 7～15層	鉈	3.1 3.0	1.3 1.3	0.3 0.4	4.6 5.6				木質遺存。
654	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉈	3.1	1.1	0.3	3.3				木質遺存。
655	SM1001	R-7	3区	盗掘坑埋土	鉈	上3.1 下2.4	上1.1 下1.3	上0.2 下0.2	上2.6 下2.1		3/4	刃部	
656	SM1001	R-7	4区	盗掘坑埋土	鉈	6.6	0.9	0.4	20.3				木質遺存。
657	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鉄鑿	11.0	0.9	0.2	19.6				木質遺存。
658	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄鑿	3.8	1.6	0.4	2.9		4/5		木質遺存。
659	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄鑿	3.0	0.6	0.1	1.9				
660	SM1001	R-7	2区	盗掘坑埋土	鉄鑿	6.6	0.8	0.4	3.9				木質遺存。
661	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄鎌	3.1	2.5	0.2	21.0				木質遺存。
662	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	鉄鎌	3.4	2.2	0.5	9.3				木質遺存。
663	SM1001	R-7	1-2ベルト	盗掘坑埋土	手鎌	2.8	2.0	0.3	2.8				木質遺存。
664	SM1001	R-7		礫床上面	鋤先	5.0	5.2	1.9	50.3		1/2		
665	SM1001	R-7	1区	盗掘坑埋土	鋤先	3.1	4.1	0.3	18.0				

ST1001（鉄器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	地区	層　位	器種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量（g）	その他の法量(cm)	残存率	部位	備考
666	ST1001	α-2区 S-1·2		床面	直刀	85.7	2.8	0.6～0.7	589.0		1/1		

XXI 辺　露　遺　跡

例　言

1　本章は四国横断自動車道建設に伴う辺露遺跡の発掘調査報告書である。

2　所在地　鳴門市大津町大代字辺露832他

調査対象面積　10,940㎡

試掘調査面積　550㎡

本調査面積　800㎡

3　発掘調査期間及び報告書作成の実施期間は次の通りである。

試掘調査期間　平成12年１月１日～平成12年１月31日

発掘調査期間　平成12年４月１日～平成12年５月31日

報告書作成期間　平成15年４月１日～平成16年３月31日

4　遺物番号・挿図番号・図版番号は通し番号とした。遺物番号は本文・挿図・表・図版と一致する。

5　本遺跡の地理的・歴史的環境については、「Ⅱ　調査地点の立地と環境」を参照されたい。

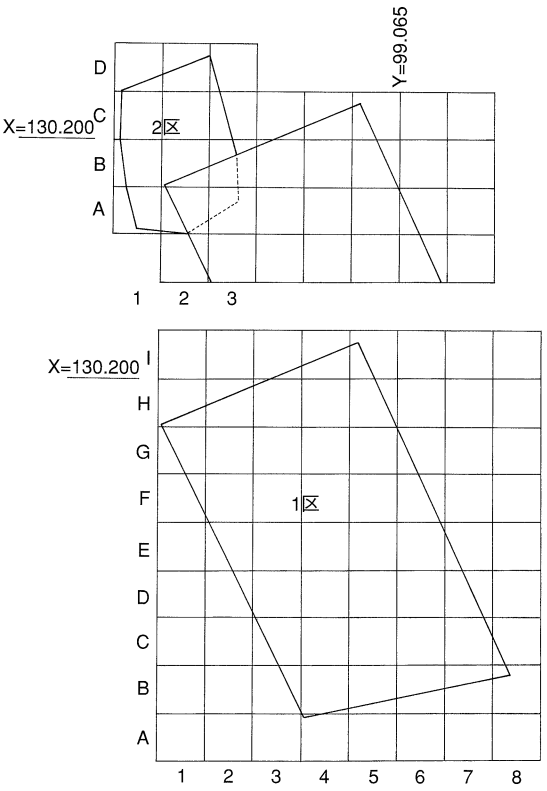
1　調査の経過

（1）調査の経過（Ⅰ-第1図およびⅡ-第1・6・24図）

辺露遺跡は阿讃山脈南麓、鳴門市大津町大代字辺露832他の日開谷川によって形成された標高3.1～3.8mの扇状地上に位置する。徳島県鳴門市の南西部、吉野川河口の北岸、鳴門市大麻町～大津町の阿讃山脈南麓の低丘陵には多くの古墳が形成され、宮谷古墳（前方後円墳）の所在する徳島市国府町の気延山周辺と並び、周辺一帯には多数の古墳群が密集する地域として周知されている。平成11年度に四国横断自動車道建設に伴い、分布調査で推定された遺跡の範囲の内10,940㎡を調査対象面積として試掘調査を実施し、遺構・遺物の有無およびその範囲の確認に努めた。試掘調査は平成12年1月1日～1月31日にかけて試掘トレンチを550㎡掘削した。調査区の大部分では遺構・遺物を確認することができなかったが、調査区南中央部において古墳時代を中心とする土師器・製塩土器などが集中して出土した。遺物の集中がみられた調査区南中央部を中心にその拡がりの把握に努めた。その結果を受け、平成12年度に当初700㎡を対象に本調査を実施した。調査の進行に伴い、調査区北西部において縄文土器片が集中して出土したため、北西部を100㎡拡張して対応し、最終的に800㎡の面積を調査した。本調査は平成12年4月1日～12年5月31日の期間実施された。

（2）発掘調査の方法（第1図）

調査を始めるにあたり、グリッドの配置に際しては、発掘統一基準にならい、第Ⅳ系国土座標を基準とし、5mメッシュを1グリッドとして調査対象地を包み込む形で設定した。南西隅を基準として北にA・B・C…、東に1・2・3…の順に記号・番号をふり、その組み合わせで各グリッド名を表すこととした。遺構記号・番号は検出時に順次決定した。



第1図　グリッド配置図

（3）調査日誌抄

辺露遺跡調査日誌抄

2000年

1月4日　試掘調査準備。機材移動。

1月6日　試掘開始。

1月12日　トレンチ掘削。土層断面写真。
撮影・図面作成。

1月27日　図面整理等。

1月31日　現場撤収。

4月3日　調査準備。

4月6日　測量作業開始。

4月13日　表土重機掘削開始。

4月17日　包含層人力掘削開始。

4月19日　SR等検出。掘下げ開始。

5月18日　調査区北西部において縄文土器出土。

5月19日　調査区外に縄文土器の出土範囲が拡がるため、調査区北西部拡張。

5月23日　調査区北西拡張部（2区）掘削開始。

5月30日　調査終了。現場撤収。

2　調査成果

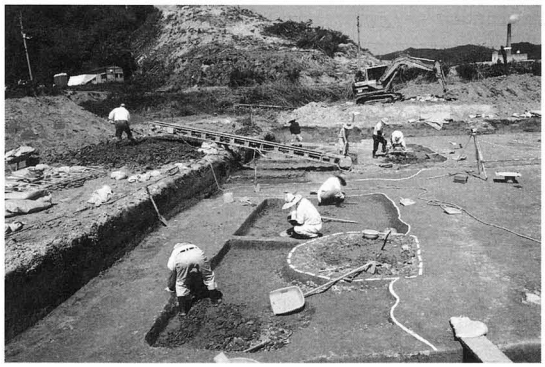
遺跡の概要

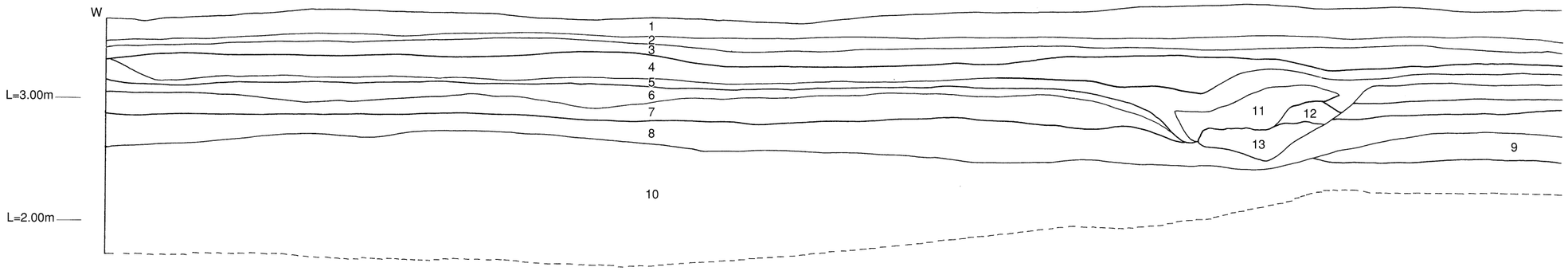
辺露遺跡は四国横断自動車道建設に伴い発掘調査が実施された。調査地点は鳴門市大津町大代の標高3.1～3.8mの扇状地上に位置する。調査の結果、遺構では弥生時代の自然流路や古墳時代の溝状遺構などが検出されたが、中世および縄文時代の遺構を確認することはできなかった。遺物は縄文時代後期の深鉢や弥生時代各期にわたる土器、古墳時代の須恵器・土師器・製塩土器、中世の土師質土器など各時代にわたり出土した。

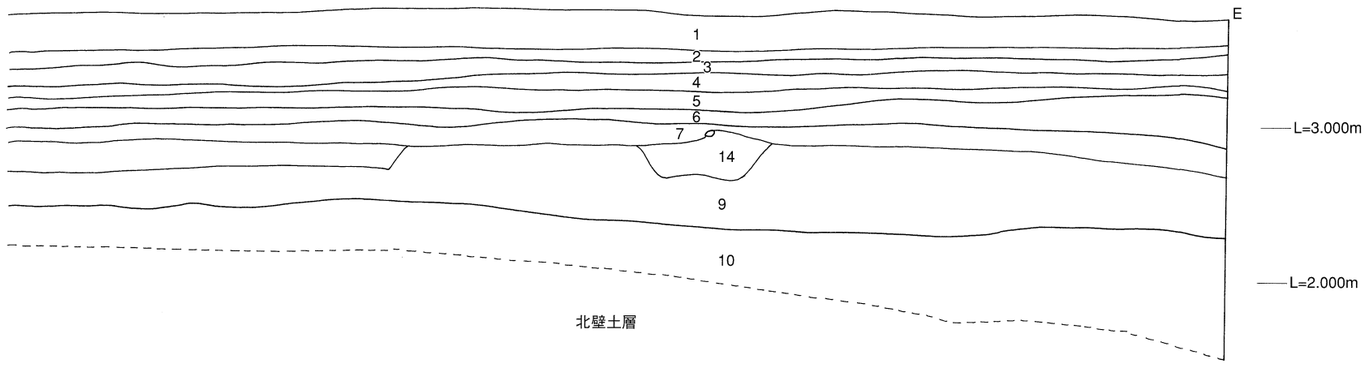
（1）基本層序（第2・3図）

土層堆積状況の基本層序は以下の通りである。

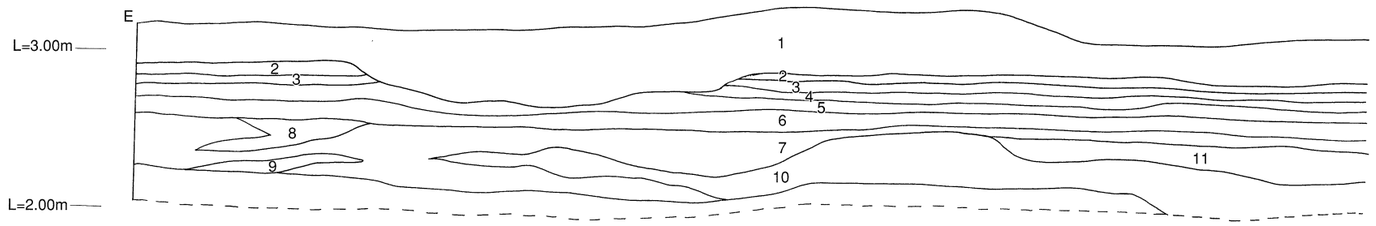
1．灰黄褐色 10YR4/2 砂質シルト（表土。）
2．明褐色 7.5YR5/8 砂
3．暗灰黄色 2.5YR5/2 粘性砂質土（中世包含層。）
4．灰色 5Y6/1 砂（第1遺構面。古墳時代。）
5．灰色 5Y5/1 粘性砂質土
6．黄褐色 2.5Y4/1 粘性砂質土（マンガン粒含む。第2遺構面。弥生時代後期。）
7．灰色 5Y5/1 粘性砂質土
8．黄灰色 2.5Y4/1 粘土（第3遺構面。弥生後期。）
9．灰色 10Y5/1 砂（第4遺構面。弥生前期末～中期。）
10．オリーブ灰色 10Y4/2 砂礫
11．灰色 5Y6/1 砂（縄文土器包含層。第5包含層。）
12．灰色 10Y5/1 砂（上位に縄文土器を含む。）
13．オリーブ灰色 10Y4/2 砂礫

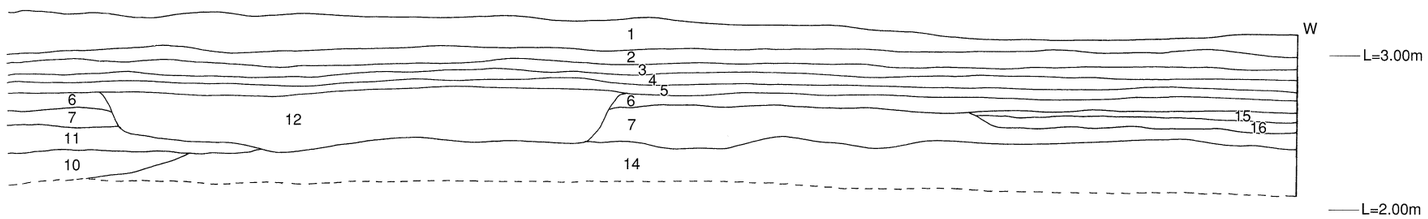






北壁土層





南壁土層

（北壁）

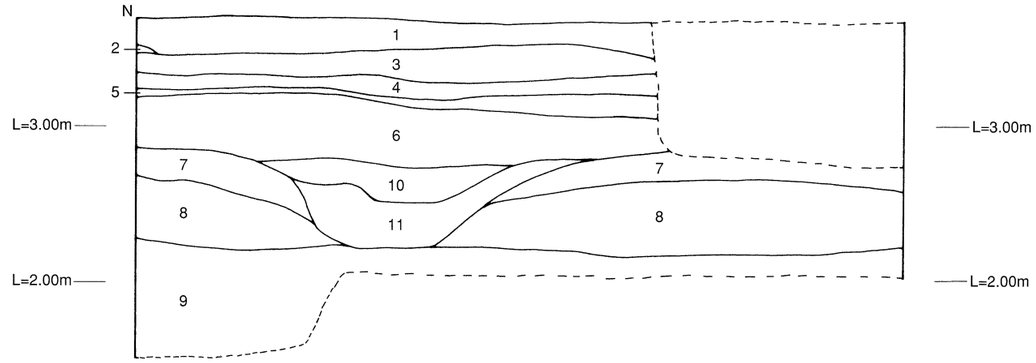
1.	灰黄褐色	10YR4/2	砂質シルト（粘性あり。しまりややあり。表土。）
2.	明褐色	7.5YR5/8	砂（粘性弱い。しまりあり。）
3.	暗灰黄色	2.5Y5/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。）
4.	灰黄色	2.5Y6/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。）
5.	灰色	5Y6/1	砂（粘性弱い。しまりあり。古墳時代。SR1001。）
6.	灰色	5Y5/1	砂質粘土（粘性。しまりあり。φ＝1㎜のマンガン粒子を20%含む。）
7.	黄灰色	2.5Y4/1	粘土（粘性強い。しまり強い。弥生後期。）
8.	灰色	5Y6/1	砂（粘性あり。しまりあり。縄文土器包含層。）
9.	灰色	10Y5/1	砂（粘性あり。しまりあり。上部は縄文土器を含む。）
10.	オリーブ灰色	10Y4/2	礫混砂（砂岩の亜角礫を20%含む。）
11.	灰黄色	2.5Y6/2	砂（粘性弱い。しまりあり。古墳時代。）
12.	黄褐色	10YR5/6	砂まじり礫（粘性あり。しまりあり。古墳時代。土器包含層。）
13.	灰オリーブ色	5Y5/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。鉄分50%、マンガン粒子を10%含む。）
14.	灰オリーブ色	5Y5/1	砂質粘土（微細なマンガン粒子を30%含む。SK4001。）

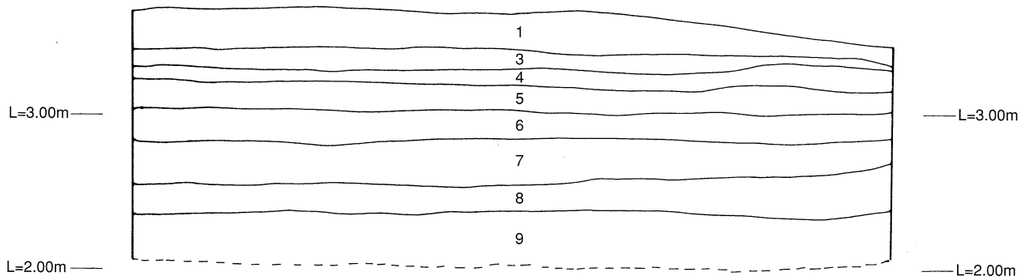
（南壁）

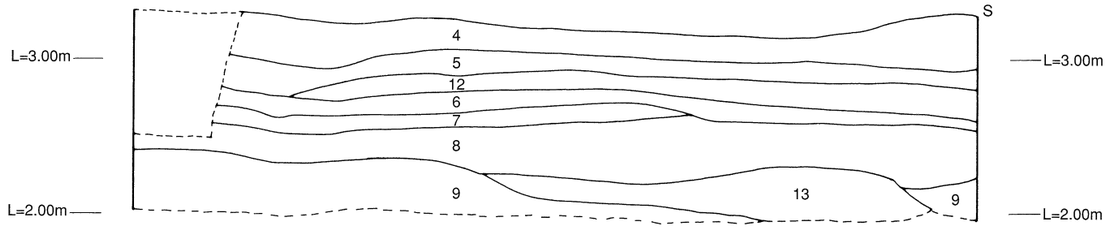
1.	灰黄褐色	10YR4/2	砂質シルト（粘性あり。しまりあり。表土。）
2.	黄褐色	2.5Y5/3	砂質シルト（粘性あり。しまりあり。）
3.	灰オリーブ色	5Y6/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。）
4.	にぶい黄色	2.5Y6/3	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。）
5.	灰オリーブ色	5Y6/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。鉄分20%含む。）
6.	にぶい黄色	2.5Y6/3	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。鉄分を10%含む。）
7.	灰オリーブ色	5Y5/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。鉄分50%、マンガン粒子を10%含む。）
8.	灰色	5Y6/1	砂（粘性弱い。しまりあり。）
9.	灰色	5Y6/1	砂（粘性弱い。しまりあり。）
10.	灰色	5Y6/1	礫混砂（黄褐10Y5/5のφ＝2～3㎝の砂岩の鎮礫を30%含む。古墳時代。）
11.	灰黄色	2.5Y6/2	砂（粘性弱い。しまりあり。古墳時代。）
12.	黄褐色	10YR5/6	砂まじり礫（粘性あり。しまりあり。古墳時代。土器包含層。）
13.	灰オリーブ色	5Y5/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。鉄分50%、マンガン粒子を10%含む。）
14.	灰オリーブ色	5Y5/1	砂質粘土（微細なマンガン粒子を30%含む。）
15.	黄灰色	2.5Y4/1	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。φ＝1～2㎜のマンガン粒子を含む弥生後期。土器包含層。）
16.	暗灰黄色	2.5Y5/2	砂（粘性あり。しまりあり。）

0　2m

第2図　土層断面図1



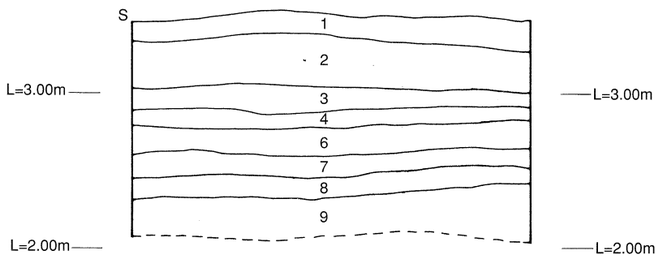


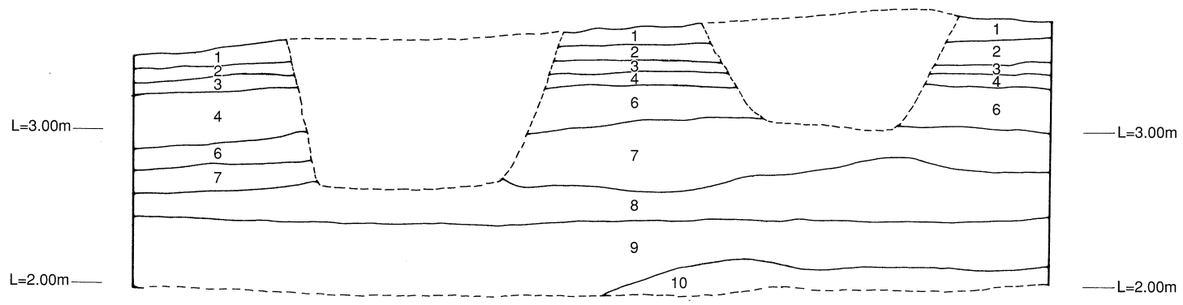


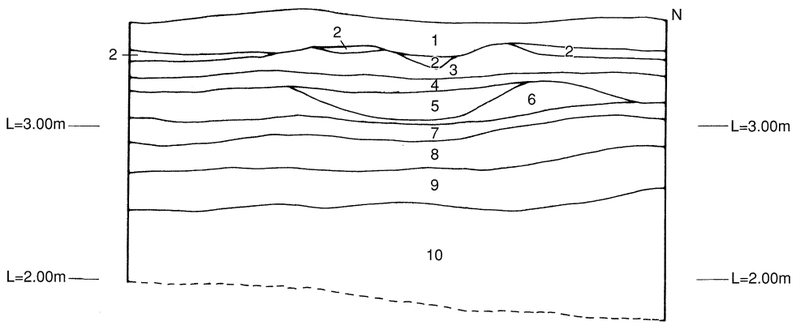
東壁土層

（東壁）

1.	灰黄褐色	10YR4/2	砂質シルト（粘性あり。しまりあり。表土。）
2.	明褐色	7.5YR5/8	砂（粘性弱い。しまりあり。）
3.	暗灰黄色	2.5Y5/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。）
4.	灰黄色	2.5Y6/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。）
5.	灰色	5Y6/1	砂（粘性弱い。しまりあり。古墳時代。）
6.	灰色	5Y5/1	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。φ＝1㎜のマンガン粒子を20%含む。）
7.	黄灰色	2.5Y4/1	粘土（粘性強い。しまり強い。弥生後期。）
8.	灰色	10Y5/1	砂（粘性あり。しまりあり。）
9.	オリーブ灰色	10Y4/2	礫混砂（砂岩の亜角礫を20%含む。）
10.	灰色	5Y5/1	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。）
11.	黄灰色	2.5Y4/1	粘土（粘性あり。しまりあり。）
12.	にぶい黄色	2.5Y6/3	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。鉄分を20%含む。）
13.	灰オリーブ色	5Y5/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。鉄分50%、マンガン粒子を10%含む。）







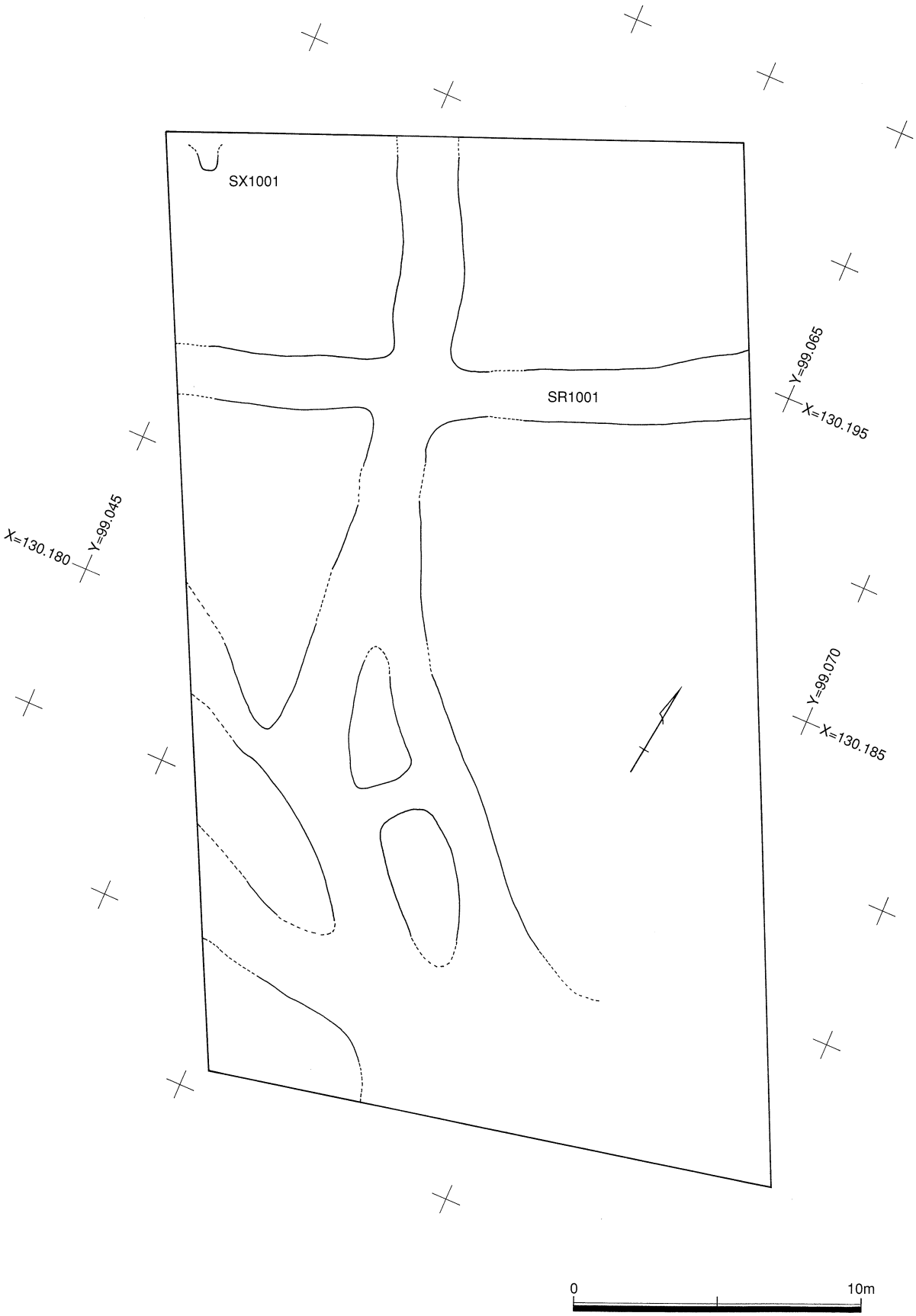
西壁土層

（西壁）

1.	灰黄褐色	10YR4/2	砂質シルト（粘性あり。しまりややあり。表土。）
2.	明褐色	7.5YR5/8	砂（粘性強い。しまりあり。）
3.	暗灰黄色	2.5YR5/2	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。）
4.	灰色	5Y6/1	砂（粘性弱い。しまりあり。古墳時代。）
5.	黄灰色	2.5Y4/1	砂質粘土（粘性あり。しまり強い。φ＝2㎜程度のマンガン粒子を20%含む。弥生後期。土器包含層。）
6.	灰オリーブ色	5Y5/2	砂質シルト（粘性あり。しまりあり。鉄分50%含む。）
7.	灰色	5Y5/1	砂質粘土（粘性あり。しまりあり。φ＝1㎜のマンガン粒子を20%含む。）
8.	黄灰色	2.5Y4/1	粘土（粘性強い。しまり強い。弥生後期。）
9.	灰色	5Y6/1	砂（粘性あり。しまりあり。縄文土器包含層。）
10.	オリーブ灰色	10YR4/2	礫混砂（砂岩の亜角礫を20%含む。）

0　2m

第3図　土層断面図2

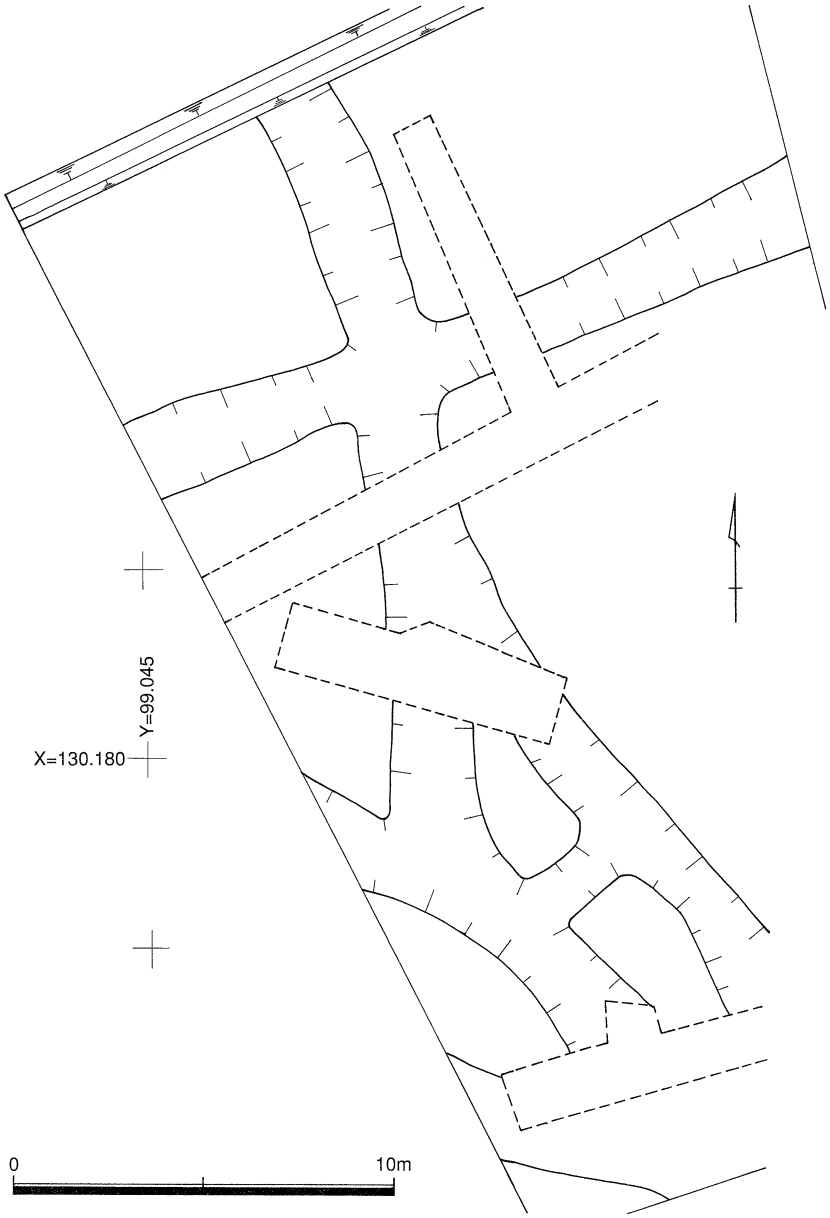


第４図　第１遺構面　遺構配置図

（2）遺構と遺物

遺構では弥生時代の自然流路や古墳時代の溝状遺構などが検出されたが、中世および縄文時代の遺構を確認することはできなかった。遺物は縄文時代後期の深鉢や弥生時代の土器、古墳時代の須恵器・土師器・製塩土器、中世の土師質土器など各時代にわたり出土した。

遺構は検出レベルごとに第１遺構面～第４遺構面に分け調査を実施したが、出土遺構が自然流路等であり、切り合いも多く明瞭な平面プラン・遺構基底をおさえることは困難であった。よって遺構内出土遺物について時期が重複しているものもあり、厳密に所属遺構・遺構面を特定しきれていないのが現状である。



第５図　SR1001平面図

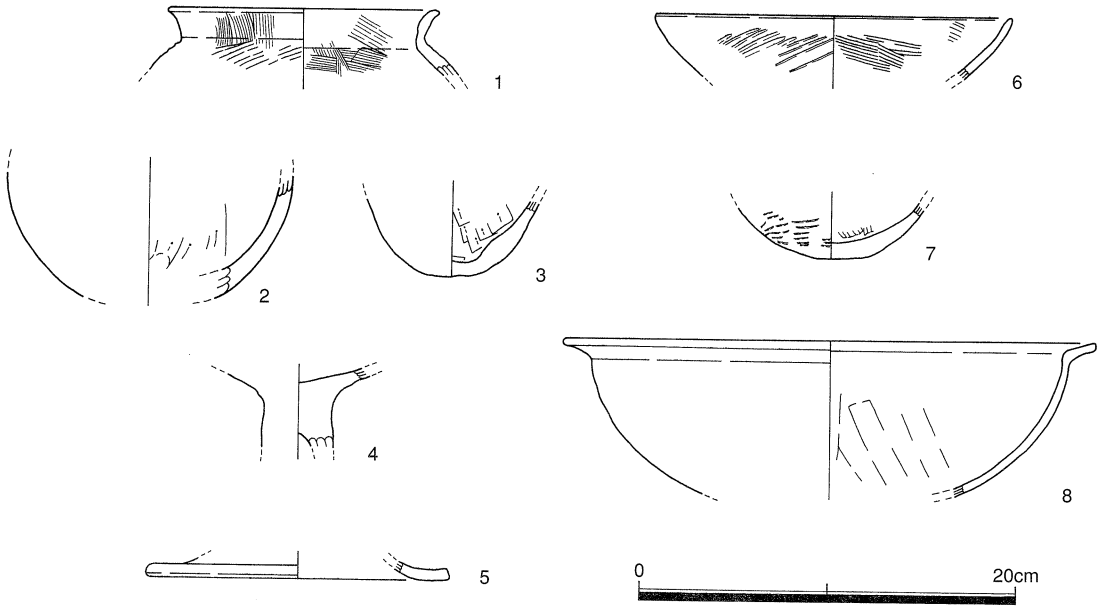
古墳時代（第１遺構面）（第４図）

SR1001（自然流路）（第５図）

調査区を北から南へ延びる不整形な古墳時代後期の自然流路である。調査区の北壁で土層堆積が確認され、弥生・縄文土器を含む層を切り込んでいる。特に南側部分で製塩土器や土師器壺などが多く出土した。

出土遺物（第６図）

遺物出土点数は一定量みられたものの、復元・実測可能なものは少なかった。土師器類が出土している。１～３は甕、４・５は高杯、６～８は鉢である。小片のため詳細な時期決定は困難であるが、概ね古墳時代後期頃と思われる。



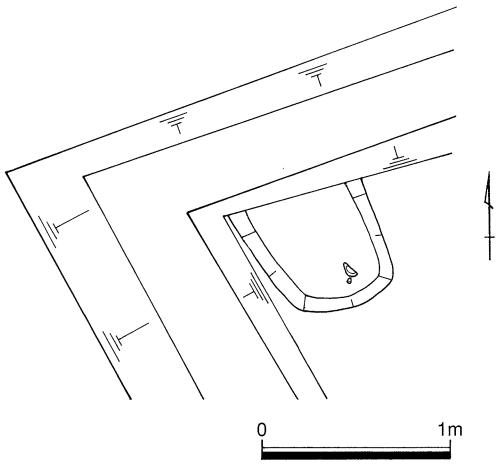
第６図　SR1001出土遺物

SX1001（不明遺構）（第７図）

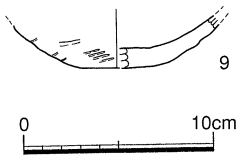
調査区北西部で検出された土坑状の遺構である。一部調査区外に延びており、全体の形状は不明である。現存規模は長軸65cm、短軸63cmである。

出土遺物（第８図）

土師器片等の出土がみられたが、復元・実測可能なものは１点のみである。9は甕の底部と思われる。小片のため詳細な時期決定は困難であるが、概ね古墳時代後期頃と思われる。



第７図　SX1001平面図

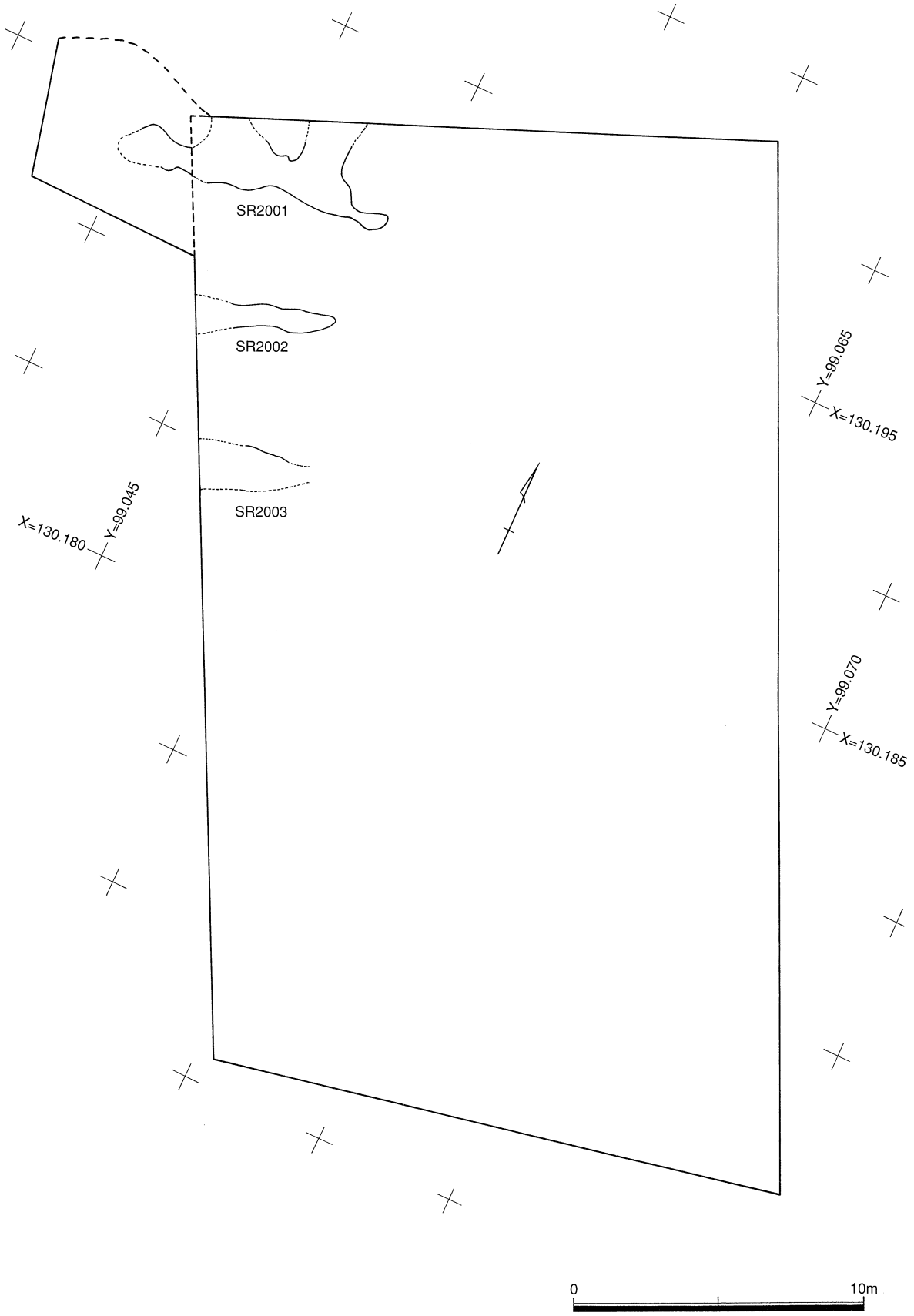


第８図　SX1001出土遺物

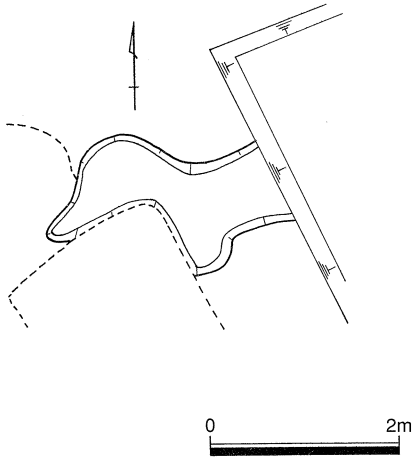
弥生時代（第２遺構面）（第９図）

SR2001（自然流路）（第10・11図）

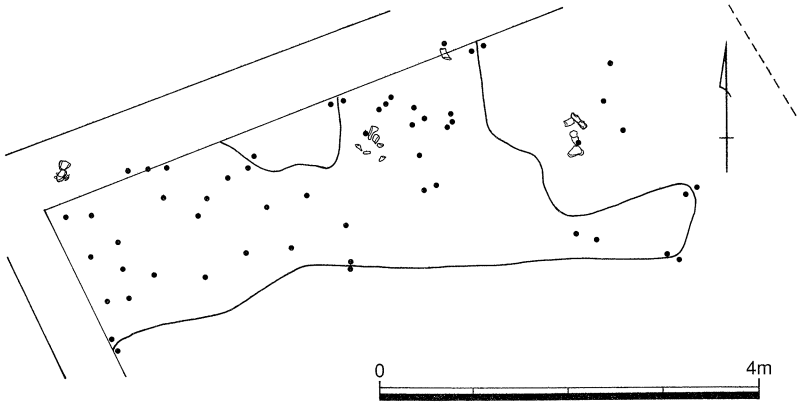
調査区北西部で検出された自然流路である。調査区を東西方向に流れていたものとみられるが、一部調査区外に延びているため、全容は不明である。遺構内埋土からは、量的な主体として弥生時代後期頃の土器片が出土し、SR2001の時期はこの時期に求められると考えられるが、古墳時代後期の須恵器片も混入して出土している。



第９図　第２遺構面　遺構配置図



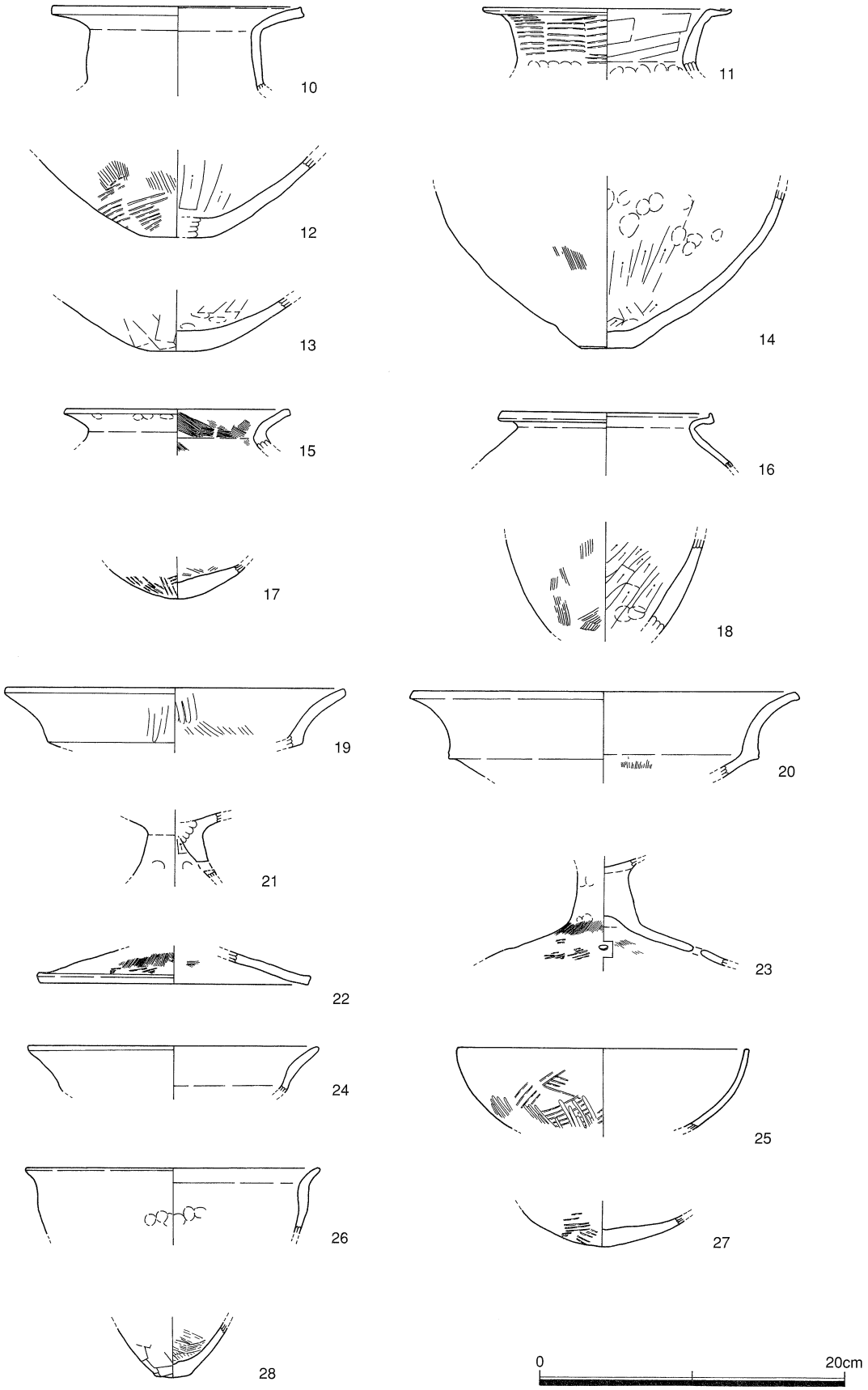
第10図　SR2001平面図



第11図　SR2001遺物出土状況平面図

出土遺物（第12図）

土師器・須恵器片等の出土がみられたが、復元・実測可能なものはなかった。量的な主体となるのは弥生時代後期頃の土器である。10～14は壺、15～18は甕である。19～24は高杯、25～27は鉢である。28は製塩土器と思われる。SR2001の時期については、小片のため詳細な時期決定は困難であるが、出土遺物から概ね弥生時代後期頃と思われる。



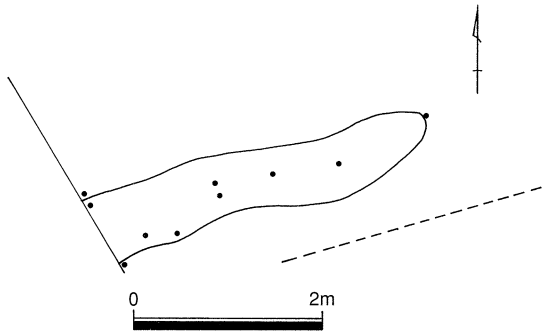
第12図　SR2001出土遺物

SR2002（自然流路）（第13図）

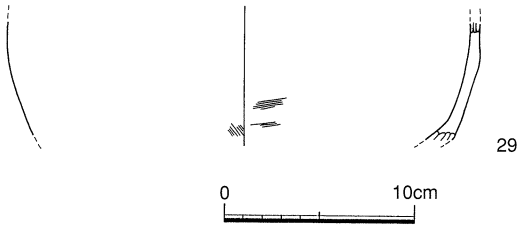
調査区北西部、SR2001の南側で検出された自然流路である。調査区を東西方向に流れていたものとみられるが、一部調査区外に延びているため、全容は不明である。弥生時代後期頃の土器片が出土しているが、量的には少ない。

出土遺物（第14図）

弥生土器片が出土したが、復元・実測可能なものは１点のみである。29は壺の体部と思われる。小片のため詳細な時期決定は困難であるが、概ね弥生時代後期頃と思われる。



第13図　SR2002遺物出土状況平面図



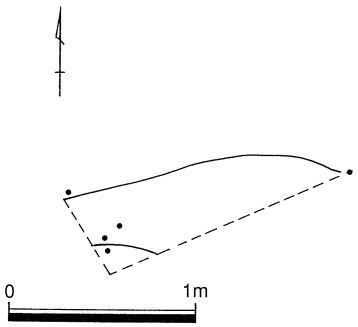
第14図　SR2002出土遺物

SR2003（自然流路）（第15図）

調査区北西部、SR2002の南側で検出された自然流路である。調査区を東西方向に流れていたものとみられるが、一部調査区外に延びているため、全容は不明である。弥生時代後期頃の土器片が出土しているが、量的には少ない。

出土遺物

弥生土器片等が出土したが、小片のため復元・実測可能なものはなかった。

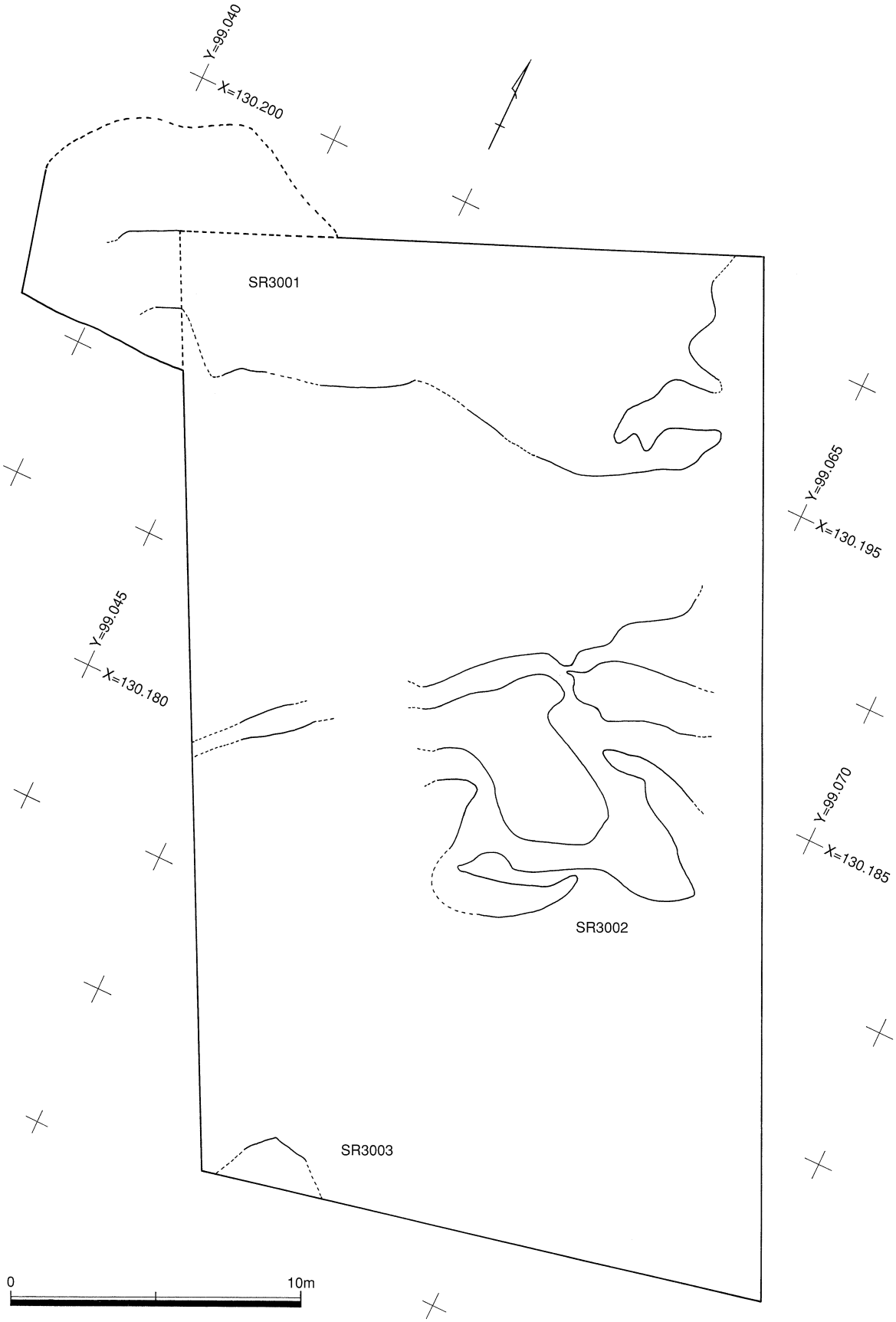


第15図　SR2003遺物出土状況平面図

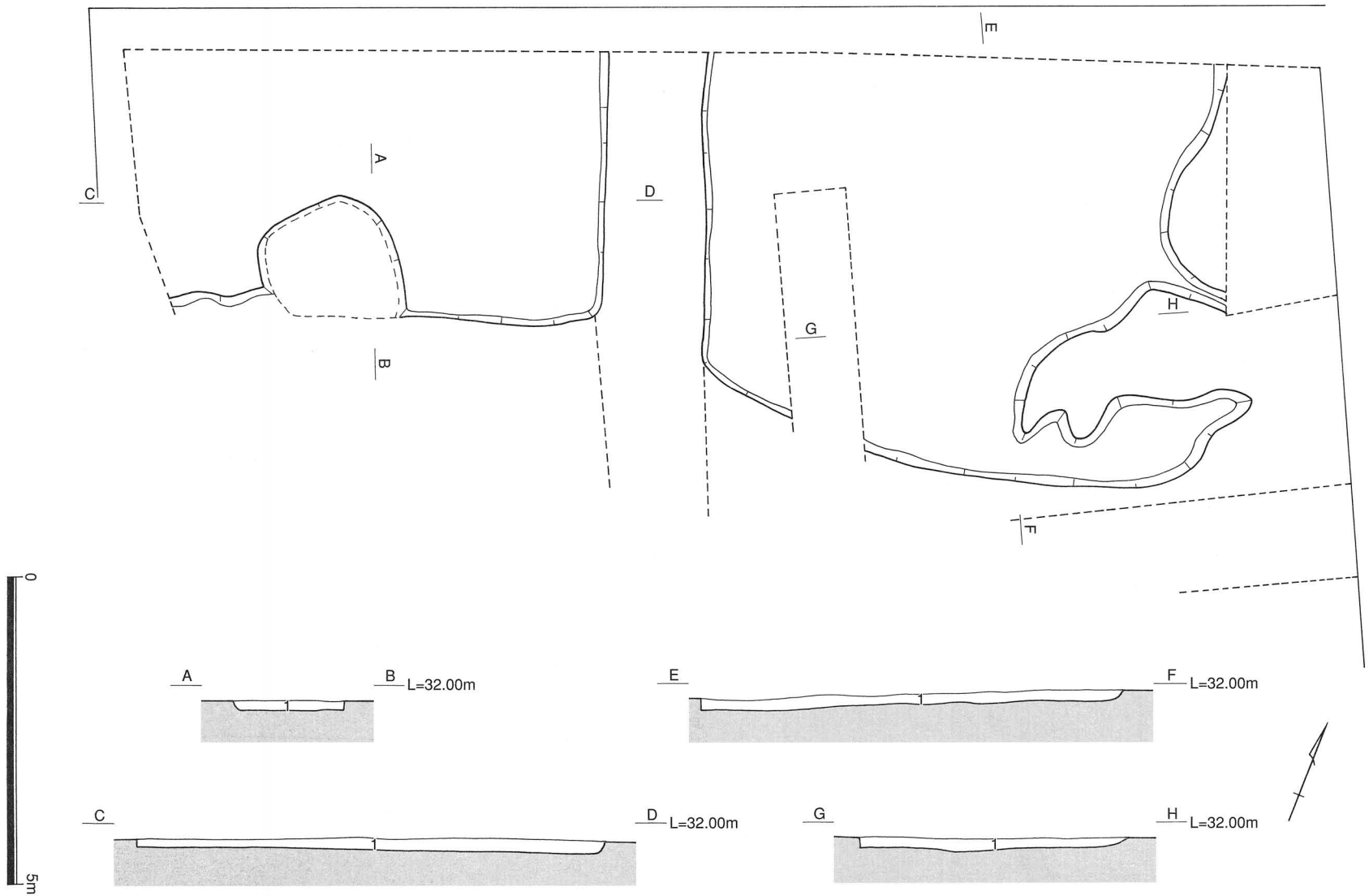
弥生時代（第３遺構面）（第16図）

SR3001（自然流路）（第17・18図）

第２遺構面から20cm程度の間層をはさみ、検出した面を第３遺構面とした。SR3001は調査区北部で検出された自然流路である。調査区を東西方向に流れていたものとみられるが、一部調査区外に延びているため、全容は不明である。遺構内埋土からは、量的な主体として弥生時代後期頃の土器片が出土した。SR3001の時期もこの時期に求められると考えられる。



第16図　第３遺構面　遺構配置図



A-B、C—D 間土色
1．灰色　5Y5/1　砂質粘土（粘性あり。しまりあり。φ＝1㎜のマンガン粒子を20%含む。）

E-F、G—H 間土色
1．黄灰色　2.5Y4/1　粘土（粘性強い。しまり強い。弥生後期。）

第17図　SR3001平・断面図

第18図　SR3001遺物出土状況平面図

出土遺物（第19・20図）

他の遺構に比べて、多くの弥生土器が出土した。小片のため詳細な時期決定は困難であるが、時期的には概ね弥生時代後期頃と思われる。30～45は壺である。32～45は壺の底部とした。46・47は甕口縁部である。48～53は鉢である。54は高杯の口縁部としたが、壺口縁の可能性もある。

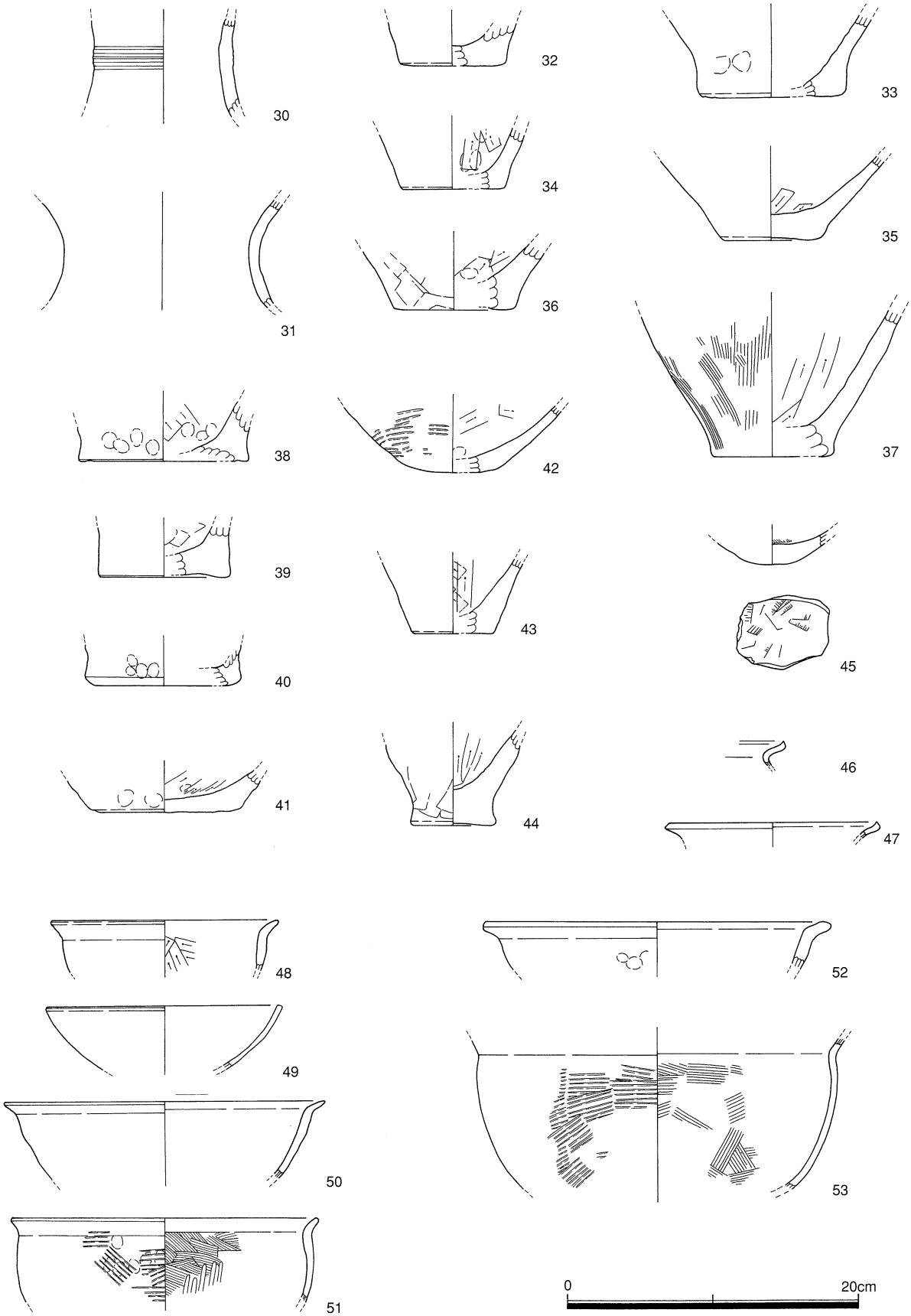
55・56は土師器で古墳時代後期頃のものと思われる。55は甕と思われる。56は底部に穿孔がみられ、甑と思われる。57～61は土師質の杯で、60・61は中世期のものと思われる。

SR3002（自然流路）（第21図）

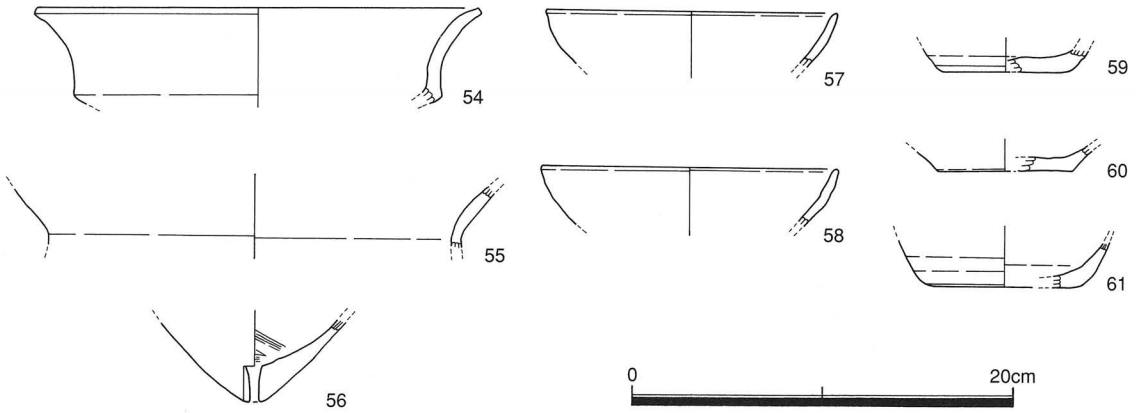
調査区中央部で検出された自然流路である。調査区を東西方向に流れていたものとみられるが、一部調査区外に延びているため、全容は不明である。遺構内埋土からは、弥生時代後期頃の土器片が出土した。SR3002の時期もこの時期に求められると考えられる。

出土遺物

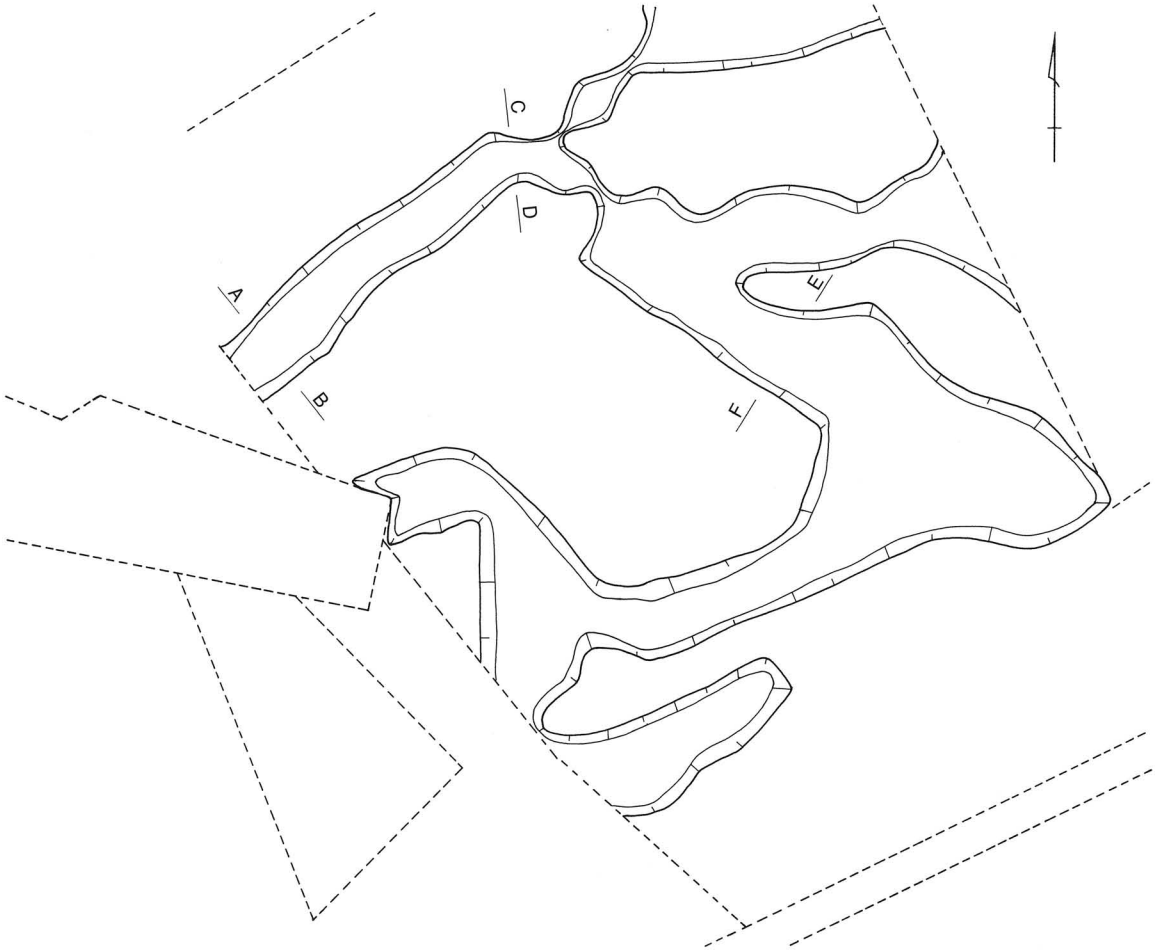
弥生土器片等が出土したが、小片のため復元・実測可能なものはなかった。

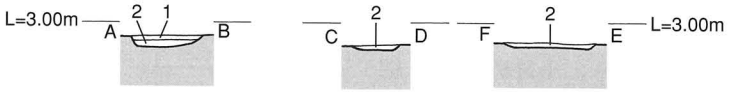


第19図　SR3001出土遺物 1



第20図　SR3001出土遺物 2





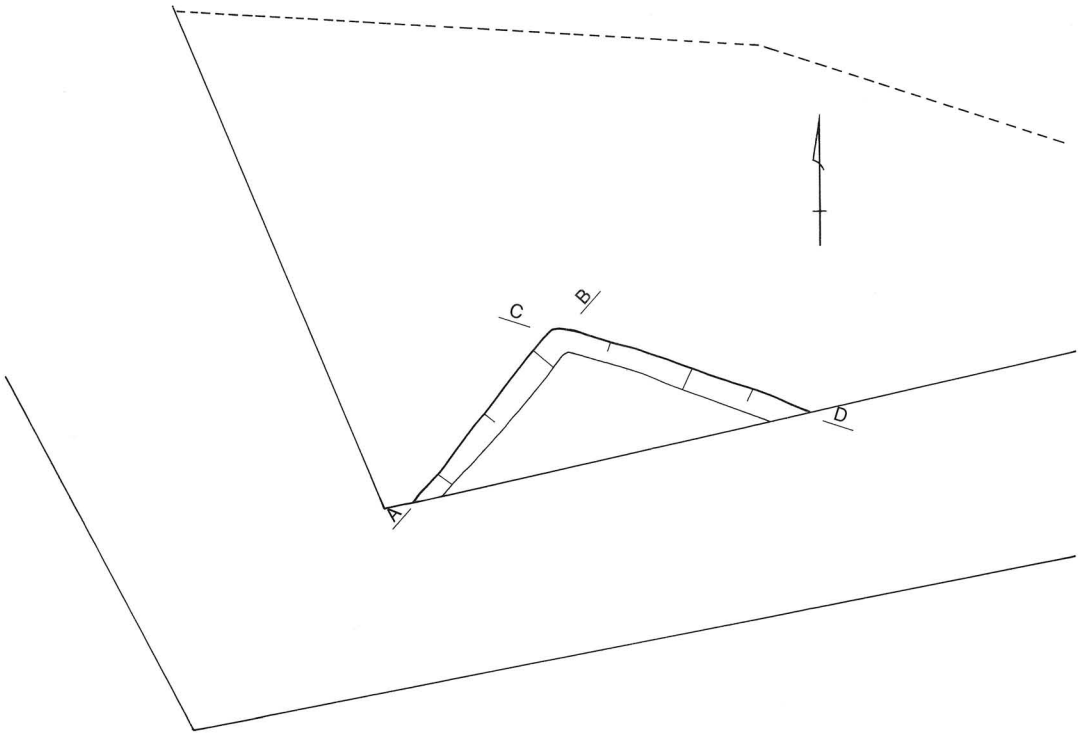
1．灰色　5Y5/1　砂質粘土（粘性あり。しまりあり。φ＝1㎜のマンガン粒子を20%含む。）
2．黄灰色　2.5Y4/1　粘土（粘性強い。しまり強い。弥生後期。）

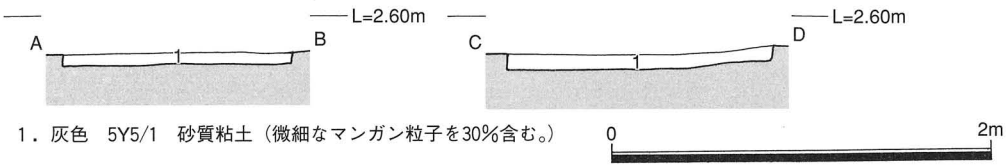
0　10m

第21図　SR3002平・断面図

SR3003（自然流路）（第22図）

調査区南部で検出された自然流路である。調査区を東西方向に流れていたものとみられるが、大部分が調査区外に延びているため、全容は不明である。遺構内埋土からは、弥生時代後期頃の土器片が出土した。SR3003の時期もこの時期に求められると考えられる。

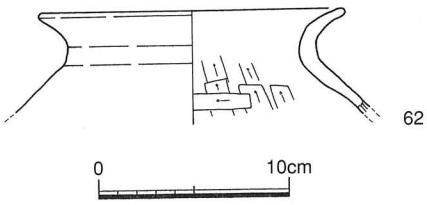




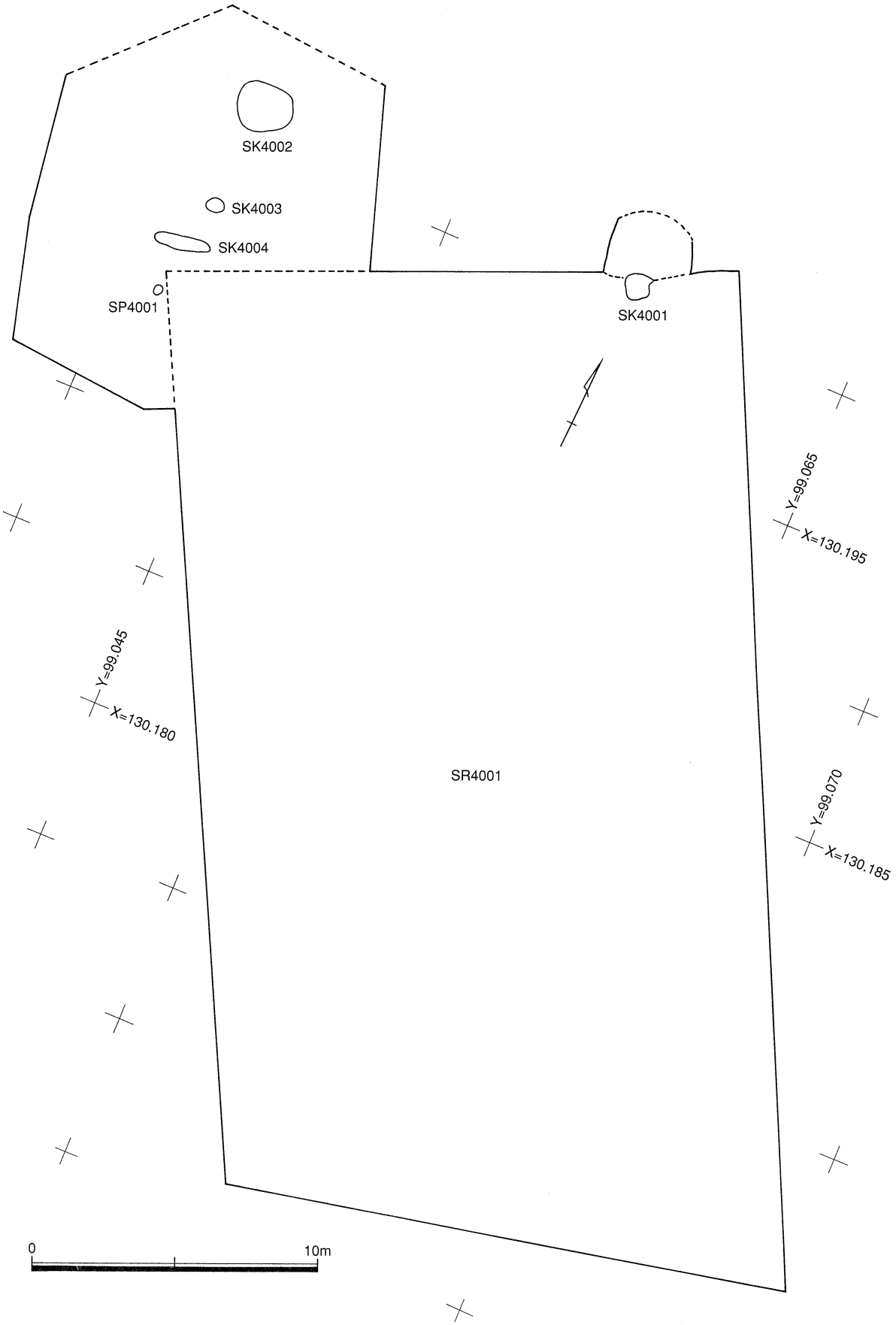
第22図　SR3003平・断面図

出土遺物（第23図）

弥生土器片等が出土したが、小片のため復元・実測可能なものは１点のみである。62は弥生土器甕である。小片のため詳細な時期決定は困難であるが、時期的には概ね弥生時代後期頃と思われる。



第23図　SR3003出土遺物



第24図　第４遺構面　遺構配置図

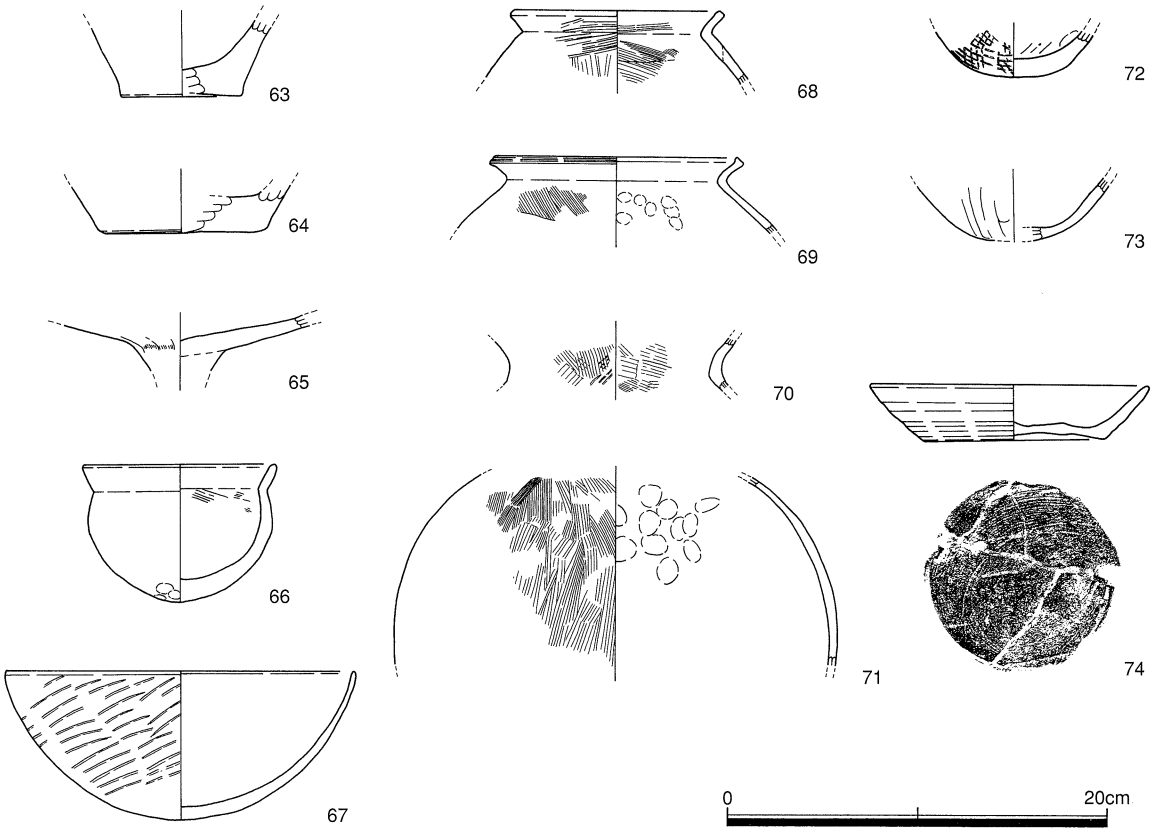
弥生時代（第４遺構面）（第24図）

SR4001（自然流路）（第24図）

調査区全域にわたる自然流路である。調査区内においては、流路の立ち上がりを確認することができなかったため、全体の規模は不明である。出土遺物は弥生時代中期～後期にかけての時期が主体となっている。一部、弥生時代前期にはいるものもみられる。

出土遺物（第25図）

弥生時代前期末～中期～後期の土器が出土したが、小片が多く実測し得たのは弥生後期のものが主体である。63・64は壺、65は高杯、66・67は鉢である。68～73は甕である。74は12世紀後半頃の土師質土器杯である。

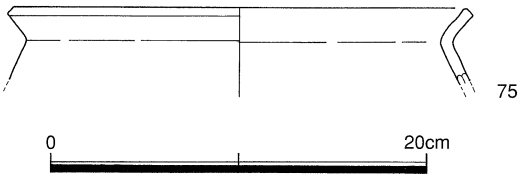


第25図　SR4001出土遺物

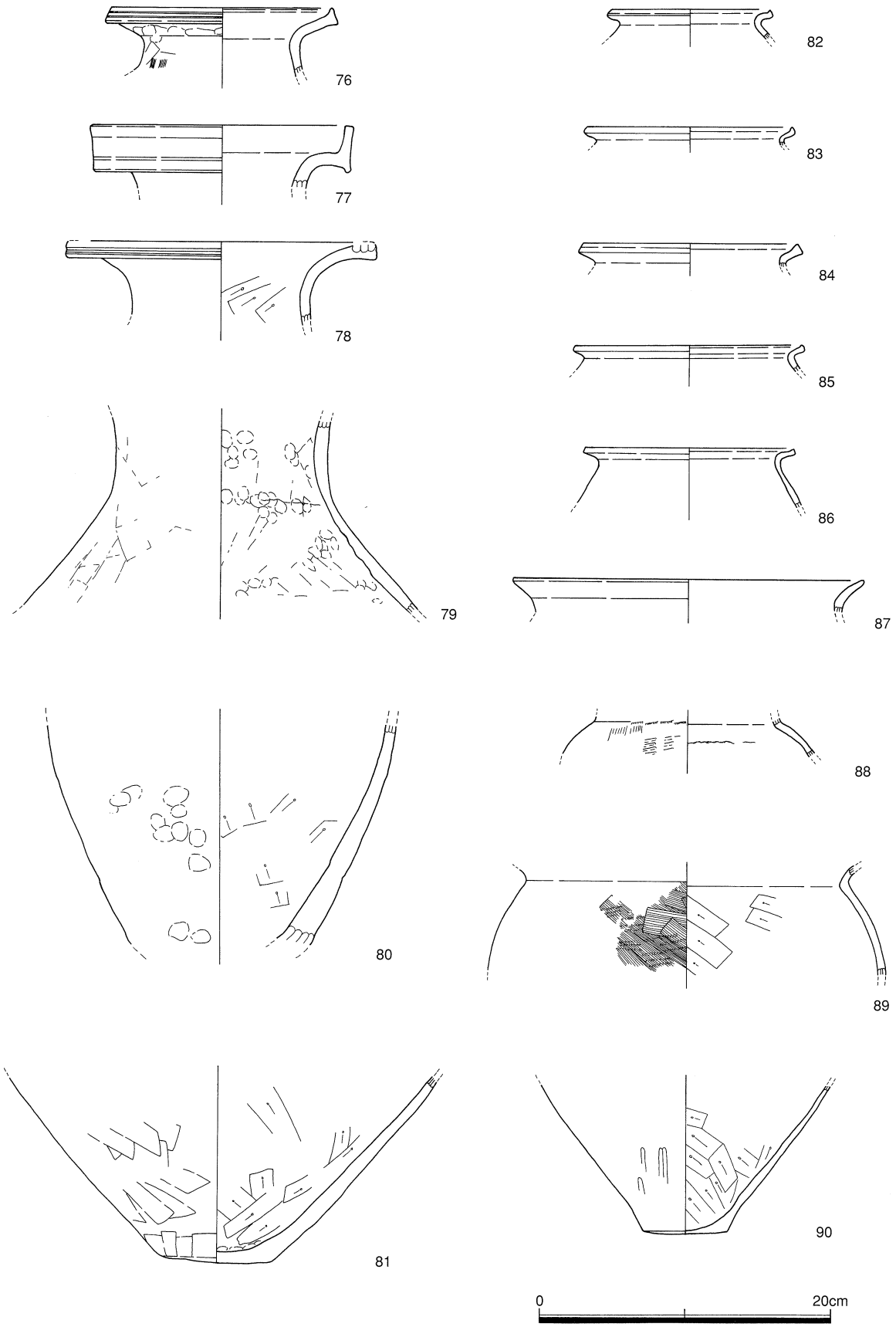
１区包含層出土遺物

第１包含層（第26図）

75は弥生土器甕である。小片のため詳細は不明であるが、時期的には概ね弥生時代後期頃と思われる。



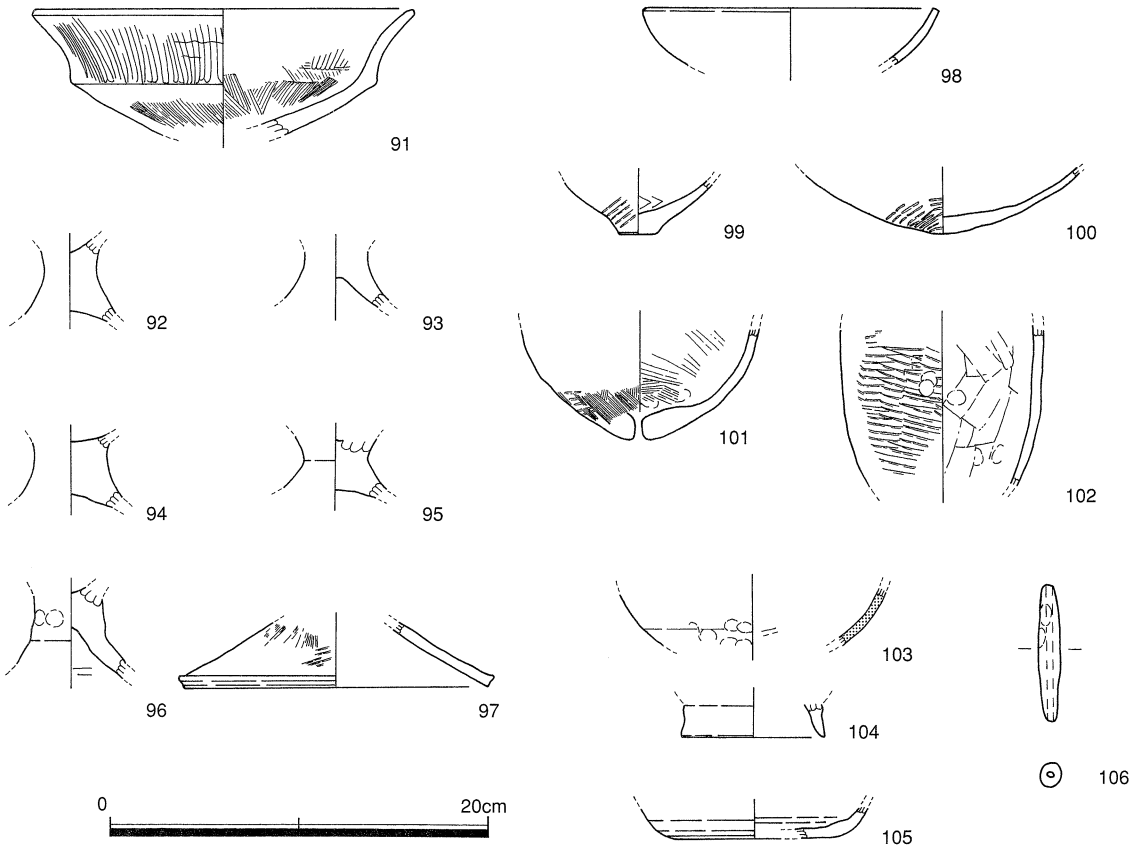
第26図　１区　第１包含層出土遺物



第27図　1区　第2包含層出土遺物1

第２包含層（第27・28図）

弥生時代後期頃の土器が主体的に出土している。76～81は壺、82～90は甕である。91～97は高杯、98～100は鉢である。101は甑、102は甕の体部と思われる。時期的にはいずれも弥生時代後期頃と思われる。103は瓦器の椀と思われる。104は土師器椀の高台部である。小片のため詳細な時期は不明であるが、７～９世紀、古墳～古代頃の時期と思われる。105は土師質土器の杯である。106は土錘である。12世紀後半頃と思われる。



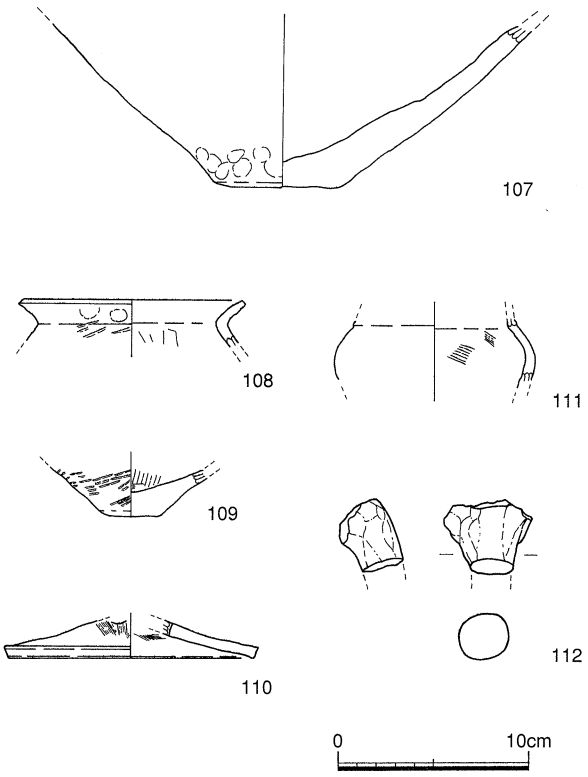
第28図　１区　第２包含層出土遺物２

第３包含層（第29図）

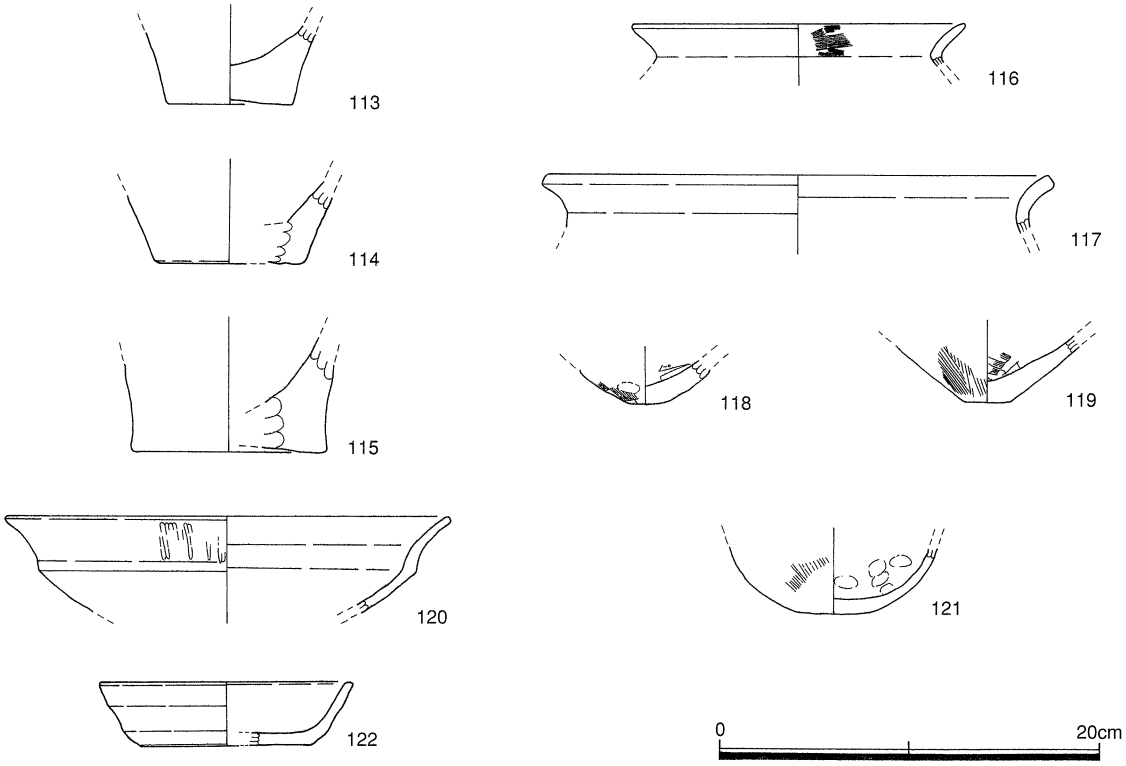
出土遺物は弥生時代後期頃の土器が主体的に出土しているが、弥生中期の土器も散見していた。107は壺、108・109は甕である。110は高杯、111は鉢である。時期的にはいずれも弥生時代後期頃と思われる。112は中世の土師質土器の釜脚部である。

第４包含層（第30図）

第３包含層と同様、出土遺物は弥生時代後期頃の土器が主体的に出土しているが、弥生中期の土器も散見していた。113～115は壺、116～119は甕である。120は高杯、121は鉢である。時期的にはいずれも弥生時代後期頃と思われる。122は土師質土器の杯である。12世紀後半頃と思われる。



第29図　１区　第３包含層出土遺物



第30図　１区　第４包含層出土遺物

２区の遺構と遺物

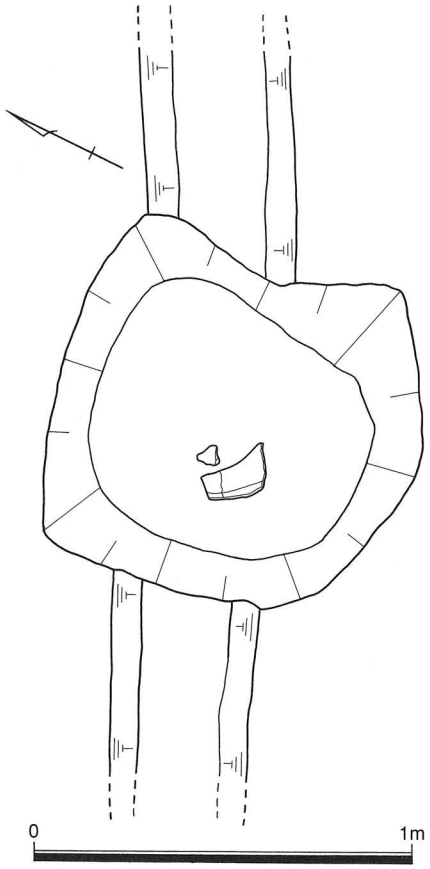
当初、設定した調査区の北西部において弥生土器片等がまとまって出土し、その拡がりがさらに北西部に延びることが予測されたため、調査区北西部を拡張し、その拡張部分を２区として調査を行った。

SK4001（土坑４）（第31・32図）

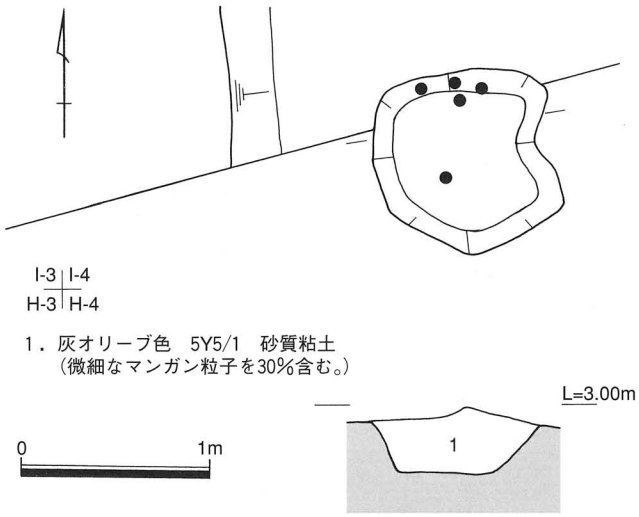
調査区北東部、SR3001基底面で検出された楕円形の平面プランを呈する土坑である。遺構内には炭化物が多く堆積していた。遺構内からは弥生時代前期末～中期頃の壺等が出土している。

出土遺物（第33図）

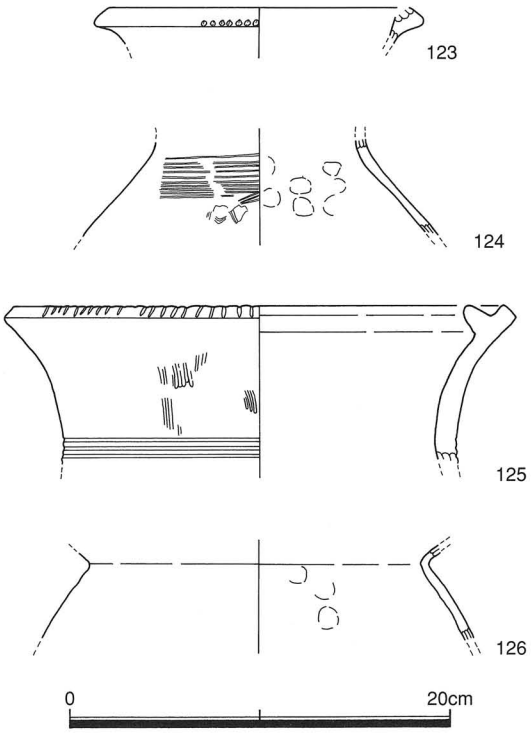
123～125は壺、126は甕である。出土土器は弥生時代前期末～中期にかけての頃と思われる。125は壺の口縁部である。口縁端部外面に刻目文が施される。口縁部内面にかえしが貼り付けられる。頸部と体部の境には凹線文が施される。時期的には弥生時代前期末頃と思われる。



第31図　SK4001遺物出土状況平面図



第32図　SK4001遺物出土状況平面図および断面図



第33図　SK4001出土遺物

SK4002（第34図）

２区で検出された、やや不整な楕円形状の平面プランを呈する土坑である。遺構内からは弥生土器小片等が出土した。

出土遺物

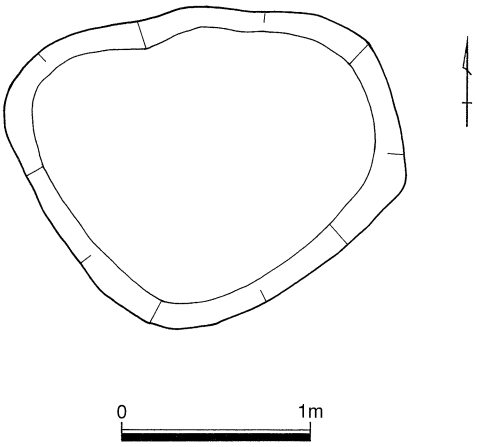
弥生土器片等が出土したが、小片のため復元・実測可能なものはなかった。

SK4003（第35図）

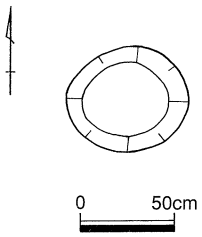
２区で検出された、円形状の平面プランを呈する土坑である。遺構内からは弥生土器小片等が出土した。

出土遺物

弥生土器片等が出土したが、小片のため復元・実測可能なものはなかった。



第34図　SK4002平面図



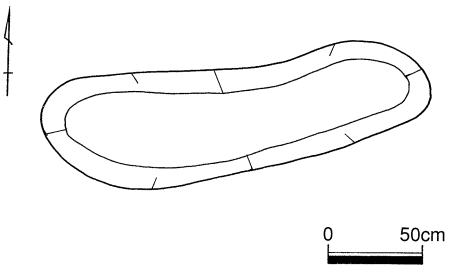
第35図　SK4003平面図

SK4004（第36図）

２区で検出された、長楕円形状の平面プランを呈する土坑である。遺構内からは弥生土器小片等が出土した。

出土遺物

弥生土器片等が出土したが、小片のため復元・実測可能なものはなかった。



第36図　SK4004平面図

SP4001（第37図）

２区で検出された、円形状の平面プランを呈する小穴である。遺構内からは弥生土器小片等が出土した。

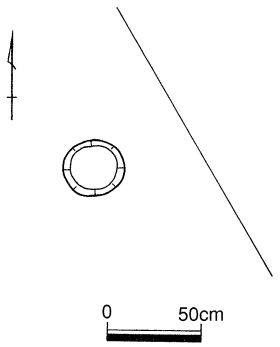
出土遺物

弥生土器片等が出土したが、小片のため復元・実測可能なものはなかった。

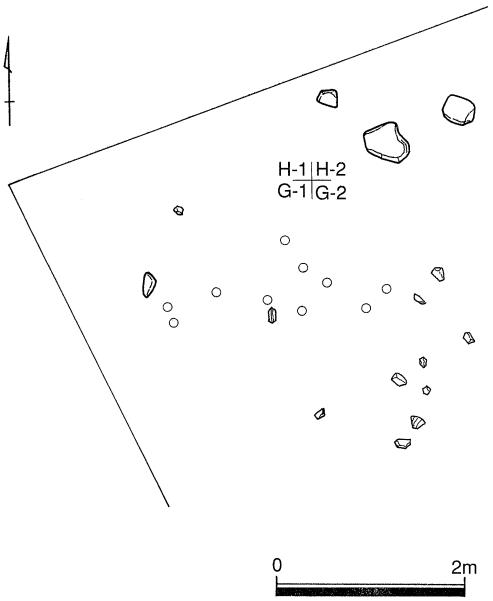
２区包含層

遺物出土状況平面図（第38図）

遺構として確認されたものはないが、弥生時代～古墳時代～中世の各期にわたり、遺物が出土している。



第37図　SP4001平面図

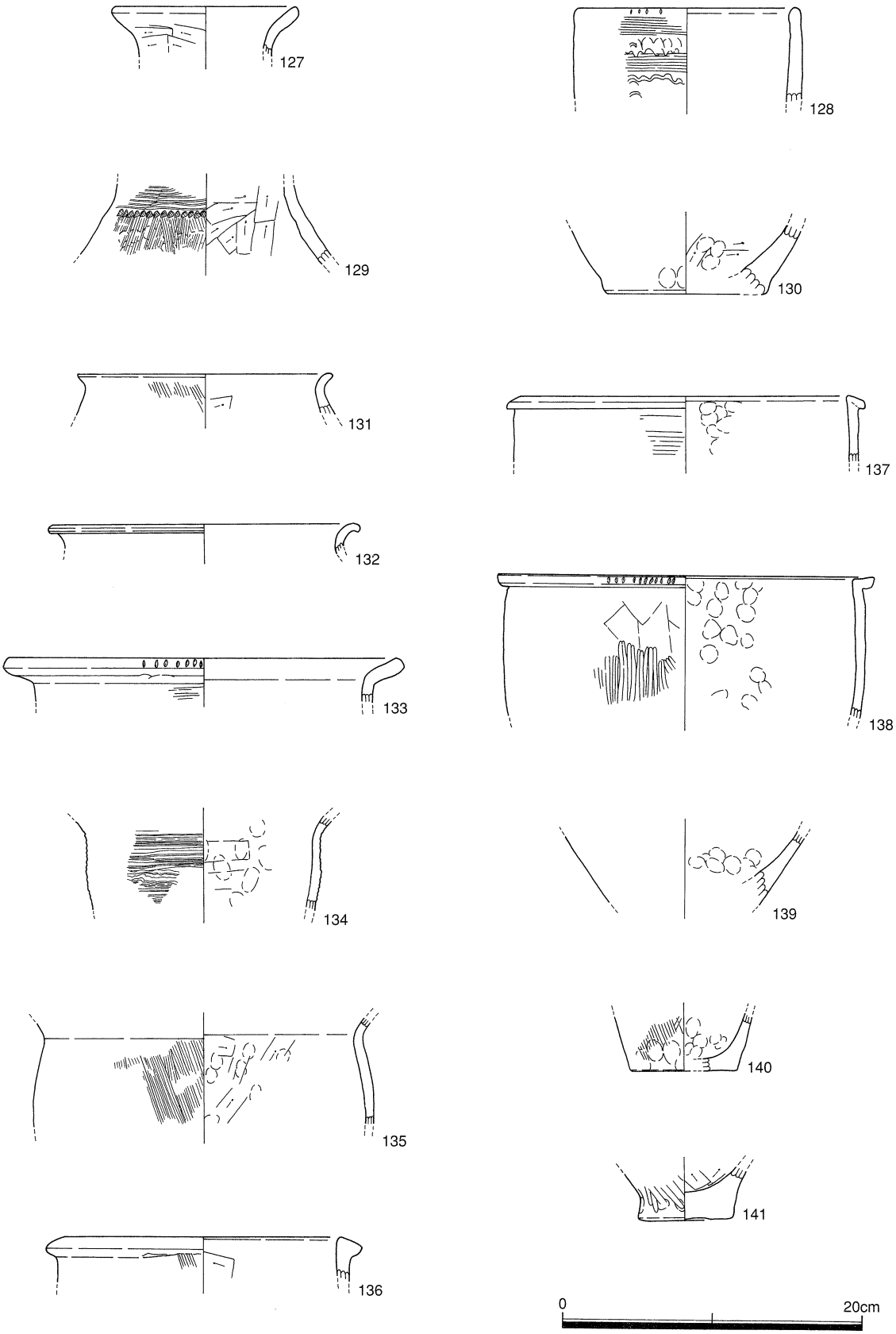


第38図　２区　包含層遺物出土状況平面図

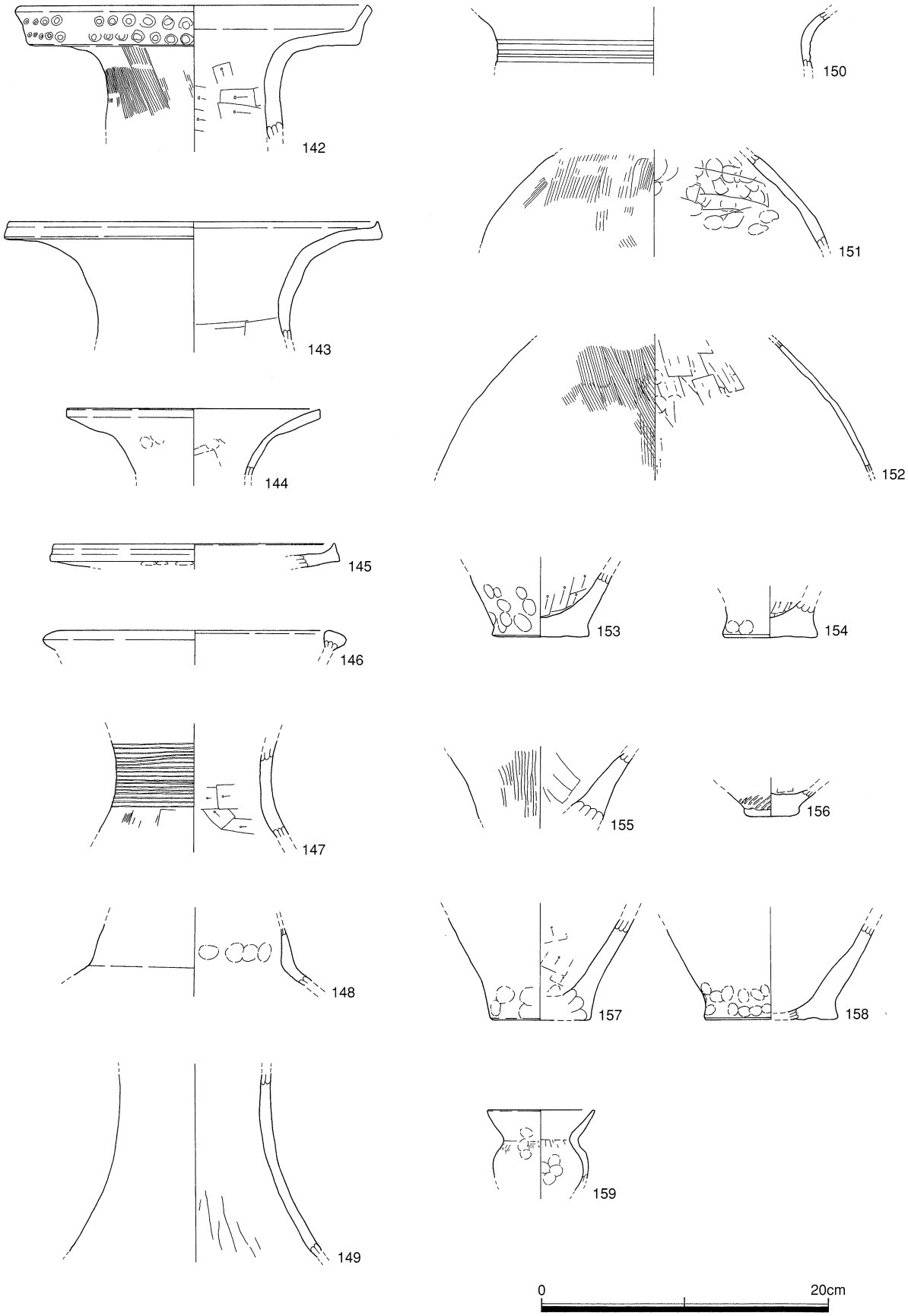
出土遺物（第39～42図）

127～130は壺、131～141は甕である。時期的には弥生時代前期末～中期にかけての頃と思われる。142～159は壺である。142・143は土師器壺で古墳時代後期頃と思われる。144～159は弥生土器で小片のため、全容は不明であるが、時期的には後期頃と思われる。160～196は甕、197～201は高杯、202～206は鉢である。207・208は製塩土器で、時期的には古墳時代後期頃と思われる。

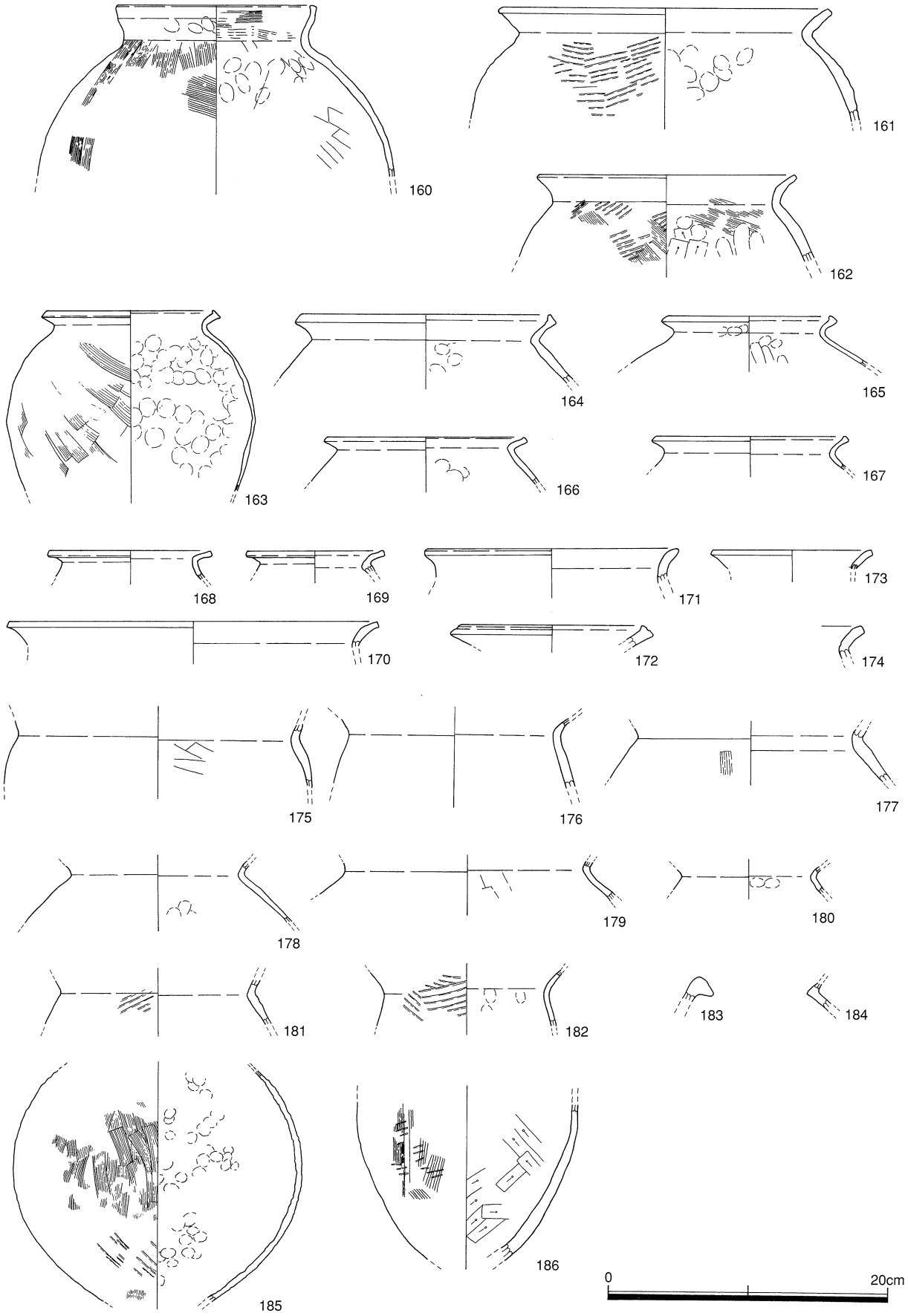
209は瓦器椀、210は土師質土器椀、211は土師質土器杯、212・213は土師質土器小皿である。214は龍泉窯系の青磁碗である。215は白磁の碗と思われるが、小片のため詳細は不明である。時期的には12世紀後半～13世紀前半頃と思われる。216は肥前系の碗、217は陶器の鉢と思われる。218～220は須恵器である。218は壺、219は椀、220は杯蓋である。小片のため詳細は不明である。221は弥生時代の石鏃で石材はサヌカイトである。



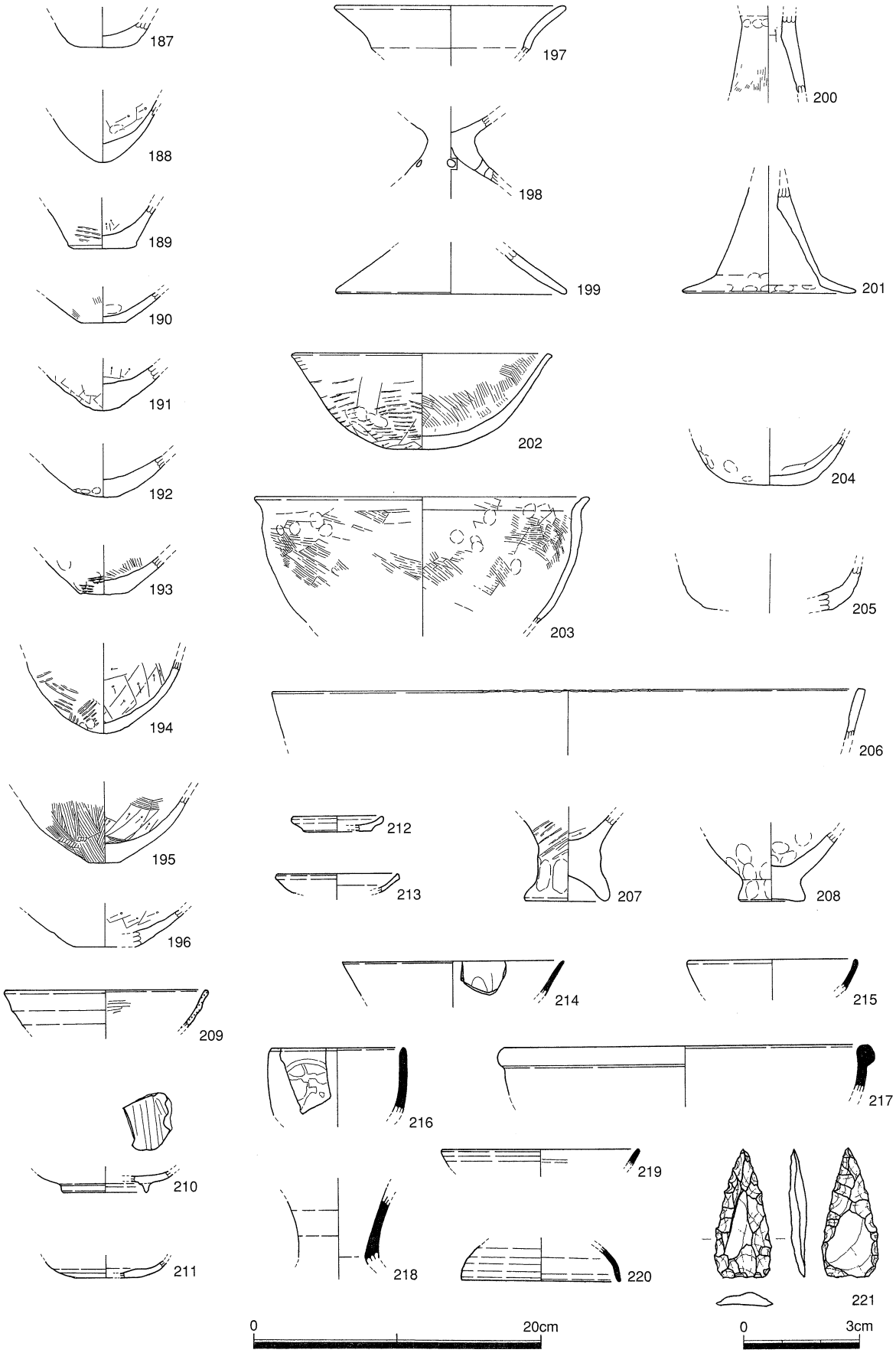
第39図　2区　包含層出土遺物1



第40図　2区　包含層出土遺物2



第41図　2区　包含層出土遺物3



第42図　2区　包含層出土遺物4

縄文時代

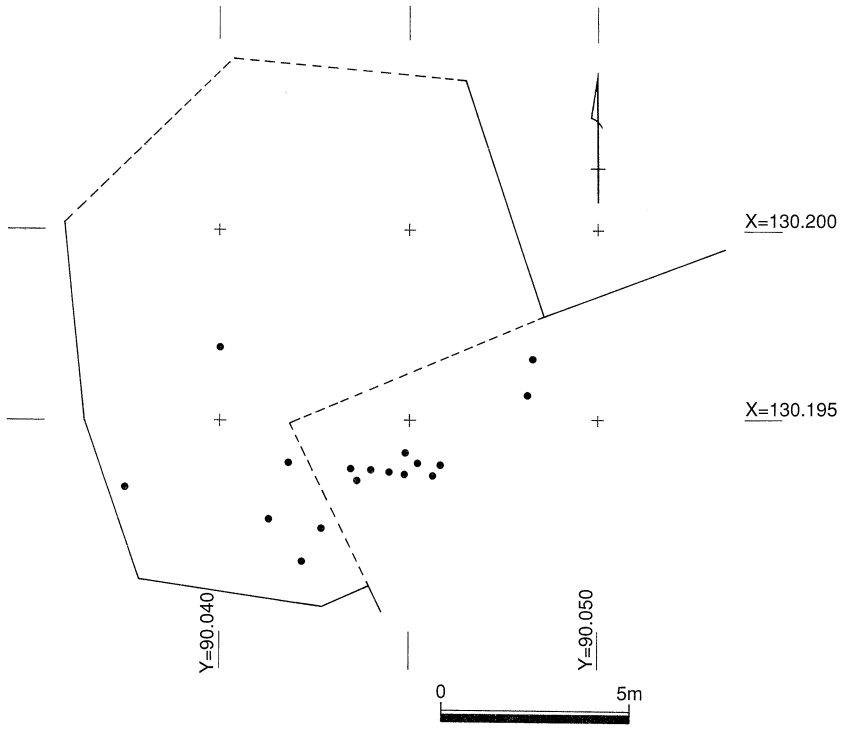
調査区北西部、拡張部分２区において縄文土器片がまとまって出土した。

縄文土器出土状況分布平面図（第43図）

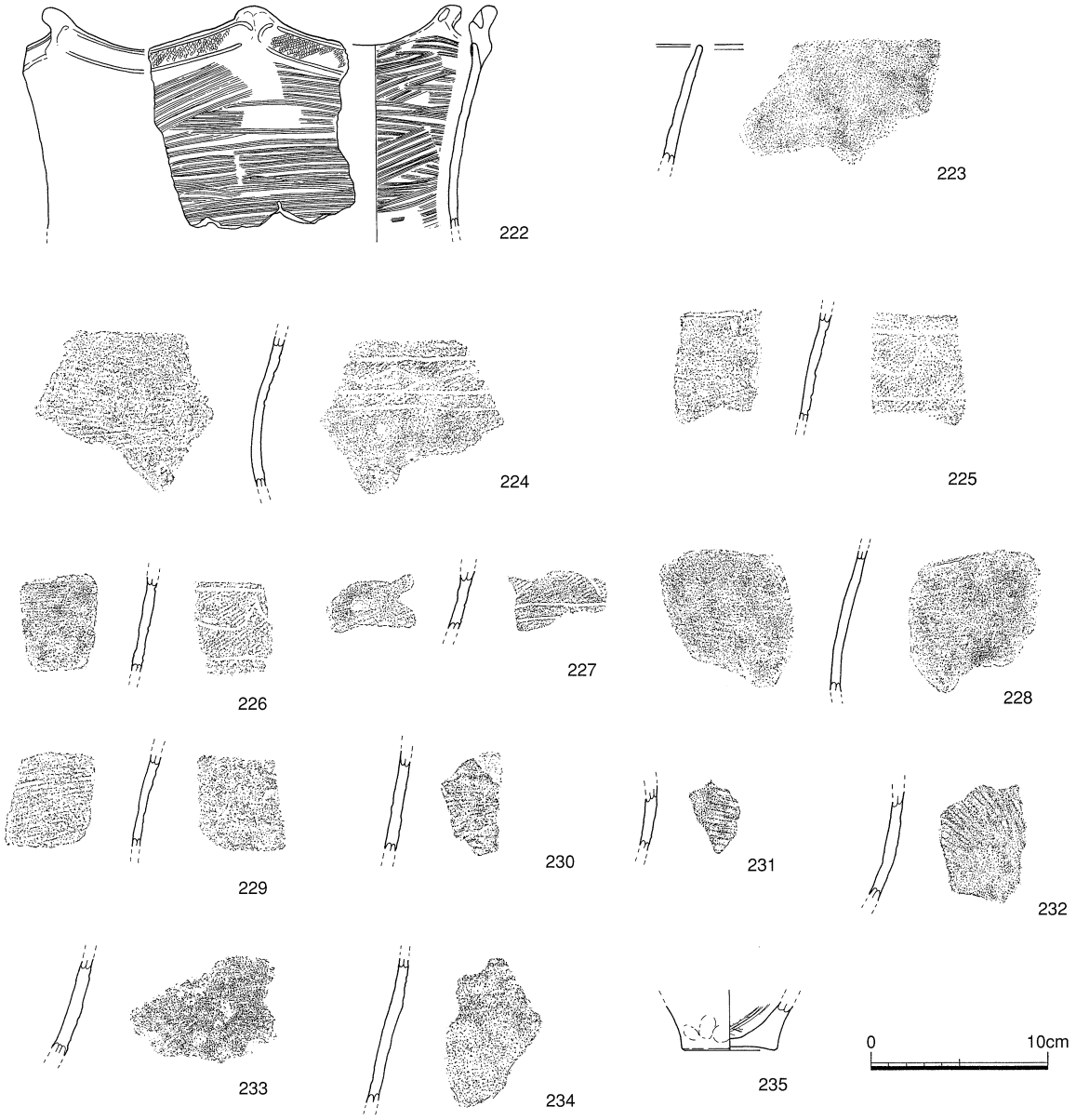
縄文時代の遺構として確認されたものはない。縄文時代の遺物は調査区拡張部、SR3001の下層からの出土であり、若干の弥生土器片も混入していた。

出土遺物（第44図）

縄文土器の出土点数は細片も含めると約500点を数えるが、復元・実測可能なものは少ない。縄文土器はSR3001基底、１区の第５包含層に対応する層位からの出土である。222は波状口縁をもつ深鉢である。口縁外面にはLR縄文・巻貝条痕が施され、沈線で区画される。225・226は外面にLR縄文・巻貝条痕が施され、沈線で区画された間に波状の沈線を施す。224・227も外面にLR縄文で、沈線で区画された間に波状の沈線を施す。223・228～235もほぼ同様である。２区出土の縄文土器は時期的には後期頃のものと思われる。



第43図　縄文土器出土状況分布平面図



第44図　出土縄文土器

（3）まとめ

辺露遺跡では調査の結果、室町・鎌倉～古墳後期～弥生後期・前期末～中期・縄文後期と各期にわたる土器などの遺物が出土し、一部遺構面も確認された。しかしながら、遺構自体は人為的なものは少なく、ほとんどが浅い谷状地形の落ち込み、あるいは自然流路である。出土遺物は、これらの埋没した堆積層（包含層）からの出土が大半を占めるが、層位的な安定に欠けており、複数時期にわたる遺物の出土がみられるため、厳密に出土遺物の帰属層位を特定することは困難である。

遺物出土の拡がりは、ほぼ調査区内に収まるものと考えられる。試掘の結果からは、調査地点以外の対象範囲から明確な遺構あるいは遺物の出土は確認することはできなかったが、遺物の出土状況や地形的条件を考慮すれば、調査地点の北西側に遺跡の存在する可能性があると思われる。

辺露遺跡

第１表　出土遺構一覧表

１区

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（m）	短軸（m）	深度（cm）	備　考
SR1001	B～H-1～6	不整形		30.0	17.5		幅２m。
SX1001	G･H-1	不整形		0.65	0.63		
SR2001	G･H-1･2	不整形		東西 9.0	南北 4.0		
SR2002	F･G-2	溝状		東西 3.6	南北 0.6		
SR2003	F-2	溝状		東西 1.3	南北 0.4		
SR3001	G･H-1～5	不整形	浅いＤ字状	17.5	5.0	17	
SR3002	D～F-3～6	不整形	浅いＤ字状	東西 9.0	南北 8.0	15	
SR3003	B-4	不整形	浅いＤ字状	東西 2.0	南北 0.7	7	
SR4001	調査区全域						

２区

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（m）	短軸（m）	深度（cm）	備　考
SK4001	C-5	楕円形状	逆台形	0.95	0.9	34	
SK4002	C-2	やや不整な楕円形状		1.93	1.6		
SK4003	B-2	円形		0.65	0.6		
SK4004	B-2	長楕円形状		2.0	0.6		
SP4001	A-2	円形		0.32	0.28		

第２表　出土遺物観察表

SR1001（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
1	SR1001	1区	覆土	土師器甕	口縁部1/10以下	13.9			12.9	3.5		口縁～体部上	口縁部やや外反しながら開く。	外面：口縁部ハケ(7条／1.3cm)。体部上タタキ(3条／cm)。内面：ハケ(7条／1.2cm)。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：黄褐 内面：灰白	
2	SR1001	1区	覆土	土師器甕	底部1/6					6.5		体部下	体部内彎。	外面：調整不明。内面：ケズリのちユビオサエ。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：淡黄 内面：灰白	
3	SR1001	1区	覆土	土師器甕	底部1/10以下					4.1		底部	体部外上方へ内彎しながら立ち上がる。底部丸底。	外面：調整不明。内面：ヘラケズリ（幅1.3cm以上）。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	
4	SR1001	1区	覆土	土師器高杯	脚柱部1/5				3.6	4.3		脚柱部	脚柱部直立。杯部は外方に延びる。	外面：柱状部ナデ。内面：杯との接合部ユビオサエ。その他不明。柱状部摩滅のため調整不明。	石英・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	焼成やや不良。
5	SR1001	1区	覆土	土師器高杯	底部1/9			16.0		1.0		脚部	脚部下方へ拡がる。端部は短く外方に屈曲し、丸く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：浅橙 内面：黒褐	
6	SR1001	1区	覆土	土師器鉢	口縁部1/10	18.8				3.3		口縁～体部上	体部緩やかに内彎しながら立ち上がり、口縁端部をやや尖り気味に収める。	外面：タタキ(3条／cm)。内面：ハケ(7条／cm)。	石英・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
7	SR1001	1区	覆土	土師器鉢	底部9/10					3.1		底部	体部外上方へ緩やかに開く。	外面：体下部タタキ（4条／cm）。底部剥離のため調整不明。内面：ハケ(6条／1.5cm)。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	焼成不良。
8	SR1001	1区	覆土	土師器鉢	口縁部1/10	28.0			25.2	8.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し、四角く収める。	外面：ナデ。内面：口縁部ナデ。体部板ナデ(幅1.4cm)。	石英・長石・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：褐灰	外面に黒斑有り。

SX1001（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
9	SX1001	1区 G-1	覆土	土師器甕	底部1/2			3.0		2.7		底部	体部は斜め上方に延びる。	外面：体下部タタキ（3条／cm）。底部板ナデ。内面：ケズリ(幅2.0cm)。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：灰白	焼成不良

SR2001（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
10	SR2001	1区	覆土	弥生土器壺	口縁部5/6	16.1			11.4	5.0		口縁～頸部	頸部は短く直立する。頸部に続く口縁部は大きく外反し、口縁端部はやや上下に拡張する。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰白 内面：淡赤橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
11	SR2001	1区	覆土	弥生土器壺	口縁～頸部 9/10	16.2			11.7	4.2		口縁～頸部	頸部外上方に立ち上がる。口縁部緩やかに外反。端部を僅かに上方につまみ上げる。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タタキ(4条／cm)。ユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部板ナデおよびナデ。ユビオサエ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	焼成やや不良。
12	SR2001	1区 H-1	覆土	弥生土器壺	全体 1/10以下			5.2		5.4		底部	体部は斜め上方に延びる。	外面：体下部ハケ（6条／cm）。タタキ（4条／cm）。底部ナデ。 内面：ケズリ(幅1.2cm)。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰白	
13	SR2001	1区 H-1	覆土	弥生土器壺	底部 1/1			5.6		3.6		底部	体部は斜め上方に延びる。	外面：板ナデ（幅1.4cm）。 内面：体下部板ナデ（幅1.4cm）。 底部ユビオサエ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	第2遺構面北側側溝西から5mと接合。
14	SR2001	1区 G-1・H-2	覆土	弥生土器壺	体部 7/10			3.8		10.4		体下部～底部	僅かに丸底に近い平底。体部は内彎しながら外上方に立ち上がる。	外面：体下部調整不明。一部にハケ（10条／cm）。底部調整不明。 内面：ヘラケズリ（幅1.1cm）のちユビオサエ。底部ヘラケズリのちユビオサエのちハケ（10条／cm）。 内外面とも剥離摩滅著しい。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	外面に黒斑有り。
15	SR2001	1区 G-1	覆土	弥生土器甕	口縁部 1/6	14.4			11.6	2.7		口縁～頸部	口縁部短く外反。口縁端部四角く収め、下端を僅かにつまみ出す。	外面：口縁部ユビオサエ。頸部ナデ。 内面：ハケ（8条／7mm）。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：明褐灰	
16	SR2001	1区	覆土	弥生土器甕	口縁部 1/5	13.6			11.5	3.6		口縁～体部上	口縁部短く外反。口縁端部やや上下に拡張する。	外面：口縁部ナデ。体部調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
17	SR2001	1区	覆土	弥生土器甕	全体 1/10以下			1.2		2.2		底部	やや尖り気味の底部。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。タタキ（3条／cm）。底部ナデ。 内面：ハケ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：黄灰 内面：灰黄	
18	SR2001	1区	覆土	弥生土器甕	体部 1/10以下					6.1		体下部	体部は上方に立ち上がる。	外面：摩滅しているが全体にハケ（7条／cm）があったと思われる。 内面：ケズリのちユビオサエ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰白、にぶい橙 内面：灰白	
19	SR2001	1区 H-1	覆土	弥生土器高杯	口縁部 1/9	22.0				3.8		杯部	屈曲して外反。口縁端部丸みをもって収める。	外面：口縁部ヨコナデのちヘラミガキ（幅4mm／本）。 杯部ナデ。 内面：口縁部ハケ（5条／cm）のちヘラミガキ（幅3.5mm／本）。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	
20	SR2001	1区 G-1・H-2	覆土	弥生土器高杯	杯部 1/8	24.8				5.6		杯部	杯部屈曲してやや外方に延びる。口縁端部方形状に収め、僅かに外下方につまみ出す。	外面：剥離のため調整不明。 内面：剥離のため調整不明。 体部ハケ（9条／cm）。	石英・結晶片岩・赤色斑粒	外面：淡黄橙 内面：灰白	
21	SR2001	1区	覆土	弥生土器高杯	脚柱部 1/4					4.2		脚柱部	杯部外上方へ立ち上がる。脚部外下方に拡がる。透かし孔6ヶ所有り。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：杯部調整不明。脚部ケズリ（幅1cm以上）。	長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	焼成不良。
22	SR2001	1区	覆土	弥生土器高杯	脚裾部 1/6			17.4		2.2		脚部	緩やかに外下方に拡がる。脚端部四角く収め、僅かに上方につまみ出す。	外面：脚部ハケ（11条／cm）のちタタキのちナデ。 内面：ハケ(7条／cm)。	長石・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	
23	SR2001	1区	覆土	弥生土器高杯	脚柱部 1/1				3.2	6.9		脚部	屈曲して外下方に拡がる。脚柱に穿孔を施す。	外面：脚部上ナデのちユビオサエのちハケ(11条／cm)。脚部下タタキ(5条／cm)。穿孔有り。 内面：杯部ユビナデおよびユビオサエ。 底部ハケ単位不明。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
24	SR2001	1区	覆土	弥生土器高杯	口縁部 2/9	19.0				3.0		杯部	口縁部屈曲して外反し、口縁端部を丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：浅黄橙	
25	SR2001	1区	覆土	弥生土器鉢	全体 4/5	19.0				5.3		口縁～体部上	体部、内彎気味に立ち上がり、口縁端部は方形状に収める。	外面：口縁部剥離のため調整不明。 体部タタキ(3条／cm)のちヘラケズリ（幅3mm）。 内面：摩滅の為調整不明。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：褐灰 内面：橙	同一個体を合わせた残存率。
26	SR2001	1区	覆土	弥生土器鉢	口縁部 1/16	18.9	17.7			4.3		口縁～体部上	体部、内彎気味に立ち上がり、口縁部は僅かに外反しながら外上方に開き、口縁端部を丸く収める。	外面：ナデのちユビオサエ。 内面：ナデのちユビオサエ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：浅黄橙	
27	SR2001	1区	覆土	弥生土器鉢	底部 2/3					2.3		底部	体部は斜め上方に延びる。底部丸底。	外面：体下部タタキ（4条／cm）。 内面：ナデ。	長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰黄褐	
28	SR2001	1区	覆土	製塩土器	全体 2/5			2.4		3.6		底部	僅かに突き出した小さな平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：板ナデ。 底部板ナデ。 内面：ハケ(5条／0.7cm）のちユビオサエ。	石英・長石・雲母・砂岩	外面：橙 内面：浅橙	外面に黒斑有り。

SR2002（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
29	SR2002	1区	第2遺構面	弥生土器壺	体部 1/5					6.1		体部	体部内彎。	外面：調整不明。一部ハケ(8条／cm)。 内面：調整不明。一部ハケ(8条／cm)。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	内外面とも剥離著しい。

SR3001（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
30	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	頸部1/6				9.5	6.9		頸部	頸部直立。	外面：ナデ。凹線文4条。内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：灰白 内面：にぶい黄橙	
31	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	頸部1/8以下				13.5	7.4		頸部	頸部緩やかに外反している。	外面：調整不明。内面：調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
32	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/2			7.2		3.0		底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：ナデ。底部ナデ。内面：ナデ。	石英・結晶片岩	外面：橙 内面：灰白	
33	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/5			10.3		5.6		底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：体部ユビオサエ。底部調整不明。内面：調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰白	
34	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/10			7.2		4.0		底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：ナデ。底部調整不明。内面：ユビオサエのちケズリ（幅1.0cm）。	石英・長石	外面：灰黄褐 内面：灰黄褐	
35	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/1			7.0		5.8		体下部～底部	僅かに上げ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：調整不明。ナデ。内面：調整不明。ケズリ（幅1.3cm）。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
36	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/7			8.2		4.6		底部	僅かに上げ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：板ナデ。底部板ナデ。内面：ケズリのちナデ。ユビオサエ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
37	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	全体1/10			8.6		10.1		体下部～底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：体下部ハケ（6条／cm）。底部ナデ。内面：ヘラケズリ（幅1.3cm）。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
38	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/5			11.7		4.0		底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：ナデのちユビオサエ。底部ナデ。内面：ユビオサエのちケズリ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：灰白	古墳・古代。
39	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/5			9.0		3.4		底部	僅かに上げ底。体部は上方に延びる。	外面：体部調整不明。底部ナデおよびユビオサエ。内面：ヘラケズリ（幅1.2cm）のちユビオサエ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：淡赤橙 内面：にぶい橙	
40	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/10以下			9.2		2.8		底部	平底。体部は直線的に立ち上がる。	外面：ユビオサエ。底部ナデ。内面：欠損している。	石英・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：不明	焼成やや不良。
41	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部3/10			9.4		2.9		底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：体部ユビオサエ。底部ナデ。内面：ケズリのちユビオサエ。	石英・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：橙	焼成やや不良。
42	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/10以下			6.3		4.7		体下部～底部	やや丸底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タタキ（3条／cm）。底部調整不明。内面：体部ケズリ（幅1.0cm）。底部ユビオサエ。摩滅のため不明部分多い。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：黄灰 内面：灰白	
43	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/5			5.7		5.2		底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：体部調整不明。底部ナデ。内面：ケズリ（幅1.2cm）。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
44	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部ほぼ1/1			5.9		6.6		底部	僅かに上げ底。体部は外上方に延びる。	外面：体部板ナデ。底部ナデ。内面：ヘラケズリ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：橙	外面に黒斑有り。
45	SR3001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/2					2.4		底部	丸底。体部は外上方に延びる。	外面：調整不明。内面：ハケ（8条／1.5cm）。	石英・長石・雲母	外面：灰白 内面：灰白	
46	SR3001	1区	覆土	弥生土器甕	口縁部1/10以下					1.7		口縁部	口縁部短く外反。口縁端部を僅かにつまみ上げ、断面を方形状に収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	断面実測。
47	SR3001	1区	覆土	弥生土器甕	口縁部1/10以下	14.5				1.1		口縁部	口縁部短く外反。口縁端部を僅かにつまみ上げ、断面を方形状に収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
48	SR3001	1区	覆土	弥生土器鉢	口縁部1/10以下	15.6				3.5		口縁～体部上	体部内彎気味に立ち上がる。口縁部緩やかに外反し、端部を丸く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
49	SR3001	1区	覆土	弥生土器鉢	口縁部1/10	16.3				4.4		口縁～体部	体部外上方へ若干内彎気味に立ち上がる。口縁端部方形状に収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部調整不明。内面：調整不明。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
50	SR3001	1区	覆土	弥生土器鉢	口縁部1/10	22.0				5.4		口縁～体部	体部内彎気味に立ち上がり、口縁部僅かに外反し、端部尖り気味に収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
51	SR3001	1区	覆土	弥生土器鉢	口縁部1/10	21.0	20.4			5.8		口縁～体部上	口縁部緩やかに外反。口縁端部丸く収める。体部上位が僅かに張る。	外面：口縁部ヨコナデのちタタキ。体上部ユビオサエのちタタキ（4条／cm）。内面：口縁部ヨコナデ。体上部ハケ（9条／1.2cm）のちヘラミガキ（幅3mm／本）。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：赤橙 内面：にぶい黄橙	
52	SR3001	1区	覆土	弥生土器鉢	口縁部1/10以下	24.0				3.3		口縁～体部上	体部外上方へ若干内彎気味に立ち上がる。口縁部は短く外反し、やや肥厚して端部丸く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体上部ユビオサエ。内面：調整不明。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	焼成やや不良。
53	SR3001	1区	覆土	弥生土器鉢	体部1/10以下		24.9		24.6	10.4		体部上	体部外上方へ若干内彎気味に立ち上がる。口縁部は緩やかに屈曲し外反する。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タタキ（4条／cm）。内面：口縁部ヨコナデ。体部ハケ（幅5条／cm）。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
54	SR3001	1区	覆土	弥生土器高杯	口縁部1/10以下	23.2				5.0		杯部	杯部屈曲してやや外方に延びる。口縁端部方形状に収める。	外面：口縁部摩滅のため調整不明。杯部調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：浅黄橙	
55	SR3001	1区	覆土	土師器甕	口縁部1/10以下					3.2		口縁部	口縁部屈曲して緩やかに外反する。	外面：ナデ。内面：調整不明。	石英・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	
56	SR3001	1区	覆土	土師器甑	底部1/2			1.0		4.3		底部	底部より外上方に延びる。底部穿孔有り。	外面：ナデ。内面：ハケ(10条／cm)。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：暗灰黄	外面に煤付着。
57	SR3001	1区	覆土	土師質土器杯	口縁部1/10以下	15.3				2.8		口縁部	体部外上方へ若干内彎気味に立ち上がる。口縁端部やや尖り気味に収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰白 内面：にぶい橙	
58	SR3001	1区	覆土	土師質土器杯	口縁部1/10以下	15.7				3.0		口縁部	体部外上方へ若干内彎気味に立ち上がる。口縁端部やや尖り気味に収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：浅黄橙	
59	SR3001	1区	覆土	土師質土器杯	底部2/5			7.4		1.2		底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：調整不明。底部回転ヘラ切りのちナデ。内面：回転ナデ。	長石・赤色斑粒	外面：灰白 内面：浅黄橙	
60	SR3001	1区	覆土	土師質土器杯	底部1/5			7.0		1.4		底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：ナデ。内面：回転ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰白 内面：浅黄橙	中世。
61	SR3001	1区	覆土	土師質土器杯	底部3/10			7.0		2.5		底部	体部外上方へ直線的に開く。体部と底部との境不明瞭。	外面：回転ナデ。底部回転ヘラ切り。内面：回転ナデ。	雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	中世。

SR3003（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
62	SR3003	1区 B-4	覆土	弥生土器甕	口縁部2/5	15.9			13.1	5.6		口縁～体部上	口縁部外反。口縁端部は丸く収める。頸部は肥厚する。	外面：口縁部ヨコナデ。体部調整不明。内面：口縁部ヨコナデ。体部ケズリ(幅1.3cm)。	石英・長石・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	

SR4001（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
63	SR4001	1区	覆土	弥生土器壺	底部1/5			6.2		4.0		体下部～底部	僅かに上げ底。体部は外上方に延びる。	外面：体部調整不明。底部ナデ。内面：体部調整不明。底部ユビオサエ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
64	SR4001	1区	覆土	弥生土器壺	底部3/10			8.1		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部調整不明。底部ナデ。内面：剥離のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：灰白 内面：不明	内面剥離のため厚み測定不可。
65	SR4001 北から10m	1区	覆土	弥生土器高杯	脚柱部1/1				3.1	2.9		杯部	杯部接合部より直線的に外方に延びる。脚部下方に延びる。	外面：杯部ハケ（9条／cm)。内面：杯部不明。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：にぶい黄橙 内面：灰黄褐	
66	SR4001	1区	覆土	弥生土器鉢	全体1/2	10.0	9.7		9.2	7.2		口縁～底部	丸底。上半がやや張った体部を持ち、口縁部に緩やかに屈曲、外反し端部は丸く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。底部ユビオサエのちナデ。内面：口縁部ヨコナデ。体部ハケ（7条／cm)。底部ユビオサエ。	長石・砂岩	外面：橙 内面：淡橙	
67	SR4001	1区	覆土	弥生土器鉢	全体3/10	18.2				7.8		口縁～底部	丸底。体部は丸みをおびて内彎気味に立ち上がる。端部は尖り気味に収める。	外面：体部タタキ（3条／cm)。底部ナデ。内面：調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：橙	
68	SR4001	1区	覆土	弥生土器甕	口縁部1/10以下	10.9			10	3.9		口縁～体部上	口縁部「く」字状に外反。口縁端部方形状に収める。	外面：口縁部タタキ。体部タタキ(4条／cm)のちハケ（5条／cm)。内面：口縁部ヨコナデのちハケ(4条／0.4cm)。体部ハケ(8条／cm)。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
69	SR4001	1区	覆土	弥生土器甕	口縁部1/4	12.8			11.6	3.9		口縁～体部上	口縁部緩やかに外反。口縁端部内彎気味につまみ上げる。	外面：口縁部擬凹線文1条。ヨコナデ。体上部ハケ(11条／1.3cm)。内面：口縁部ヨコナデ。体上部ユビオサエ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	焼成不良。
70	SR4001	1区	覆土	弥生土器甕	頸部1/10				11.2	2.9		頸部	頸部屈曲し、口縁部緩やかに外反する。	外面：タタキ(4条／cm)のちハケ（6条／cm)。内面：ハケ(4条／cm)。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：灰白	焼成やや不良。
71	SR4001	1区	覆土	弥生土器甕	体部1/13		23.4			10.0		体部	やや球形に近い体部をもち、口縁部に向かって内彎しながら立ち上がる。	外面：ハケ(9条／cm)。内面：ユビオサエのちナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	外面に煤付着。
72	SR4001	1区	覆土	弥生土器甕	底部1/1					2.4		底部	丸底。体部は外上方に延びる。	外面：タタキ（4条／cm)。内面：ケズリのちユビオサエおよびナデ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい黄橙	焼成良好。
73	SR4001	1区	覆土	弥生土器甕	底部1/10			2.8		3.3		底部	僅かに丸底。体部は外上方に延びる。	外面：板ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰 内面：黒褐	焼成良好。
74	SR4001	1区	覆土	土師質土器杯	全体9/10	14.7		9.6		3.0		口縁～底部	体部外上方へ直線的に立ち上がり、口縁端部を丸く収める。	外面：回転ナデ。底部静止糸切り。内面：回転ナデ。	雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：浅黄橙	焼成やや不良。内面に黒斑有り。中世。

1区　第1包含層（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
75		1区 D-3	第1包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/10 以下	23.9			22.5	4.0		口縁～体部上	口縁部「く」字状に外反。口縁端部を四角く収める。	外面：口縁部剥離のため調整不明。体上部ナデ。 内面：剥離のため調整不明。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	

1区　第2包含層（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
76		1区	第2包含層	弥生土器 壺	口縁部 1/1 頸部 3/4	15.1			10.5	4.5		口縁～体部上	口縁部大きく外反。口縁端部内傾して上下に拡張する。	外面：口縁部凹線2条。頸部板ナデのちユビオサエ。 体上部ハケ（7条／0.7cm）。 内面：ナデ。剥離部分が多い。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 灰白 内面：灰白	
77		1区	第2包含層	弥生土器 二重口縁壺	口縁部 1/8	18.0				4.3		口縁部	口縁部屈曲して外反し、下方に拡張し、直立する。口縁端部を四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	焼成不良。
78		1区 H-1	第2包含層	弥生土器 壺	口縁部 7/10	21.0			12.1	5.5		口縁部	頸部は、僅かに直立する。頸部に続く口縁部は緩やかに外反し、口縁端部はやや上下に拡張する。	外面：口縁部ヨコナデ。凹線2条。頸部ヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ケズリ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
79		1区 H-2	第2包含層	弥生土器 壺	頸部 1/3				14.5	13.1		頸部～体部	頸部直立。頸部から体部へ緩やかに拡がる。	外面：板ナデ 内面：板ナデ。ユビオサエ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：浅黄	接合痕有り。
80		1区	第2包含層	弥生土器 壺	体部 1/10 以下					15.0		体部下	体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ。 内面：ケズリ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：灰黄	
81		1区 H-1	第2包含層	弥生土器 壺	底部 4/5			7.5		12.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体下部板ナデ。底部ナデ。 内面：ケズリ(幅2.2cm)。底部ユビオサエ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄	
82		1区 F-5	第2包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/10	10.9			9.6	2.0		口縁～頸部	口縁部短く外反。口縁端部内傾して上方に拡張。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
83		1区 H-4	第2包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/12	14.0			12.7	1.3		口縁～頸部	口縁部短く外反。口縁端部を上方につまみ上げ、四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
84		1区 F-5	第2包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/10 以下	14.7			13.0	1.5		口縁部	口縁部短く外反。口縁端部はやや上下に拡張。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
85		1区 F-5	第2包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/8	15.4			14.3	1.8		口縁～頸部	口縁部短く外反。口縁端部を僅かにつまみ上げ、四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
86		1区	第2包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/10 以下	14.2			12.4	4.1		口縁～体部上	口縁部短く外反。口縁端部方形状に収め、上端を僅かにつまみ出す。	外面：口縁部ヨコナデ。体部調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
87		1区 H-2	第2包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/18	24.0				2.3		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部丸く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：浅黄橙	
88		1区	第2包含層	弥生土器 甕	体部 1/5				12.7	2.6		体上部	体部、上方へ緩やかに内彎しながら立ち上がる。	外面：体上部ハケ（8条／1.1cm）。タタキ（3条／cm）。 内面：調整不明。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：淡橙 内面：浅黄橙	焼成不良。接合痕有り。
89		1区	第2包含層	弥生土器 甕	頸部 1/10				22.0	7.4		体部	口縁部外反。体部あまり張り出さない。	外面：体上部タタキ（3条／1.1cm）のちハケ（12条／1.7cm）。 内面：ケズリ（幅1.8cm）。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：灰白	
90		1区	第2包含層	弥生土器 甕	全体 1/5			5.8		10.1		体下部～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体下部ミガキ（幅3mm／本）。底部ナデ。 内面：ヘラケズリ（幅1.5cm）。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・角閃石	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄褐	古墳・古代。
91		1区	第2包含層	弥生土器 高杯	杯部 1/3	20.1				6.6		杯部	杯部接合部より直線的に斜め外方に延び、屈曲して緩やかに外反し、口縁端部を四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデのちヘラミガキ（幅3mm／本）。杯部ヨコナデのちハケ（8条／cm）。 内面：口縁部ヨコナデのちヘラミガキ（幅3mm／本）。杯部ヨコハケ左上がりのハケ（6条／cm）。杯部下位タテハケ（8条／cm）。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
92		1区 F-5	第2包含層	弥生土器 高杯	脚柱部 4/5				2.8	4.3		脚柱部	杯部外上方へ開く。脚部外下方に拡がる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
93		1区 F-5	第2包含層	弥生土器 高杯	脚柱部 1/1				3.5	2.9		脚柱部	脚部外下方に拡がる。	外面：調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：淡橙 内面：にぶい橙	
94		1区 F-5	第2包含層	弥生土器 高杯	脚柱部 4/5				3.8	3.7		脚柱部	杯部外上方へ開く。脚部外下方に拡がる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
95		1区 F-5	第2包含層	弥生土器 高杯	脚柱部 1/2				3.3	3.1		脚柱部	杯部外上方へ開く。脚部外下方に拡がる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
96		1区	第2包含層	弥生土器 高杯	脚柱部 1/1				3.6	4.7		脚柱部	脚部僅かに屈曲して外下方に拡がる。	外面：ヨコナデ。 内面：杯部調整不明。脚部ケズリ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
97		1区	第2包含層	弥生土器高杯	脚部1/5			15.8		3.4		脚部	緩やかに外下方に拡がる。脚端部四角く収め、僅かに上下に拡張する。	外面：脚部ハケ(12条／cm)。タタキ(5条／cm)。端部ヨコナデ。内面：ナデ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白内面：灰白	焼成不良。剥離のため調整がわかりにくい。
98		1区H-2	第2包含層	弥生土器鉢	口縁部1/8	15.1				3.0		口縁～体部	体部内彎気味に立ち上がり、口縁端部は方形状に収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：淡橙内面：淡橙	
99		1区	第2包含層	弥生土器鉢	底部1/1			2.1		2.8		体下部～底部	小さな平底。体部は外上方に延びる。	外面：体下部タタキ(4条／cm)のちナデ。底部板ナデのちナデ。内面：板ナデのちナデ。ヨコ方向のナデ。底部ユビオサエ。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：灰白内面：灰白	全体に表面が剥離している。
100		1区H-2	第2包含層	弥生土器鉢	底部9/10					3.4		体下部～底部	丸底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体下部タタキ(4条／cm)。底部ナデ。内面：調整不明。	長石・赤色斑粒	外面：灰白内面：橙	
101		1区	第2包含層	弥生土器甑	底部1/1					5.8		体部～底部	底部より外上方にのび、中位よりやや屈折して内彎気味に立ち上がる。底部穿孔有り。	外面：体部摩滅しており調整不明。体下部タタキ(3条／cm)のちハケ(10条／cm)。内面：ハケ(10条／cm)のちユビオサエ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白内面：灰白	底部に煤付着。
102		1区	第2包含層	弥生土器甕	体部1/10					8.4		体部	体部上方へ直線的に立ち上がる。	外面：タタキ(3条／cm)。一部ユビオサエ。内面：板ナデ。ユビナデのちユビオサエ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：淡赤橙内面：にぶい橙	外面に黒斑有り。製塩土器。
103		1区	第2包含層	瓦器椀	体部1/10以下					3.0		体部	体部外上方へ内彎しながら開く。	外面：回転ナデのちユビオサエ。内面：不明、ヘラミガキ(幅2mm／本)。	石英・雲母	外面：黒内面：黒	焼成やや不良。中世。
104		1区	第2包含層	土師器椀	高台1/4			7.6		1.7		高台	貼り付け高台で「ハ」の字に開き、断面逆三角形に収める。	外面：回転ナデ。内面：回転ナデ。	長石・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	古墳・古代。
105		1区	第2包含層	土師質土器杯	底部1/5			8.0		1.6		底部	体部外上方へ延びる。体部と底部の境やや不明瞭。	外面：ナデ。底部回転ヘラ切り。内面：ナデ。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙内面：橙	
106		1区	第2包含層	土錘	完形						長さ7.3cm 幅1.2cm 重さ11.6g	全部		外面：ナデ、ユビオサエ。	雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙	

1区　第3包含層（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
107		1区	第3包含層	弥生土器壺	底部4/5			6.6		8.6		体下部～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部ハケ(5条／1.2cm)。ユビオサエ。底部ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙内面：灰黄	
108		1区H-2	第3包含層	弥生土器甕	口縁部1/8	11.6			10.0	2.5		口縁～頸部	口縁部「く」の字に外反し、口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデのちユビオサエ。頸部タタキ(3条／cm)。内面：口縁部ナデ。頸部ケズリ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰白内面：灰白	
109		1区H-2	第3包含層	弥生土器甕	底部1/1			3.3		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タタキ(3条／cm)。底部ナデ。内面：体部ハケ(5条／cm)。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白内面：にぶい橙	外面に黒斑有り。
110		1区H-2	第3包含層	弥生土器高杯	脚部1/10			13.0		2.0		脚部	脚部外方向に拡がり、端部は上下に拡張し、四角く収める。円形穿孔を施す。	外面：脚部ハケ(7条／0.5cm)。脚端部ナデ。内面：ハケ(7条／1.4cm)。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白内面：灰白	
111		1区H-2	第3包含層	弥生土器鉢	頸部1/6		10.6		8.6	4.4		体部	体部丸く内彎している。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ハケ(7条／cm)。調整不明。	雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白内面：橙	焼成不良。
112		1区	第3包含層	土師質土器釜	不明					3.9		脚部		外面：ユビナデおよびユビオサエ。内面：体部ナデ。	雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白内面：にぶい黄橙	中世。

1区　第4包含層（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
113		1区H·G-5	第4包含層	弥生土器壺	底部2/3			6.5		4.2		底部	僅かに上げ底。体部は外上方に延びる。	外面：体下部調整不明。底部板ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明黄褐内面：灰	
114		1区G-2	第4包含層	弥生土器壺	底部1/5			7.8		4.3		底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：不明内面：不明	
115		1区I-4	第4包含層	弥生土器壺	底部1/3			10.3		6.1		底部	僅かに上げ底。底部短く直立し、体部は外上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。底部調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石·砂岩·赤色斑粒	外面：橙内面：にぶい黄橙	
116		1区E-4	第4包含層	弥生土器甕	口縁部1/10以下	17.5			15.0	2.2		口縁部	口縁部外反し、端部は四角く収める。	外面：ナデ。内面：ハケ(5条／cm)。	石英・長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
117		1区	第4包含層	弥生土器甕	口縁部1/10以下	26.5				3.0		口縁部	口縁部屈曲して外反し、端部を四角く収める。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・雲母	外面：にぶい橙内面：灰黄褐	
118		1区E-4	第4包含層	弥生土器甕	底部1/1			1.5		2.3		底部	小さな平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体下部ハケ(10条／1.3cm)のちユビオサエ。底部ナデ。内面：ケズリ(幅1.4cm)。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白内面：灰黄	焼成不良。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
119		1区 C-4	第4包含層	弥生土器 甕	底部 2/5			2.4		3.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体下部ハケ(7条／cm)。 底部ハケ(4条／cm)。 内面：体下部ハケ(5条／0.5cm)。 底部ユビオサエ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	
120		1区 D-3･4	第4包含層	弥生土器 高杯	口縁部 1/8	23.3				5.1		杯部	体部外上方に立ち上がる。口縁部屈曲して外反し、端部やや方形状に収める。	外面：口縁部ナデのちミガキ(幅2㎜／本)。 体部調整不明。 内面：調整不明。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
121		1区 D-3･4	第4包含層	弥生土器 鉢	底部 1/5					3.5		体下部～底部	丸底。体部は外上方に延びる。	外面：ハケ(7条／cm)。 底部摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰白 内面：浅黄橙	
122		1区	第4包含層	土師質土器 杯	全体 1/5	13.1		9.0		3.4		口縁～底部	体部外上方へ直線的に立ち上がり、口縁端部を丸く収める。	外面：回転ナデ。 底部静止糸切り。 内面：回転ナデ。	雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	焼成不良。 中世。

SK4001（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
123	SK4001	1区 I-4	覆土	弥生土器 壺	口縁部 1/10 以下	15.8				1.8		口縁部	口縁外反し、下端を僅かにつまみ出す。	外面：口縁端部に刻目有り。 摩滅のため調整不明。 内面：摩滅が激しく調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：灰白	
124	SK4001	1区 I-4	覆土	弥生土器 壺	体部 1/10 以下					5.0		体部	体部外下方へ大きく拡がる。	外面：櫛描直線文1条につき3本のち櫛描波状文。 内面：ユビオサエ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄 内面：灰黄	
125	SK4001	1区 I-4	覆土	弥生土器 壺	口縁部 1/2	22.2				8.3	鍔径27.0	口縁～頸部	頸部は外上方に立ち上がり、口縁端部を四角く収める。口縁内側に突帯がまわる。	外面：口縁部刻目。頸部ミガキ(幅2㎜／本)。沈線。 内面：調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白 一部に橙	西部瀬戸内系。
126	SK4001	1区 I-4	覆土	弥生土器 甕	頸部 1/10 以下				17.8	5.0		頸部～体部	体部内彎しながら立ち上がる。口縁部外反する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエおよびナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	

2区　包含層（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
127		2区	包含層	弥生土器 壺	口縁部 1/5	12.0				3.3		口縁部	口縁部緩やかに外反し、口縁端部丸く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。 頸部ナデのち板ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄橙	
128		2区	包含層	弥生土器 壺	口縁部 1/10 以下	14.6				6.3		口縁～頸部	口縁、頸部直立し、端部を丸く収める。	外面：口縁部刻目。頸部櫛描直線文（7条／1.2cm)。櫛描波状文単位不明。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：褐 内面：にぶい黄橙	
129		2区	包含層	弥生土器 壺	頸部 1/5				11.7	5.2		頸部～体部上	頸部から体部へ外下方へ拡がる。	外面：頸部凹線7条。 体上部刻目。 ユビオサエのちハケ（7条／cm)。 内面：ケズリ(幅1.3cm)。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：にぶい黄橙	
130		2区	包含層	弥生土器 壺	体下部 1/7			10.4		4.6		底部	体部は外上方に延びる。	外面：ナデのちユビオサエ。 内面：ケズリのちユビオサエ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：褐灰	
131		2区	包含層	弥生土器 甕	全体 1/10 以下	16.7'			15.8	2.7		口縁～体部	口縁部短く外反。口縁端部を丸く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。 体部ハケ(6条／cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリおよびヨコナデ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
132		2区	包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/14	20.1				2.0		口縁部	口縁部短く外反。口縁端部丸く収め、下端を僅かにつまみ出す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
133		2区	包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/10 以下	25.8			22.6	3.0		口縁部	口縁部屈曲して緩やかに外反し、口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部刻目およびナデ。 頸部ユビオサエ。 体上部条線(単位不明)ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
134		2区	包含層	弥生土器 甕	全体 1/10 以下		15.6			6.1		体部	体部外上方へ直線的に立ち上がり、口縁部に緩やかに外反する。	外面：頸部櫛描直線文。 体部櫛描波状文。 内面：ユビオサエのち板ナデ。	石英・長石・雲母	外面：灰褐 内面：にぶい黄褐	
135		2区	包含層	弥生土器 甕	頸部 1/11				21.2	7.0		頸部～体部	体部緩やかに内彎しながら立ち上がり、口縁部で若干外反する。	外面：頸部ヨコナデ。 体部ハケ(7条／cm)。 内面：頸部ヨコナデ。 体部ユビオサエのち板ナデ。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
136		2区	包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/10	18.4			19.4	3.0		口縁部	頸部より口縁部へ直立し、口縁端部は外へ拡張する。	外面：口縁部ヨコナデ。 頸部ハケ(7条／9㎜)。 内面：口縁部ヨコナデ。 頸部ケズリ（幅13㎜以上)。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	焼成不良。
137		2区	包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/10 以下	21.6			22.8	4.4		口縁部	口縁、頸部直立し、端部を短く折り返し、四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部条線、ハケ（5条／1.1cm)。 内面：口縁部ナデ。頸部ユビオサエ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：灰白	
138		2区	包含層	弥生土器 甕	口縁部 1/10 以下	24.8	24.1		23.5	9.4		口縁～体部上	逆L字形の口縁をもち、体上部は直立する。	外面：口縁部ヨコナデのち刻目。 体部板ナデ。ヘラミガキ（幅3㎜／本)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ユビオサエおよびナデ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
139		2区	包含層	弥生土器甕	体部1/10以下					4.9		体部下	体部は外上方に延びる。	外面：調整不明。 内面：ユビオサエ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄 内面：暗灰黄	
140		2区	包含層	弥生土器甕	底部1/4			7.2		3.8		底部	平底。体部は上方に延びる。	外面：体下部ハケ（6条／cm）のちユビオサエ。底部板ナデ。 内面：ユビオサエ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：褐灰	
141		2区	包含層	弥生土器甕	底部1/1			6.3		3.5		底部	底部は平底。体部は外上方に延びる。	外面：ユビオサエのちヘラミガキ。 内面：ヘラケズリ。	石英・結晶片岩・赤色斑粒	外面：浅黄 内面：暗灰黄	
142		2区	包含層	土師器二重口縁壺	口縁～頸部1/2	24.0			11.9	9.3		口縁～頸部	頸部直立。口縁部屈曲して、大きく外反。口縁端部方形状に収める。	外面：口縁部円形のスタンプ紋。頸部ハケ（9条／1.4cm）。 内面：ナデのちケズリ（幅1.3cm）。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：橙	
143		2区	包含層	土師器壺	口縁～頸部1/6	25.6			13.2	8.2		口縁～頸部	頸部は外上方に立ち上がる。口縁部は大きく外反し、端部は上方に鋭くつまみ上げる。	外面：口縁部ナデ。頸部ナデ。 内面：口縁部ナデ。頸部ナデ。頸部下ケズリ。	石英・結晶片岩	外面：橙 内面：橙	
144		2区	包含層	弥生土器壺	口縁部1/4	17.6				4.6		口縁部	頸部から口縁部にかけて緩やかに外反し、口縁端部を角張って収める。	外面：口縁部ナデ。頸部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部摩滅のため調整不明。頸部板ナデ。ユビオサエ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：にぶい黄橙	
145		2区	包含層	弥生土器壺	口縁部1/8	19.4				1.6		口縁部	口縁部大きく外反し、口縁端部上方につまみ上げる。	外面：ヨコナデのちユビオサエ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：浅黄橙	焼成不良。
146		2区	包含層	弥生土器壺	口縁部1/10以下	18.7				1.3		口縁部	口縁端部上下に拡張。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
147		2区	包含層	弥生土器壺	頸部1/5				10.7	6.6		頸部	頸部直立。体部外下方へ拡がる。	外面：頸部ヘラ描文。体上部ハケ（6条／0.7cm）。 内面：ケズリ（幅1.7cm）。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明褐灰	焼成不良。
148		2区	包含層	弥生土器壺	頸部3/10				12.5	3.9		頸部	頸部僅かに内傾して立ち上がる。体部外下方へ拡がる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。 ユビオサエ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	西壁から10cm。 深さ40cm。
149		2区	包含層	弥生土器壺	全体1/10以下				10.4	12.7		頸部	頸部から体部へ外下方へ拡がる。	外面：調整不明。 内面：調整不明。 しぼり痕。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
150		2区	包含層	弥生土器壺	全体1/10以下				21.7	4.0		頸部	頸部短く直立し、口縁部へ外反する。	外面：ヨコナデ。 凹線文3条。 内面：調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄橙	
151		2区	包含層	弥生土器壺	体部1/5					6.5		体部上	体部内彎しながら立ち上がる。	外面：ハケ（4条／cm）。 内面：ユビオサエのち板ナデ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：黒褐	
152		2区	包含層	弥生土器壺	体部2/5					9.2		体部	体部外上方に開く。	外面：ハケ（6条／cm）。 内面：ユビオサエのちケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：灰褐 内面：にぶい褐	外面に煤付着。
153		2区	包含層	弥生土器壺	底部1/3			6.6		4.6		底部	僅かに突き出した平底。体部外上方へ拡がる。	外面：ユビオサエ。 内面：ケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・角閃石	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
154		2区	包含層	弥生土器壺	底部3/10			6.2		2.6		底部	僅かに突き出した平底。体部外上方へ拡がる。	外面：ユビオサエおよびナデ。底部ナデ。 内面：ケズリ（幅2.1cm）。底部ユビオサエ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
155		2区	包含層	弥生土器壺	体下部1/6					4.6		体下部	体部は外上方へ延びる。	外面：ミガキ（幅3mm／本）。 内面：板ナデ。	石英・雲母・結晶片岩	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
156		2区	包含層	弥生土器壺	底部1/1			3.8		1.9		底部	平底。体部外上方へ拡がる。	外面：タタキ（4条／cm）。底部ナデ。 内面：板ナデ。	長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：褐灰	
157		2区	包含層	弥生土器壺	底部1/5			7.0		7.1		体下部～底部	平底。体部外上方へ拡がる。	外面：体下部ユビオサエ。摩滅しており調整不明。底部調整不明。 内面：ケズリおよびユビオサエ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：灰白	
158		2区	包含層	弥生土器壺	底部1/4			9.2		6.7		体下部～底部	平底。底部短く直立し、体部は外上方に延びる。	外面：体下部ナデのちユビオサエ。 底部ナデ。 内面：調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：明褐灰	
159		2区 C-2	包含層	弥生土器壺	口縁部1/4	7.5	6.6		5.2	5.6		口縁～体部	口縁部緩やかに上方に拡がる。端部尖り気味に収める。球形の体部。	外面：口縁部ナデのちハケ（5条／cm）。 体部ユビオサエ。 内面：ナデのちユビオサエ。しぼり痕有り。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
160		2区	包含層	弥生土器甕	口縁～頸部1/5	13.7			13.1	12.2		口縁～体部	体部球形に近い形で、内彎しながら立ち上がる。口縁部は外反し、端部で僅かに内傾し方形状に収め、内側に僅かにつまみ出す。	外面：口縁部ヨコナデのちユビオサエ。体部ハケ（7条／cm）。 内面：口縁部ハケ（6条／cm）。体部ユビオサエのちケズリ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
161		2区	包含層	弥生土器甕	口縁～体部1/10以下	23.1			20.8	8.0		口縁～体部上	体部内彎気味に立ち上がる。口縁部は外反し、端部を方形状に収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タタキ（3条／cm）。 内面：口縁部調整不明。体部ユビオサエ。	雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
162		2区	包含層	弥生土器甕	頸部1/7	18.1			16.1	5.9		口縁～体部	体部、口縁部に向かって緩やかに内彎しながら立ち上がる。口縁部外反し、端部を丸く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。ナデ。体部タタキ（3条／cm）のちハケ（11条／cm）。 内面：口縁部調整不明。体部ハケ（11条／cm）のちユビナデおよびユビオサエ。ヘラケズリ（幅1.3cm）のちユビナデ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
163		2区	包含層	弥生土器甕	体部1/5	11.8	17.6		10.8	12.8		口縁～体部	体部内彎しながら立ち上がる。口縁部は短く外反し、端部は上下に拡張。	外面：ナデのちハケ。内面：ユビオサエ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
164		2区	包含層	弥生土器甕	頸部1/8	17.6			16.2	4.8		口縁～体部上	口縁部短く外反し、口縁端部を上方につまみ上げる。	外面：口縁部ヨコナデ。体部調整不明。内面：口縁部摩滅のため調整不明。体部ユビオサエおよびヨコナデ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	内面に黒斑有り。
165		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/10	11.6			10.8	3.6		口縁～体部上	口縁部短く外反し、端部をつまみ上げる。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ヨコナデのちユビオサエ。体部上調整不明。内面：口縁部ヨコナデ。頸・体部ユビナデおよびユビオサエ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：灰	内面に黒斑有り。
166		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/8	14.0			12.6	3.3		口縁～体部上	口縁部短く外反し、端部を方形状に収め、上端を僅かにつまみ出す。	外面：ナデ。内面：ナデ。体部ナデのちユビオサエ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
167		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/6	13.4			12.2	2.3		口縁～頸部	口縁部屈曲して外反し、口縁端部で僅かに上方につまみ上げる。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：明褐 内面：明褐	焼成不良。
168		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/10	11.4			9.6	1.9		口縁～体部上	口縁部短く外反し、端部僅かに上下に拡張。	外面：剥離のため調整不明。内面：口縁部ヨコナデ。剥離のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	焼成やや不良。
169		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/10以下	9.6			7.8	1.6		口縁～頸部	口縁部屈曲して外反し、口縁端部で僅かに上方につまみ上げる。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	焼成不良。
170		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/16	26.0			23.4	1.9		口縁部	口縁部緩やかに外反し、端部を方形状に収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：褐灰	
171		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/13	17.8				2.5		口縁部	口縁部緩やかに外反し、端部を丸く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
172		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/8	12.9				1.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部を方形状に収める。1条の擬凹線を施す。	外面：回転ナデ。内面：回転ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：灰白	
173		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/6	11.3			9.1	1.3		口縁部	口縁部短く外反し、口縁端部を四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・結晶片岩	外面：褐灰 内面：灰黄褐	
174		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/10以下					2.3		口縁部	口縁部短く外反し、端部を方形状に収める。	外面：剥離が激しく調整不明。内面：ヨコナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	断面実測。
175		2区	包含層	弥生土器甕	頸部1/15				19.8	4.5		頸部	体部緩やかに内彎しながら立ち上がる。口縁部外反。	外面：ナデ。内面：ナデ。ケズリ。	石英・長石・雲母	外面：赤褐 内面：灰白	
176		2区	包含層	弥生土器甕	頸部1/8				15.0	4.9		頸部	体部緩やかに内彎しながら立ち上がる。口縁部外反。	外面：ナデ。内面：ナデ。調整不明。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：淡赤橙	
177		2区	包含層	弥生土器甕	頸部1/10以下				15.9	3.8		頸部～体部	頸部肥厚している。	外面：頸部ヨコナデ。体部ハケ（6条／0.8cm）。内面：頸部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：にぶい黄橙	焼成やや不良。
178		2区	包含層	弥生土器甕	頸部1/10以下				12.2	4.3		頸部～体部	体部内彎気味に立ち上がる。口縁部は外反する。	外面：摩滅のため調整不明。内面：頸部ナデ。体部ナデおよびユビオサエ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	内面に黒斑有り。
179		2区	包含層	弥生土器甕	体部1/10以下				17.3	2.7		頸部	体部外下方へ拡がる。	外面：調整不明。内面：ユビオサエのち板ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：黒 内面：にぶい黄橙	古墳・古代。
180		2区	包含層	弥生土器甕	頸部1/10				9.5	1.9		頸部	頸部から口縁部にかけて外反。	外面：ナデ。内面：ナデ。ユビオサエ。	石英・長石・雲母・結晶片岩	外面：にぶい橙 内面：赤	
181		2区	包含層	弥生土器甕	頸部1/7				13.7	3.1		頸部	口縁部緩やかに外反し、体部外下方へ拡がる。	外面：頸部タタキ（3条／cm）。内面：頸部ナデ。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：灰白	
182		2区	包含層	弥生土器甕	頸部1/5				11.7	4.0		頸部～体部	口縁部緩やかに外反し、体部少し下方へ拡がる。	外面：頸部ヨコナデのちタタキ（3条／cm）。体部ナデのちタタキ（3条／cm）。内面：頸部ヨコナデのち板ナデ。ユビオサエのちナデ。	雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：明黄褐	
183		2区	包含層	弥生土器甕	口縁部1/10以下					1.9		口縁部	口縁端部外側につまみ出す。	外面：口縁部摩滅のため調整不明。頸部ハケ（6条／cm）。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：灰白	焼成やや不良。断面実測。
184		2区	包含層	弥生土器甕	頸部1/10以下					2.0		頸部	口縁部「く」の字状に外反する。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄橙	外面に黒斑有り。断面実測。
185		2区	包含層	弥生土器甕	体部1/4		20.5			16.4		体部	球形に近い体部。体部中位に最大径。	外面：体上部ハケ（9条／0.9cm）。体下部タタキ（4条／cm）。内面：ユビオサエのちナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：浅黄 内面：にぶい黄橙	
186		2区	包含層	弥生土器甕	全体1/10以下					11.1		体部	体部緩やかに内彎しながら立ち上がる。	外面：体下部タタキ（3条／cm）のちハケ（6条／cm）。底部ナデ。内面：ヘラケズリ（幅1.2cm）。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：灰	
187		2区	包含層	弥生土器甕	底部1/3					1.7		底部	体部は外上方に延びる。	外面：ナデ。内面：調整不明。	石英・長石・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：灰白	
188		2区	包含層	弥生土器甕	底部9/10					4.3		底部	底部尖り気味の丸底。体部外上方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ケズリ（幅1.3cm）のちユビオサエ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：灰褐	焼成不良。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
189		2区	包含層	弥生土器甕	底部1/10以下			4.8		3.0		底部	平底。体部は外上方に延びる。	外面：体部タタキ（4条／cm）。底部ナデ。内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
190		2区	包含層	弥生土器甕	底部1/5			3.2		2.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体下部ハケ（5条／0.6cm）。ほとんど摩滅している。内面：体下部ナデ。底部ユビオサエ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい橙	
191		2区	包含層	弥生土器甕	底部7/10					3.2		底部	底部尖り気味の丸底。体部外上方に拡がる。	外面：板ナデ。内面：ケズリ。ユビオサエ。	石英・長石・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：淡黄	
192		2区	包含層	弥生土器甕	底部1/1			2.3		2.9		底部	小さな平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体下部ナデ。ユビオサエ。底部ナデ。内面：調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰白 内面：橙	
193		2区	包含層	弥生土器甕	底部1/1			3.4		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体下部タタキ（3条／cm）のちナデおよびユビオサエ。底部ナデ。内面：ハケ（6条／1.3cm）。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	
194		2区	包含層	弥生土器甕	底部9/10					5.2		底部	丸底。体部外上方へ内彎気味に立ち上がる。	外面：タタキ（4条／cm）のちナデ。ユビオサエ。内面：ケズリ(幅2.2cm)。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：明褐灰 内面：にぶい黄橙	焼成やや不良。
195		2区	包含層	弥生土器甕	底部1/1			2.2		4.5		底部	小さな平底。体部外上方へ拡がる。	外面：ハケ(7条／cm)。内面：ケズリ(幅1.5cm)のちハケ（6条／cm）。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：明褐灰	
196		2区	包含層	弥生土器甕	底部1/10以下					2.5		体下部	体部は斜め上方へ延びる。	外面：ナデ。内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄褐	
197		2区	包含層	弥生土器高杯	口縁部1/10以下	15.8				3.3		杯部	口縁部は屈曲して、外反しながら立ち上がる。口縁端部を丸く収める。	外面：調整不明。内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰白	
198		2区	包含層	弥生土器高杯	脚柱部1/2				3.3	4.8		脚部	杯部外上方へ立ち上がる。脚部外下方に拡がる。円形穿孔5ヶ所有り。	外面：ナデ。内面：ナデ。しぼり痕有り。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
199		2区	包含層	弥生土器高杯	脚裾部1/7			15.9		3.0		脚部	外下方に拡がる。端部やや丸く収める。	外面：調整不明。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：橙	
200		2区	包含層	弥生土器高杯	脚柱部1/4				3.6	5.3		脚部	接合部より下方へあまり開かず拡がる。	外面：ユビオサエ。ハケ（6条／cm）。内面：ナデ。しぼり痕有り。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	
201		2区	包含層	弥生土器高杯	脚部1/2			12.0		7.3		脚部	脚部外下方に拡がる。端部に屈曲し丸く収める。	外面：ユビオサエ。ユビナデのちナデ。内面：ユビナデ。ユビオサエのちナデ。上部にしぼり痕有り。	長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	表面の摩滅が激しい。
202		2区	包含層	弥生土器鉢	口縁部1/10以下 底部1/1	17.5				6.7		口縁～底部	丸底。体部内彎気味に立ち上がる。口縁端部方形状に収める。	外面：体部タタキ（3条／cm)のち板ナデ(幅1.3cm／本)。ユビオサエ。内面：ハケ(7条／cm)。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	
203		2区	包含層	弥生土器鉢	全体1/5	23.0			22.0	8.7		口縁～体部上	体部緩やかに内彎気味に立ち上がる。口縁部は僅かに外反し、端部をやや四角く収める。	外面：ハケ(7条／1.1cm)。一部ハケのちユビオサエ。内面：ハケ(7条／1.1cm)。一部ハケのちユビオサエ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：淡赤橙 内面：淡赤橙	内外面とも摩滅している部分が多い。
204		2区	包含層	弥生土器鉢	全体2/5			5.5		3.4		体下部～底部	平底。体部上方へ内彎気味に立ち上がる。	外面：体下部ユビオサエのちナデ。底部ナデ。内面：板ナデ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：橙	内外面とも表面が摩滅している。
205		2区	包含層	弥生土器鉢	体下部1/5			8.6		3.1		体下部	体部は外上方に延びる。	外面：剥離のため調整不明。内面：剥離のため調整不明。	石英・結晶片岩・赤色斑粒	外面：黄灰 内面：にぶい橙	焼成やや不良。
206		2区	包含層	弥生土器鉢	口縁部1/18	40.8				3.5		口縁部	口縁部は外上方に立ち上がり、口縁端部を方形状に収める。	外面：口縁部刻目。体部剥離が激しく調整不明。内面：剥離が激しく調整不明。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	焼成不良。縄文土器。
207		2区	包含層	製塩土器	底部1/1			5.7		5.9		底部	上げ底（突底）で、端部は丸く収める。体部外上方に拡がる。	外面：体部タタキ（3条／cm）のちユビオサエ。底部ナデ。内面：体部ケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤橙 内面：褐灰	古墳・古代。
208		2区	包含層	製塩土器	底部1/1			4.6		4.8		体下部～底部	僅かに突き出した平底。体部外上方へ拡がる。	外面：ユビオサエ。底部ナデ。内面：ユビオサエ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	古墳・古代。
209		2区	包含層	瓦器　椀	口縁部1/10以下	14.0				2.6		口縁～体部上	体部外上方に僅かに内彎しながら開き、口縁端部をやや尖り気味に収める。	外面：回転ナデ。内面：ヘラミガキ。	石英・雲母	外面：黒 内面：黒	焼成不良。中世。
210		2区	包含層	土師質土器椀	底部1/6			5.9		1.4	高台高0.7	底部	貼り付け高台で若干「ハ」の字に開き、断面逆三角形状に収める。	外面：ナデ。内面：ナデのちヘラミガキ（幅3mm／本)。	長石・結晶片岩	外面：黄 内面：淡黄	焼成やや不良。中世。
211		2区	包含層	土師質土器杯	底部1/4			4.3		1.1		体下部～底部	体部外上方に開く。	外面：ナデ。内面：ナデ。	長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	焼成やや不良。中世。
212		2区	包含層	土師質土器小皿	全体1/10	6.2		4.6		1.0		口縁～底部	体部外上方へ若干内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸く収める。	外面：回転ナデ。底部回転ヘラ切り。内面：回転ナデ。	石英・赤色斑粒	外面：淡赤橙 内面：橙	焼成良好。中世。
213		2区	包含層	土師質土器小皿	全体1/10以下	8.3				1.3		口縁～体部	体部外上方へ若干内彎しながら立ち上がり、口縁端部を角張って収める。	外面：回転ナデ。内面：回転ナデ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	焼成良好。中世。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
214		2区	包含層	青磁碗	口縁部1/10以下	15.2				2.4		口縁～体部	口縁部若干外反し、端部をやや尖り気味に収める。	外面：ロクロナデのち施釉。 内面：ロクロナデのち施釉。 ヘラ状工具による片彫りの施文がみられる。	緻密	釉：あかるい緑みのグレイ 胎：灰白	龍泉窯系。
215		2区	包含層	白磁碗	口縁部1/10以下	11.6				2.1		口縁～体部	体部外上方へ若干内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸く収める。	外面：ロクロナデのち施釉。 内面：ロクロナデのち施釉。	緻密	釉：にぶい黄みのオレンジ 胎：灰白	焼成良好。中世。
216		2区	包含層	磁器碗	口縁部1/10以下	9.0				4.5		口縁～体部	体部はほぼ直立に立ち上がり、口縁端部は丸く収める。	染付。 外面：ロクロナデのち施釉。 内面：ロクロナデのち施釉。	緻密	釉：グレイみの黄緑 胎：褐灰	肥前系。近世。
217		2区	包含層	陶器鉢	口縁部1/10以下	25.0				3.2		口縁部	体部外上方へ内彎しながら立ち上がる。口縁端部を外側に張り出し、方形に収める。	外面：口縁部回転ナデ。体部回転ナデのち施釉。 内面：口縁部回転ナデ。体部回転ナデのち施釉。	雲母	外面：灰白 内面：灰白	接合痕有り。古墳・古代。
218		2区	包含層	須恵器壺	頸部1/4				5.5	5.3		頸部	体部から屈曲し、外上方へ立ち上がる。	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	石英・雲母	外面：灰 内面：灰	古墳・古代。
219		2区	包含層	須恵器椀	口縁部1/10以下	13.6				1.2		口縁部	体部外上方へほぼ直線的に開き、口縁端部丸く収める。	外面：回転ナデ。 内面：口縁部回転ナデ。体部回転ナデのちヘラミガキ。	石英・長石・雲母	外面：暗灰 内面：暗灰、灰白	古墳・古代。
220		2区	包含層	須恵器杯蓋	口縁部1/10以下	11.0				2.3		口縁～体部	全体に丸みを帯びた器形で、緩やかなカーブで口縁部に至る。口縁端部はやや尖り気味に収める。	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	石英・雲母・黒色斑粒	外面：灰 内面：灰	古墳・古代。

包含層（石器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	その他の法量(cm)	残存率	部位	備考
221			包含層	サヌカイト	石鏃	3.3	1.4	0.4	1.6		1/1		完形。断面形は扁平な三角形状を呈する。平基三角。

縄文土器

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
222		2区	第5包含層	縄文土器深鉢	口縁部1/3	26.9				12.7		口縁～体部	体部から口縁部に向かって、僅かに外反しながらほぼ直線的に立ち上がる。波状口縁山6ヶ所。山の内面登頂部に刺突文を施す。	外面：巻貝条痕→沈線→充填縄文(LR)→沈線引き直し。 内面：巻貝条痕。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：褐灰	焼成良。内外面に黒斑有り。
223		2区	第5包含層	縄文土器浅鉢	口縁部破片						縦6.9 横11.5 厚さ0.5	体部	体部から口縁部に向かって、ほぼ直線的に立ち上がる。口縁端部を方形状に収める。	外面：巻貝条痕。 内面：巻貝条痕。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：褐灰	焼成良。拓本有り。
224		2区	第5包含層	縄文土器深鉢	破片						縦8.6 横10.5 厚さ0.5	体部		外面：巻貝条痕→沈線→充填縄文(LR)→沈線引き直し。 内面：巻貝条痕。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：褐灰	焼成良。拓本有り。
225		2区	第5包含層	縄文土器深鉢	破片						縦6.3 横5.1 厚さ0.5	体部		外面：沈線→充填縄文(LR)→沈線引き直し。 内面：巻貝条痕。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：褐灰	焼成良。拓本有り。
226		2区	第5包含層	縄文土器深鉢	破片						縦5.2 横4.2 厚さ0.5	体部		外面：沈線→充填縄文(LR)→沈線引き直し。 内面：巻貝条痕。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：褐灰	焼成良。拓本有り。
227		2区	第5包含層	縄文土器深鉢	破片						縦3.5 横5.3 厚さ0.6	体部		外面：巻貝条痕→沈線→充填縄文(LR)→沈線引き直し。 内面：巻貝条痕。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：黒褐	焼成良。拓本有り。
228		2区	第5包含層	縄文土器深鉢	破片						縦8.0 横7.5 厚さ0.6	体部		外面：巻貝条痕→縄文(LR)。 内面：巻貝条痕。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：灰黄褐	焼成良。拓本有り。
229		2区	第5包含層	縄文土器深鉢	破片						縦5.4 横5.0 厚さ0.5	体部		外面：巻貝条痕。 内面：巻貝条痕。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：褐灰	焼成良。拓本有り。
230		2区	第5包含層	縄文土器鉢	破片						縦5.5 横3.1 厚さ0.6	体部		外面：巻貝条痕。 内面：巻貝条痕。	石英・長石・結晶片岩	外面：にぶい黄褐 内面：灰黄褐	焼成不良。付着物有り。拓本有り。
231		2区	第5包含層	縄文土器鉢	破片						縦4.2 横2.9 厚さ0.6	体部		外面：巻貝条痕。 内面：巻貝条痕。	石英・長石・結晶片岩	外面：褐灰 内面：黒褐	焼成不良。拓本有り。
232		2区	第5包含層	縄文土器鉢	破片						縦6.8 横5.0 厚さ0.6	体部		外面：2枚貝条痕。 内面：ケズリ。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：褐灰	焼成不良。拓本有り。
233		2区	第5包含層	縄文土器鉢	破片						縦6.0 横8.3 厚さ0.7	体部		外面：巻貝条痕。 内面：巻貝条痕。	石英・長石・結晶片岩・赤色斑粒	外面：灰黄 内面：褐灰	焼成不良。拓本有り。
234		2区	第5包含層	縄文土器深鉢	破片						縦8.5 横5.6 厚さ0.6	体部		外面：体上部貝殻条痕。 体下部ナデ。 内面：ユビオサエ。	石英・雲母・結晶片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	焼成不良。拓本有り。
235		2区	第5包含層	縄文土器鉢	底部1/4			5.0		2.7		底部	僅かに上げ底。体部外上方に延びる。	外面：ユビオサエ。 内面：2枚貝条痕。ユビオサエ。	石英・長石・結晶片岩	外面：明赤褐 内面：褐灰	焼成不良。

徳島県埋蔵文化財センター調査報告書 第62集

四国横断自動車道建設に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告
（本文編　第２分冊）

発行日　平成17年９月30日

編　集　財団法人 徳島県埋蔵文化財センター
〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字平山86番２
TEL（088）672-4545

発　行　徳　島　県　教　育　委　員　会
財団法人 徳島県埋蔵文化財センター
日　本　道　路　公　団

印　刷　株式会社 教育出版センター